

元総社蒼海遺跡群（150）

前橋都市計画事業元総社蒼海土地区画整理事業に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書

2024.12

前橋市教育委員会

元総社蒼海遺跡群（150）

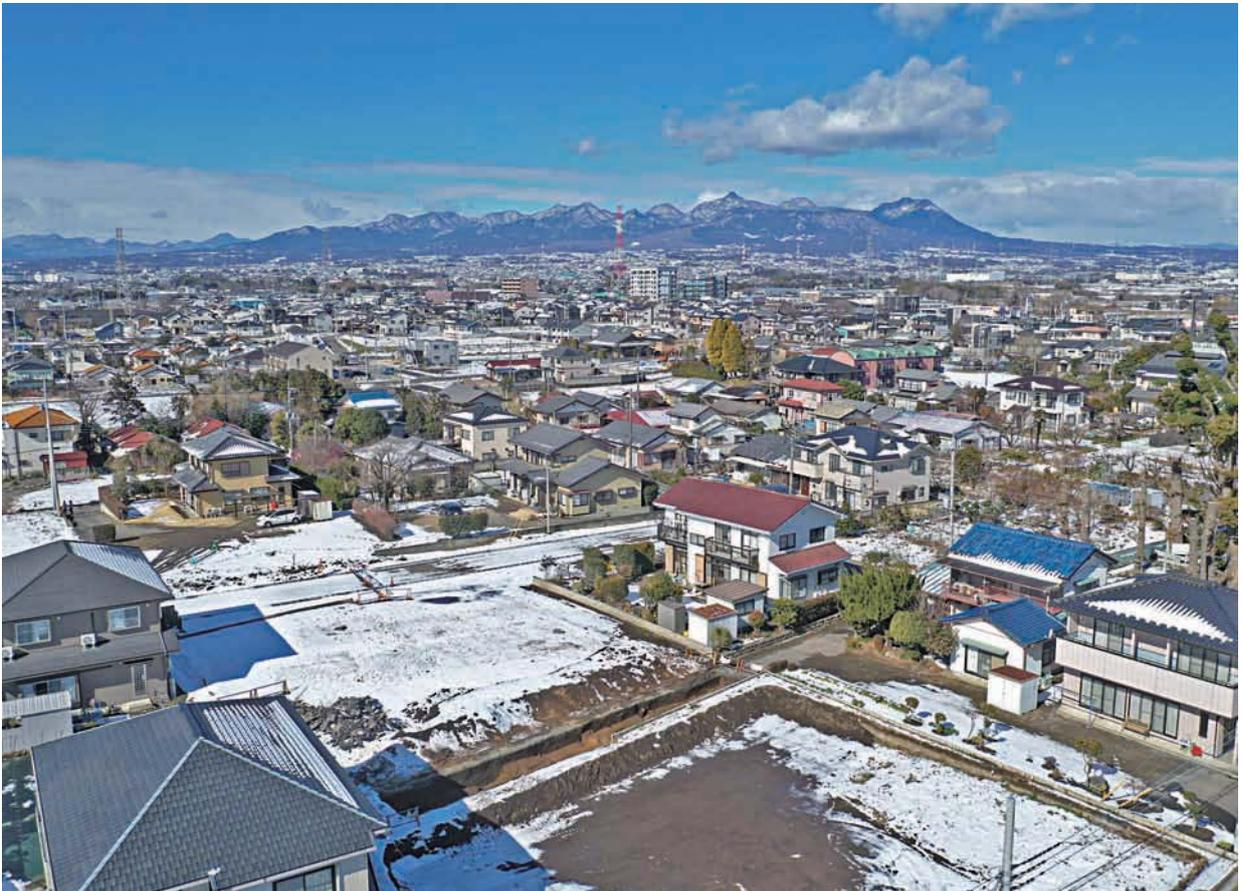
前橋都市計画事業元総社蒼海土地地区画整理事業に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書

2024.12

前橋市教育委員会



1 4区調査区全景（上が北）



2 4区調査区遠景（榛名山を望む）



1 6区調査区全景（上が東）



2 6区W-1号溝跡全景（上が東）

はじめに

前橋市は、関東平野の北西部に位置し、上毛三山の赤城山を背にして利根川と広瀬川が市街地を貫流する、四季折々の風情に溢れる県都です。市域は豊かな自然環境に恵まれ、はるか昔から人々が生活を営んできました。そんな先人の息吹を感じられる生活のあとが、市内のいたる所に遺跡や史跡として多く存在しています。

古代において前橋台地には、広大な穀倉地帯を控え、前橋天神山古墳などの初期古墳をはじめたくさんの首長墓が連綿と築かれ、上毛野国の中心地として栄えました。また、続く律令時代になってからは総社・元総社地区に山王廃寺、国分僧寺、国分尼寺、国府など上野国の中枢をなす施設が次々に建てられました。

中世になると、戦国武将の長尾氏、上杉氏、武田氏、北条氏が鎬をけずった地として知られ、近世においては、譜代大名の酒井氏、松平氏が居城した厩橋城が築かれました。

やがて近代になると、生糸の一大生産地であり、横浜港から前橋シルクの名前で遠く海外に輸出され日本の発展の一翼を担いました。

今回、報告書を上梓する元総社蒼海遺跡群（150）は、上野国府の推定地内に位置しています。今回の発掘調査では国庁に直接関連する遺構を見つけることは出来ませんでした。古墳時代～平安時代の集落跡をはじめ、蒼海城や小見廃寺に関連する遺構等を検出しました。

残念ながら、現状のままでの保存が無理なため、記録保存という形になりましたが、今後、地域の歴史・前橋の歴史を解明する上で、貴重な資料を得ることができました。

最後になりましたが、この調査事業を円滑に進められたのは、関係機関や各方面のご配慮や、地元の皆様のご協力や声援の結果といえます。また、極暑、極寒の中、直接調査に携わってくださった担当者・作業員のみなさんに厚くお礼申し上げます。

本報告書が斯学の発展に少しでも寄与できれば幸いに存じます。

令和6年12月

前橋市教育委員会

教育長 吉川 真由美

例 言

- 1 本報告書は、前橋都市計画事業元総社蒼海土地地区画整理事業に伴う元総社蒼海遺跡群（150）発掘調査報告書である。
- 2 調査主体は、前橋市教育委員会である。
- 3 発掘調査の要項は次のとおりである。

遺跡名称	元総社蒼海遺跡群（150）（遺跡コード：5A284）
調査場所	群馬県前橋市元総社町ほか
発掘調査期間	令和5年6月1日～令和6年2月14日
整理・報告書作成期間	令和6年3月1日～令和6年12月27日
発掘担当者	齋藤 颯・村越 純子（埋蔵文化財係）
整理担当者	前田和昭・齋藤 颯・村越 純子（埋蔵文化財係）
- 4 本書の原稿執筆・編集は前田・齋藤・村越が行った。
- 5 発掘調査・整理事業にかかわった方々は次のとおりである。

青木あつ子、阿久澤陽子、新井真典、石井均、伊藤良、櫻井一男、代田綾子、都木英之、高澤京子、高橋友美、羽田郁子、平林しのぶ
- 6 発掘調査時の遺構平面測量はアコン測量設計株式会社に委託した。
- 7 出土遺物の注記・接合・遺物観察・遺物実測・トレース・遺物写真撮影については技研コンサル株式会社に委託した。
- 8 発掘調査で出土した遺物および図面・写真は、前橋市教育委員会文化財保護課で保管されている。

凡 例

1. 挿図中に使用した北は、座標北である。
2. 挿図に国土交通省国土地理院発行の1：200,000地形図（宇都宮、長野）、1：25,000地形図（前橋）、1：6,000前橋市現形図を使用した。
3. 遺構及び遺構施設の略称は、次のとおりである。

H…古墳時代～平安時代の竪穴建物跡 A…道路状遺構 W…溝跡 I…井戸跡 O…落ち込み
D…土坑 P…ピット・柱穴・貯蔵穴
4. 遺構・遺物の実測図の縮尺は、原則的に次のとおりである。その他、各図スケールを参照されたい。

遺構 全体図…1/200 竪穴建物跡・溝跡・土坑・ピット…1/60 竈・炉断面図…1/30
遺物 土器…1/3・1/4 石製品…1/1 鉄製品…1/3 古銭…1/1
5. 本文および表中の計測値については（ ）現存値を表す。
6. セクション注記と遺物観察表の色調について新版標準土色帳（小山・竹原1967）を基準とした。
7. 遺構・遺物実測図におけるトーン表現は以下のとおりである。

遺構 焼土…  粘土…  遺物 須恵器断面（還元焰）…  施釉… 

上記以外のトーン表現については、各図に表す。
8. 主な火山降下物等の略称と年代は次のとおりである。

As-B（浅間B軽石：1108年）Hr-FP（榛名ニッ岳渋川テフラ：6世紀中葉）
Hr-FA（榛名ニッ岳渋川テフラ：5世紀末～6世紀初頭）As-C（浅間C軽石：3世紀末）

目 次

卷頭図版 1	
卷頭図版 2	
はじめに	
例言・凡例	
I 調査に至る経緯	1
II 遺跡の位置と環境	1
III 調査の方針と経過	7
IV 基本層序	9
V 遺構と遺物	13
VI 発掘調査の成果と課題	97
写真図版	
抄録	
奥付	

挿図目次

Fig.1 前橋の地形	1	D-22～24号土坑、W-9・11号溝跡(1)	59
Fig.2 元総社蒼海遺跡群位置図	3	Fig.29 4区H-16・17・21・22号堅穴建物跡、	
Fig.3 周辺遺跡図	4	D-22～24号土坑、W-9・11号溝跡(2)	60
Fig.4 周辺調査地点とグリッド設定図	4	Fig.30 4区H-18～21号堅穴建物跡、W-11号溝跡、	
Fig.5 基本層序	9	D-24号土坑	61
Fig.6 1～3区調査区全体図	10	Fig.31 4区H-18～20号堅穴建物跡	62
Fig.7 4区調査区全体図	11	Fig.32 4区W-1号溝跡(1)	63
Fig.8 5・6区調査区全体図	12	Fig.33 4区W-1号溝跡(2)	64
Fig.9 1区H-1・2号堅穴建物跡	40	Fig.34 4区W-1号溝跡(3)	65
Fig.10 1区H-3・4号堅穴建物跡	41	Fig.35 4区A-1号道路状遺構、W-2号溝跡	66
Fig.11 1区H-5号堅穴建物跡、W-1・2・3号溝跡、O-1号 落ち込み、D-6・7号土坑、P-2号ピット	42	Fig.36 4区A-1号道路状遺構、W-3・4号溝跡、 P-18号ピット	67
Fig.12 W-3～5号溝跡、O-1号落ち込み	43	Fig.37 4区W-7・8・10号溝跡、I-1・3号井戸跡	68
Fig.13 1区土坑	44	Fig.38 4区I-4号井戸跡、土坑(1)	69
Fig.14 1区ピット、2区W-1号溝跡、D-1号土坑、 2区ピット(1)	45	Fig.39 4区土坑(2)	70
Fig.15 2区ピット(2)	46	Fig.40 4区ピット(1)	71
Fig.16 2区ピット(3)	47	Fig.41 4区ピット(2)、5区ピット(1)	72
Fig.17 3区1号堅穴建物跡、P-1号ピット、 4区H-1・2号堅穴建物跡、D-8号土坑	48	Fig.42 5区ピット(2)	73
Fig.18 4区H-4号堅穴建物跡	49	Fig.43 5区ピット(3)	74
Fig.19 4区H-5号堅穴建物跡	50	Fig.44 5区ピット(4)	75
Fig.20 4区H-6号堅穴建物跡(1)	51	Fig.45 6区J-1、H-1・2号堅穴建物跡、 D-5号土坑(1)	76
Fig.21 4区H-6号堅穴建物跡(2)、P-19号ピット	52	Fig.46 6区J-1、H-1・2号堅穴建物跡、 D-5号土坑(2)、H-3号堅穴建物跡、 W-1号溝跡(1)	77
Fig.22 4区H-7・8号堅穴建物跡	53	Fig.47 6区H-3号堅穴建物跡、W-1号溝跡(2)、W-2号溝跡、 I-1号井戸跡、O-1号落ち込み	78
Fig.23 4区H-9・14・15号堅穴建物跡(1)	54	Fig.48 6区土坑、ピット	79
Fig.24 4区H-9・14・15号堅穴建物跡(2)	55	Fig.49 1区H-1・2・3号堅穴建物跡、W-3号溝跡出土遺物	80
Fig.25 4区H-10・12号堅穴建物跡、W-5号溝跡、 I-2号井戸跡(1)	56	Fig.50 1区W-5号溝跡、D-5・11号土坑、遺構外、2区遺構外 出土遺物	81
Fig.26 4区H-10・12号堅穴建物跡、W-5号溝跡、 I-2号井戸跡(2)	57		
Fig.27 4区H-11・13号堅穴建物跡、D-14号土坑	58		
Fig.28 4区H-16・17・21・22号堅穴建物跡、			

Fig.51	3区H-1号竪穴建物跡、遺構外、4区H-1・4号竪穴建物跡出土遺物	82	Fig.60	4区遺構外、5区ピット、遺構外、6区H-1号竪穴建物跡、W-1号溝跡出土遺物(1)	91
Fig.52	4区H-6・7号竪穴建物跡出土遺物	83	Fig.61	6区W-1号溝跡出土遺物(2)	92
Fig.53	4区H-7~9号竪穴建物跡出土遺物	84	Fig.62	6区W-1号溝跡出土遺物(3)	93
Fig.54	4区H-9・10号竪穴建物跡出土遺物	85	Fig.63	6区W-1号溝跡出土遺物(4)	94
Fig.55	4区H-11~13号竪穴建物跡出土遺物	86	Fig.64	6区W-1号溝跡(5)、I-1号井戸跡、D-6号土坑、遺構外出土遺物	95
Fig.56	4区H-13~16・19号竪穴建物跡出土遺物	87	Fig.65	6区遺構外出土遺物	96
Fig.57	4区H-19~21号竪穴建物跡出土遺物	88	Fig.66	4区A-1号道路状遺構と周辺の官衙関連倉庫群	98
Fig.58	4区W-1~5号溝跡出土遺物	89	Fig.67	小見庵寺周辺の状況	100
Fig.59	4区I-3号井戸跡、D-14号土坑、遺構外出土遺物	90			

表目次

Tab.1	周辺遺跡一覧表	5	Tab.3	元総社蒼海遺跡群出土遺物観察表	30
Tab.2	土坑・ピット計測表	26			

写真図版目次

P L.1	1	1区H-1号竪穴建物跡全景(西から)	2	4区H-19号竪穴建物跡遺物出土状況(北から)	
	2	1区H-1号竪穴建物跡竈全景(西から)	3	4区H-20号竪穴建物跡全景(上が東)	
	3	1区H-1号竪穴建物跡竈遺物出土状況(西から)	4	4区H-20号竪穴建物跡P1遺物出土状況(東から)	
	4	1区H-2号竪穴建物跡全景(西から)	5	4区H-21号竪穴建物跡全景(東から)	
	5	1区H-3号竪穴建物跡全景(西から)	6	4区H-22号竪穴建物跡全景(東から)	
	6	1区H-4号竪穴建物跡全景(西から)	7	4区A-1号道路状遺構検出状況(東から)	
	7	1区H-5号竪穴建物跡土層堆積状態(南西から)	P L.8	1	4区A-1号道路状遺構全景(東から)
P L.2	1	1区W-1号溝跡全景(西から)	2	4区A-1号道路状遺構全景(東側調査区)(西から)	
	2	1区W-2号溝跡全景(南から)	3	4区A-1号道路状遺構土層堆積状況(南西から)	
	3	1区W-3号溝跡全景(北から)	4	4区W-1号溝跡全景(上が西)	
	4	1区W-4号溝跡全景(北から)	P L.9	1	4区W-1号溝跡遺物出土状況(西から)
	5	1区O-1号落ち込み(東から)	2	4区W-1号溝跡土層堆積状況(南から)	
P L.3	1	1区調査区全景(東から)	3	4区W-2号溝跡全景(東から)	
	2	2区調査区全景(南から)	4	4区W-3号溝跡検出状況(南東から)	
	3	3区調査区全景(西から)	5	4区W-3号溝跡全景(南東から)	
	4	3区H-1号竪穴建物跡(西から)	P L.10	1	4区W-4号溝跡全景(東から)
	5	4区H-1号竪穴建物跡(東から)	2	4区W-7号溝跡全景(北から)	
P L.4	1	4区H-2号竪穴建物跡全景(東から)	3	4区W-8号溝跡全景(西から)	
	2	4区H-4号竪穴建物跡全景(西から)	4	4区W-5号溝跡全景(西から)	
	3	4区H-5号竪穴建物跡全景(南西から)	5	4区W-9号溝跡全景(南西から)	
	4	4区H-6号竪穴建物跡全景(西から)	P L.11	1	4区W-10号溝跡全景(北から)
	5	4区H-6号竪穴建物跡竈全景(西から)	2	4区W-11号溝跡全景(南から)	
	6	4区H-6号竪穴建物跡竈出土状況(北から)	3	4区I-1号井戸跡全景(北から)	
	7	4区H-7号竪穴建物跡全景(南西から)	4	4区I-2号井戸跡全景(東から)	
	8	4区H-7号竪穴建物跡P5遺物出土状況(南西から)	5	4区I-3号井戸跡全景(東から)	
P L.5	1	4区H-7号竪穴建物跡遺物出土状況(南西から)	6	4区I-3号井戸跡土層堆積状況(南から)	
	2	4区H-7号竪穴建物跡炭化物出土状況(北東から)	7	4区礎石出土状況(南西から)	
	3	4区H-8号竪穴建物跡全景(南西から)	P L.12	1	5区調査区全景(北から)
	4	4区H-9号竪穴建物跡全景(西から)	2	6区J-1号竪穴建物跡全景(西から)	
	5	4区H-10号竪穴建物跡全景(西から)	3	6区H-1号竪穴建物跡全景(上が西)	
	6	4区H-11号竪穴建物跡全景(西から)	4	6区H-2号竪穴建物跡全景(上が西)	
	7	4区H-12号竪穴建物跡全景(上が北)	5	6区W-1号溝跡土層堆積状況(東から)	
	8	4区H-13号竪穴建物跡全景(西から)	6	6区W-2号溝跡全景(西から)	
P L.6	1	4区H-13号竪穴建物跡床面被熱箇所検出状況(西から)	P L.13	1~4区出土遺物	
	2	4区H-14号竪穴建物跡全景(西から)	P L.14	4区出土遺物	
	3	4区H-14号竪穴建物跡竈全景(西から)	P L.15	4区出土遺物	
	4	4区H-15号竪穴建物跡全景(西から)	P L.16	4区出土遺物	
	5	4区H-16号竪穴建物跡全景(西から)	P L.17	4区出土遺物	
	6	4区H-16号竪穴建物跡遺物出土状況(南西から)	P L.18	4~6区出土遺物	
	7	4区H-17号竪穴建物跡全景(北西から)	P L.19	6区出土遺物	
	8	4区H-18号竪穴建物跡全景(上が東)	P L.20	6区出土遺物	
P L.7	1	4区H-19号竪穴建物跡全景(上が東)			

I 調査に至る経緯

本発掘調査は、前橋都市計画事業元総社蒼海土地区画整理事業に伴い実施され、調査実施年度で25年目にあたる。本調査地は、周辺で埋蔵文化財調査が長年にわたって行われていることから、遺跡地であることが確認されている。

令和5年4月20日付けで、前橋市長山本 龍より前橋都市計画事業元総社蒼海土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査の依頼が前橋市教育委員会に提出された。前橋市教育委員会では実施について協議を行い、これを受諾し、令和5年4月28日付けで、調査依頼者である前橋市長山本 龍に対し前橋市教育委員会による発掘調査を実施する旨の回答を行った。これを受け令和5年度の元総社蒼海遺跡群の発掘調査は6月1日から開始するに至った。

なお、遺跡名称「元総社蒼海遺跡群(150)」(遺跡コード:5A284)の「元総社蒼海遺跡群」は、区画整理事業名を採用し、数字の「(150)」は過年度に発掘調査を実施した遺跡と区別するために付したものである。

II 遺跡の位置と環境

1 遺跡の位置

元総社蒼海遺跡群(150)は、前橋市街地から利根川を隔て西へ約3.6kmの地点、前橋市元総社町地内に所在する。遺跡地の西側には関越自動車道が南北に、南側には国道17号、主要地方道前橋・群馬・高崎線が東西に、また東には市道大友・石倉線が南北にそれぞれ走っている。

遺跡は、榛名山山麓の相馬ヶ原扇状地端部と前橋台地との移行地帯に立地する。遺跡周辺には、相馬ヶ原扇状地の伏流水を水源とする牛池川、染谷川が流れている。これらの河川の開析作用によって細長い微高地と低地が多く形成されており、その比高差は3～5mを測る。遺跡が立地する周辺は主に畑地として利用されていたが、前橋市中心部から続く市街地の西端にあたり、近年では元総社蒼海土地区画整理事業の進展によって宅地や商業施設が立ち並び、市街地化が拡大している。

2 歴史的環境

本遺跡地周辺には、古墳時代後期から終末までの上野地域と中央政権との関連をうかがわせる総社古墳群と山王廃寺、古代の中心地であった上野国府、さらに、中世には長尾氏により国府の堀割を利用し築かれたとされる蒼海城があり、歴史的環境に優れている。周辺の埋蔵文化財発掘調査によって、これまで連続と続いてきた歴史を物語る多くの新しい知見が集積されている。

縄文時代の遺跡としては、前期・中期の集落跡が検出された産業道路東・西遺跡や上野国分僧寺・尼寺中間地域が筆頭に挙げられ、縄文文化を考える上で重要な資料といえる。

弥生時代の調査例は少ない。当時の稲作の様子を示す水田・集落跡等が検出された日高遺跡、後期住居跡が検出された上野国分僧寺・尼寺中間地域や桜ヶ丘遺跡、下東西遺跡等に散見するだけである。

古墳時代の遺跡としては、まず本遺跡群の北東に広がる総

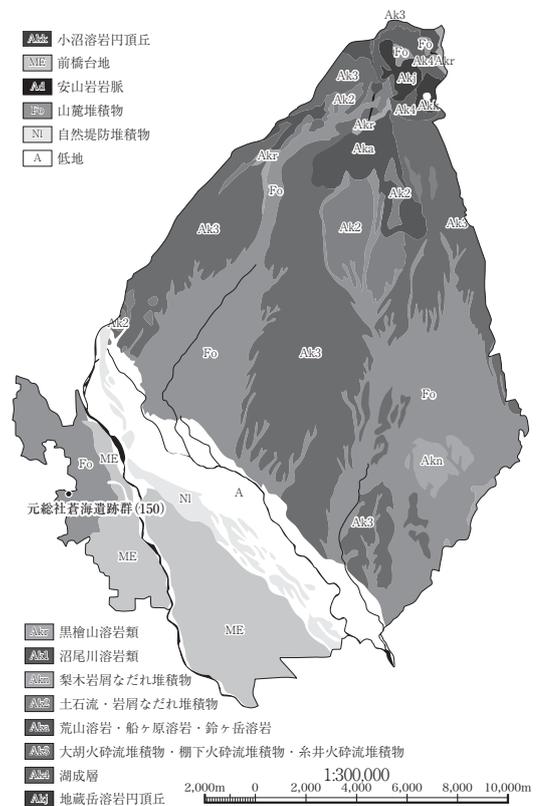


Fig. 1 前橋の地形
新井房夫・群馬県地質図作成委員会
「群馬県10万分の1地質図」1999に加筆

社古墳群が挙げられる。総社古墳群を代表するものには、大型前方後円墳である遠見山古墳を端緒とし、川原石をふんだんに用いた葺石を施す王山古墳、前方部と後円部にそれぞれ横穴式両袖型の石室が築造された前方後円墳の総社二子山古墳、巨石を用いた巨室横穴式石室をもつ方墳の愛宕山古墳、仏教文化の影響を強く受けたと考えられる家形石棺をもつ方墳の宝塔山古墳、県内古墳最終末期に築造された蛇穴山古墳があり、この地域と中央との関係を考えるうえで重要な意味をもつ古墳群といえる。また、宝塔山古墳の南西 500 m には白鳳期の建立と考えられる山王廃寺跡（放光寺）がある。この寺の塔心礎や石製鴟尾、根卷石等の石造物群は、宝塔山古墳の石棺や蛇穴山古墳の石室と同系統の石造技術を駆使して加工されている。これらのことから、この寺の造営氏族は、宝塔山古墳や蛇穴山古墳の被葬者と同一の首長層と考えられている。なお、山王廃寺跡は平成 18 年度から 5 年計画で山王廃寺範囲内容確認調査が実施され、平成 18 年度は講堂と回廊の北東部分、平成 19 年度は金堂と回廊の西側部分、平成 20 年度は塔の基壇周辺、平成 21 年度は回廊中門と考えられる遺構と回廊の南西部分を調査した。平成 22 年度には、回廊北西部付近で北西にやや傾く版築基壇が新たに確認され、昭和の発掘調査時から確認されている同方向に傾く掘立柱建物と一括して、「山王廃寺下層建物群」として捉えられるに至っている。この建物群の性格については車評衙など存在するが、いまだその確定には至っていない。

奈良時代になると、上野国分僧寺・尼寺の建立など、本地域は古代の政治的・経済的・文化的中心地としての様相を呈してくる。国分僧寺は大正 15 年に国史跡に指定され、昭和 55～63 年度に群馬県教育委員会によって本格的な発掘調査が行われた。また、平成 24～28 年度にも第 2 期調査が行われ、これらの調査により主要伽藍の配置が確定するとともに、寺域（築垣）の範囲が推定されている。国分尼寺については、昭和 44・45 年度の群馬県教育委員会による調査、平成 12 年度の前橋市埋蔵文化財発掘調査団による南辺の寺域確認調査、平成 28～令和 2 年度の高崎市教育委員会による範囲確認調査などにより、主要伽藍の配置がほぼ確定するとともに、伽藍地の範囲についても推定が可能となった。なお、上野国分僧寺と国分尼寺の中間地域では、関越自動車道建設に伴い発掘調査が行われ、大規模な集落跡や掘立柱建物群が検出されている。

また、上野国府については、その位置が現段階では不明であるが、元総社小校庭遺跡や昌楽寺周辺で実施された確認調査を皮切りに、元総社蒼海遺跡群（9）・（95）・（127）・（133）で掘立柱建物跡が確認されており、元総社寺田遺跡から「國厨」「曹司」「国」「邑厨」等と書かれた墨書土器や人形が出土しているほか、元総社明神遺跡や元総社蒼海遺跡群で当時の役人が用いたと考えられる円面硯、巡方（腰帯具）、緑釉陶器が出土している。加えて、元総社蒼海遺跡群（99）・（127）・（133）・（136）・（146）・（147）や上野国府範囲内容確認調査 28・73・33・35 トレンチで掘込地業を伴う礎石建物跡を相次いで確認している。また、閑泉樋遺跡をはじめとして元総社明神遺跡や元総社蒼海遺跡群で国府域の区画溝と推定される古代の大溝を確認している。これらの過去からの調査成果の積み重ねにより、元総社町付近に上野国府が設置されていた可能性は非常に高いと考えられる。

なお、高崎市内の調査事例や地割による研究により、本遺跡から約 1.5km 南の地点に N-64°-E 方向の東山道（国府ルート）があることが推定されている。

中世に至り、永享元年（1429）、上野国守護代の長尾氏によって上野国府中（旧国府）に築かれたと伝えられる蒼海城は、県内でも最古級の城郭に位置づけられ、城下町も存在していたと推定されている。しかしながら慶長年間に秋元氏により総社の地へ城および城下町が移転している。

このように総社・元総社地区は特に古代から上野国の中心部として政治の中心として重要な地域であった。特に、その中でも上野国府が所在したと推定される元総社町は注目される。元総社町は元総社蒼海土地区画整理事業の進捗に伴い平成 11 年から継続的に発掘調査が行われている。また、平成 23 年度から上野国府等範囲内容確認調査も元総社町内を中心に実施していることから、今後、これらの調査による上野国府の解明が期待される。



Fig. 2 元総社蒼海遺跡群位置図

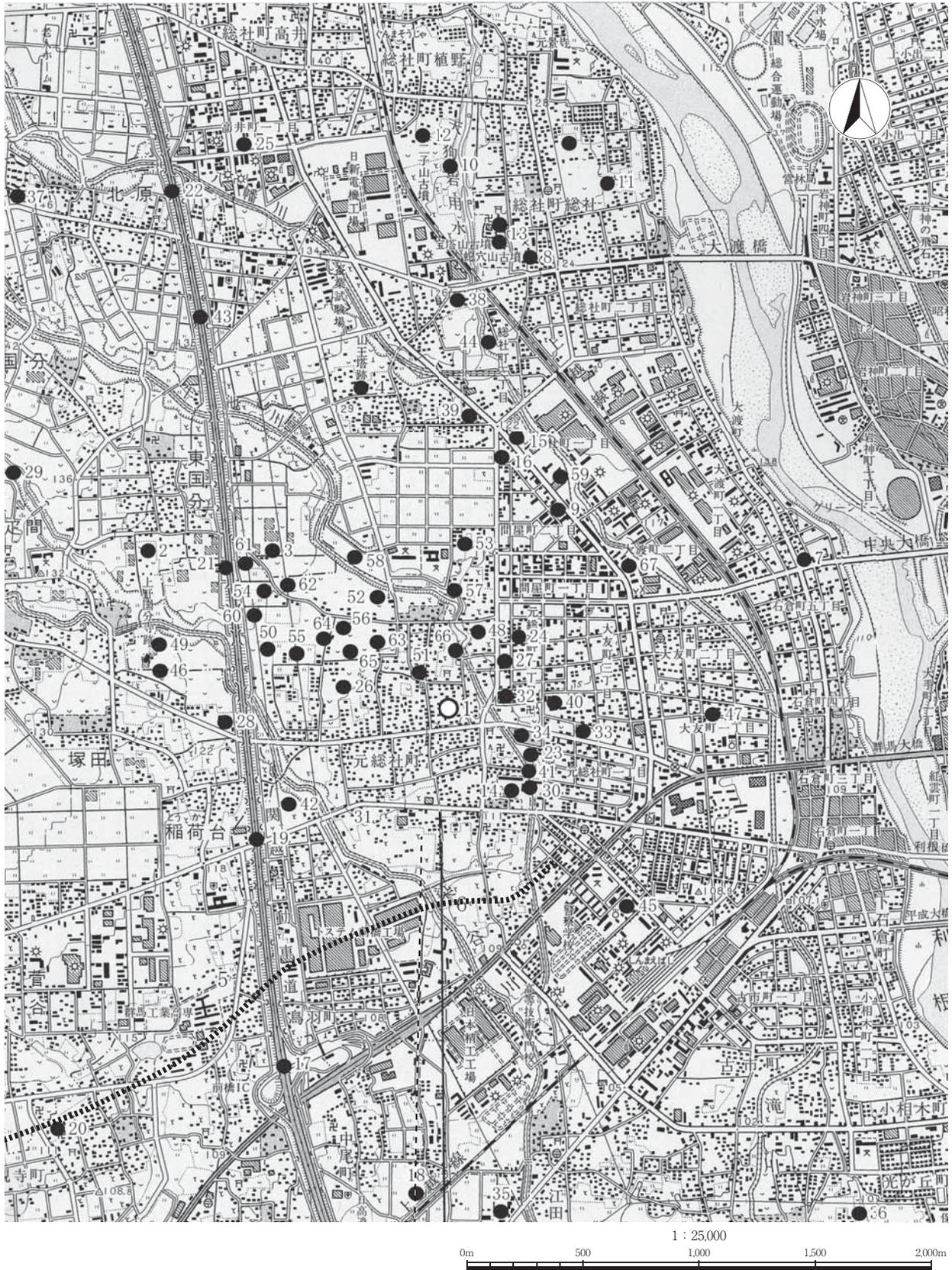


Fig. 3 周辺遺跡図

Tab. 1 周辺遺跡一覧表

番号	遺跡名	調査年度	番号	遺跡名	調査年度
1	元総社蒼海遺跡群(150)	2023	60	元総社小見内Ⅳ遺跡	2002
2	上野国分寺跡	1980～88		元総社小見内Ⅳ遺跡	2003
3	上野国分尼寺跡	(1999)	61	元総社小見Ⅴ遺跡	2003
4	山王廃寺跡	(1974)	62	元総社小見内Ⅶ遺跡	2003
5	東山道駅路国府ルート(推定)	-	63	元総社小見内Ⅷ遺跡	2003
6	日高道(推定)	-		元総社小見Ⅸ遺跡	
7	王山古墳	1972	64	元総社小見内Ⅸ遺跡	2004
8	蛇穴山古墳	1975	65	元総社小見内Ⅹ遺跡	2004
9	稲荷山古墳	1988	66	総社閑泉明神北Ⅴ遺跡	2004
10	愛宕山古墳	1996	67	大渡道場遺跡	2005
11	遠見山古墳	-	-	元総社蒼海遺跡群(1)	2005
12	総社二子山古墳	-	-	元総社蒼海遺跡群(2)	2005
13	宝塔山古墳	-	-	元総社蒼海遺跡群(3)	2005
14	元総社小学校校庭遺跡	1962	-	元総社蒼海遺跡群(4)	2005
15	産業道路東遺跡	1966	-	元総社蒼海遺跡群(5)	2005
16	産業道路西遺跡	1966	-	元総社蒼海遺跡群(6)	2005
17	中尾遺跡	1976	-	元総社蒼海遺跡群(7)	2005
18	日高遺跡	(1978)	-	元総社蒼海遺跡群(8)	2006
19	鳥羽遺跡	1978～83	-	元総社蒼海遺跡群(9)(10)	2006
20	正観寺遺跡Ⅰ～Ⅳ	1979～1981	-	元総社蒼海遺跡群(11)	2006
21	上野国分寺・尼寺中間地域	1980～83	-	元総社蒼海遺跡群(12)	2006
22	北原遺跡(群馬町)	1982	-	元総社蒼海遺跡群(13)	2008
23	元総社明神遺跡Ⅰ～ⅩⅢ	1982～96	-	元総社蒼海遺跡群(14)	2008
24	閑泉樋遺跡	1983	-	元総社蒼海遺跡群(15)	2008
25	柿木遺跡・Ⅱ遺跡	1983、88	-	元総社蒼海遺跡群(16)	2008
26	草作遺跡	1984	-	元総社蒼海遺跡群(17)	2008
27	閑泉樋南遺跡	1985	-	元総社蒼海遺跡群(18)	2008
28	塚田村東遺跡(群馬町)	1985	-	元総社蒼海遺跡群(19)	2008
29	後疋間遺跡Ⅰ～Ⅲ	1985～87	-	元総社蒼海遺跡群(20)	2008
30	寺田遺跡	1986	-	元総社蒼海遺跡群(21)	2009
31	天神遺跡・Ⅱ遺跡	1986、88	-	元総社蒼海遺跡群(22)	2009
32	屋敷遺跡・Ⅱ遺跡	1986、95	-	元総社蒼海遺跡群(23)	2009
33	堰越遺跡	1987	-	元総社蒼海遺跡群(24)	2009
34	大友屋敷Ⅱ・Ⅲ遺跡	1987	-	元総社蒼海遺跡群(25)	2009
35	勝呂遺跡	1987	-	元総社蒼海遺跡群(26)	2009
36	五反田遺跡	1987	-	元総社蒼海遺跡群(27)	2009
37	熊野谷遺跡	1988	-	元総社蒼海遺跡群(28)	2009
	熊野谷Ⅱ遺跡	1989	-	元総社蒼海遺跡群(29)	2009
38	村東遺跡	1988	-	元総社蒼海遺跡群(30)	2009
39	昌楽寺廻向遺跡・Ⅱ遺跡	1988	-	元総社蒼海遺跡群(31)	2009
40	堰越Ⅱ遺跡	1988	-	元総社蒼海遺跡群(32)	2010
41	元総社寺田遺跡Ⅰ～Ⅲ(事業団)	1988～91	-	元総社蒼海遺跡群(33)	2010
42	弥勒遺跡・Ⅱ遺跡	1989、95	-	元総社蒼海遺跡群(34)	2010
	国分境遺跡(事業団)	1990	-	元総社蒼海遺跡群(35)	2010
43	国分境Ⅱ遺跡	1991	-	元総社蒼海遺跡群(36)	2010
	国分境Ⅲ遺跡(群馬町)	1991	-	元総社蒼海遺跡群(37)	2011
44	大友屋敷Ⅰ～Ⅳ遺跡	1992～2000	-	元総社蒼海遺跡群(38)	2012
45	元総社稲葉遺跡	1993	-	元総社蒼海遺跡群(39)	2012
46	上野国分寺参道遺跡	1996	-	元総社蒼海遺跡群(40)	2013
47	大友宅地添遺跡	1998	-	元総社蒼海遺跡群(41)	2013
48	総社閑泉明神北遺跡	1999	-	元総社蒼海遺跡群(42)	2013
	総社閑泉明神北Ⅱ遺跡	2001	-	元総社蒼海遺跡群(43)	2013
49	元総社西川遺跡(事業団)	2000	-	元総社蒼海遺跡群(44)	2013
50	元総社小見遺跡	2000	-	元総社蒼海遺跡群(45)	2013
51	元総社宅地遺跡Ⅰ～23トレンチ	2000	-	元総社蒼海遺跡群(46)	2013
52	元総社小見内Ⅲ遺跡	2001	-	元総社蒼海遺跡群(47)	2013
53	総社甲稲荷塚大道西遺跡	2001	-	元総社蒼海遺跡群(48)	2013
	総社甲稲荷塚大道西Ⅱ遺跡	2001	-	元総社蒼海遺跡群(49)	2013
54	元総社小見Ⅱ遺跡	2002	-	元総社蒼海遺跡群(50)	2013
	元総社小見Ⅲ遺跡	2002	-	元総社蒼海遺跡群(51)	2013
55	元総社草作Ⅴ遺跡	2002	-	元総社蒼海遺跡群(52)	2013
	元総社小見内Ⅳ遺跡	2002	-	元総社蒼海遺跡群(53)	2013
56	元総社小見Ⅳ遺跡	2003	-	元総社蒼海遺跡群(54)	2013
	総社甲稲荷塚大道西Ⅲ遺跡	2002	-	元総社蒼海遺跡群(55)	2013
57	総社閑泉明神北Ⅲ遺跡	2002	-	元総社蒼海遺跡群(56)(61)	2013
	総社甲稲荷塚大道西Ⅳ遺跡	2003	-	元総社蒼海遺跡群(57)	2014
58	元総社北川遺跡	2002～04	-	元総社蒼海遺跡群(58)	2014
59	稲荷塚東遺跡	2003	-	元総社蒼海遺跡群(59)	2014

Ⅲ 調査の方針と経過

1 調査方針

発掘調査を依頼された箇所は、前橋都市計画事業元総社蒼海土地区画整理事業に伴い新設される道路用地等で、全6箇所、調査面積は合計1,084㎡である。遺構番号は、遺跡ごとに個別に付番することとし、150-1-H-1号住居跡のように、遺構の前に必ず遺跡番号を付すこととした。

グリッド座標については国家座標（日本測地系） $X = +44000$ ・ $Y = -72200$ を基点（ $X0$ ・ $Y0$ ）とする4mピッチのものを使用し、西から東へX 80、81、82…、北から南へY 255、256、257…と付番し、グリッド呼称は北西杭の名称を使用した。

元総社蒼海遺跡群（150）1区のX 80・Y 255の公共座標は以下のとおりである。

日本測地系	X = + 42,980.000	Y = - 71,880.000
緯 度	36° 23' 05" .0282	経 度 139° 01' 55" .3413

調査方法については、表土掘削・遺構確認・方眼杭等設置・遺構掘下・遺構精査・測量・全景写真の手順で行うこととした。このうちの遺構確認については、基本的にAs-C軽石、Hr-FP軽石、As-B軽石が混入する土層を手がかりとした。

図面作成は、平板・簡易遣り方測量を用い、遺構平面図は原則として1/20、住居跡竈は1/10の縮尺で作成した。遺物については平面分布図を作成し、台帳に各種記録を記載しながら収納した。包含層の遺物はグリッド単位で収納し、重要遺物については分布図・遺物台帳の記載を行い収納した。

2 調査経過

1区 前橋・足門線に面した調査区。6月1日に表土掘削を開始。As-B混土直下でAs-C軽石を多く含む黒色土（Ⅲ層）が露出。雨天による作業の中断を挟みつつ、5日に表土掘削が終了。6月29日に調査区の全景写真を撮影。翌日30日にすべての遺構平面測量が完了し、7月3・4日の2日間で埋め戻しを行った。

2区 7月4日に表土掘削を開始。地表面から耕作土が40～50cm程堆積しており、その直下から黒い粘質な総社砂層が露出した。雨天が続いたため、粘質土が広がる調査区はたびたび冠水し、排水に時間を要した。

7月26日に調査区の全景写真を撮影。翌日27日に遺構平面測量を完了し、28日に埋め戻しを行った。

3区 1区の33m程東に位置する。7月18日に重機による表土掘削を開始。住宅跡地であったため、造成等による客土が地表面から1m以上堆積していた。検出遺構は竪穴建物跡を1軒とピット1基のみであり、遺構の多くは削平されてしまっている可能性が考えられた。8月1日に調査区の全景写真を撮影。3日に埋め戻しを行った。

4区 宮鍋神社の28m程南に位置し、元総社蒼海遺跡群（147）1区の西に隣接している。本調査区は西と東で2区画に分割して調査を行った。調査面積の大部分は西側調査区が占めており、東側調査区はアスファルト舗装が施されていた旧道部分にあたる。舗装を除去する必要が生じていたことから、西側調査区調査終了後、東側調査区に着手した。

7月19日、西側調査区の表土掘削を開始。As-B混土直下で遺構確認を行った。部分的に総社砂層への漸移層（V層）が見られたものの、調査区ほぼ一面が遺構覆土であった。表土掘削時に調査区東部で礎石と見られる巨石が出土したが、調査区内では礎石建物跡と見られる遺構の検出はなかった。調査区西部では総社砂層（VI層）の露出する箇所も見えたため、旧地表面は西へ向かうにつれて標高が高くなっていることが想定された。

7月24日に表土掘削が完了。調査区西部にて、調査区を南北に横断するW-1号溝跡を検出し、遺構の規模から蒼海城堀跡と考えられた。堀跡の掘り下げから着手し、土層観察用のベルトを3本残した。遺構確認面から2m程の深さまで重機による段掘りを入れたが、溝の底部は検出できなかった。崩落等の危険が予想された

ため、それ以上の掘り下げは行わないものとした。8月29日、W-1号溝跡の空撮を毛野考古学研究所に業務委託した。

調査区全体を通して遺構の重複が著しく、平面での遺構確認が困難だったため、グリッド座標ごとに土層観察用のベルトを設定し、これを基調として面的な掘り下げを行いながら調査にあたった。10月3日に上野国府等調査部会、5日に同調査委員会を開催し、諸氏に現地を視察いただき、多くの助言を賜った。10月29日に地元住民を主な対象として現地説明会を開催。当日は100名を超える来場者数を数え、地元住民の関心の高さがうかがえた。

令和6年1月15日、西側調査区全景を空撮。翌日16日から埋め戻しを開始し、18日に東側調査区の表土掘削を開始した。調査区幅は4m前後と狭いながらも、竪穴建物跡が重複し合っており、遺構密度は西側調査区同様高かった。2月7日に東側調査区の実地空撮を実施。14日に埋め戻しを行い、本年度の調査を終了した。

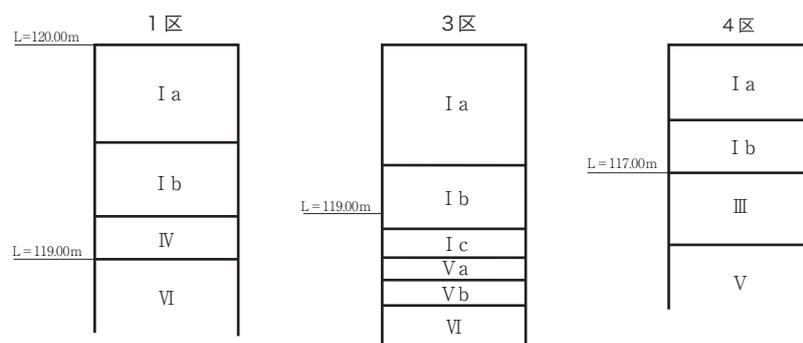
5区 2区の北側に面した調査区で、9月14日に表土掘削を行った。2区同様、表土直下は粘質な総社砂層が一面に広がっていた。本調査区調査時にも雨天が続いたため、数回冠水し、そのたびに排水作業を行わなければならなかった。9月29日に調査区的全景写真を撮影。10月6日に遺構平面測量が完了し、11日に埋め戻しを行った。

6区 12月4日に表土掘削を開始。調査区北側と南側で総社砂層の土質が異なっており、北側では黄褐色砂質土を主体とし、南側では黒色粘質土が主体としていることが認められた。

調査区中央やや北側で、小見廃寺の南限区画溝と見られる東西に走行する溝跡を検出。覆土からは瓦片が多数出土した。12月25日、毛野考古学研究所へ空中撮影業務を委託し、調査区全景をドローンによって撮影した。翌日26日に埋め戻しを行った。

IV 基本層序

基本層序は、各調査区に確認用トレンチを設定し、セクション図を元に模式図を作成した。以下に土層説明を掲載する。なお、2区と5区については未計測のため掲載していない。



- I a 層 As-B 軽石が混入する灰黄褐色砂質土。現在の表土・耕作土。
- I b 層 As-B 軽石が混入する灰黄褐色砂質土。旧表土・耕作土。いわゆる As-B 混土。
- I c 層 As-B 軽石が混入する灰黄褐色砂質土。
- III 層 As-B と Hr-FP 軽石を含む暗褐色土。場所により粘性が異なる。(奈良・平安時代の遺物包含層)
- IV 層 As-C 軽石を多量に含む黒褐色砂質土。いわゆる C 黒。場所により色調・粘性が異なる。
- V a 層 総社砂層への漸移層。黒色土。場所により色調・粘性が異なる。
- V b 層 総社砂層への漸移層。黄褐色土。場所により色調・粘性が異なる。
- VI 層 総社砂層。場所により色調・土質が異なり、黄褐色砂質土と明褐色もしくは灰白色粘質土を呈するところがある。

Fig. 5 基本層序

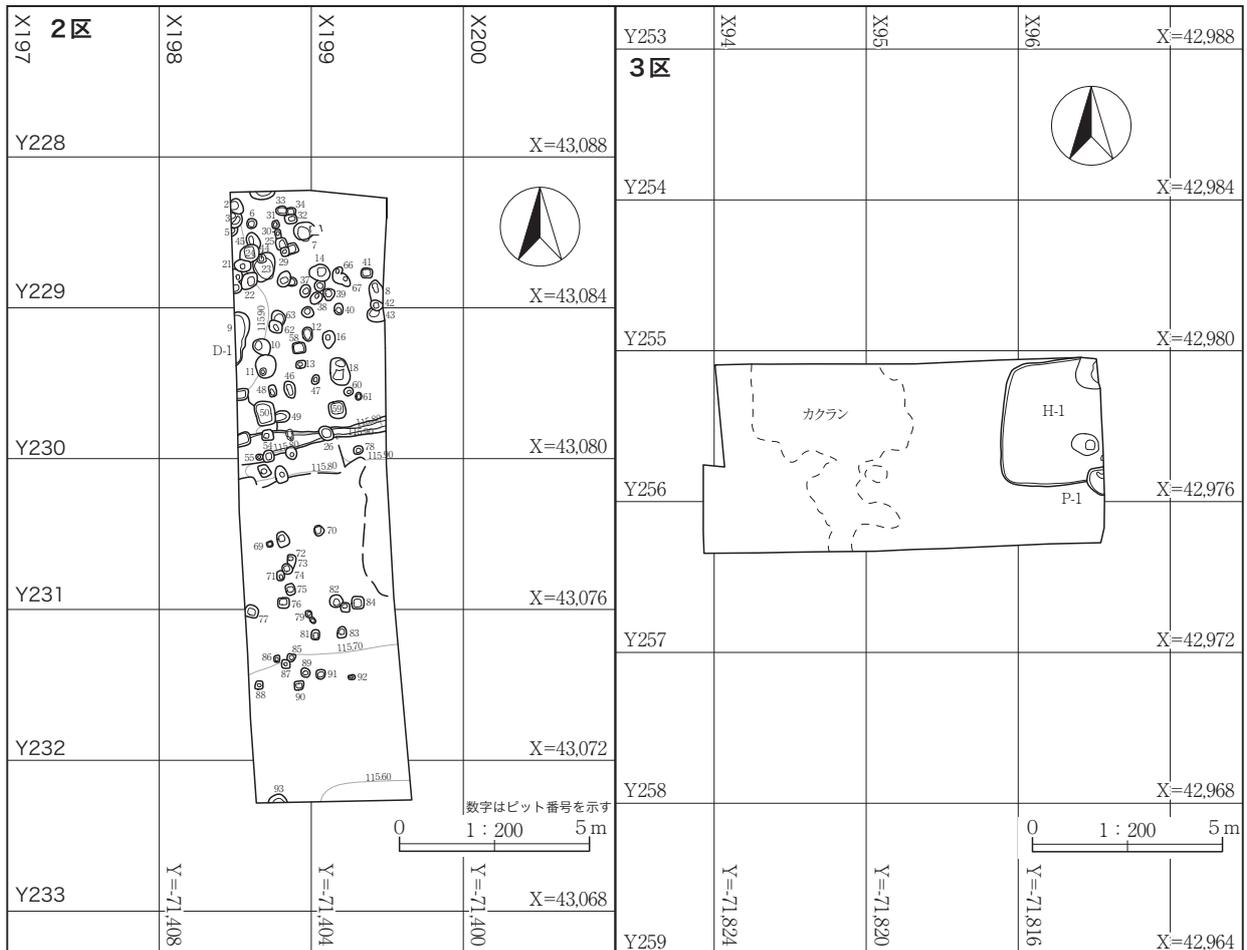
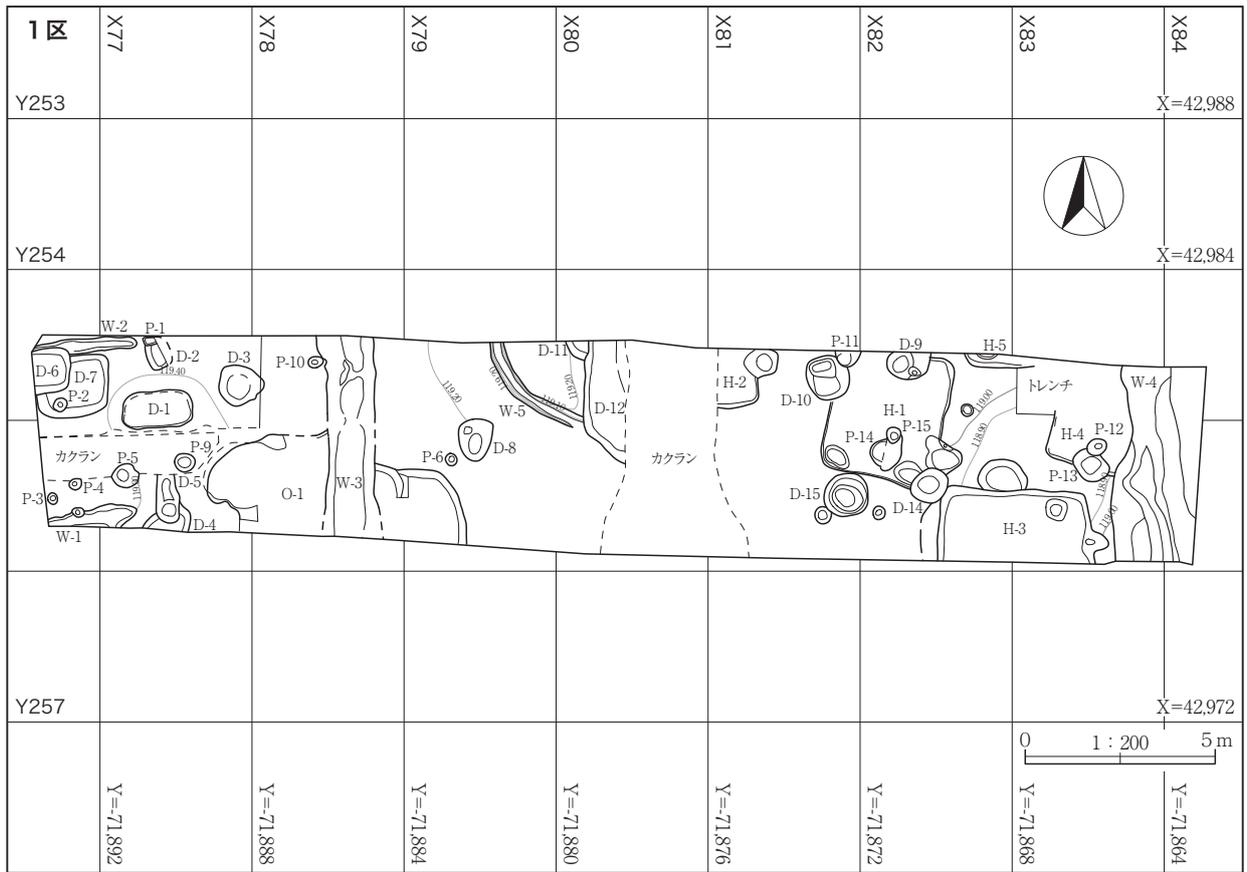


Fig. 6 1～3区調査区全体図

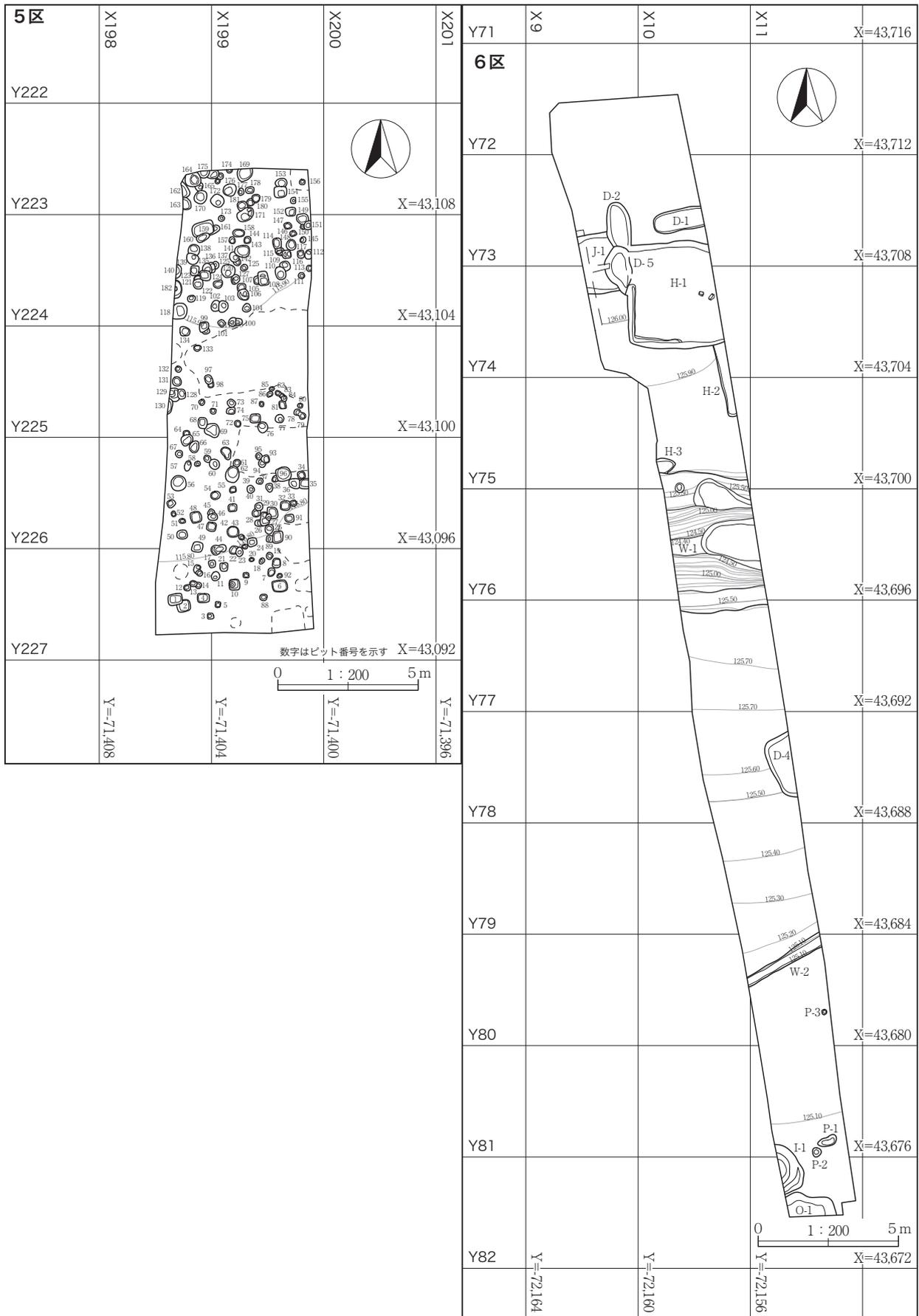


Fig.8 5・6区調査区全体図

V 遺構と遺物

1 区

調査区の概要

遺跡群南西部に位置し、県道前橋・足門線の北側に面した調査区。元総社蒼海遺跡群（122）2区の西側に隣接している。調査区中央には旧道が走行していたため、総社砂層（VI層）まで攪乱が及んでいた。

検出遺構は竪穴建物跡5軒、溝跡5条、落ち込み1基、土坑15基、ピット13基。現表土の攪乱を少なからず受けており、平安時代に帰属するH-1・2・4・5号竪穴建物跡の残存状況は良好とは言えなかった。

O-1号落ち込みは東西に長い不整形な楕円形で約7m弱を測る大型のものであることを確認した。性格ははっきりとしないが、本調査区は染谷川に近く、旧表土（V・VI層）が粘質であったことから粘土採掘坑として掘られたものである可能性が考えられる。西壁が大きく抉れているが、覆土中に崩落土は確認できず、採掘の痕跡と思われる。

（1）竪穴建物跡

H-1号竪穴建物跡（Fig. 9・49、PL. 1・13）

位置 X 81・82、Y 254・255 グリッド 主軸方向 N-99°-E 形状・規模 長方形を呈する。北西隅は調査区外のため未検出。東西3.0m、南北3.47m、壁現高0.09mを測る。床面 貼床面 竈 東壁南東隅付近で検出。主軸方向はN-94°-E。全長0.86m、最大幅1.03m、焚口幅0.76mを測る。柱穴・貯蔵穴等 南西隅、南東隅で1基ずつ検出。どちらも貯蔵穴と見られ、使用に時期差があるものと考えられる。規模（長軸×短軸×深さ）は、P1が0.77m×0.48m×0.18m、P2が0.9m×0.61m×0.2mである。壁周溝 検出されず。重複 D-9・10・14号土坑と重複。D-9号土坑よりも古く、D-10・14号土坑よりも新しい。出土遺物 須恵器耳皿（1）、須恵器高台付埴（2）、内面が黒色処理されて螺旋状の暗文が入る酸化焰焼成の須恵器埴（3）、羽釜（4～6）、土師器台付甕（7）が出土している。1は床面直上、2は覆土、3はP1、4・7はP2、5・6は竈からの出土である。時期 出土遺物の傾向から、9世紀末から10世紀初頭と想定される。

H-2号竪穴建物跡（Fig. 9・49、PL. 1・13）

位置 X 81、Y 254 グリッド 主軸方向 N-84°-E 形状・規模 長方形を呈するものと思われる。南東隅と竈のみ検出。東西（1.50）m、南北（1.48）m、壁現高0.08mを測る。床面 平坦な地山床 竈 東壁南東隅付近で検出。主軸方向はN-87°-E。全長0.88m、最大幅（0.81）m、焚口幅（0.73）mを測る。壁周溝 検出されず。出土遺物 土師器坏（1・2）が出土している。共に覆土からの出土である。時期 出土遺物の傾向から、7世紀前半と想定される。

H-3号竪穴建物跡（Fig.10・49、PL. 1・13）

位置 X 82・83、Y 255 グリッド 主軸方向 N-92°-E 形状・規模 正方形を呈するものと思われる。南壁は調査区外のため未検出。東西3.93m、南北（1.89）m、壁現高0.43mを測る。床面 貼床面 竈 東壁中央付近で検出。主軸方向はN-98°-E。全長0.68m、最大幅0.55m、焚口幅0.16mを測る。柱穴・貯蔵穴等 北東隅で1基検出。貯蔵穴と見られる。規模（長軸×短軸×深さ）は、0.57m×0.57m×0.36mである。壁周溝 あり 重複 D-14土坑と重複。本遺構の方が古い。出土遺物 土師器坏（1・2）が出土している。共に覆土からの出土である。時期 出土遺物の傾向から、6世紀後半と想定される。

H-4号竪穴建物跡 (Fig.10、PL. 1)

位置 X 83・Y 254・255 グリッド 主軸方向 N-102°-E 形状・規模 現表土による削平を受けており、南壁と東西壁の一部、貼床面のみを検出したため形状は不明だが、方形を呈するものと思われる。東西 2.66 m、南北 (2.60) m、壁現高 0.14 m を測る。床面 部分的な貼床面 竈 検出されず。重複する W-4 号溝跡に壊されているものと思われる。壁周溝 検出されず。重複 W-4 号溝跡と重複。本遺構の方が古い。出土遺物 いずれも小破片で掲載には至らなかった。時期 出土遺物の傾向から判断すると、10～11 世紀と想定される。

H-5号竪穴建物跡 (Fig.11、PL. 1)

位置 X 82・83、Y 254 グリッド 主軸方向 N-95°-E 形状・規模 現表土の攪乱を大きく受けており、南西隅のみを検出したため形状は不明だが、方形を呈するものと思われる。東西 (1.56) m、南北 (0.27) m、壁現高 0.29 m を測る。床面 土層断面にて貼床面を確認 竈 検出せず 柱穴・貯蔵穴等 南西隅で 1 基検出。貯蔵穴と見られる。規模 (長軸×短軸×深さ) は、0.57 m × (0.12) m × 0.28 m である。壁周溝 検出されず。出土遺物 いずれも小破片で掲載には至らなかった。時期 出土遺物の傾向から判断すると、10～11 世紀と想定される。

(2) 溝跡

W-1号溝跡 (Fig.11、PL. 2)

位置 X 76・77、Y 255 グリッド 主軸方向 N-79°-E 形状・規模 東西方向に走行し、西端は調査区外へ続く。断面は逆台形を呈する。上幅 (0.62) m、下幅 0.28 m、深さ 0.17 m、長さ (2.35) m を測る。出土遺物 小破片のため図示には至らず。時期 中世以降と想定される。

W-2号溝跡 (Fig.11、PL. 2)

位置 X 76・77、Y 254 グリッド 主軸方向 N-84°-E 形状・規模 東西方向に走行し、西端は調査区外へ続く。断面は逆台形を呈する。上幅 0.33 m、下幅 0.15 m、深さ 0.10 m、長さ (2.74) m を測る。重複 D-6 号土坑と重複。本遺構の方が古い。出土遺物 小破片のため図示には至らず。時期 中世以後

W-3号溝跡 (Fig.11・12・49、PL. 2・13)

位置 X 78、Y 254・255 グリッド 主軸方向 N-1°-W 形状・規模 南北方向に走行し、断面は逆台形を呈する。北から南へかけて標高が降下していく。上幅 1.21 m、下幅 0.71 m、深さ 0.73 m、長さ (5.30) m を測る。重複 O-1 号落ち込みと重複。本遺構の方が新しい。出土遺物 須恵器蓋 (1)、須恵器坏 (2)、土師器坏 (3・4)、滑石製の白玉 (5) が出土している。すべて覆土中からの出土である。時期 出土遺物の傾向から判断すると、7 世紀前半と想定される。

W-4号溝跡 (Fig.12、PL. 2)

位置 X 83、Y 254・255 グリッド 主軸方向 N-4°-E 形状・規模 南北方向に走行する蒼海城堀跡と推定。溝の中心は調査区外と見られ、検出箇所は西壁の上部と思われる。断面は浅い U 字に見えるが、本来は薬研状を呈するものと思われる。上幅 (2.24) m、下幅 (93.0) m、深さ 0.93 m、長さ (5.14) m を測る。重複 H-4 号竪穴建物跡と重複。本遺構の方が新しい。出土遺物 なし。時期 中世。蒼海城堀跡と考えられる。

W-5号溝跡 (Fig.12・49、PL.・13)

位置 X 79・80、Y 254・255 グリッド 主軸方向 N-28°-W (北半分)、N-59°-W (南半分) 形状・規模 南北方向に走行するが、検出範囲の中央付近から南半分は東へ湾曲している。断面はU字状を呈し、上幅0.38 m、下幅0.18 m、深さ0.14 m、長さ(3.46) mを測る。重複 D-12号土坑と重複。覆土や遺物より本遺構の方が新しい。出土遺物 覆土中より黒色安山岩製の白玉が出土している。時期 中世以降と想定される。

(3) 落ち込み・土坑・ピット

落ち込みを1基、土坑を15基、ピットを15基検出。形状・規模等は Tab. 2 遺構計測表を参照。

2区

調査区の概要

遺跡群南東部に位置し、元総社蒼海遺跡群(138)の北側、本調査5区の南側に隣接している。表土は耕作土が厚く堆積しており、表土直下は総社砂層への漸移層(V層)が広がっていた。遺構の底部から湧水することもあり、旧表土は非常に粘質であることを確認した。古代以前の遺構の検出はなく、検出遺構は全て中世以後のものであった。

(1) 溝跡

W-1号溝跡 (Fig.14)

位置 X 198・199、Y 229 グリッド 主軸方向 N-80°-E 形状・規模 東西に走行し、断面はU字状を呈する。上幅0.61 m、下幅0.43 m、深さ0.12 m、長さ(3.93) mを測る。出土遺物 いずれも小破片で図示には至らず。時期 中世以降と想定される。

(2) 土坑・ピット

土坑を1基、ピットを89基検出。形状・規模等は Tab. 2 遺構計測表を参照。

3区

調査区の概要

元総社蒼海遺跡群南西部に位置し、県道前橋・足門線の北側に面した調査区。元総社蒼海遺跡群(150)1区から約29m東に、元総社蒼海遺跡群(122)2区の東側に隣接している。

表土直下は総社砂層への漸移層(V層)が広がり、調査区西側は近・現代の攪乱を多く受けて遺構の検出は見られなかった。調査区西側で、平安時代に帰属する竪穴建物跡1軒とピット1基を検出した。

(1) 竪穴建物跡

H-1号竪穴建物跡 (Fig.17・51、PL. 3・13)

位置 X 95・96、Y 255 グリッド 主軸方向 N-89°-E 形状・規模 東壁は調査区外のため未検出だが、正方形を呈するものと思われる。東西(2.68) m、南北3.29 m、壁現高0.13 mを測る。床面 貼床面 竈 調査区外、東壁に設置されていると考えられる。柱穴・貯蔵穴等 建物跡南東に1基検出。貯蔵穴と思われる。規模(長軸×短軸×深さ)は、0.71 m×0.58 m×0.34 mである。他に北東隅に床下土坑1基検出し、(0.83) m×(0.64) m×0.36 mである。壁周溝 検出されず。重複 P-1と重複。本遺構のほうが新しい。

出土遺物 緑釉陶器皿（1）、須恵器高台付埴（2）が出土している。1は住居覆土、2はP2覆土からの出土である。 時期 出土遺物の傾向から判断すると、10世紀と想定される。

（2）ピット

ピットを1基検出。形状・規模等はTab.2遺構計測表を参照。

4区

調査区の概要

元総社蒼海遺跡群南東部、牛池川右岸に位置し、元総社蒼海遺跡群（147）1区の西側に隣接している。約30m北には宮鍋神社が鎮座している。

近年、宮鍋神社周辺では官衙関連遺構と思われる掘立柱建物や掘込地業を伴う礎石建物跡が相次いで発見されているが、本調査区では検出されなかった。

しかし、元総社蒼海遺跡群（91）等で検出された区画溝と考えられる溝跡や、国府28・35トレンチや蒼海遺跡群（147）1区で検出された建物跡等と傾きをほぼ同じくする道路状遺構が検出されている。

竪穴建物跡は21軒検出し、その内古墳時代のものは19軒、平安時代のものは1軒であった。溝跡は10条検出し、中でもW-1号溝跡は蒼海城掘跡と考えられる大型の溝跡であることを確認した。

その他、中世以後の井戸跡4基、古代から中～近世までの土坑を25基、同じく古代から中～近世のピットを37基検出した。

（1）竪穴建物跡

H-1号竪穴建物跡（Fig.17・51、PL.3・13）

位置 X 232・233、Y 199・200グリッド 主軸方向 N-64°-E 形状・規模 正方形を呈すると思われるが、正確な形状は不明。東西（1.31）m、南北（3.43）m、壁現高0.41mを測る。床面 貼床面 竈 検出されず。壁周溝 検出されず。重複 H-2号竪穴建物跡と重複。本遺構の方が新しい。出土遺物 覆土中から土師器坏（1）、土師器甕（2）が出土している。 時期 出土遺物の傾向から判断すると、6世紀後半と想定される。

H-2号竪穴建物跡（Fig.17、PL.4）

位置 X 232、Y 199・200グリッド 主軸方向 N-70°-E 形状・規模 正方形を呈するものと思われるが、正確な形状は不明。東西（1.14）m、南北（1.61）m、壁現高0.37mを測る。床面 貼床面 竈 検出されず。上層遺構に壊されているものと推測する。壁周溝 検出されず。重複 H-1号竪穴建物跡と重複。本遺構の方が古い。出土遺物 いずれも小破片で図示には至らなかった。 時期 出土遺物の傾向から判断すると、6世紀後半と想定される。

H-3号竪穴建物跡

欠番

H-4号竪穴建物跡（Fig.18・51、PL.4・13・14）

位置 X 229～231、Y 200～202グリッド 主軸方向 N-22°-E 形状・規模 正方形を呈するものと思われる。東西（5.37）m、南北6.05m、壁現高0.23mを測る。床面 貼床面 竈 調査区北壁付近で検出。焼土と灰をわずかに検出したが、粘土の検出はなかった。主軸方向はN-14°-W。全長0.32m、最大幅0.51m、

焚口幅 0.26 mを測る。 柱穴・貯蔵穴等 北東隅、北西隅、南西隅で1基、南東隅で2基検出。P 1～4は主柱穴と見られる。規模（長軸×短軸×深さ）は、P 1が $0.33\text{ m} \times 0.25\text{ m} \times -\text{ m}$ 、P 2が $0.35\text{ m} \times 0.32\text{ m} \times 0.56\text{ m}$ 、P 3が $0.38\text{ m} \times 0.33\text{ m} \times 0.51\text{ m}$ 、P 4が $0.35\text{ m} \times 0.30\text{ m} \times 0.18\text{ m}$ 、P 5が $0.48\text{ m} \times 0.41\text{ m} \times 0.47\text{ m}$ である。壁周溝 あり 重複 H-6号竪穴建物跡と重複。本遺構の方が古い。出土遺物 土師器坏（1・2）、土師器甕（3）、薦編石（4～8）が出土している。4は礫岩、5・6は安山岩、7・8は輝石安山岩である。 時期 出土遺物の傾向から判断すると、6世紀後半と想定される。

H-5号竪穴建物跡 (Fig.19、PL. 4)

位置 X 230～232、Y 199・200グリッド 主軸方向 N-67°-E 形状・規模 正方形を呈するものと思われる。東西（3.42）m、南北（1.24）m、壁現高0.36 mを測る。 床面 貼床面 竈 検出されず。調査区北壁付近で焼土・粘土の分布が確認できたため、調査区外にあるものと推定する。 壁周溝 あり 重複 H-6号竪穴建物跡、D-13号土坑と重複。H-6号竪穴建物跡よりも古い。D-13号土坑との重複関係は不明。 出土遺物 いずれも小破片で掲載には至らなかった。 時期 出土遺物の傾向から判断すると、6世紀後半と想定される。

H-6号竪穴建物跡 (Fig.20・21・52、PL. 4・14)

位置 X 230～232、Y 200～202グリッド 主軸方向 N-88°-E 形状・規模 正方形を呈する。東西7.36 m、南北7.77 m、壁現高0.41 mを測る。 床面 貼床面 竈 東壁中央やや南寄りで検出。上層遺構によって壊されており右袖部のみ検出したが、切石を使用した石組みの竈であることを確認した。礫は2段重なった状態で検出したが、上段の礫は左袖部で使用されていた礫である可能性がある。主軸方向はN-82°-E。全長1.42 m、最大幅（0.72）m、焚口幅0.46 mを測る。 柱穴・貯蔵穴等 北東隅、南西隅で2基、北西隅で1基、南東隅で3基検出。P 1～4は主柱穴、P 5は貯蔵穴と見られる。P 2を除いた各主柱穴で2基のピットの重複が見られたため、柱の据替を少なくとも一度行っているものと推測する。規模（長軸×短軸×深さ）は、P 1が $1.22\text{ m} \times 0.89\text{ m} \times 0.72\text{ m}$ 、P 2が $0.56\text{ m} \times 0.56\text{ m} \times 0.74\text{ m}$ 、P 3が $0.98\text{ m} \times 0.60\text{ m} \times 0.61\text{ m}$ 、P 4が $1.15\text{ m} \times (0.70)\text{ m} \times 0.94\text{ m}$ 、P 5が $(1.31)\text{ m} \times 0.83\text{ m} \times 0.78\text{ m}$ である。 壁周溝 あり 重複 H-4・5・7・8号竪穴建物跡、A-1号道路状遺構、W-2・3号溝跡、D-1・2・13・21号土坑と重複。H-4・5・7号竪穴建物跡、D-13・21号土坑よりも新しく、H-8号竪穴建物跡、A-1号道路状遺構、W-2・3号溝跡、D-1・2号土坑よりも古い。 出土遺物 須恵器高盤（1・2）、須恵器高坏（3）、須恵器蓋（4～6）、土師器坏（7～16）、土師器甕（17）、鉄鏃（18）が出土している。 時期 7世紀中葉？

H-7号竪穴建物跡 (Fig.22・52・53、PL. 4・5・14・15)

位置 X 229～230、Y 200グリッド 主軸方向 N-70°-E 形状・規模 正方形を呈するものと思われる。東西（5.98）m、南北（3.63）m、壁現高0.20 mを測る。 床面 貼床面。覆土および床面一帯に焼土・煤・灰が多量に堆積しており、柱・梁材等に使用していたと思われる炭化物の検出もあったため、焼失住居と考えられる。 竈 検出されず。上層遺構に壊されているものと思われる。 柱穴・貯蔵穴等 調査区北壁付近で1基、南壁付近で2基、中央付近で1基検出。規模（長軸×短軸×深さ）は、P 1が $0.93\text{ m} \times 0.56\text{ m} \times 0.74\text{ m}$ 、P 2が $0.33\text{ m} \times 0.24\text{ m} \times -\text{ m}$ 、P 3が $0.30\text{ m} \times 0.20\text{ m} \times -\text{ m}$ 、P 4が $0.38\text{ m} \times 0.38\text{ m} \times -\text{ m}$ である。 壁周溝等 壁周溝あり。南壁から1条、東壁から2条間仕切り溝を検出。東壁の2条は距離が近いので、どちらか一方は掘り直したものである可能性が考えられる。 重複 H-6号竪穴建物跡、W-1・2号溝跡、D-7号土坑と重複。本遺構が最も古い。 出土遺物 土師器坏（1）内面に放射状のミガキが施された土師器内斜口縁坏

(2～4)、同じく内斜口縁の高坏(5・6)、土師器小型壺(7)、土師器甕(8～11)、凝灰岩製の砥石(12)が出土している。 時期 出土遺物の傾向から6世紀前半と想定される。

H-8号竪穴建物跡 (Fig.22・53、PL. 5・15)

位置 X 231・Y 202 グリッド 主軸方向 N-36°-E 形状・規模 南西隅のみ検出したため正確な形状は不明。正方形あるいは長方形を呈するものと思われる。東西(2.43)m、南北(2.40)m、壁現高0.29mを測る。床面 貼床面 壁周溝 あり 重複 H-6・9号竪穴建物跡と重複。本遺構が最も新しい。 出土遺物 掘り方より土師器坏(1)が出土している。 時期 出土遺物はやや古相を示すが、重複関係も含めて判断すると7世紀代と想定される。

H-9号竪穴建物跡 (Fig.23・24・53・54、PL. 5・15)

位置 X 231・232、Y 202・203 グリッド 主軸方向 N-71°-W 形状・規模 正方形を呈する。東西5.61m、南北5.39m、壁現高0.55mを測る。床面 貼床面 竈 検出されず。上層遺構に壊されているものと推測する。柱穴・貯蔵穴等 北東隅、北西隅、南西隅、南東隅に3基ずつ検出し、南壁付近で1基検出した。P5についての性格は不明で掘方の一部の可能性が考えられる。それ以外は主柱穴と見られ、ピットが3基ずつ重複していることから柱の据替を少なくとも二度行っているものと考えられる。規模(長軸×短軸×深さ)は、P1が1.06m×0.71m×0.54m、P2が0.91m×0.69m×0.48m、P3が0.80m×0.73m×0.52m、P4が1.48m×1.10m×0.48m、P5が0.65m×0.51m×0.17mである。壁周溝 あり 重複 H-8・14・15号竪穴建物跡、W-4号溝跡、I-3号井戸跡、D-15号土坑と重複。H-14号竪穴建物跡よりも新しく、H-8・15号竪穴建物跡、W-4号溝跡、I-3号井戸跡、D-15号土坑よりも古い。 出土遺物 土師器坏(1～3)、土師器甕(4～6)、薦編石(7～11)が出土している。7・9・10は安山岩、8は輝石安山岩、11は流紋岩製である。 時期 出土遺物の傾向から判断すると、6世紀末から7世紀初頭と想定される。

H-10号竪穴建物跡 (Fig.25・26・54、PL. 5・15)

位置 X 230・231、Y 203～205 グリッド 主軸方向 N-70°-E 形状・規模 正方形を呈する。元総社蒼海遺跡群(133)2号住居跡と同一の遺構と考えられる。東西(4.69)m、南北6.20m、壁現高0.14mを測る。床面 部分的に貼床面を検出 竈 検出されず。元総社蒼海遺跡群(133)にて竈の一部と思われる粘土・焼土の分布を検出している。柱穴・貯蔵穴等 北東隅に3基、北西隅、南西隅に各2基、西壁中央に1基検出。P5が貯蔵穴と見られ、P1～3・6～8は主柱穴と見られる。規模(長軸×短軸×深さ)は、P1が0.56m×0.40m×0.36m、P2が0.57m×0.41m×-m、P3が0.63m×0.38m×0.45m、P4が0.27m×0.24m×-m、P5が0.63m×0.5m×0.41m、P6が0.63m×0.52m×0.41m、P7が0.35m×0.32m×0.29m、P7が0.35m×0.32m×0.29m、P8が0.31m×0.25m×0.32mである。壁周溝 あり 重複 H-14号竪穴建物跡、W-5号溝跡、I-2号井戸跡と重複。W-5号溝跡、I-2号溝跡よりも古い。H-14号竪穴建物跡との重複関係は不明。 出土遺物 土師器坏(1)、土師器高坏(2)、角閃石安山岩製の円盤状の石製品(3)、瑪瑙製の粒状礫(4)が出土している。 時期 出土遺物の傾向から判断すると、6世紀後半と想定される。

H-11号竪穴建物跡 (Fig.27・55、PL. 5・15・16)

位置 X 232・233、Y 202・203 グリッド 主軸方向 N-68°-E 形状・規模 正方形を呈する。東西(3.07)m、3.87m、壁現高0.35mを測る。床面 貼床面 竈 検出されず。調査区外にあるものと思われる。壁周溝 あり 重複 H-13号竪穴建物跡、W-4号溝跡、D-14号土坑と重複。本遺構が最も古い。 出土遺物

土師器坏(1)、薦編石(2~11)が出土している。2・4~7・10は粗粒安山岩、3はチャート、8は玄武岩、9は石英斑岩、11は安山岩製である。時期 出土遺物の傾向から7世紀代と想定される。備考 上層遺構のD-14号土坑覆土内に礎石と思われる大型礫の出土があった。

H-12号竪穴建物跡 (Fig.25・26・55、PL.5・16)

位置 X 230、Y 205・206グリッド 主軸方向 N-72°-E 形状・規模 北東隅のみ検出したため正確な形状は不明。東西(1.47)m、南北(2.67)m、壁現高0.12mを測る。床面 貼床面の検出はなかったが、掘方の凹凸があることから本来は貼床があったものと思われる。竈 調査区東壁土層断面にて焼土・灰・粘土の堆積を確認。竈本体は調査区外にあるものと思われる。壁周溝 検出されず。重複 W-1号溝跡と重複。本遺構の方が古い。出土遺物 滑石製の白玉(1)が出土している。土器はいずれも小破片で図示には至らなかった。時期 出土遺物から判断すると、7世紀前半と想定される。

H-13号竪穴建物跡 (Fig.27・55・56、PL.5・6・16)

位置 X 232・233、Y 203・204グリッド 主軸方向 N-85°-E 形状・規模 長方形を呈する。東西3.50m、南北4.30m、壁現高0.16mを測る。床面 貼床面。床面中央付近に円形の焼土・灰の分布を検出。竈 検出されず。壁周溝 検出されず。重複 H-11号竪穴建物跡、D-16~18号土坑と重複。H-11号竪穴建物跡、D-18号土坑より新しく、D-16・17号土坑より古い。出土遺物 酸化焰焼成の須恵器壺(1~3)、同様の須恵器皿(4~5)が出土している。時期 出土遺物の傾向から判断すると、10世紀と想定される。

H-14号竪穴建物跡 (Fig.23・24・56、PL.6・16)

位置 X 231・232、Y 203・204グリッド 主軸方向 N-69°-E 形状・規模 東壁および竈のみ検出。正方形を呈するものと思われる。床面 貼床面 竈 東壁中央で検出。主軸方向はN-72°-E。全長1.1m、最大幅0.86m、焚口幅0.54mを測る。柱穴・貯蔵穴等 南東隅で1基検出。貯蔵穴と見られる。規模(長軸×短軸×深さ)は、(0.58)m×0.52m×0.50mである。壁周溝 あり 重複 H-9・10号竪穴建物跡、I-3・4号井戸跡と重複。本遺構が最も古い、H-10号竪穴建物跡との重複関係のみ不明。出土遺物 土師器坏(1・2)が出土している。時期 出土遺物の傾向から6世紀後半と想定される。

H-15号竪穴建物跡 (Fig.23・24・56、PL.6・16)

位置 X 232、Y 202・203グリッド 主軸方向 N-75°-E 形状・規模 正方形を呈するものと思われる。東西(1.14)m、南北3.06m、壁現高0.29mを測る。床面 貼床面と思われる。竈 東壁南寄りで検出。主軸方向はN-81°-E。全長(0.22)m、最大幅0.76m、焚口幅0.48mを測る。壁周溝 検出されず。重複 H-9号竪穴建物跡と重複。本遺構の方が新しい。出土遺物 土師器坏(1)が出土している。時期 出土遺物の傾向から判断すると、7世紀前半と想定される。

H-16号竪穴建物跡 (Fig.28・29・56、PL.6・16)

位置 X 234、Y 202・203グリッド 主軸方向 N-76°-E 形状・規模 正方形を呈するものと思われる。東西(2.66)m、南北3.24m、壁現高0.22mを測る。床面 貼床面 竈 検出されず。南西隅に粘土の集中が見られ、竈の一部である可能性が考えられる。壁周溝 あり 重複 H-17号竪穴建物跡、D-22・23号土坑、P-39号ピットと重複。本遺構が最も古い。出土遺物 土師器坏(1~3)、土師器甕が出土している。時期 出土遺物の傾向から、6世紀前半と想定される。

H-17号竪穴建物跡 (Fig.28・29、PL. 6)

位置 X 234、Y 203 グリッド 主軸方向 N-91°-E 形状・規模 長方形を呈するものと思われる。東西 (1.16) m、南北 (2.98) m、壁現高 0.09 m を測る。床面 貼床面。全体的に灰や炭化物が広がる。竈 検出されず。壁周溝 検出されず。重複 H-16号竪穴建物跡、W-9号溝跡と重複。本遺構が最も新しい。出土遺物 いずれも小片のため、図示には至らなかった。時期 不明。

H-18号竪穴建物跡 (Fig.30・31、PL. 6)

位置 X 233・234、Y 201・202 グリッド 主軸方向 N-70°-E 形状・規模 正方形を呈するものと思われる。東西 (2.83) m、南北 (3.60) m、壁現高 0.39 m を測る。床面 貼床面。竈 検出されず。調査区外にあるものと思われる。柱穴・貯蔵穴等 南東隅で2基検出。どちらも支柱穴と見られる。規模 (長軸×短軸×深さ) は、P 1 が 1.04 m×0.75 m×0.48 m、P 2 が (0.35) m×(0.29) m×0.3 m である。壁周溝 あり 重複 H-19号竪穴建物跡、W-3・7号溝跡、D-25号土坑と重複。D-25号土坑よりも新しく、H-19号竪穴建物跡、W-3・7・8・10号溝跡よりも古い。出土遺物 いずれも小片のため、図示には至らなかった。時期 出土遺物の傾向から6世紀後半と想定される。

H-19号竪穴建物跡 (Fig.30・31・56・57、PL. 7・16・17)

位置 X 233・234、Y 200・201 グリッド 主軸方向 N-84°-E 形状・規模 正方形を呈するものと思われる。東西 (2.64) m、南北 4.36 m、壁現高 0.14 m を測る。床面 貼床面 竈 検出されず。調査区外にあるものと思われる。壁周溝 検出されず。重複 H-18・20号竪穴建物跡、W-2・7・8号溝跡と重複。H-18・20号竪穴建物跡よりも新しく、W-2・7・8・10号溝跡よりも古い。出土遺物 須恵器蓋 (1・2)、須恵器高坏 (3)、土師器坏 (4~19)、土師器甕 (20~22) が出土している。時期 出土遺物の傾向から7世紀前半と想定される。

H-20号竪穴建物跡 (Fig.30・31・57、PL. 7・17)

位置 X 233・234、Y 199・200 グリッド 形状・規模等 床面のみ検出したため、主軸方向や形状は不明だが、正方形を呈するものと思われる。床面 貼床面 柱穴・貯蔵穴等 調査区西壁付近にて2基検出。貯蔵穴か。規模 (長軸×短軸×深さ) は、P 1 が (0.60) m×0.44 m×0.36 m、P 2 が 0.48 m×0.37 m×0.62 m である。壁周溝 不明 重複 H-19号竪穴建物跡、W-7・10号溝跡と重複。本遺構が最も古い。H-1号竪穴建物跡とも重複するものと思われるが、重複関係は不明。出土遺物 土師器坏 (1・2)、土師器甕 (3)、土師器甕 (4) が出土している。時期 出土遺物の傾向から判断すると、7世紀初頭と考えられる。

H-21号竪穴建物跡 (Fig.28・29・30・57、PL. 7・17)

位置 X 234・235、Y 204・205 グリッド 主軸方向 N-81°-E 形状・規模 正方形を呈するものと思われる。東西 (2.61) m、南北 2.84 m、壁現高 0.18 m を測る。床面 平坦な地山床だが、調査区西壁付近は大きく落ち込むため、本来は貼床面だった可能性も考えられる。竈 検出されず。調査区西壁土層断面にて焼土や粘土の堆積を確認し、その付近で竈袖の構築材として使用された可能性のある土師器甕が出土しているため、西壁に竈があった可能性が考えられる。壁周溝 検出されず。重複 W-11号溝跡と重複。本遺構の方が新しい。出土遺物 土師器甕 (1) が出土している。時期 出土遺物の傾向から7世紀中葉と想定される。

H-22号竪穴建物跡 (Fig.28・29、PL.7)

位置 X 234・235、Y 204 グリッド 主軸方向 N-70°-E 形状・規模 北東隅のわずかな範囲のみ検出。元総社蒼海遺跡群(147)1区H-15号竪穴建物跡と同一の遺構と思われる、その場合長方形を呈するものと考えられる。東西(0.23)m、南北(1.1)m、壁現高0.33mを測る。床面 貼床面と思われる。竈 検出されず。壁周溝 検出されず。重複 無し。出土遺物 いずれも小片のため、図示には至らなかった。時期 今回の調査成果のみでは不明だが、蒼海(147)H-15号竪穴建物跡の調査成果では、遺物が少ないものの5世紀後半以降とされている。

(2) 道路状遺構

A-1号道路状遺構 (Fig.35・36、PL.7・8)

位置 X 230～233、Y 200・201 グリッド 主軸方向 N-76°-E 形状・規模 東西方向に走行し、南にやや傾く。断面は浅いU字状を呈する。上幅1.24m、下幅0.86m、深さ0.22m、長さ(14.5)mを測る。西端はH4号竪穴建物跡の覆土内で途切れており、それより西では確認できなかった。旧地表面が東から西へ向かって高くなっているため、現表土に削平されてしまっている可能性も考えられる。東端は重複する上層遺構W-2号溝跡に壊されており、それより東では確認できなかった。重複 H-4・6・19号竪穴建物跡、W-2・3号溝跡と重複。H-4・6・19号竪穴建物跡よりも新しく、W-2・3号建物跡よりも古い。出土遺物 なし。時期 重複関係より8～9世紀頃と考えられる。備考 覆土全体が堅く締まっており、部分的に薄い硬化層が重なって堆積している状況が観察できたため道路状遺構と判断した。硬化層が人為的に施された痕跡は認められなかったため、溝跡が埋没する過程で道路として使用され覆土が硬化していった可能性が考えられる。

(3) 溝跡

W-1号溝跡 (Fig.32～34・58、PL.8・9・17)

位置 X 227～230、Y 200～206 グリッド 主軸方向 N-21°-E (Y 203以北)、N-11°-W (Y 203以南) 形状・規模 南北方向に走行し、蒼海城堀跡と思われる。蛇行しており、Y 203グリッド付近で傾きが変化する。崩落等の危険があったため底部まで覆土を掘り下げることが叶わず、性格な断面の形状は確認できていないが、周辺遺跡での検出状況より葉研状であるものと推測する。壁面はほぼ垂直に切り立っており、掘り直しの痕跡は見られなかった。上幅(8.17)m、下幅(6.90)m、深さ(1.88)m、長さ(25.1)mを測る。重複 H-7・10・12号竪穴建物跡、W-2・5号溝跡、D-20号土坑と重複。本遺構が最も新しいと思われるが、W-2号溝跡との重複関係のみ不明。出土遺物 かわらけ(1・2)、内耳鍋(3)、3枚が融着している判読不明の銅銭(4)凝灰岩製の砥石(5)が出土している。時期 中世。蒼海城堀跡

W-2号溝跡 (Fig.35・58、PL.9・18)

位置 X 229～234、Y 200・201 グリッド 主軸方向 N-85°-E 形状・規模 東西方向に走行し、断面はU字状を呈する。上幅0.70m、下幅0.43m、深さ0.49m、長さ(0.19)mを測る。重複 H-1・6・7・19号竪穴建物跡、W-1・3・7・10号溝跡と重複。H-1・6・7・19号竪穴建物跡、W-3・10号溝跡より新しく、W-7号溝跡より古い。W-1号溝跡との重複関係のみ不明 出土遺物 かわらけ(1・2)、香炉(3)が出土している。時期 中世以降

W-3号溝跡 (Fig.36・58、PL.9・18)

位置 X 231～234、Y 199～202 グリッド 主軸方向 N-124°-E 形状・規模 斜めに走行し、断面は浅

いU字状を呈する。覆土中に細かい土器片や砂利を多量に含み、底面には酸化鉄が凝集した硬化層が見られた。上幅0.62 m、下幅0.12 m、深さ0.18 m、長さ(16.0) mを測る。重複 H-6・18号竪穴建物跡、W-2号溝跡、A-1号道路状遺構と重複。H-6・18、A-1より新しく、W-2より古い。出土遺物 いずれも酸化焰焼成の須恵器皿(1)、須恵器壺(2~6)が出土している。時期 出土遺物の傾向から、11世紀と想定される。

W-4号溝跡 (Fig.36・58、PL.10・18)

位置 X 230~233、Y 202・203 グリッド 主軸方向 N-81°-E 形状・規模 東西方向に走行し、断面はU字状を呈する。上幅0.56 m、下幅0.38 m、深さ0.25 m、長さ(13.7) mを測る。重複 H-9・11・15号竪穴建物跡、I-3号井戸跡、D-14・15号土坑と重複。H-9・11・15、D-15より新しく、I-3、D-14よりも古い。出土遺物 酸化焰焼成の須恵器皿(1)、土師器小型甕(2)が出土している。時期 出土遺物の傾向から10世紀代と想定される。

W-5号溝跡 (Fig.25・26・58、PL.10・18)

位置 X 230・231、Y 204・205 グリッド 主軸方向 N-79°-E 形状・規模 東西方向に走行し、断面は逆台形を呈する。底部のごくわずかな掘り込みのみを検出した。元総社蒼海遺跡群(133)1号溝跡と同一の遺構であるものと考えられる。西端は上層遺構W-1号溝跡に壊されており、東端はX 231グリッド付近で攪乱に壊されている。それより東では確認が出来ず、過年度調査での検出範囲から推測すると、表土造成時に削平されてしまっている可能性が高いと考えられる。上幅3.95 m、下幅2.94 m、深さ0.14 m、長さ(4.40) mを測る。重複 H-10号竪穴建物跡、W-1号溝跡と重複。H-10号竪穴建物跡より新しく、W-1号溝跡より古い。出土遺物 酸化焰焼成の須恵器皿(1)が出土している。時期 出土遺物の傾向から11世紀代と想定される。

W-6号溝跡

欠番

W-7号溝跡 (Fig.37、PL.10)

位置 X 233・234、Y 199~202 グリッド 主軸方向 N-13°-W 形状・規模 南北方向に走行し、断面は葉研状を呈する。蒼海城堀跡として検出している元総社蒼海遺跡群(147)1区W-1号溝跡の西壁上部に相当すると考えられる。上幅(0.51) m、下幅(0.39) m、深さ(0.52) m、長さ(11.3) mを測る。重複 H-18~20号竪穴建物跡、W-2・8・10号溝跡と重複。H-18~20号竪穴建物跡、W-2・10号溝跡よりも新しく、W-8号溝跡よりも古い。出土遺物 いずれも小破片で図示には至らず。時期 中世。蒼海城堀跡と考えられる。

W-8号溝跡 (Fig.37、PL.10)

位置 X 233・234、Y 201 グリッド 主軸方向 N-78°-E 形状・規模 東西方向に走行し、断面はU字状を呈する。上幅0.74 m、下幅0.50 m、深さ0.22 m、長さ(2.80) mを測る。西端は未検出だが、西側調査区で検出がなかったため、西・東両調査区の境界内で終息するものと考えられる。重複 H-19号竪穴建物跡、W-7・10号溝跡と重複。本遺構が最も新しい。出土遺物 いずれも小破片で図示には至らず。時期 中世以降と想定される。

W-9号溝跡 (Fig.28・29、PL.10)

位置 X 234、Y 203・204 グリッド **主軸方向** N-38°-E **形状・規模** 斜めに走行する溝跡で断面は逆台形を呈する。元総社蒼海遺跡群(133) 2号溝跡、元総社蒼海遺跡群(147) 1区W-2号溝跡と同一の遺構であり、延伸はその他の周辺遺跡でも検出している。上幅1.81 m、下幅1.06 m、深さ0.65 m、長さ(3.40) mを測る。覆土中に硬化層が見られ、過年度調査でも同様の硬化層を確認している。 **重複** H-17号竪穴建物跡と重複。本遺構の方が古い。 **出土遺物** いずれも小破片で図示には至らず。 **時期** 7世紀末

W-10号溝跡 (Fig.28・29・37、PL.11)

位置 X 233・234、Y 199～201 グリッド **主軸方向** N-14°-W **形状・規模** 南北方向に走行し、断面は逆台形を呈する。上幅(0.94) m、下幅(0.88) m、深さ0.23 m、長さ(1.10) mを測る。 **重複** H-18～20号竪穴建物跡、W-2・7・8号溝跡と重複。H-18～20号竪穴建物跡よりも新しく、W-2・7・8号溝跡よりも古い。 **出土遺物** いずれも小破片で図示には至らず。 **時期** 重複関係から7世紀後半以降11世紀以前と想定される。 **備考** 覆土が全体的に堅く締まっており、道路状遺構の可能性も考えられたが、段階的に埋没していったことがうかがえる同調査区A-1号道路状遺構と比較すると、本遺構は一括で溝が埋め戻されているため、本調査においては道路状遺構とは性格が異なるものと結論付けた。ただし、直接的な重複関係は確認できなかったものの、A-1号道路状遺構と直角に交差し、時期も同時期であることが言えるため、この2つの遺構が関連をもつ可能性は否定しきれない。

W-11号溝跡 (Fig.28～30、PL.11)

位置 X 234・235、Y 205 グリッド **主軸方向** N-5°-W **形状・規模** 東西方向に走行し、断面は浅いU字状を呈する。上幅1.46 m、下幅1.26 m、深さ0.18 m、長さ(1.10) mを測る。 **重複** H-21号竪穴建物跡と重複。本遺構の方が古い。 **出土遺物** 土師器甕片が4点出土しているが、いずれも小破片で図示には至らず。 **時期** 調査時の所見では、重複関係から7世紀前半以前となるが、蒼海(127) W-6、(132) 3区W-1で構成される区画溝と考えられる。これらの遺構では帰属時期を10世紀とされていることを併記しておく。

(4) 井戸跡

I-1号井戸跡 (Fig.37、PL.11)

位置 X 230、Y 203 グリッド **規模** 上端部は幅1.31 mで逆ハの字状となり、深さ0.56 mで井戸本体円柱部へと至る形状。上端から掘り下げた最下面までは0.75 mを測るが、安全を考慮して底面までは検出していない。 **重複** H-10号竪穴建物跡、D-19号土坑と重複し、新旧関係はH-10、D-19→本遺構である。H-10、D-19の新旧関係は不明。 **出土遺物** 須恵器、土師器片が出土しているが、いずれも混入遺物と考えられる。 **時期** 重複関係と覆土から判断すると、中世以降と想定される。

I-2号井戸跡 (Fig.25・26、PL.11)

位置 X 230、Y 205 グリッド **規模** 上端部は幅3.13 mで、深さ0.53 m程で段を有して逆ハの字状となる。上端から掘り下げた最下面までは1.24 mを測るが、安全を考慮して底面までは検出していない。 **重複** H-12号竪穴建物跡、W-5号溝跡と重複し、新旧関係はH-12→W-5→本遺構である。 **出土遺物** 掲載には至らなかったが、内耳鍋片が出土している。他に混入と考えられる灰釉陶器、須恵器、土師器片が出土している。 **時期** 重複関係と出土遺物から判断すると、中世以降と想定される。

I-3号井戸跡 (Fig.37・59、PL.11・18)

位置 X 230・231、Y 202・203グリッド 規模 上端部は3.38 mで、深さ0.79 mまでは緩やかな逆ハの字状で、井戸本体円柱部へと至る形状。上端から掘り下げた最下面までは3.08 mを測るが、安全を考慮して底面までは検出していない。上端より深さ2.44 m以下は、崩落によって壁面が膨らんでいる。重複 H-9号竪穴建物跡ち重複し、新旧関係はH-9→本遺構である。出土遺物 白磁碗(1)が出土している。他に掲載に至らなかったが、H-9からの混入遺物と考えられる6世紀末から7世紀初頭の遺物が多数出土している。時期 出土遺物から判断すると、9世紀後半以降と想定される。

I-4号井戸跡 (Fig.38)

位置 X 232、Y 203・204 規模 調査区南壁からの検出で南半は調査区外となるが、検出範囲では上端は(1.32) mで深さ0.68 mまでは緩やかな逆ハの字状で井戸本体円柱部へと至る形状。上端から掘り下げた最下面までは1.46 mを測るが、安全を考慮して底面までは検出していない。重複 H-13・14号竪穴建物跡と重複して、新旧関係はH-13・14→本遺構である。出土遺物 なし。時期 出土遺物がないために判然としなものの、重複関係と覆土から中世以降と想定される。

(5) 土坑・ピット

土坑を25基、ピットを37基検出。形状・規模等はTab. 2遺構計測表を参照。

5区

調査区の概要

遺跡群南東部に位置し、元総社蒼海遺跡群(130)の南、本調査2区の北側に隣接する。2区同様旧表土は粘質で湧水しやすく、豪雨によって冠水することもあった。古代以前の遺構の検出はなく、検出遺構は全て中世以後のピット群であることを確認した。

(1) 土坑・ピット

ピットを182基検出。形状・規模等はTab. 2遺構計測表を参照。

6区

調査区の概要

元総社蒼海遺跡群北西部、染谷川左岸、元総社蒼海遺跡群(91街区)の西側に位置する。竪穴建物跡は4軒検出されており、縄文時代のものが1軒、飛鳥時代のものが1軒、平安時代のものが1軒、不明のものが1軒であった。

溝跡は2条検出されており、調査区中央にあるW-1号溝跡は、本調査区の西側の中間地域遺跡や元総社蒼海遺跡群(91街区)で検出された仮称「小見廃寺」の区画溝の一部であると考えられる。

その他、井戸跡1基、落ち込み1基、土坑(壁断面図で確認したものを含める)6基、ピット3基が検出された。

(1) 縄文竪穴建物跡

J-1号竪穴建物跡 (Fig.45・46、PL.12)

位置 X 9、Y 72・73グリッド 主軸方向 N-84°-E 形状・規模 正方形を呈する。東西(1.77) m、南

北 2.16 m、壁現高 0.36 mを測る。 炉 検出されず。 柱穴・貯蔵穴等 検出されず。 重複 D-5・6号土坑と重複。本遺構が最も古い。 出土遺物 深鉢の小破片が1点出土したのみである。 時期 縄文時代前期と想定される。

(2) 竪穴建物跡

H-1号竪穴建物跡 (Fig.45・46・60、PL.12・18)

位置 X 9・10、Y 72・73グリッド 主軸方向 N-88°-E 形状・規模 東壁は調査区外のため未検出だが、正方形を呈するものと思われる。東西 (3.32) m、南北 3.72 m、壁現高 0.53 mを測る。 床面 貼床面 竈 東壁南東隅付近で検出したが、調査区壁面にて袖部のみの検出であったため、本体は調査区外と思われる。最大幅 0.82 m、焚口幅 0.27 mを測る。 壁周溝 あり 重複 H-2号竪穴建物跡、D-2・3・5号土坑と重複。D-2号土坑よりも新しく、H-2号竪穴建物跡、D-3・5号土坑よりも古い。 出土遺物 須恵器坏 (1・2)、滑石製で側面全周にわたって面取りされて、八角形状を呈する石製品 (3)、薦編石 (4~6)、4は緑泥岩、5は輝石安山岩、6は黒色頁岩製である。 時期 出土遺物の傾向から7世紀後半と想定される。

H-2号竪穴建物跡 (Fig.45・46、PL.12)

位置 X 10、Y 73・74グリッド 主軸方向 N-78°-E 形状・規模 東壁は調査区外のため未検出だが方形を呈するものと思われる。平面では西壁および南壁の一部のみ検出したが、土層断面にて北壁を検出し、南北の規模が明らかになった。東西 0.41 m、南北 2.90 m、壁現高 0.15 mを測る。 床面 平坦な地山床 竈 検出されず。 壁周溝 検出されず。 重複 H-1号竪穴建物跡と重複。本遺構の方が新しい。 出土遺物 いずれも小破片で図示には至らなかった。 時期 出土遺物の傾向と重複関係から10世紀以降と想定される。

H-3号竪穴建物跡 (Fig.46・47)

位置 X 10、Y 74グリッド 形状・規模等 竈のみ検出。本体は調査区外と想定される。竈の主軸方向はN-80°-E。全長 0.64 m、最大幅 0.59 m、焚口幅 0.41 mを測る。 重複 W-1号溝跡と重複。本遺構の方が古い。 出土遺物 いずれも小破片で図示には至らなかった。 時期 不明。

(3) 溝跡

W-1号溝跡 (Fig.46・47・60~64、PL.12・18~20)

位置 X 10・11、Y 74~76グリッド 主軸方向 N-84°-E 形状・規模 東西方向に走行し、断面は薬研状を呈する。覆土中に瓦片を多く含み、特に底部付近から集中して出土している。上野国分僧寺・尼寺中間地域のB1・C1号溝、元総社蒼海遺跡群 (91街区) W-1・2号溝跡で方形区画をなす一連の遺構である可能性が高く、小見廃寺を区画する溝の一部と推定される。上幅 5.16 m、下幅 0.61 m、深さ 1.92 m、長さ (3.05) mを測る。 重複 H-3号竪穴建物跡と重複。本遺構の方が新しい。 出土遺物 かわらけ (1~4)、常滑甕 (5)、軒丸瓦 (6~9、12)、丸瓦 (10・11)、軒平瓦 (13)、道具瓦の一種である熨斗瓦 (14・15) と雁振瓦 (16)、鬼瓦 (17~20)、緑泥片岩製の板碑 (21)、玄武岩製の石鉢 (22) が出土している。 時期 中世。本遺構の西方に位置する、上野国分僧寺・尼寺中間地域C区1号溝状遺構と同一遺構で、小見廃寺南限区画溝と想定される。区画溝は東側は蒼海 (91街区) W-1・2号溝跡、北側は中間地域B区1号溝状遺構で構成されている。

W-2号溝跡 (Fig.47、PL.12)

位置 X 10・11、Y 78・79 グリッド 主軸方向 N-60°-E 形状・規模 斜めに走行する溝跡で、断面はU字を呈する。上幅0.45 m、下幅0.25 m、深さ0.13 m、長さ(3.01) mを測る。出土遺物 小破片のため図示には至らず。 時期 中世以後

(4) 井戸跡

I-1号井戸跡 (Fig.47・64、PL.20)

位置 X 11、Y 80・81 規模 調査区南側西壁からの検出で西半は調査区外となるが、検出範囲では上端は1.79 mで緩やかな逆ハの字状で上端から掘り下げた最下面までは0.84 mを測るが、安全を考慮して底面までは検出していない。重複 なし。出土遺物 須恵器甕(1)、複数の溝状研磨痕が認められる角閃石安山岩製の砥石(2)が出土している。 時期 重複関係がないために判然としないものの、平安時代と想定される。

(5) 落ち込み・土坑・ピット

落ち込みを1基、土坑を6基、ピットを3基検出。形状・規模等は Tab. 2 遺構計測表を参照。

Tab. 2 土坑・ピット計測表

区	遺構名	位置	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	形状	区	遺構名	位置	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	形状
1	O-1	X 77 ~ 79、Y 255	(6.81)	(3.06)	0.64	不明	2	D-1	X 198、Y 229	(1.01)	(0.34)	0.23	不整形
1	D-1	X 77、Y 254	1.89	1.03	0.15	長楕円形	2	P-1	欠番				
1	D-2	X 77、Y 254	0.89	[0.65]	0.26	楕円形	2	P-2	X 198、Y 228	0.43	0.34	0.37	楕円形
1	D-3	X 77・78、Y 254	1.18	1.06	0.16	不整形	2	P-3	X 198、Y 228	(0.38)	(0.17)	0.35	不明
1	D-4	X 77、Y 255	(1.31)	(0.84)	0.31	不明	2	P-4	X 198、Y 228	0.43	(0.19)	0.11	不明
1	D-5	X 77、Y 255	(1.3)	0.61	0.3	不整形	2	P-5	X 198、Y 228	(0.24)	(0.16)	0.3	不明
1	D-6	X 76、Y 254	(1.21)	(1.02)	0.23	長方形	2	P-6	X 198、Y 228	0.25	0.25	0.27	円形
1	D-7	X 76・77、Y 254	1.97	1.75	1.14	長方形	2	P-7	X 198・199、Y 228	0.57	0.46	0.21	楕円形
1	D-8	X 79、Y 254・255	1.14	0.9	0.39	楕円形	2	P-8	X 199、Y 228	(0.65)	0.38	0.33	不明
1	D-9	X 82、Y 254	1.16	(0.74)	0.35	楕円形	2	P-9	X 198、Y 229	(0.43)	(0.37)	0.23	不明
1	D-10	X 81、Y 254	1.16	1.11	0.39	楕円形	2	P-10	X 198、Y 229	0.48	0.4	0.25	楕円形
1	D-11	X 80、Y 254	(0.61)	(0.51)	0.38	不明	2	P-11	X 198、Y 229	0.62	0.52	0.35	楕円形
1	D-12	X 80、Y 254・255	(3.27)	(1.1)	0.45	不明	2	P-12	X 198・199、Y 229	0.37	0.25	0.18	楕円形
1	D-13	X 82・83、Y 255	1.3	(0.92)	0.45	楕円形	2	P-13	X 198、Y 229	0.25	0.2	0.15	長方形
1	D-14	X 82、Y 255	0.96	0.86	0.62	円形	2	P-14	X 198・199、Y 228	0.57	0.44	0.31	楕円形
1	D-15	X 81・82、Y 255	1.16	1.16	0.6	円形	2	P-15	X 198・199、228・229	0.32	0.26	0.23	楕円形
1	P-1	X 77、Y 254	0.22	0.14	0.1	楕円形	2	P-16	X 199、Y 229	0.46	0.33	0.47	楕円形
1	P-2	X 76、Y 254	0.39	0.38	0.26	円形	2	P-17	欠番				
1	P-3	X 76、Y 255	0.31	0.25	0.18	楕円形	2	P-18	X 199、Y 229	0.76	0.51	0.37	長楕円形
1	P-4	X 76、Y 255	0.33	0.29	0.4	円形	2	P-19	X 198、Y 228	-	-	-	-
1	P-5	X 77、Y 255	0.71	0.65	0.6	不整形	2	P-20	X 198、Y 228	-	-	-	-
1	P-6	X 79、Y 255	0.32	0.31	0.29	円形	2	P-21	X 198、Y 228	0.43	0.32	0.43	楕円形
1	P-7	X 76、Y 254	0.72	(0.33)	0.64	不整形	2	P-22	X 198、Y 228	0.52	0.39	0.58	楕円形
1	P-8	欠番					2	P-23	X 198、Y 228	0.82	0.6	-	楕円形
1	P-9	X 77、Y 255	0.54	0.48	0.24	楕円形	2	P-24	X 198、Y 228	(0.54)	0.47	0.51	楕円形
1	P-10	X 78、Y 254	0.4	0.29	0.13	楕円形	2	P-25	X 198、Y 228	0.31	0.29	0.29	方形
1	P-11	X 81・82、Y 254	0.69	(0.43)	0.55	不明	2	P-26	X 199、Y 229	0.38	0.34	0.33	楕円形
1	P-12	X 83、Y 255	0.51	0.46	0.47	楕円形	2	P-27	X 198、Y 230	0.39	0.28	-	楕円形
1	P-13	X 83、Y 255	0.96	0.74	0.37	楕円形	2	P-28	X 198、Y 229・230	0.28	0.34	-	楕円形
1	P-14	X 82、Y 255	1.03	0.8	0.24	不整形	2	P-29	X 198、Y 228	0.25	0.22	0.32	正方形
1	P-15	X 82、Y 255	0.4	0.37	0.37	円形	2	P-30	X 198、Y 228	0.24	0.16	0.22	長方形

区	遺構名	位置	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	形状	区	遺構名	位置	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	形状
2	P-31	X 198、Y 228	0.2	0.2	0.16	正方形	2	P-80	X 198、Y 228	0.41	0.3	-	楕円形
2	P-32	X 198、Y 228	0.31	0.24	0.33	長方形	2	P-81	X 198・199、Y 231	0.19	0.12	0.11	楕円形
2	P-33	X 198、Y 228	(0.29)	0.24	0.16	楕円形	2	P-82	X 199、Y 230	0.36	0.34	0.19	円形
2	P-34	X 198、Y 228	0.24	(0.22)	0.18	不明	2	P-83	X 199、Y 230・231	0.26	0.26	0.46	正方形
2	P-35	X 198、Y 228	0.62	0.25	-	不明	2	P-84	X 199、Y 230	0.33	0.33	0.21	正方形
2	P-36	X 199、Y 228	0.29	0.23	-	楕円形	2	P-85	X 198、Y 231	0.23	0.21	0.18	正方形
2	P-37	X 198、Y 228	0.34	0.27	0.18	楕円形	2	P-86	X 198、Y 231	0.19	0.15	0.13	長方形
2	P-38	X 198・199、Y 228	0.36	0.29	0.41	楕円形	2	P-87	X 198、Y 231	0.22	0.22	0.29	正方形
2	P-39	X 199、Y 228	0.33	0.3	0.35	楕円形	2	P-88	X 198、Y 231	0.22	0.21	0.37	正方形
2	P-40	X 199、Y 228・229	0.3	0.24	0.26	楕円形	2	P-89	X 198、Y 231	0.24	0.24	0.24	円形
2	P-41	X 199、Y 228	0.3	0.27	0.25	正方形	2	P-90	X 198、Y 231	0.25	0.25	0.22	正方形
2	P-42	X 199、Y 228・229	0.35	0.25	0.41	楕円形	2	P-91	X 199、Y 231	0.26	0.24	0.1	楕円形
2	P-43	X 199、Y 229	(0.45)	0.41	0.2	不明	2	P-92	X 199、Y 231	0.18	0.12	0.19	楕円形
2	P-44	X 198、Y 228	0.23	0.21	0.4	正方形	2	P-93	X 198、Y 232	0.5	(0.23)	0.16	楕円形
2	P-45	X 198、Y 228	0.48	0.32	0.35	楕円形	3	P-1	X 96、Y 255	0.75	(0.44)	0.31	不整形
2	P-46	X 198、Y 229	0.47	0.29	0.22	楕円形	4	D-1	X 231、Y 201	1.2	(1.12)	0.06	不明
2	P-47	X 199、Y 229	0.24	0.18	-	楕円形	4	D-2	X 231、Y 201	2.28	1.15	0.32	長方形
2	P-48	X 198、Y 229	0.3	0.19	0.29	長方形	4	D-3	X 232、Y 200	0.97	0.8	0.15	楕円形
2	P-49	X 198、Y 229	0.65	0.51	0.24	長方形	4	D-4	X 232、Y 200	(0.97)	0.76	0.35	不明
2	P-50	X 198、Y 229	0.41	0.3	0.23	楕円形	4	D-5	X 230、Y 200	0.77	0.62	0.3	楕円形
2	P-51	X 198、Y 229	(0.29)	0.28	-	方形	4	D-6	X 232、Y 200	0.82	0.61	0.19	楕円形
2	P-52	X 198、Y 229	(0.34)	0.32	-	方形	4	D-7	X 229・230、Y 200	(2.5)	(1.61)	0.61	不明
2	P-53	X 198、Y 229	0.29	0.28	-	正方形	4	D-8	X 232、Y 199	(0.73)	(0.24)	0.45	不明
2	P-54	X 198、Y 229・230	0.31	0.31	0.21	長方形	4	D-9	X 232・233、Y 200	1.39	0.78	0.11	不明
2	P-55	X 198、Y 229・230	0.18	0.15	0.19	楕円形	4	D-10	X 230、Y 202	1.78	1.46	0.12	不整形
2	P-56	X 198、Y 230	0.31	0.26	-	長方形	4	D-11	X 232、Y 200	1.11	0.85	0.28	不整形
2	P-57	X 198、Y 230	0.4	0.29	-	楕円形	4	D-12	X 232・233、Y 200	2.36	1.82	0.8	長方形
2	P-58	X 198、Y 229	0.35	0.3	0.38	長方形	4	D-13	X 230、Y 200	0.82	0.82	0.17	不明
2	P-59	X 199、Y 229	0.46	0.44	0.39	正方形	4	D-14	X 232・233、Y 202	(3.54)	1.4	1.15	楕円形
2	P-60	X 199、Y 229	0.24	0.23	0.24	円形	4	D-15	X 232、Y 202	2.55	1.49	0.59	不整形
2	P-61	X 199、Y 229	0.2	0.16	0.18	楕円形	4	D-16	X 232・233、Y 203	2.0	1.54	0.42	長方形
2	P-62	X 198、Y 229	0.37	0.3	0.59	長方形	4	D-17	X 232・233、Y 203	2.92	1.2	0.69	楕円形
2	P-63	X 198、Y 229	0.4	0.33	0.25	楕円形	4	D-18	X 232、Y 203	個別平面図・断面図なしのため計測不可			
2	P-64	欠番					4	D-19	X 229・230、Y 203・204	(1.74)	0.74	0.41	不明
2	P-65	X 198、Y 228	0.21	0.18	-	楕円形	4	D-20	欠番				
2	P-66	X 199、Y 228	0.45	0.24	0.3	楕円形	4	D-21	X 231、Y 201	1.69	0.84	0.4	不整形
2	P-67	X 199、Y 228	0.38	0.24	0.4	楕円形	4	D-22	X 234、Y 203	(1.15)	(0.76)	0.64	不明
2	P-68	欠番					4	D-23	X 234、Y 202	0.88	0.78	0.65	不明
2	P-69	X 198、Y 230	0.17	0.15	0.15	正方形	4	D-24	X 234、Y 204・205	(2.57)	(1.64)	0.44	不整形
2	P-70	X 199、Y 230	0.27	0.24	0.53	正方形	4	D-25	X 234、Y 202	-	-	-	-
2	P-71	X 198、Y 230	0.26	0.22	0.3	長方形	4	D-26	欠番				
2	P-72	X 198、Y 230	0.25	0.23	0.19	正方形	4	D-27	欠番				
2	P-73	X 198、Y 230	-	-	0.24	不明	4	D-28	欠番				
2	P-74	X 198、Y 230	0.29	0.26	0.39	円形	4	D-29	X 231、Y 202	0.74	0.61	0.54	長方形
2	P-75	X 198、Y 230	0.3	0.24	0.29	長方形	4	P-1	X 231、Y 200	0.19	0.18	0.48	円形
2	P-76	X 198、Y 230	0.30	0.28	0.21	正方形	4	P-2	X 231、Y 200	0.23	0.23	0.37	円形
2	P-77	X 198、Y 230・231	0.37	0.34	0.22	正方形	4	P-3	X 231、Y 200	0.25	0.25	0.17	円形
2	P-78	X 199、Y 229	0.27	0.22	0.2	楕円形	4	P-4	X 231、Y 201	0.35	0.26	0.17	不整形
2	P-79	X 198・199、Y 231	0.19	0.17	0.17	長方形	4	P-5	X 231、Y 201	0.32	0.3	0.16	円形

区	遺構名	位置	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	形状	区	遺構名	位置	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	形状
4	P-6	X 231、Y 201	0.36	0.33	0.26	円形	5	P-16	X 198、Y 226	0.22	0.22	0.1	円形
4	P-7	X 231、Y 201	0.32	0.27	0.25	楕円形	5	P-17	X 198・199、Y 226	0.26	0.24	0.24	正方形
4	P-8	X 231、Y 201	0.43	0.21	0.35	不整形	5	P-18	X 199、Y 226	0.23	0.18	0.05	楕円形
4	P-9	X 230、Y 201	0.26	0.16	0.19	楕円形	5	P-19	X 199、Y 226	0.25	0.22	0.1	円形
4	P-10	X 230、Y 201	0.23	0.21	0.09	円形	5	P-20	X 199、Y 226	0.17	0.15	0.11	楕円形
4	P-11	X 232、Y 201	0.47	0.45	0.47	円形	5	P-21	X 199、Y 226	0.3	0.28	0.25	長方形
4	P-12	X 232、Y 201	0.32	0.24	0.19	不整形	5	P-22	X 199、Y 225・226	(0.32)	0.28	0.15	不明
4	P-13	X 232、Y 200	0.57	0.36	0.34	楕円形	5	P-23	X 199、Y 225・226	0.35	0.26	0.1	楕円形
4	P-14	X 231、Y 202	0.53	0.44	0.36	楕円形	5	P-24	X 199、Y 225	0.32	0.31	0.22	正方形
4	P-15	X 230、Y 202・203	0.52	0.44	0.3	楕円形	5	P-25	X 199、Y 225	0.32	0.31	0.14	不整形
4	P-16	X 230、Y 203	0.49	0.37	0.18	楕円形	5	P-26	X 199、Y 225	(0.28)	0.23	0.05	不明
4	P-17	欠番					5	P-27	X 199、Y 225	(0.33)	0.28	0.08	方形
4	P-18	X 230、Y 203	0.8	0.42	0.17	不明	5	P-28	X 199、Y 225	(0.31)	0.3	0.08	楕円形
4	P-19	X 230、Y 200	0.33	0.33	0.61	不整形	5	P-29	X 199、Y 225	(0.22)	0.2	0.15	方形
4	P-20	X 229、Y 202	0.31	0.27	0.18	円形	5	P-30	X 199、Y 225	0.41	0.36	0.09	長方形
4	P-21	X 229、Y 202	0.34	0.29	0.09	楕円形	5	P-31	X 199、Y 225	0.3	0.3	0.12	円形
4	P-22	X 229、Y 202	0.31	0.31	0.11	円形	5	P-32	X 199、Y 225	0.33	0.33	0.14	正方形
4	P-23	X 229、Y 202	0.59	0.48	0.6	楕円形	5	P-33	X 199、Y 225	0.23	0.23	0.12	正方形
4	P-24	X 229、Y 202	0.57	0.55	0.56	不整形	5	P-34	X 199、Y 225	0.28	0.26	0.11	方形
4	P-25	X 229、Y 202	0.5	0.47	0.34	方形	5	P-35	X 199、Y 225	(0.36)	(0.32)	0.08	不明
4	P-26	X 230、Y 201	0.61	0.51	0.4	楕円形	5	P-36	X 199、Y 225	0.38	0.36	0.23	方形
4	P-27	X 230、Y 201	0.53	0.39	0.22	楕円形	5	P-37	X 199、Y 225	0.23	0.22	0.12	不整形
4	P-28	X 230・231、Y 201	0.49	0.43	0.48	円形	5	P-38	X 199、Y 225	0.31	0.24	0.1	不整形
4	P-29	欠番					5	P-39	X 199、Y 225	0.24	0.22	0.16	円形
4	P-30	X 231、Y 203	0.6	0.49	0.41	楕円形	5	P-40	X 199、Y 225	0.27	0.25	0.22	円形
4	P-31	X 230、Y 201	0.42	0.37	0.29	方形	5	P-41	X 199、Y 225	0.31	0.27	0.19	長方形
4	P-32	X 230、Y 201	0.45	0.35	0.17	楕円形	5	P-42	X 199、Y 225	0.43	0.41	0.16	円形
4	P-33	X 231、Y 200	0.77	0.48	0.39	不整形	5	P-43	X 199、Y 225	0.21	0.19	0.14	円形
4	P-34	X 231、Y 201	0.79	0.51	0.46	不整形	5	P-44	X 198・199、Y 225・226	0.54	0.35	0.21	不整形
4	P-35	X 233、Y 200	0.39	0.39	0.34	円形	5	P-45	X 198、Y 199	0.26	(0.19)	0.06	不明
4	P-36	X 232・233、Y 200	(0.35)	0.35	0.2	円形	5	P-46	X 198・199、Y 225	0.33	0.26	0.18	楕円形
4	P-37	X 230、Y 201	0.19	0.16	0.16	長方形	5	P-47	X 198・199、Y 225	0.33	0.33	0.25	正方形
4	P-38	X 230、Y 201	0.52	0.21	0.28	不整形	5	P-48	X 198、Y 225	0.4	0.4	0.14	正方形
4	P-39	X 234、Y 202	(0.59)	(0.39)	0.26	不明	5	P-49	X 198、Y 225・226	0.38	0.37	0.35	方形
5	P-1	X 198、Y 226	0.51	0.38	0.34	長方形	5	P-50	X 198、Y 225	0.38	0.32	0.1	楕円形
5	P-2	X 198、Y 226	0.48	0.43	0.25	長方形	5	P-51	X 198、Y 225	0.25	0.18	0.08	楕円形
5	P-3	X 198・199	0.23	0.21	0.23	方形	5	P-52	X 198、Y 225	0.19	0.15	0.09	長方形
5	P-4	X 198、Y 226	0.42	0.32	0.25	長方形	5	P-53	X 198、Y 225	0.29	0.27	0.26	方形
5	P-5	X 199、Y 226	0.21	0.19	0.15	正方形	5	P-54	X 198・199、Y 225	0.37	0.3	0.2	楕円形
5	P-6	X 199、Y 226	0.53	0.42	0.26	長方形	5	P-55	X 199、Y 225	0.24	0.22	0.08	方形
5	P-7	X 199、Y 226	0.32	0.24	0.1	楕円形	5	P-56	X 198、Y 225	0.54	0.53	0.38	円形
5	P-8	X 199、Y 226	0.34	0.3	0.1	方形	5	P-57	X 198、Y 225	0.38	0.24	0.28	楕円形
5	P-9	X 199、Y 226	0.2	0.2	0.14	正方形	5	P-58	X 198、Y 225	0.21	0.18	0.31	円形
5	P-10	X 199、Y 226	0.39	0.38	0.3	正方形	5	P-59	X 198、Y 225	(0.27)	(0.24)	0.14	楕円形
5	P-11	X 199、Y 226	0.3	0.29	0.12	円形	5	P-60	X 198・199、Y 225	0.38	0.34	0.27	円形
5	P-12	X 198、Y 226	0.25	0.21	0.1	楕円形	5	P-61	X 199、Y 225	0.59	0.48	0.39	楕円形
5	P-13	X 198、Y 226	0.26	0.21	0.2	楕円形	5	P-62	X 199、Y 225	(0.27)	0.24	0.09	円形
5	P-14	X 198、Y 226	0.23	(0.21)	0.1	不明	5	P-63	X 199、Y 225	0.48	0.34	0.07	不整形
5	P-15	X 198、Y 226	0.31	0.22	0.1	楕円形	5	P-64	X 198、Y 224	0.25	(0.19)	0.1	不明

区	遺構名	位置	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	形状	区	遺構名	位置	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	形状
5	P-65	X 198、Y 224・225	0.44	0.35	0.15	楕円形	5	P-114	X 199、Y 223	0.36	0.31	0.11	長方形
5	P-66	X 198、Y 225	0.45	0.34	0.18	楕円形	5	P-115	X 199、Y 223	(0.33)	0.28	0.12	不明
5	P-67	X 198、Y 225	0.27	0.25	0.19	円形	5	P-116	X 199、Y 223	0.31	0.29	0.3	長方形
5	P-68	X 198、Y 224	0.39	0.34	0.22	長方形	5	P-117	X 199、Y 223	0.3	0.24	0.13	長方形
5	P-69	X 198・199、Y 224	0.55	0.51	0.18	不整形	5	P-118	X 198、Y 223	0.58	0.48	0.43	不明
5	P-70	X 198、Y 224	0.22	0.21	0.07	円形	5	P-119	X 198、Y 223	0.28	0.23	0.35	楕円形
5	P-71	X 198・199、Y 224	0.21	0.21	0.08	円形	5	P-120	X 199、Y 223	0.32	0.28	0.11	不整形
5	P-72	X 199、Y 224	0.25	0.22	0.08	円形	5	P-121	X 198、Y 223	0.37	0.35	0.29	方形
5	P-73	X 199、Y 224	0.28	0.26	0.1	長方形	5	P-122	X 198、Y 223	0.24	0.16	0.25	不明
5	P-74	X 199、Y 224	0.3	0.25	0.19	長方形	5	P-123	X 198、Y 223	0.37	0.31	0.25	長方形
5	P-75	X 199、Y 224	0.38	0.32	0.16	長方形	5	P-124	X 198、Y 223	0.39	0.37	0.39	方形
5	P-76	X 199、Y 224	0.39	0.38	0.09	円形	5	P-125	X 199、Y 223	0.28	0.22	0.15	楕円形
5	P-77	X 199、Y 224	0.34	0.3	0.24	円形	5	P-126	X 199、Y 223	0.5	0.47	0.49	円形
5	P-78	X 199、Y 224	(0.22)	0.22	0.06	円形	5	P-127	X 199、Y 223	0.36	0.32	0.34	楕円形
5	P-79	X 199、Y 224	(0.25)	0.25	0.11	円形	5	P-128	X 198、Y 224	0.36	0.27	0.2	長方形
5	P-80	X 199、Y 224	0.18	0.17	0.09	円形	5	P-129	X 198、Y 224	0.48	(0.37)	0.38	不明
5	P-81	X 199、Y 224	0.31	0.25	0.15	長方形	5	P-130	X 198、Y 224	0.57	(0.18)	0.09	不明
5	P-82	X 199、Y 224	0.22	0.19	0.06	円形	5	P-131	X 198、Y 224	0.34	0.34	0.16	円形
5	P-83	X 199、Y 224	(0.19)	(0.18)	0.09	不明	5	P-132	X 198、Y 224	0.22	0.22	0.33	円形
5	P-84	X 199、Y 224	0.21	0.2	0.19	円形	5	P-133	X 198、Y 224	0.26	0.22	0.1	楕円形
5	P-85	X 199、Y 224	0.18	0.15	0.07	円形	5	P-134	X 198、Y 224	0.37	0.33	0.14	不整形
5	P-86	X 199、Y 224	0.22	0.2	0.07	楕円形	5	P-135	X 198・199、Y 223	0.39	0.33	0.24	不明
5	P-87	X 199、Y 224	0.2	0.19	0.18	楕円形	5	P-136	X 198・199、Y 223	0.37	(0.19)	0.19	不明
5	P-88	X 199、Y 226	0.28	0.22	0.11	楕円形	5	P-137	X 199、Y 223	(0.27)	(0.21)	0.18	不明
5	P-89	X 199、Y 225	(0.24)	0.22	0.16	方形	5	P-138	X 198、Y 223	0.4	(0.36)	0.13	円形
5	P-90	X 199、Y 225	0.43	0.37	0.18	長方形	5	P-139	X 198、Y 223	0.43	0.39	0.19	楕円形
5	P-91	X 199、Y 225	0.32	0.28	0.18	長方形	5	P-140	X 198、Y 223	0.49	(0.19)	0.17	不明
5	P-92	X 199、Y 226	0.19	0.16	0.1	楕円形	5	P-141	X 199、Y 223	0.39	0.32	0.15	楕円形
5	P-93	X 199、Y 225	(0.32)	0.31	0.07	不整形	5	P-142	X 199、Y 223	0.27	(0.24)	0.12	不明
5	P-94	X 199、Y 225	0.26	0.23	0.1	不明	5	P-143	X 199、Y 223	0.53	0.44	0.33	楕円形
5	P-95	X 199、Y 225	0.23	0.23	0.27	方形	5	P-144	X 199、Y 223	0.25	0.24	0.23	円形
5	P-96	X 199、Y 225	0.51	0.5	0.27	方形	5	P-145	X 199、Y 223	0.21	0.21	0.11	円形
5	P-97	X 198・199、Y 224	0.23	0.22	0.06	不明	5	P-146	X 199、Y 223	0.23	0.19	0.11	長方形
5	P-98	X 198・199、Y 224	0.34	0.26	0.15	楕円形	5	P-147	X 199、Y 223	0.28	0.23	0.12	不整形
5	P-99	X 198、Y 223・224	0.45	0.36	0.3	不整形	5	P-148	X 199、Y 223	0.38	0.35	0.23	楕円形
5	P-100	X 199、Y 223	0.5	0.31	0.25	不整形	5	P-149	X 199、Y 222・223	0.44	0.41	0.17	不整形
5	P-101	X 199、Y 223・224	0.26	0.25	0.22	円形	5	P-150	X 199、Y 223	0.2	(0.15)	0.12	不明
5	P-102	X 199、Y 223	0.41	0.35	0.17	楕円形	5	P-151	X 199、Y 223	0.32	0.24	0.28	不明
5	P-103	X 198・199、Y 223	0.42	0.3	0.16	楕円形	5	P-152	X 199、Y 222・223	0.37	0.3	0.15	長方形
5	P-104	X 199、Y 223	0.3	0.3	0.26	円形	5	P-153	X 199、Y 222	0.43	0.32	0.23	不明
5	P-105	X 199、Y 223	0.31	(0.28)	0.19	不明	5	P-154	X 199、Y 222	0.45	0.42	0.59	長方形
5	P-106	X 199、Y 223	0.41	0.38	0.26	円形	5	P-155	X 199、Y 222	0.22	0.18	0.32	長方形
5	P-107	X 199、Y 223	0.33	0.19	0.15	不明	5	P-156	X 199、Y 222	0.22	0.19	0.14	円形
5	P-108	X 199、Y 223	0.51	0.37	0.34	長方形	5	P-157	X 199、Y 223	0.25	0.22	0.18	楕円形
5	P-109	X 199、Y 223	0.37	0.35	0.29	方形	5	P-158	X 199、Y 223	0.41	0.27	0.22	楕円形
5	P-110	X 199、Y 223	0.48	0.37	0.39	楕円形	5	P-159	X 198・199、Y 223	0.8	0.49	0.3	長方形
5	P-111	X 199、Y 223	0.23	0.21	0.21	円形	5	P-160	X 198、Y 223	0.5	0.27	0.25	楕円形
5	P-112	X 199、Y 223	0.35	(0.25)	0.14	楕円形	5	P-161	X 198・199、Y 223	(0.44)	(0.27)	0.16	不明
5	P-113	X 199、Y 223	0.25	0.2	0.12	円形	5	P-162	X 198、Y 222	0.44	0.3	0.06	不明

区	遺構名	位置	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	形状	区	遺構名	位置	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	形状
5	P-163	X 198, Y 222	0.59	0.29	0.31	不明	5	P-178	X 199, Y 222	0.31	0.24	0.08	楕円形
5	P-164	X 198, Y 222	0.57	0.5	0.24	円形	5	P-179	X 199, Y 222	0.35	0.31	0.17	不明
5	P-165	X 198, Y 222	0.3	0.24	0.15	不明	5	P-180	X 199, Y 222	0.27	0.26	0.16	不明
5	P-166	X 198, Y 222	0.46	0.27	0.14	不明	5	P-181	X 199, Y 222	0.3	0.3	0.12	円形
5	P-167	X 199, Y 222	0.24	0.22	0.15	円形	5	P-182	X 198, Y 223	0.66	0.24	0.24	不明
5	P-168	X 198・199, Y 222	0.43	0.31	0.12	不明	6	O-1	X 11, Y 81	(1.82)	(0.89)	0.64	不明
5	P-169	X 199, Y 222	0.55	0.46	0.16	不明	6	D-1	X 10, Y 72	(1.78)	0.79	0.14	楕円形
5	P-170	X 198, Y 222	0.47	0.46	0.23	楕円形	6	D-2	X 9, Y 72	(1.79)	0.88	0.19	楕円形
5	P-171	X 199, Y 222・223	0.64	0.45	0.2	楕円形	6	D-3	X 10, Y 73	1.21	1.0	0.25	楕円形
5	P-172	X 198・199, Y 222	0.45	0.43	0.28	円形	6	D-4	X 11, Y 77	(2.31)	(1.14)	0.58	不明
5	P-173	X 199, Y 223	0.23	0.2	0.17	円形	6	D-5	X 9, Y 72・73	1.77	[0.96]	0.57	不整形
5	P-174	X 199, Y 222	(0.22)	(0.12)	0.21	不明	6	D-6	X 9, Y 73	0.54	-	0.38	不明
5	P-175	X 199, Y 222	0.21	0.17	0.23	楕円形	6	P-1	X 11, Y 80	0.71	0.35	0.18	不整形
5	P-176	X 199, Y 222	0.45	0.45	0.37	円形	6	P-2	X 11, Y 80	0.32	0.32	0.17	円形
5	P-177	X 199, Y 222	0.26	0.21	0.2	不整形	6	P-3	X 11, Y 79	0.18	0.18	0.25	円形

Tab. 3 元総社蒼海遺跡群 (150) 出土遺物観察表
1区

H-1

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	No. 1	須恵器 耳皿	長径 (9.2)	4.6	(3.4)	白色鉱物粒、 白・黒・灰色 粒	還元焼	褐灰	外面ロクロナデ後、左・右口縁の内面側への折り返し。底部回転 糸切り後、高台貼付け後、高台内回転ナデ。 内面ロクロナデ後、ユビナデ調整。	3/4 残存。
2	覆土	須恵器 高台付埴	欠損	6.0	(3.7)	白・黒・灰色	還元焼	灰白 褐灰	外面ロクロナデ。底部回転糸切り後、高台貼付け。 内面ロクロナデ。	体部中位～底部 2/3 残存。
3	ビット1 覆土・覆土	須恵器 埴	12.3	5.2	3.7	白・灰・茶色 粒	酸化焼	橙 黒	外面ロクロナデ、底部 (回転糸切り後) 多方向のヘラケズリ。 内面ロクロナデ後、ヘラミガキによる文様施文。黒色処理。	1/2 残存。 黒色処理。
4	ビット2 No. 2	羽釜	[19.4]	欠損	(7.2)	白・灰色粒	還元焼	褐灰	外面ロクロナデ、口縁は僅かに内湾し、口唇部は平坦で内斜、鋸 部は薄型でほぼ水平に 1.6cm 突出する、胴部上位ロクロナデ後斜位 ヘラケズリ。 内面ロクロナデ、口縁部連続するユビオサエ。	口縁～胴部上位片。 鋸部傾 [24.2] cm。
5	竈 No. 3	羽釜	[19.0]	欠損	(9.3)	石英、黒雲 母、チャー ト、	酸化焼	灰黄褐	外面回転ナデ、口縁は内傾して口唇部平坦、鋸部断面形状は三角 形を呈する。スサ付着か。 内面回転ナデ、スサ付着か。	口縁～胴部上位片。 鋸部径 [23.4] cm。
6	竈 No.10 ・竈覆土 ・覆土	羽釜	[19.0]	欠損	(12.3)	石英、灰・茶 色粗粒	酸化焼	灰黄	外面回転ナデ、口縁は内傾して口唇部平坦、鋸部断面形状は三角 形を呈する。 内面回転ナデ。	口縁～胴部中位片。 鋸部傾 [22.4] cm。
7	ビット2 No. 1	土師器 台付甕	11.8	欠損	(14.6)	黒雲母、灰・ 茶色粒	良好	暗褐	外面口縁部ヨコナデ、口縁は緩やかに外湾して胴部との境に屈曲 を持ち、胴上半部横位ヘラケズリ、下半部斜位ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、口縁下連続するユビオサエ、以下ヘラナデ。 台天井部ユビナデ。	甕部 2/3 残存、台部欠損。

H-2

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	土師器 模倣椀	[15.0]	丸底	(3.1)	石英、黒雲 母、チャー ト、茶色粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外傾して上半部で内湾、体部との境 に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、口唇部下に沈線が廻る、以下ヘラナデ。	口縁～体部片。
2	覆土	土師器 模倣椀	[12.0]	丸底	(2.3)	石英、黒雲 母、チャー ト、茶色粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁緩やかに外湾、体部との境に屈曲を持 ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	口縁～体部片。

H-3

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	土師器 模倣椀	[13.0]	丸底	(4.3)	白・黒・灰・ 茶色粒	良好	にぶい黄 褐 にぶい褐	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外湾して口唇部で直立、底部との境 に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	1/2 残存。
2	覆土	土師器 模倣椀	[14.0]	丸底	(4.4)	石英、黒雲 母、チャー ト、黒色粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は直立して僅かに内湾、底部との境に 屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。器面剥落顕著。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。器面剥落顕著。	2/5 残存。

W-3

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考	
1	覆土	須恵器 蓋	[13.5]	丸天井 欠損	(3.3)	白色鉱物粒、 灰色粒	還元焼	灰	外面ロクロナデ後、天井部回転糸切り後、天井部から体部上位回 転ヘラケズリ調整、口縁部僅かに外湾。 内面ロクロナデ。	体部上位～口縁部片。	
2	覆土	須恵器 椀	欠損	[11.0]	(2.4)	白色鉱物粒、 黒・灰色粒	還元焼	灰	外面ロクロナデ。底部削り出し高台、高台内回転ヘラケズリ調整。 内面ロクロナデ。	体部下位～底部片。	
3	覆土・ O-1 覆土	土師器 模倣椀	[13.0]	丸底 欠損	(4.4)	白・黒・灰・ 茶色粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁外傾、体部との境に稜を持ち、以下ヘ ラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	2/5 残存。	
4	覆土	土師器 模倣椀	[14.6]	欠損	(3.8)	石英、黒・灰・ 茶色細粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁僅かに内湾して上半部直立、体部との 境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	口縁～体部上位片。	
No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
5	No. 1	石製品 白玉	1.3	1.3	0.9	滑石	-	-	28	全面研磨。側縁は縦及び斜位擦痕が顕著で、研磨面の 境に僅かな稜を持つ。	完存。 円孔径 0.3 cm。

W-5

No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	石製品 白玉	1.8	1.85	0.75	黒色安山岩	-	-	3.9	全面研磨。表・裏面に僅かに彫らみを持ち、側縁は研磨面の境に鑄が認められる。円孔は上半部に穿たれている。	完存。 円孔径 0.25 cm。

D-5

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	土師器 模倣杯	[11.3]	丸底	3.9	黒・灰色粒、輝石	良好	橙褐	外面口縁部コロナデ、口縁外湾、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部コロナデ、以下ヘラナデ。油煙付着。	1/2 残存。

D-11

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	緑釉陶器 皿	欠損	(8.0)	(1.5)	粘土質、白色鉱物粒、黒色細粒	堅緻	オリープ灰	外面ロクロナデ。底部蛇の目高台。全面緑釉施軸。 内面ロクロナデ、見込み中央に円形沈線。全面緑釉施軸。	体部下位～底部片。 緑釉施軸。

遺構外

No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考	
1	W-3 覆土	縄文土器 深鉢	(4.8)	(7.9)	(0.9)	石英、黒雲母、黒・灰色粒	良好	橙	外面地に間隔の広い斜位擦系圧痕文(L) 施文、横及び弧状連続刺突文施文。 内面ユビナデ。	胴部片。 縄文前期、諸磯 b。	
2	X83 Y255 グリッド 覆土	縄文土器 深鉢	(4.9)	(5.9)	(1.4)	石英、黒雲母、白色鉱物粒、チャート	良好	にぶい褐	外面地に縦位擦系圧痕文(L) 施文、横位集合沈線文施文。 内面ユビナデ。	胴部片。 縄文中期、加曾利 E I。	
3	全体覆土	縄文土器 深鉢	(7.0)	(7.3)	(1.3)	石英、黒雲母、白色鉱物粒、チャート	良好	にぶい赤褐	外面集合沈線区画内に縦位擦系圧痕文(L) 充填。	胴部片。 縄文中期、加曾利 E I。	
4	X83 Y255 グリッド 覆土	須恵器 蓋	[13.4]	天井部 欠損	(1.8)	白色鉱物粒、黒・灰色粒	還元焰	灰	外面ロクロナデ後、天井部から体部上位回転ヘラケズリ。自然軸付着。 内面ロクロナデ、口縁から 1.1 cm 内側に坏身受け部突出。	体部中位～口縁部片。	
5	D-11 覆土	須恵器 杯	[12.0]	丸底	(2.8)	石英、黒雲母、白・灰色粒	還元焰	灰白褐	外面ロクロナデ後、底部回転系切り後、体部上半部回転ヘラケズリ調整。 内面ロクロナデ。蓋受け部高 0.6 cm 位置から口縁部突出。	1/4 残存。 蓋受け部径 [10.0] cm。	
6	X78 Y255 グリッド 覆土	土師器 模倣杯	[13.8]	欠損	(3.7)	黒・灰色粒、輝石	良好	橙	外面口縁部コロナデ、口縁僅かに外湾、体部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部コロナデ、以下ヘラナデ。	口縁～体部片。	
7	X78 Y255 グリッド 覆土	土師器 模倣杯	[13.0]	丸底	(2.7)	黒雲母、チャート、茶色粒	良好	橙	外面口縁部コロナデ、口縁は短く外湾、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部コロナデ、以下ヘラナデ。	口縁～底部片。	
No	出土位置	種別、器種	高さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
8	全体覆土	鉄製品 釘	(7.1)	1.5	1.2	鉄	-	-	11.7	角皆折釘。断面形状方形、錆化顕著。	先端部欠損。
9	全体覆土	石製品 白玉	1.5	1.5	0.7	滑石	-	-	2.3	全面研磨。側縁は縦及び斜位擦痕が顕著で、研磨面の境に僅かに鑄を持つ。	完存。 円孔径 0.3 cm。
10	全体覆土	石製品 白玉	(1.3)	1.5	(0.55)	滑石	-	-	1.4	全面研磨。側縁は縦位擦痕が顕著で、鑄を持たない曲面を呈する。	1/2 残存。 円孔径 0.3 cm。

2区

遺構外

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考	
1	X199 Y299 グリッド No. 1	須恵器 杯	欠損	6.1	(1.3)	白色鉱物粒、黒・灰・茶色粒	酸化焰	にぶい橙	外面ロクロナデ、底部回転系切り。 内面ロクロナデ。	底部残存。	
2	X199 Y299 グリッド No. 2・3	羽釜	[34.0]	欠損	(11.6)	石英、黒雲母、チャート粗粒、灰・茶色粒	酸化焰	明赤褐	外面回転ナデ、口縁僅かに内傾、胴部断面形状は頂部が緩やかな三角形を呈して、やや小さく突出する。口縁部煤付着、胴部竜骨架土付着。 内面回転ナデ。	口縁～胴部上位片。 胴部径 [36.6] cm。	
No	出土位置	種別、器種	高さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
3	攪乱	石製品 粒状珠	2.1	1.9	0.5	黒色安山岩	-	-	3.0	全体に磨耗が顕著で滑らか。扁平でやや歪な楕円形を呈する。	完存。
4	X199 Y299 グリッド 覆土	石製品 宝篋印塔	(7.4)	(10.3)	(5.7)	玄武岩	-	-	360.8	基台部。正面と右側面は 1.6～2.0 cm 幅の輪郭を持ち、輪郭内に格状間或いは梵字の彫刻が認められる。	基台部下角片。

3区

H-1

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土・全体覆土	緑釉陶器 皿	[14.0]	[6.0]	2.6	粘土質	堅緻	オリープ灰	外面ロクロナデ、体部は緩やかに内湾し、口唇部で僅かに外湾、底部削り出し高台、高台内回転ヘラケズリ調整。全面緑釉施軸。 内面ロクロナデ、見込み中央に円形沈線が 2 輪認められる。全面緑釉施軸。	1/5 残存。 緑釉施軸。
2	ピット 1 No. 1	須恵器 高台付碗	欠損	7.3	(3.8)	黒・灰色粒	還元焰	灰白	外面ロクロナデ、底部回転系切り後、高台貼付け。 内面ロクロナデ。	体部中位～底部残存。 やや粗雑整形。

遺構外

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	表土一括	灰釉陶器 碗	欠損	(8.0)	(2.8)	粘土質	堅緻	灰白	外面ロクロナデ、底部(回転系切り後) 高台貼付け後、高台内回転ナデ調整。体部灰釉施軸。 内面ロクロナデ。体部灰釉施軸。底部に重ね焼き痕が認められる。	体部中位～底部片。

4区

H-1

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	土師器 模倣杯	[14.0]	丸底	(3.4)	白粒	良好	灰褐 明赤褐	外面口縁部コロナデ、口縁は直立して口唇部僅かに内湾、底部との境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部コロナデ、以下ヘラナデ。	1/5 残存。

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
2	覆土	土師器 甕	[19.0]	欠損	(6.6)	石英、黒雲母、灰・茶色粒	良好	灰黄褐 橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁外傾、頸部で屈曲し、以下胴部上位斜位ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	口縁～胴部上位片。 歪み有り。

H-4

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	No. 3	土師器 模倣坏	13.8	丸底	4.8	石英、黒雲母、灰・茶色粗粒	良好	明赤褐 灰褐	外面口縁部横位ヘラケズリ後ヨコナデ、口縁外傾、底部との境にヘラによる沈線を通して屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ後多方向のヘラマガキ調整。	5/6 残存。
2	No. 4	土師器 坏	13.7	丸底	5.0	白色鈳物粒、黒・灰色粒	良好	浅黄 灰黄褐	外面口縁部ヨコナデ、口縁は短く内湾、体部との境に稜を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラケズリ後ヘラナデ。	ほぼ完存。 歪み有り。
3	No. 1・2	土師器 長胴甕	[25.0]	欠損	(11.2)	石英、黒雲母、チャート、黒色粒	良好	明赤褐 にぶい黄 橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁外傾、胴部縦位ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	口縁～胴部上位片。

No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
4	No. 5	石器 磨礪石	14.7	7.4	4.3	礫岩	-	-	711.6	石器は全体に磨耗により滑らか。 裏面の平坦化は磨り面利用か。	完存。
5	No. 6	石器 磨礪石	14.8	7.6	4.9	安山岩	-	-	946.7	石器は全体に磨耗により滑らか。 裏面に被熱範囲有り。	完存。
6	No. 7	石器 磨礪石	14.6	7.4	4.3	安山岩	-	-	758.9	表面は被熱による変色と熱破砕が認められる。 裏面及び側縁は磨耗により滑らか。	欠損有り。
7	No. 8	石器 磨礪石	16.0	6.8	4.7	輝石安山岩	-	-	735.9	石器は全体に滑らかで、下半部の剝離痕は熱破砕か。 裏面は広く平坦化が認められ、磨耗が顕著。	完存。
8	No. 9	石器 磨礪石	16.5	7.2	6.0	輝石安山岩	-	-	1019.9	石器は下端面を除き、全体に滑らか。 裏面及び側縁には被熱による変色が認められる。	完存。

H-6

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考	
1	覆土・X232 Y201 グリッド 覆土	須恵器 高盤	27.6	脚部欠損	(2.8)	黒・灰色粗粒	還元焰	灰白 灰	外面回転ナデ、口縁外傾、底部（ヘラキリ後）回転ヘラケズリ調整。僅かに脚接合部の端部残存。 内面回転ナデ後、底部多方向のユビナデ調整。	盤部 1/2 残存、脚部欠損。	
2	覆土	須恵器 高盤	欠損	裾部径 [13.6]	(1.6)	黒・灰色粒	還元焰	灰白 灰	外面ロクロナデ、裾部は水平に広がり端部は平坦で先端僅かに外湾 内面ロクロナデ。	脚裾部片。 前出の高盤と同一個体か。	
3	No. 3 ・覆土	須恵器 高坏	欠損	裾部径 [12.0]	(4.8)	黒・灰・茶色粒	還元焰	灰白	外面ロクロナデ、脚部中位3カ所に長方形透孔を持ち、裾部は水平に広がり口唇部平坦。 内面ロクロナデ、裾部は屈曲し、口唇部は薄く突出。	脚部中位～底部片。 長方形透孔有り。	
4	No. 2	須恵器 蓋	10.8	九天井	3.5	黒・灰・茶色粒	還元焰	灰白	外面ロクロナデ後、天井部（回転糸切り後）回転ヘラケズリ調整、天井部と口縁部の境は屈曲し、口唇部緩やかに外湾、口唇部薄型。 内面ロクロナデ。	3/4 残存。	
5	No. 8	須恵器 蓋	10.9	九天井	2.8	石英、黒・灰色粒	還元焰	灰	外面ロクロナデ後、天井部（回転糸切り後）手持ちヘラケズリ調整、口縁部との境に緩やかな稜を持ち、口縁部僅かに内湾。 内面ロクロナデ後、天井部ユビオサエ。	3/4 残存。	
6	No. 9 ・覆土	須恵器 蓋	10.1	九天井	3.6	白色鈳物粒、黒・灰色粒	還元焰	黄灰	外面ロクロナデ後、天井部（回転糸切り後）回転ヘラケズリ調整、口縁部との境に緩やかな稜を持ち、口縁部僅かに外湾。 内面ロクロナデ。	口縁部一部欠損。 歪み有り。	
7	No. 1 ・覆土	土師器 模倣坏	[11.1]	丸底	3.2	石英、黒雲母、白・灰色粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁内湾、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	1/2 残存。	
8	覆土	土師器 模倣坏	[11.0]	丸底	2.9	黒雲母、チャート、白・黒・茶色粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁外湾、体部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	3/5 残存。	
9	No. 5 ・覆土	土師器 模倣坏	11.5	丸底	4.6	白色鈳物粒、黒・茶色粒、輝石	良好	にぶい褐	外面口縁部ヨコナデ、口縁外湾、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	4/5 残存。 歪み有り。	
10	No. 6	土師器 坏	11.9	丸底	3.6	石英、黒雲母、チャート	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は短く直立して口唇部で外湾、底部との境に稜を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	ほぼ完存。 歪み有り。	
11	覆土	土師器 内湾坏	9.6	丸底	3.1	黒雲母、チャート、灰・茶色粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は短く内傾、体部との境に稜を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	3/5 残存。	
12	No. 1	土師器 内湾坏	12.2	丸底	3.5	石英、黒雲母、黒・灰色粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は短く内傾し、体部との境に稜を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	2/3 残存。	
13	No. 7	土師器 内湾坏	12.1	丸底	4.1	チャート、灰色粗粒、黒・茶色粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は短く内湾、底部との境に緩やかな稜を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。付着物有り。	完存。	
14	掘り方	土師器 内湾坏	13.7	丸底	4.3	石英、水晶、黒雲母、チャート	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は短く直立し、体部との境に稜を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	3/4 残存。	
15	覆土	土師器 内湾坏	[13.0]	丸底	4.2	石英、黒雲母、チャート、茶色粒	良好	明赤褐	外面口縁部ヨコナデ、口縁は短く内湾、体部との境に稜を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	2/5 残存。	
16	No.10・11	土師器 内湾坏	14.6	丸底	5.3	石英、黒雲母、白・黒色粒	良好	明赤褐	外面口縁部ヨコナデ、口縁は短く内湾、体部との境に稜を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	5/6 残存。	
17	覆土	土師器 甕	[23.0]	欠損	(11.0)	石英、黒雲母、チャート、茶色粒	良好	にぶい黄 橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁外傾、頸部はやや「コ」の字状を呈し、胴部上位縦及び斜位ヘラケズリ、輪積み痕には連続ユビオサエ調整。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	口縁～胴部上位片。	
18	覆土	鉄製品 鎌	4.2	(1.55)	0.2	鉄	-	-	3.4	有茎五角形鎌、凹基、平根式。	左返し部先端欠損。 錆化顕著。

H-7

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考	
1	No. 2 覆土	土師器 模倣杯	12.9	丸底	6.2	白・黒・灰色 細粒	良好	赤褐 暗赤褐	外面口縁部ココナデ、口縁は幅広く直立して口唇部僅かに外湾、底部との境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ココナデ、以下ヘラナデ。	5/6 残存。	
2	No. 1	土師器 内斜口縁杯	13.9	丸底	5.3	水晶、白・灰色 色粒	良好	にぶい赤 褐 黒	外面口縁部ココナデ、内湾する体部から口縁は水平気味に開き口唇部が短く突出する。体部から底部ヘラケズリ後、体部上位ユビナデ調整。 内面口縁部ココナデ、体部から底部ヘラナデ後、上半部丁寧な斜位ヘラミガキ調整。	完存。	
3	No.10 覆土	土師器 内斜口縁杯	13.3	丸底	5.5	黒雲母、 チャート、灰・ 茶色粒	良好	橙	外面口縁部ココナデ、内湾する体部から口縁は水平気味に開き口唇部が短く突出する。体部から底部ヘラケズリ後、体部上位ユビナデ調整。 内面口縁部ココナデ、体部から底部ヘラナデ後、上半部丁寧な斜位ヘラミガキ調整。	4/5 残存。	
4	ビット1 覆土	土師器 内斜口縁杯	14.0	丸底	5.1	石英、黒雲 母、チャート、 灰・茶色 粒	良好	明赤褐	外面口縁部ココナデ、内湾する体部から口縁は水平気味に開き口唇部が短く突出する。体部から底部ヘラケズリ後、体部上位ユビナデ調整。 内面口縁部ココナデ、体部から底部ヘラナデ後、上半部丁寧な斜位ヘラミガキ調整。	完存。	
5	ビット5 覆土	土師器 高坏	14.0	丸底 (欠損)	(5.5)	黒・茶色粒	良好	明赤褐 暗赤褐	外面口縁部ココナデ、内湾する体部から口縁は水平気味に開き口唇部が短く突出する。体部から底部ヘラケズリ後、ユビナデ調整。 内面口縁部ココナデ、体部から底部ヘラナデ後、上半部丁寧な斜位ヘラミガキ調整。	5/6 残存。	
6	No. 6・7・ 8・覆土	土師器 高坏	14.0	裾部径 10.2	10.9	黒雲母、白・ 黒・茶色粒	良好	にぶい赤 褐 赤褐	外面口縁部ココナデ、坏体部は内湾し口縁は水平気味に開き口唇部が短く突出する。体部ヘラケズリ後ユビナデ調整。脚部ヘラケズリ後丁寧な斜位ヘラミガキ調整。 内面口縁部ココナデ、体部から底部ヘラナデ後、上半部丁寧なヘラミガキ調整。脚部回転ヘラナデ及びユビナデ。	3/4 残存。	
7	No. 5 覆土	土師器 小型壺	(9.0)	欠損	(4.4)	黒雲母、 チャート、白・ 灰・茶色粒	良好	明赤褐	外面口縁部ココナデ、直立する頸部ココナデか(器面剥落)。 内面口縁部ココナデ、直立する頸部から口縁部短く僅かに外湾、以下頸部ココナデ後丁寧な斜位ヘラミガキ調整。頸部下端には体部との接合痕が顕著。	口縁～頸部2/3 残存。	
8	ビット5 覆土	土師器 甕	(17.0)	欠損	(18.7)	白色鉱物粒、 白・黒・茶色 粒	良好	赤褐	外面口縁部ココナデ、口縁はやや「コ」の字状を呈して、口唇部が水平気味に強く外湾、胴部斜位ヘラケズリ後丁寧なユビナデ調整。 内面口縁部ココナデ、以下ヘラナデ。	口縁～胴部中位残存。	
9	ビット5 覆土	土師器 甕	(18.4)	欠損	(13.7)	白・黒・茶色 粒	良好	にぶい黄 褐	外面口縁部ココナデ、口縁は外湾して口唇部に厚みを持つ、胴部斜位ヘラケズリ。 内面口縁部ココナデ、以下ヘラナデ。	口縁～胴部中位片。	
10	ビット5 覆土	土師器 甕	(28.0)	欠損	(19.0)	黒・灰・茶色 粒	良好	赤褐 暗赤褐	外面口縁部ココナデ、口縁帯は幅広く胴部との境は連続するユビナデ調整。 内面口縁部ココナデ、以下ヘラナデ。	口縁～胴部中位1/3 残存。	
11	No. 8・9	土師器 甕	欠損	6.7	(25.8)	石英、黒雲 母、白・黒・ 茶色粒	良好	にぶい褐 暗褐	外面は器面の剥落が顕著。胴部横位ヘラケズリ、胴部下位横位ヘラケズリ及び横位ユビナ、底部ヘラケズリ後、磨耗顕著。肩部稜付着。 内面胴部ヘラナデ後、胴部上位縦位ユビナデ調整。	胴部中位～底部残存。	
No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
12	掘り方	石器 砥石	(16.0)	(7.3)	(4.2)	凝灰岩	-	-	510.5	研磨面は磨耗により滑らか。表面は溝状の研磨痕及び擦痕が顕著で、中央付近が僅かに凹む。右側面研磨面は下方が高い曲面。全体に被熱による変色が認められ、裏面欠損は熱破砕か。	2/3 残存。

H-8

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	掘り方	土師器 内湾杯	10.6	丸底	3.4	黒雲母、灰・ 茶色細粒、輝 石	良好	にぶい黄 橙 橙	外面口縁部ココナデ、口縁は短く直立し口唇部で僅かに外湾、底部との境に後を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ココナデ、以下ヘラナデ。	3/4 残存。

H-9

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考	
1	No. 1	土師器 模倣杯	11.7	丸底	3.9	石英、水晶、 黒雲母、灰色 粒	良好	にぶい褐 にぶい橙	外面口縁部ココナデ、口縁緩やかに外湾、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ココナデ、以下ヘラナデ。	3/4 残存。 歪み有り。	
2	No. 4	土師器 模倣杯	11.7	丸底	3.7	石英、水晶、 黒雲母、白色 鉱物粗粒	良好	橙	外面口縁部ココナデ、口縁は外傾して口唇部で強く外湾、底部との境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ココナデ、以下ヘラナデ。	完存。	
3	No. 3	土師器 模倣杯	13.5	丸底	4.3	石英、黒雲 母、灰・茶色 粒	良好	橙	外面口縁部ココナデ、口縁は短く直立して口唇部で僅かに外湾、体部との境に僅かな後を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ココナデ、以下ヘラナデ。	3/5 残存。	
4	No. 1	土師器 長胴甕	15.2	欠損	(20.5)	石英、黒雲 母、白色鉱物 粒、チャート	良好	橙 黒褐	外面口縁部ココナデ、口縁はやや「コ」の字状を呈し、胴部との境に後を持ち、以下胴部下位からの縦位ヘラケズリ。 内面口縁部ココナデ、以下ヘラナデ。	胴部下位～底部欠損。 歪み有り。	
5	No. 1	土師器 甕	欠損	5.7	(7.5)	石英、黒雲 母、白色鉱物 粒、灰・茶色 粒	良好	にぶい赤 褐	外面斜位ヘラケズリ、底部一定方向のヘラケズリ。竈構築土付着。 内面ヘラナデ。	胴部下位～底部残存。	
6	No. 2 覆土	土師器 長胴甕	欠損	7.9	(31.4)	～10mm 大の 石英、灰・茶 色粒	良好	にぶい褐 にぶい黄 橙	外面胴部縦位ヘラケズリ、胴部下位斜位ヘラケズリ、底部一定方向のヘラケズリ。 内面胴部ヘラナデ及びユビナデ。	胴部上位～底部2/5 残存。	
No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
7	No. 3	石器 磨礪石	15.3	7.2	5.5	安山岩	-	-	810.4	石器は全体に滑らかで、裏面には平坦化が認められる。	完存。
8	No. 4	石器 磨礪石	13.4	8.2	4.7	輝石安山岩	-	-	831.6	石器は全体に滑らかで、上端部に欠損が認められる。 裏面は平坦化が認められ、被熱による変色か。	完存。
9	No. 5	石器 磨礪石	13.2	6.2	4.2	安山岩	-	-	478.9	石器は全体に滑らかで、上・下端面及び裏面の左・右側縁に細かな欠損が認められる。	完存。
10	No. 6	石器 磨礪石	13.6	7.0	4.3	安山岩	-	-	580.1	石器は磨耗により全体に滑らか。	完存。
11	No. 7	石器 磨礪石	14.6	6.3	4.6	流紋岩	-	-	537.5	石器は磨耗により全体に滑らか。	完存。

H-10

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	ビット5 覆土	土師器 模倣杯	(13.4)	丸底	(4.6)	黒雲母、 チャート、灰・ 茶色粒	良好	明赤褐	外面口縁部ココナデ、口縁直立、底部との境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ココナデ、以下ヘラナデ。	1/4 残存。

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考	
2	覆土	土師器 高坏	欠損	裾部径 (19.0)	(2.5)	石英、黒雲母、白・灰・茶色粒	良好	橙	外面ヘラケズリ後ユビナデ整形。脚部下位有段、裾先端部僅かに内湾。 内面ヘラナデ後ユビナデ整形。	脚部下位（有段）～裾部片。	
No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
3	No. 1	石製品 円盤	2.2	2.05	0.55	角閃石安山岩	-	-	15	表・裏面は平坦に研磨加工、弧状の周縁は研磨面の境に僅かな鑄が認められ、左側縁には面取りによる明確な稜を持つ。	完存。
4	No. 1	石製品 粒状礫	2.0	1.55	0.55	瑪瑙	-	-	26	全体に磨耗が顕著で滑らか。扁平な楕円形を呈する。	完存。

H-11

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考	
1	覆土	土師器 模倣坏	11.5	丸底	4.4	石英、白・灰・茶色粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁外湾、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	口縁部一部欠損。歪み有り。	
No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
2	No. 1	石器 鹿編石	14.3	6.6	4.9	粗粒安山岩	-	-	741.6	石器は磨耗により全体に滑らかで、表面中央には敲打痕が認められる。	完存。
3	No. 2	石器 鹿編石	13.8	6.7	4.2	チャート	-	-	557.1	石器は磨耗により全体に滑らか。	一部欠損。
No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
4	No. 3	石器 鹿編石	13.7	6.9	5.4	粗粒安山岩	-	-	785.3	石器は磨耗により全体に滑らか。	完存。
5	No. 4	石器 鹿編石	12.6	6.9	4.0	粗粒安山岩	-	-	509.3	石器は磨耗により全体に滑らかで、表面には平坦化が認められる。	完存。
6	No. 5	石器 鹿編石	12.3	6.0	5.3	輝石安山岩	-	-	551.0	石器は磨耗により全体に滑らかで、表面には平坦化が認められる。	完存。
7	No. 6	石器 鹿編石	14.1	6.0	5.0	輝石安山岩	-	-	579.5	石器は磨耗により全体に滑らかで、表面には平坦化が認められる。	完存。
8	No. 7	石器 鹿編石	13.7	6.1	6.2	玄武岩	-	-	714.8	石器は磨耗により全体に滑らか。	完存。
9	No. 8	石器 鹿編石	14.6	6.7	4.4	石英斑岩	-	-	685.0	石器は磨耗により全体に滑らかで、表面には平坦化が認められる。	完存。
10	No. 9	石器 鹿編石	12.5	6.0	5.3	粗粒安山岩	-	-	552.0	石器は磨耗により全体に滑らかで、表面には平坦化が認められる。	完存。
11	No.10	石器 鹿編石	14.2	6.0	5.4	安山岩	-	-	630.2	石器は磨耗により全体に滑らかで、表面には平坦化が認められる。	完存。

H-12

No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	石製品 白玉	.21	1.3	1.0	滑石	-	-	22	全面研磨。周縁は縦及び斜位擦痕が顕著。	欠損有り。 内孔径0.3cm。

H-13

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	須恵器 埴	[14.5]	6.8	4.0	石英、黒雲母、白・灰色粒	酸化焰	明赤褐 に ぶ い 黄 橙	外面ロクロナデ、底部回転系切り。 内面ロクロナデ	1/2 残存。
2	覆土	須恵器 埴	[14.5]	[7.8]	3.8	石英、白・黒・灰・茶色粒	酸化焰	ぶ い 黄 褐	外面ロクロナデ、底部回転系切り。 内面ロクロナデ。口縁から体部油煙付着。	1/3 残存。
3	覆土	須恵器 埴	[13.4]	欠損	(3.7)	石英、黒雲母、白色粒	酸化焰	ぶ い 黄 橙	外面ロクロナデ。 内面ロクロナデ	口縁～体部片。
4	覆土	須恵器 皿	[9.6]	4.8	2.6	石英、黒雲母、灰色粒、輝石	酸化焰	ぶ い 黄 橙	外面ロクロナデ、底部回転系切り。 内面ロクロナデ	3/5 残存。 歪み有り。
5	覆土・掘り方	須恵器 皿	[9.0]	[6.4]	2.0	石英、黒雲母、白・黒・茶色粒	酸化焰	ぶ い 黄 褐	外面ロクロナデ、底部回転系切り。 内面ロクロナデ	1/3 残存。

H-14

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	ビット5 覆土	土師器 模倣坏	[14.0]	丸底	(5.1)	水晶、白・黒色粒、茶色粗粒	良好	褐	外面口縁部ヨコナデ、口縁外傾、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ及びユビオサエ、以下ヘラナデ及びユビナデ。	1/2 残存。
2	覆土	土師器 模倣坏	[13.0]	丸底	(4.7)	水晶、黒雲母、茶色粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁外傾、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	1/4 残存。

H-15

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	土師器 模倣坏	[11.2]	丸底	(3.6)	石英、黒雲母、茶色粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外傾して口唇部で僅かに外湾、底部との境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	1/4 残存。

H-16

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	No. 1	土師器 内湾坏	12.2	丸底	6.8	白・黒・灰色粒、チャート	良好	ぶ い 黄 橙 明 黄 褐	外面口縁部ヨコナデ、丸みを持つ体部から口縁は短く内湾、体部から底部ヘラケズリ。 内面口縁部ヘラナデ後ヨコナデ、体部から底部ヘラナデ及びユビナデ後、ヘラミガキ調整。	ほぼ完存。 胴最大径 13.0 cm。
2	No. 1・2	土師器 内湾坏	12.8	丸底	6.3	石英、黒雲母、灰色粒	良好	ぶ い 黄 橙	外面口縁部ヨコナデ、丸みを持つ体部から口縁は短く僅かに内湾、体部から底部ヘラケズリ後、体部上位ユビナデ調整。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	4/5 残存。 胴最大径 13.3 cm。

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
3	覆土	土師器 内斜坏	[17.0]	欠損	(4.8)	水晶、黒雲母、茶色粒	良好	にぶい赤褐 暗赤褐	外面口縁部ヨコナデ、内湾する体部から口縁は水平気味に開き口唇部が短く突出する。体部ヘラケズリ後、体部上位ユビナデ調整。内面口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ後、丁寧な斜位ヘラミガキ調整。	口縁～体部片。
4	拡張No.1 覆土	土師器 甕	[13.4～ 15.5]	6.5	28.9	白・黒細粒	良好	明黄褐 にぶい黄褐	外面口縁部ヨコナデ及びユビオサエ、口縁はほぼ直立して上半部で僅かに外湾、胴部は多方向のヘラケズリ後、ユビナデ整形、胴下半部甕構築土付着。底部一定方向のヘラケズリ。全体に歪み顕著。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	3/5 残存。 歪み有り。

H-19

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	No.18	須恵器 蓋	12.5	九天井	4.1	白・黒・灰色 細粒	還元焰	灰白	外面ロクロナデ後、天井部回転系切り後回転ヘラケズリ調整。体部と口縁部の境に緩やかな稜を持ち、口縁は僅かに外湾する。内面ロクロナデ。	口縁部一部欠損。
2	覆土	須恵器 蓋	[11.4]	天井部径 6.0	3.3	黒・灰・茶色 粒	還元焰	灰白	外面ロクロナデ後、天井部回転系切り後、天井部から体部中位回転ヘラケズリ調整。口縁部僅かに内湾。内面ロクロナデ。	3/4 残存。
3	覆土	須恵器 高坏	欠損	裾部径 [16.8]	(3.9)	白・黒・灰色 細粒	還元焰	灰白	外面ロクロナデ、脚部下に透孔の下端部残存。裾部は6mm幅で直立し、裾端部僅かに突出。内面ロクロナデ。	脚部下部～裾部片。 透孔有り。
4	No.1	土師器 模倣坏	11.0	九底	3.5	石英、黒雲母、黒・灰色 粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外傾して口唇部外湾、底部との境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	完存。 歪み有り。
5	No.2	土師器 模倣坏	11.3	九底	3.5	石英、黒雲母、黒・灰色 粒、チャート粗粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外傾して口唇部外湾、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	完存。 歪み有り。
6	No.4	土師器 模倣坏	11.5	九底	3.7	白・黒・茶色 粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外傾して口唇部外湾、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	口縁部一部欠損。 歪み有り。
7	No.13	土師器 模倣坏	11.4	九底	3.6	白・黒・茶色 粒	良好	橙褐	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外湾し、底部との境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	完存。
8	No.14 覆土	土師器 模倣坏	11.4	九底	3.6	石英、黒雲母、灰・茶色 粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外傾し、底部との境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	口縁部一部欠損。
9	No.16	土師器 模倣坏	[11.0]	九底	3.1	石英粗粒、チャート粗粒、白・黒・ 灰色粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外傾し、底部との境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	2/5 残存。
10	覆土	土師器 模倣坏	11.4	九底	4.0	石英、黒雲母、黒・灰色 粒	良好	明赤褐 黒	外面口縁部ヨコナデ、口縁外湾、底部との境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	口縁部一部欠損。
11	覆土	土師器 模倣坏	11.1	九底	4.0	石英、黒雲母、灰・茶色 粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は僅かに外湾して底部との境に明確な稜を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	5/6 残存。
12	No.9	土師器 模倣坏	11.5	九底	3.5	石英、黒雲母、灰・茶色 粒、チャート粗粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外傾して口唇部僅かに外湾、底部との境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	完存。
13	No.10	土師器 模倣坏	12.0	九底	4.0	灰・茶色粒、 チャート粗粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外傾して口唇部僅かに外湾、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	完存。 歪み有り。
14	No.19	土師器 模倣坏	10.8	九底	3.8	黒・灰・茶色 粒、チャート	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外傾して口唇部僅かに外湾、底部との境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	完存。
15	No.20	土師器 模倣坏	11.0	九底	3.7	灰・茶色粒、 チャート	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外傾して口唇部僅かに外湾、底部との境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	3/4 残存。
16	No.12	土師器 模倣坏	12.5	九底	4.8	黒・灰細粒、 白色鉱物粒、 輝石	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外傾して口唇部外湾、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	完存。
17	覆土	土師器 坏	[15.2]	九底	5.3	黒雲母、白・ 灰・茶色粒	良好	明赤褐	外面口縁部ヨコナデ、口縁は直立して体部との境に稜を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	2/5 残存。
18	No.8	土師器 模倣坏	[17.0]	欠損	(5.5)	白・黒・灰色 細粒、輝石	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外湾し、丸みを持つ体部との境に明確な屈曲を持ち、以下体部ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ及びユビナデ。口縁から体部上位稜付着。	口縁～体部1/5 残存。
19	No.3	土師器 内湾坏	13.7	九底	4.6	6mm大の石 英、黒雲母、 チャート粗 粒、灰色粒	良好	明赤褐	外面口縁部ヨコナデ、口縁は短く内傾し、丸みを持つ体部との境に稜を持ち、以下体部から底部ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	4/5 残存。
20	No.5 覆土	土師器 長胴甕	[21.8]	欠損	(20.1)	灰・茶色粒、 チャート	良好	にぶい橙 灰褐	外面口縁部ヨコナデ、口縁は外傾して口唇部外湾、胴部横及び斜位ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、胴部ヘラナデ。	口縁～胴部中位1/4 残存。
21	No.6 覆土	土師器 長胴甕	欠損	6.4	(21.3)	石英粗粒、 チャート粗 粒、黒・灰・ 茶色粒	良好	橙	外面胴部縦位ヘラケズリ、底部多方向のヘラケズリ。内面強いユビナデ。	胴部中位～底部5/3 残存。
22	No.11・ 15 覆土	土師器 甕	15.3	6.6	23.5	石英、黒雲母、白・灰・ 茶色粒	良好	橙 灰褐	外面口縁部ヨコナデ、口縁外湾、胴部斜位ヘラケズリ、底部多方向のヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、胴部から底部ヘラナデ。	3/4 残存。

H-20

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	No.1	土師器 模倣坏	10.3	九底	3.6	石英、黒雲母、チャート	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁外湾、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	完存。
2	No.3 覆土	土師器 模倣坏	18.1	九底	6.6	石英、黒雲母、白色鉱物 粒	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁外湾、底部との境に明確な屈曲を持ち、以下ヘラケズリ。口縁から体部上位油煙付着。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。口縁から体部上位油煙付着。	3/4 残存。
3	覆土	土師器 単孔甕	[18.6]	3.0	11.6	石英、黒雲母、チャート、 白色粒	良好	橙 黒	外面口縁部ヨコナデ、口縁僅かに外湾、体部との境に稜を持ち、体部上半部縦位ヘラケズリ及びヘラミガキ調整。下半部斜位ヘラケズリ。底部ユビナデ後、ヘラケズリにより孔を穿ちユビナデ調整、孔径2.3cm。内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。底部ヘラケズリにより孔穿つ、孔径3.0cm。内面全面に付着物顕著。	3/5 残存。 孔径2.3～3.0cm。 内面付着物顕著。

No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
4	No. 4	土師器 長胴甕	[25.2]	4.5	(23.8) (6.2)	石英、黒雲母、チャート、灰色粒	良好	にぶい褐褐		外面口縁部ヨコナデ、口縁は水平気味に大きく外湾、胴部縦位ヘラケズリ。底部一定方向のヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、胴部ヘラナデ後ユビナデ調整。	口縁～胴部中位片及び胴部下位～底部残存。図上復元。

H - 21

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	No. 1	土師器 長胴甕	[25.8]	欠損	(12.5)	石英、黒雲母、白色鈹物粒	良好	橙		外面口縁部ヨコナデ、口縁は水平気味に外湾、胴部縦位ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ、胴部ヘラナデ。	口縁～胴部上位片。

W - 1

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	No. 2	かわらけ	11.0	6.8	2.7	石英、黒雲母、灰・茶色細粒	酸化焰	明褐		外面ロクロナデ、底部回転系切り。内面ロクロナデ。	口縁部一部欠損。
2	覆土	かわらけ	8.4	4.6	2.1	白・黒・灰色粒、輝石	良好	黄灰 灰黄		外面ロクロナデ、底部静止系切りから回転系切り。油煙・煤及びガラス質化した付着物有り。内面ロクロナデ、油煙・煤及び付着物有り。	完存。 歪み有り。
3	No. 1 ・覆土	軟質陶器 内耳鍋	[36.5]	[25.5]	(18.5)	石英粗粒 チャート粗粒	良好	黒 褐灰		外面回転ナデ、口縁帯は外傾して口唇部で更に短く外傾、胴下半部回転ナデ後回転ヘラケズリ調整。底部回転ヘラケズリ調整、底部は凸形を呈する。全面煤付着。内面回転ナデ、内耳部手捏ね。	1/2 残存。
No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
4	覆土	銅製品 銭	2.54	2.62	0.39	銅	-	-	9.5	銭名不明。表面は周縁に輪郭線、穿孔径0.62cm。裏面輪郭線不明、3枚揃着確認。全体に緑青化している。	ほぼ残存。 3枚揃着。
5	覆土	石製品 砥石	(7.3)	2.5	2.2	凝灰岩	-	-	68.4	表・裏面、左・右側面及び下端面は多方向の研磨痕及び擦痕が認められ、平坦化が顕著。表面右側縁には2条の溝状研磨痕も認められる。	上端部欠損。

W - 2

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	かわらけ	7.4	5.2	1.9	白・黒色細粒	酸化焰	にぶい黄 橙		外面ロクロナデ、底部回転系切り。内面ロクロナデ。	2/3 残存。
2	覆土	かわらけ	[8.6]	[5.2]	2.0	白色鈹物粒、黒・灰色粒	酸化焰	橙		外面ロクロナデ、底部回転系切り。内面ロクロナデ。	2/5 残存。
3	覆土	軟質陶器 香炉	[9.3]	欠損	(4.2)	白・黒・灰色粒	還元焰	にぶい黄 褐灰		外面ロクロナデ、体部から口縁内湾、底部（回転系切り後）手捏ねによる狭み状脚部を3か所（一部残存）に貼付け後、ユビナデ整形。内面ロクロナデ後、放射状の往復ヘラミガキ調整後、黒色処理。	1/3 残存。 内面黒色処理。

W - 3

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	須恵器 皿	[8.7]	4.6	1.6	石英、黒雲母、茶色粒	酸化焰	にぶい黄 橙		外面ロクロナデ、底部回転系切り。内面ロクロナデ。	2/3 残存。
2	覆土	須恵器 碗	[14.0]	[6.4]	3.6	石英、黒雲母、茶色粗粒	酸化焰	浅黄		外面ロクロナデ、底部回転系切り。内面ロクロナデ。	1/3 残存。 歪み有り。
3	覆土	須恵器 碗	[15.4]	[9.0]	3.4	石英、黒雲母、茶色粗粒	酸化焰	浅黄		外面ロクロナデ、底部回転系切り。内面ロクロナデ。	1/3 残存。
4	覆土	須恵器 碗	[14.0]	[5.2]	3.9	石英、黒雲母、茶色粗粒	酸化焰	浅黄		外面ロクロナデ、底部回転系切り。内面ロクロナデ。	1/6 残存。
5	覆土	須恵器 碗	欠損	6.5	(2.1)	石英、黒雲母、茶色粒	酸化焰	浅黄		外面ロクロナデ、底部回転系切り。内面ロクロナデ。	体部下位～底部残存。
6	覆土	須恵器 碗	欠損	[7.0]	(2.1)	石英、黒雲母、灰・茶色粗粒	酸化焰	浅黄		外面ロクロナデ、底部回転系切り。内面ロクロナデ。	体部下位～底部片。

W - 4

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	須恵器 皿	[10.5]	[6.3]	2.8	石英、黒雲母、チャート	酸化焰	黄橙 浅黄橙		外面ロクロナデ、底部回転系切り。内面ロクロナデ。	1/3 残存。
2	No. 1・2	土師器 甕	12.1	丸底	(13.9)	白色鈹物粒、灰色粒、輝石	やや軟質	灰黄褐 にぶい黄 褐		外面口縁部ヨコナデ、口縁直立、体部斜位ヘラケズリ、体部下端横位ヘラケズリ。内面口縁部ヨコナデ及びヘラナデ、以下ヘラナデ。	3/4 残存。 やや粗雑、歪み有り。

W - 5

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	須恵器 皿	[10.0]	[8.0]	1.4	白・黒・灰・茶色粒	酸化焰	橙		外面ロクロナデ、底部回転系切り。内面ロクロナデ。	1/3 残存。

I - 3

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	白磁 碗	欠損	[8.0]	(3.5)	粘土質、石英	堅緻	灰白		外面ロクロナデ後、体部下端から高台部縦位及び斜位ヘラケズリ調整、底部削り出し高台。体部白磁種施釉。内面ロクロナデ、底部重ね焼き痕が。全面白磁種施釉。	体部中位～底部片。 白磁種施釉。

D - 14

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	白磁 碗	[17.0]	欠損	(3.6)	粘土質	堅緻	灰白		外面ロクロナデ、体部から口縁は緩やかに内湾し、口縁は折り返して厚みを持つ。全面白磁種施釉。内面ロクロナデ。全面白磁種施釉。	口縁～体部中位片。白磁種施釉。 11世紀後半～12世紀初頭か。
2	覆土	須恵器 碗	[13.8]	7.0	4.0	石英、黒雲母、チャート、白色粗粒	酸化焰	橙 にぶい黄 橙		外面ロクロナデ、底部回転系切り。内面ロクロナデ。	1/2 残存。
3	覆土	須恵器 高坏か	欠損	6.8	(2.2)	石英、黒雲母、白色鈹物粒	酸化焰	明黄褐 にぶい黄 橙		外面ロクロナデ、脚上部欠損面には坏部との接合痕が顕著。底部回転系切り、やや磨耗が認められる。内面坏部中央にユビナデによる凹みを持つ。	脚部部2/3 残存。 台部か。

遺構外

No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考	
1	X231 Y201 グリッド 覆土	縄文土器 鉢	(3.6)	(4.7)	(1.1)	石英、黒雲母、白・茶色粒	良好	にぶい黄橙	外面波状口縁、口縁帯下で屈曲を持ち口縁内傾、平口縁、口縁帯に2段の円形刺突文施文。 内面ユビナデ。	口縁部片。 縄文中期末～後期初頭。	
2	H-4 覆土	縄文土器 浅鉢	(3.4)	(5.6)	(0.7)	石英、黒雲母、白色粒	良好	にぶい黄褐 黒褐	外面内湾する体部から口縁内傾、口唇部で厚みを増す平口縁、無文の口縁帯下に沈線を通らせ、以下に帯状のRL縄文施文。 内面ヘラミガキ。	口縁一部上位片。 口径約14.0cm。 縄文後期、加曾利EIV。	
3	X230 Y200 グリッド 覆土	縄文土器 深鉢	(6.9)	(4.9)	(1.7)	石英、黒雲母、白色粒	良好	明黄褐	外面口縁肥厚、口縁下に横位の隆帯を廻らし、以下LR縄文施文。 内面丁寧なヘラミガキ。	口縁部片。 縄文中期、加曾利EIII。	
4	H-14 覆土	縄文土器 深鉢	(5.3)	(6.5)	(1.1)	白色鉱物粒、白・黒色粒、輝石	良好	明赤褐	外面は懸垂隆帯区画内にLR縄文充填。 内面ヘラナデ。	胴部片。 縄文中期、加曾利EIV。	
5	X230 Y202 No. 1	緑釉陶器 皿	欠損	6.4	(1.6)	粘土質、白色細粒	堅緻	緑	外面ロクロナデ、底部削り出し高台、高台内回転ユビナデ整形。全面緑釉施釉。 内面ロクロナデ後、底部斜位ヘラミガキ調整か。全面緑釉施釉。	体部下位～底部残存。 緑釉施釉。	
6	X233 Y202 覆土	須恵器 皿	[10.4]	[5.1]	2.3	石英、黒雲母	酸化焰	灰白	外面ロクロナデ、底部回転糸切り。 内面ロクロナデ。	2/5残存。	
7	X232 Y201 覆土	須恵器 取瓶	欠損	[6.0]	(2.3)	石英、黒雲母、チャート	還元焰	褐灰 灰	外面ロクロナデ。底部回転糸切り。 内面ロクロナデ。自然釉及び緑青化した付着物等により器面は凹凸が顕著。	体部下位～底部片。	
8	X231 Y201 覆土	須恵器 高台付壺	[14.1]	[8.0]	(5.7)	石英、黒雲母、チャート、茶色粒	酸化焰	浅黄橙	外面ロクロナデ、底部回転糸切り後、高台貼付け。 内面ロクロナデ。	1/4残存。	
9	W-10 No. 1	土師器 内斜口縁杯	[14.0]	丸底	(4.3)	石英、黒雲母、白・灰・茶色粒	良好	明赤褐	外面口縁部ヨコナデ、内湾する体部から口縁は水平気味に開き口唇部が短く突出する、体部から底部ヘラズリ後、体部上位ヨコナデ調整。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ後、上半部丁寧な斜位ヘラミガキ調整。	1/4残存。	
10	W-2 覆土	土師器 内斜口縁杯	13.5	丸底	4.9	石英、黒雲母、灰・茶色粒	良好	赤褐	外面口縁部ヨコナデ、内湾する体部から口縁は水平気味に開き口唇部が短く突出する、体部から底部ヘラズリ後、体部上位ヨコナデ調整。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ後、上半部丁寧な斜位ヘラミガキ調整。	3/4残存。	
11	W-9 覆土	土師器 模倣杯	11.7	丸底	3.9	石英、黒雲母、チャート、茶色粒	良好	明赤褐	外面口縁部ヨコナデ、口縁直立、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	3/4残存。	
12	覆土	土師器 模倣杯	[11.0]	丸底	(3.1)	石英、黒曜石、チャート	良好	橙	外面口縁部ヨコナデ、口縁は緩やかに外湾、底部との境に屈曲を持ち、以下ヘラズリ。 内面口縁部ヨコナデ、以下ヘラナデ。	2/5残存。	
13	X233 Y203 覆土	須恵器 高杯	欠損	欠損	(7.5)	石英、黒雲母、茶色粒	酸化焰	灰白	外面手握ね後、丁寧な縦位ヘラズリにより六角形の脚部作出。 内面縦位ユビナデ整形。	六角形脚部片。	
14	X233 Y202 覆土	須恵器 脚付鉢	欠損	[14.0] 脚部欠損	(4.6)	石英、黒雲母、チャート、茶色粒	酸化焰	にぶい黄橙	外面ロクロナデ、底部回転糸切り後、手握ね整形による脚部（個数不明）貼付け。 内面ロクロナデ。	体部下位～底部片。	
No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
15	全体覆土	銅製品 銭	2.62	2.59	0.34	銅	-	-	6.3	前面：永楽通宝、後面：不明。穿孔径0.47cm。全体に緑青化が顕著。	完存。2枚壺着。 永楽通宝：1408～1608年
16	H-6 覆土	石製品 白玉	1.5	1.4	0.85	滑石	-	-	2.4	全面研磨、表・裏面及び周縁には研磨痕と擦痕が顕著で、側縁には研磨面の境に僅かに鋸が認められる。	完存。 円孔径0.35cm。
17	H-6 覆土	石製品 粒状礫	2.7	1.85	0.9	チャート	-	-	5.8	全体に磨耗が顕著で滑らか。扁平で歪な楕円形を呈する。	完存。

5区

ピット

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	P-170 覆土	須恵器 皿	[7.5]	4.7	2.1	石英、黒色粒	還元焰	黒褐 灰白	外面ロクロナデ。底部回転糸切り。 内面ロクロナデ。	2/3残存。
2	P-169 覆土	須恵器 皿	[9.9]	4.9	2.6	白色鉱物粒、黒雲母、黒・灰・茶色粒	酸化焰	明赤褐	外面ロクロナデ。底部回転糸切り後、高台貼付け。 内面ロクロナデ。体部剥落。	3/5残存。

遺構外

No	出土位置	種別、器種	直径	穿孔径	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	全体覆土	銅製品 銭	2.48	0.71	0.13	銅	-	-	2.8	皇宗通宝。全体に緑青化が顕著。	完存。1039年初銭。

6区

H-1

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考	
1	No. 1	須恵器 杯	14.0	10.6	3.6	石英、黒雲母、黒色粒	還元焰	灰白	外面ロクロナデ。底部（回転糸切り後）回転ヘラズリ調整。 内面ロクロナデ。	口縁部一部欠損。	
2	No. 5	須恵器 杯	11.8	9.0	3.1	石英、黒雲母、白・黒・灰・茶色粒	還元焰	灰	外面ロクロナデ。底部（回転糸切り後）回転ヘラズリ調整。 内面ロクロナデ。	ほぼ完存。	
No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
3	覆土	石製品 不明	4.5	4.1	2.6	滑石	-	-	103.7	表・裏・方・右側面及び上下端面に丁寧な平坦加工を施し、側縁隅角部を面取り加工し八角形を作出している。裏面の中央付近に凹部が認められ、穿孔途中の痕跡か。	紡錘車の未成品か。
4	No. 3	石器 磨網石	13.0	6.0	3.1	緑泥岩	-	-	334.5	石器は磨耗により全体に滑らかで、表・裏面の下半部に剝離痕が認められる。	完存。
5	No. 4	石器 磨網石	12.1	5.6	3.3	輝石安山岩	-	-	337.5	石器は磨耗により全体に滑らか。	下部欠損。
6	No. 6	石器 磨網石	12.5	6.0	5.0	黒色頁岩	-	-	519.9	石器は磨耗により全体に滑らか。	完存。

No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考	
1	覆土	かわらけ	[9.0]	[7.0]	2.0	石英、黒雲母、チャート、茶色粒	酸化焰	浅黄橙	外面ロクロナデ、底部回転せり切り。 内面ロクロナデ。	2/5 残存。	
2	覆土	かわらけ	[8.5]	[6.0]	2.1	石英、黒雲母、チャート、茶色粒	酸化焰	浅黄橙	外面ロクロナデ、底部回転せり切り。 内面ロクロナデ。	2/5 残存。	
3	覆土	かわらけ	欠損	7.0	(2.0)	石英、黒雲母、灰・茶色粒	酸化焰	浅黄橙	外面ロクロナデ、底部回転せり切り。 内面ロクロナデ。	体部下位～底部 3/4 残存。	
4	覆土	かわらけ	欠損	[9.0]	(3.4)	黒雲母、白色細粒	酸化焰	浅黄橙	外面ロクロナデ、底部回転ヘラ切り。 内面ロクロナデ。	体部中位～底部 1/3 残存。	
5	覆土	陶器 甕	欠損	欠損	(7.8)	白色鉱物粒、茶色粒	還元焰	暗赤褐 褐灰	外面回転ナデ、押印文施文。 内面回転ナデ。	肩部片。 常滑焼。	
6	覆土	瓦 軒丸瓦	(23.0)	14.3	(13.5)	白色鉱物粒、黒雲母、灰色粒	還元焰	暗灰	瓦当面外縁は素文で幅広、内区は左巻き三つ巴文の周縁に珠文帯（珠数16個）。丸瓦部ヘラズリ。側面形状は平坦でヘラズリによる面取り。 瓦当内面丁寧なヘラナデ整形、凹面工具アテ後斜位ヘラナデ及びユビナデ整形。瓦当部接合は顎貼付け技法。	軒丸上縁部欠損。中世。 小見庵寺分類：第2種澄瓦。	
7	覆土	瓦 軒丸瓦	(3.9)	(14.5)	(11.7)	黒雲母、白・黒・灰色粒	還元焰	褐灰 灰黄褐	瓦当面外縁は素文で幅広、内区は左巻き三つ巴文に圈文を挟み珠文帯。 瓦当内面ユビナデ整形。 瓦当部接合は顎貼付け技法。	瓦当面 1/2 残存。中世。 小見庵寺分類：第3種澄瓦。	
8	覆土	瓦 軒丸瓦	(4.5)	(11.0)	(9.7)	白・黒・灰色粒	還元焰	灰	瓦当面外縁は素文、内区は左巻き三つ巴文の周縁に珠文帯。 瓦当内面ユビナデ整形。	瓦当面 3/5 残存。小身。中世。 小見庵寺分類：第5種澄瓦。	
9	覆土	瓦 軒丸瓦	(4.7)	(7.1)	(10.6)	白色鉱物粒、黒色粒	還元焰	褐灰	瓦当面外縁は素文、内区は菊花文に圈縁を挟み珠文帯。 瓦当内面ヘラズリ及びユビナデ整形。	瓦当面 1/3 残存。中世。 小見庵寺分類：第6種澄瓦。	
10	覆土	瓦 丸瓦	(30.7)	(11.8)	7.5	黒雲母、白色粒	還元焰	褐灰	凸面縦方向の細叩き後縦位ヘラナデ調整、有段、玉縁下段ユビナデ。先端ユビオオサ。側面形状は平坦でやや粗く、器面剥落か。凹面布目痕、軒部側及び左右側縁はヘラズリ調整、玉縁裏面の段差は緩やか。	軒部、玉縁先端及び左半部欠損。中世。	
11	覆土	瓦 丸瓦	(22.7)	(14.3)	(7.2)	白・黒・灰色粒	還元焰	黄灰	凸面丁寧な縦位ヘラナデ及びユビナデ調整、有段、玉縁部丁寧なユビナデ。玉縁下幅 11.0 cm、鉄端幅 6.0 cm、玉縁長径 5.0 cm。側面幅狭のヘラズリ、面取り形状平坦。 凹面布目痕、左右側縁幅のヘラズリ調整。玉縁裏面の段差は緩やかで、縦位の強いユビナデ調整、先端部横位ヘラズリ調整。	瓦中位～玉縁部残存。中世。	
12	覆土	瓦 軒丸瓦	(23.3)	(11.1)	(6.6)	石英、黒雲母、灰・茶色粒	酸化焰	にぶい黄橙	凸面丁寧な横位ヘラズリ後縦位ユビナデ調整、有段、玉縁上辺より 4.0 cm 内側に直径 1.8～0.8 cm の釘穴が穿たれている。側面ヘラズリ、面取り形状平坦。 凹面布目痕、側縁ヘラズリ調整、玉縁側に 2.5 cm 幅の半円形瓦止めが設けられ軒平瓦との引掛け部となっている。	軒部、玉縁部及び左半部欠損。凹面に引掛け部を有する。中世。	
13	覆土	瓦 軒平瓦	(5.9)	(12.0)	(5.6)	白・黒・灰色粒、チャート	酸化焰	にぶい黄褐	瓦当面外縁は素文、内区は区面後縁内に唐草文及び中央に5弁菊花文を施す。側面ヘラズリ後ユビナデ調整。 裏面ユビナデ調整。	瓦当部右半部残存。中世。 小見庵寺分類：第2種軒瓦。	
14	覆土	瓦 叟斗瓦	(19.9)	(13.4)	2.3	白・黒色粒、灰色粗粒	還元焰	黄灰	凸面縦及び斜位ヘラナデ、側面・下端面ヘラズリ、面取り形状平坦。 凹面横及び斜位ヘラナデ、周縁ユビナデ調整。記号或いは工具による刺突痕が3か所に認められる。	隅角片。中世。	
15	覆土	瓦 叟斗瓦	(21.0)	(13.5)	2.3	白・黒・灰色粒	還元焰	黄灰	凸面多方向のヘラナデ、周縁ユビナデ調整。左・右側面及び下端面ヘラズリ、面取り形状平坦。 凹面布目痕縦位ユビナデ消し。	上縁及び左下隅角部欠損。中世。	
16	覆土	瓦 雁振瓦	(15.3)	(14.4)	(7.4)	白色鉱物粒、黒・灰色粒	還元焰	灰	凸面ヘラズリ及びヘラナデ後ユビナデ調整。左側面及び下端面ヘラズリ。面取り形状は平坦で垂直。 凹面布目痕ナデ消し。下縁辺中央はヘラズリによる半円形斜め面取り。	左隅角片。中世。	
17	覆土	瓦 鬼瓦	(16.5)	(12.4)	(8.1)	石英、黒雲母、黒色粒	還元焰	黄灰 褐灰	表面頭頂部から額部ユビナデ整形、獸毛はユビナデ整形後へらによる溝状線刻を施す、左目はユビナデ整形後、中央にヘラズリによる深さ 1.5 cm の穿孔後ユビナデ調整。上唇と台足中央部の間に歯牙の溝状線刻残存。 裏面丁寧なユビナデ。	鬼面中央～左半部片。頭頂部額部、獸毛、左目、上唇、台足中央部残存。中世。	
18	覆土	瓦 鬼瓦	(8.2)	(12.5)	(7.2)	白色鉱物粒、黒色粒	還元焰	灰	表面歯牙ヘラズリ、下唇はユビナデ整形後丁寧なヘラミガキ調整、以下下顎丁寧なヘラズリ、右獸毛はユビナデ整形後へらによる溝状線刻を半溝状に施す、獸毛周縁ユビナデ調整。 裏面横位ヘラズリ、歯牙部ユビナデ整形。	右半部片。歯牙、獸毛、右下顎部残存。中世。	
19	覆土	瓦 鬼瓦か	(7.5)	(8.0)	(4.9)	黒色粒	還元焰	灰	表面丁寧なユビナデ整形後、ヘラズリによる丸頭溝作出。 裏面多方向のユビナデ。	裝飾部片。中世。	
20	覆土	瓦 鬼瓦	(9.2)	(7.3)	(5.7)	白色鉱物粒、黒雲母、灰・茶色粒	還元焰	黄灰	表面外縁は素文でヘラズリ、珠文帯内区ヘラズリ後、珠文貼付け及び珠文周縁ヘラナデ調整、珠文直径 2.0 cm・高さ 1.1 cm。側面ヘラズリ後丁寧なユビナデ調整。 裏面ユビナデ調整。	左珠文帯片。中世。	
No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
21	覆土	石製品 板碑	(14.3)	(10.2)	(3.2)	緑泥片岩	-	-	513.7	表面は丁寧な平坦加工面、右側縁上半部に山形の頭部作出痕が認められ、下半部には右側縁の平坦加工が認められる。 裏面は平坦面が僅かで、やや粗い周縁加工が施されている。	右上縁部片。
22	覆土	石製品 石鉢	13.7	10.5	7.9	玄武岩	-	-	754.8	楕円形の自然礫を素材に用いて、縦 7.3 cm・横 7.2 cm・深さ 4.0 cm の凹部を丁寧に作出している。	一部欠損。

I-1

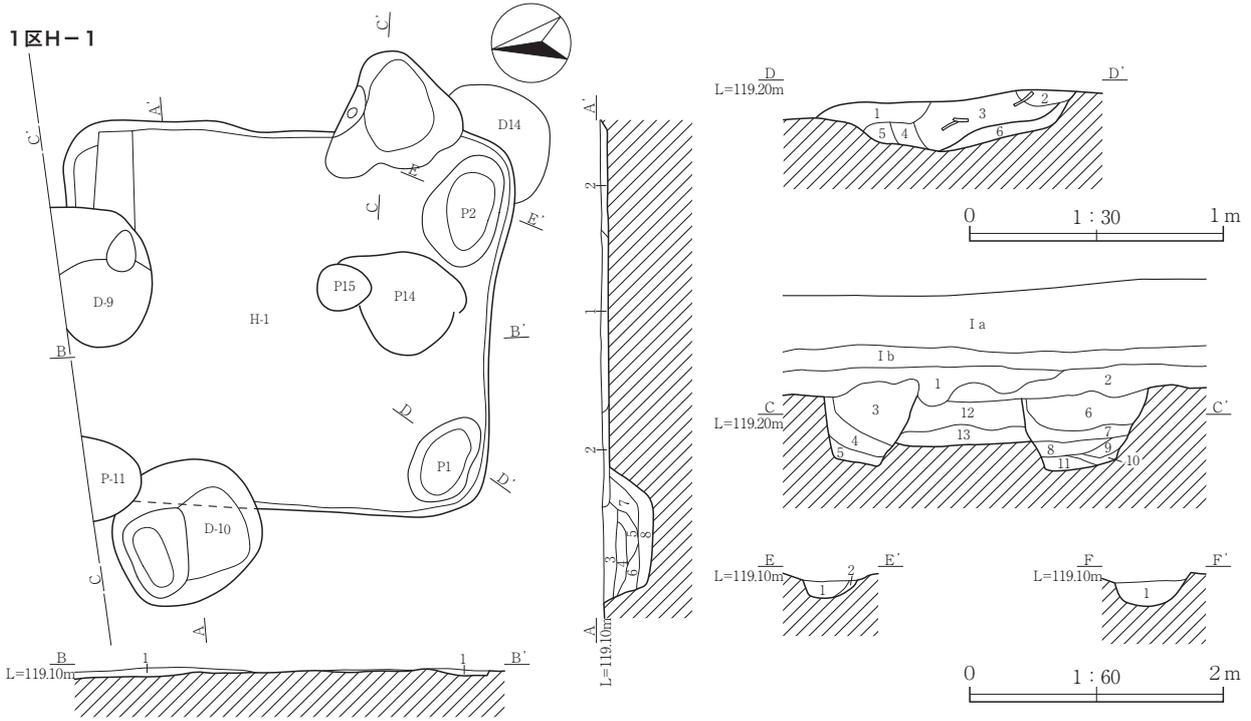
No	出土位置	種別、器種	口径	底径	高さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考	
1	覆土	須恵器 甕	[16.2]	欠損	(7.8)	白色鉱物粒、黒色粒	還元焰	灰	外面回転ナデ、口縁は僅かに外湾して口唇部下に沈線が廻る、頸部縦位ハゲ目ナデ消し。胴（肩）部縦位タタキ。 内面回転ナデ後、工具アテ後ナデ消し。	口縁～胴部上位片。	
No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
2	覆土	石製品 砥石か	4.6	5.5	4.5	角閃石安山岩	-	-	43.2	角丸の三角錐状を呈して、裏（底）面は楕円形を呈する。全体に磨耗により滑らかで、研磨面には最大深 8 mm・幅 2～7 mm の溝状研磨痕が複数認められる。	完存。

D-6

No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
1	覆土	瓦 平瓦	(24.1)	(17.6)	2.3～1.3	～7mm大のチャート、白・黒粒	還元焰	灰	凹面布目痕、左側面縦位ヘラズリ。左側面及び下端面面取り。 凸面縦及び横位鈍目痕。	左下角片。

遺構外

No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	胎土	焼成	色調	器形、成・整形、文様等の特徴		残存状況・備考
1	W-1 覆土	縄文土器 漆鉢	(44)	(6.5)	(1.0)	石英、黒雲母 チャート、白 色粒	良好	橙	外面縦位熱系圧痕文(L)施文。 内面ユビナデ。		胴部片。 縄文中期、加曾利E I。
2	W-1 覆土	瓦 軒丸瓦	(25)	(7.9)	(11.5)	白色鉱物粒、 灰色粒	還元焰	黄灰	瓦当面外区外縁は素文、内区は圈文を挟み重弁四弁蓮華文。側面 ヘラケズリ後ユビナデ。 瓦当内面布目痕、下縁辺ユビナデ調整。		瓦当面 1/4 残存。
3	W-1 覆土	瓦 軒丸瓦	(19)	(5.7)	(4.7)	石英、灰・茶 色粒	還元焰	灰	瓦当面外区外縁は素文、内区は圈文を挟み重弁蓮華文(弁数不 明)。 瓦当内面布目痕。		瓦当面 1/6 残存。
4	W-1 覆土	瓦 平瓦	(9.0)	(8.3)	(2.4)	石英粗粒、白・ 黒・灰色粒	還元焰	黄灰	凹面布目痕。 凸面ヘラナデ後、窺書き文字、「牟」か。		破片。文字有り。
5	W-1 覆土	瓦 平瓦	(9.0)	(7.5)	(2.0)	石英粗粒、灰 色粒	還元焰	褐灰	凹面布目痕、右縁辺 0.8 cm 幅のヘラケズリ。側面は縦位に後を持つ ヘラケズリ、面取り形状は幅狭の平坦面と凹面側に傾斜する平坦 面の2面。 凸面ヘラナデ後、窺書き文字、文字不明。		右側縁部片。文字有り。
6	W-1 覆土	瓦 平瓦	(8.7)	(10.4)	(2.6)	石英粗粒、白・ 灰色粒	還元焰	黄灰	凹面布目痕及び斜位カキメ後ヘラミガキ調整後、窺書き文字、 「重」か。 凸面ヘラナデ及びヘラナデ。		中位片。文字有り。
7	W-1 覆土	瓦 平瓦	(6.9)	(7.2)	(1.6)	石英、茶色粒	やや酸化焰	黄灰 灰黄	凹面布目痕、右側面ヘラケズリ、面取り形状は平坦で凸面側に傾 斜。 凸面ヘラナデ後、格子状叩き。		右側縁片。
8	W-1 覆土	瓦 平瓦	(11.7)	(10.4)	(2.2)	石英、チャー ト粗粒、白色 粒	還元焰	黄灰 灰白	凹面布目痕、右縁辺 0.9 cm 幅のヘラケズリ。側面ヘラケズリ、面取 り形状は平坦で凸面側に傾斜。 凸面ヘラナデ後格子状叩き。		右下隅角片。
9	全体覆土	瓦 平瓦	(22.0)	(14.7)	2.1	~ 11mm 大の チャート、石 英粗粒、白色 粒	還元焰	褐灰	凹面布目痕。右側面は布目痕をヘラケズリにより面取り、面取り 形状平坦。下端面ヘラケズリ及びユビナデ、面取り形状は平坦で 緩やかな曲面を呈する。 凸面縄目(左撚り)叩き、下縁辺ユビオサエ、中位ユビナデ。		右下隅角片。
No	出土位置	種別、器種	長さ	幅	厚さ	材質	焼成	色調	重量	器形、成・整形、文様等の特徴	残存状況・備考
10	H-1 覆土	石器 平基無茎鏃	1.8	1.2	0.45	黒曜石	-	-	0.8	表面中央付近に素材剥片段階の研磨面を残し、やや粗 い周縁刻離を施し丸みを持つ左右側縁及び、平基部を 作出している。	完存。



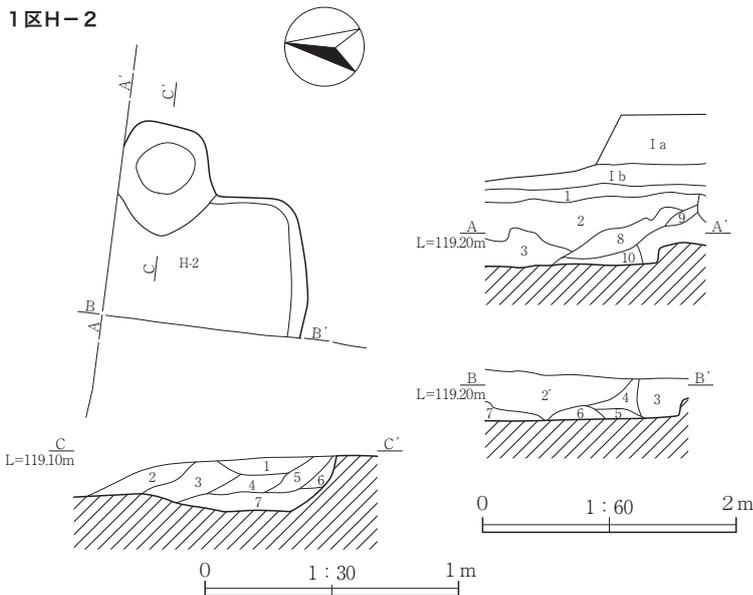
1区H-1号竪穴建物跡、D-10号土坑 A・B

- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-C、径10mm程度の黄褐色ブロックを少量含む (H-1覆土)。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-Cを少量、径10mm程度の黄褐色ブロックを微量含む (H-1覆土)。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、As-Cを少量、径10mm程度の黄褐色ブロックを微量含む (D-10覆土)。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを微量含む (D-10覆土)。
- 5 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、As-C、径10mm程度の黄褐色ブロックを微量含む (D-10覆土)。
- 6 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、径10～30mmの黄褐色土ブロックを少量、As-Cを微量含む (D-10覆土)。
- 7 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、径10mm程の黄褐色土ブロックを微量含む (D-10覆土)。
- 8 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径30～50mmの黄褐色ブロックを少量含む (D-10覆土)。

1区H-1号竪穴建物跡、P-11号ピット、D-9号土坑 C

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) As-Bを多く、砂層土粒を少量含む。旧表土。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3) As-Bを多く、As-C、砂層土粒を少量含む。旧表土。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) As-Cを少量、As-Bを極少量含む。砂質 (P-11覆土)。
- 4 暗褐色土 (10YR3/3) As-Cを少量含む。やや砂質 (P-11覆土)。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) As-Cを極少量、砂層土粒を含む (P-11覆土)。

1区H-2



- 6 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、As-Cを多く、砂層土粒・径5mm程のブロックを少量含む (D-9覆土)。
- 7 黒褐色土 (10YR3/1) しまり強い、As-Cを極少量含む。やや砂質 (D-9覆土)。
- 8 黒色土 (10YR2/1) しまり強い、As-Cを極少量含む (D-9覆土)。
- 9 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり強い、As-Cを中量、砂層土粒を少量含む (D-9覆土)。
- 10 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまり強い、砂層土を主体とする (D-9覆土)。
- 11 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや強い、砂層土を主体とする (D-9覆土)。
- 12 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、炭化物を少量、As-Cを極少量含む。砂層土粒・ブロックを含む (H-1覆土)。
- 13 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、As-C、焼土粒を極少量含む (H-1覆土)。

1区H-1号竪穴建物跡 カマドD

- 1 黒色土 (10YR2/1) 焼土粒を少量、As-Cを極少量、砂層土粒を含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) しまり弱い。焼土粒を多く、粘土粒を少量含む。
- 3 褐灰色土 (10YR3/1) 焼土粒、径5mm程の焼土ブロックを少量、灰を極少量含む。
- 4 黒色土 (10YR2/1) 径5mm程の粘土ブロックを少量含む。
- 5 黒色土 (10YR2/1) 砂層土粒を極少量含む。
- 6 黒色土 (10YR2/1) しまり弱い。焼土粒を極少量含む。

1区H-1号竪穴建物跡 P1 E

- 1 黒褐色土 (10YR3/1) 粘土粒・径5mm程のブロックをやや多く含む。
- 2 黒色土 (10YR2/1) しまり弱い。

1区H-1号竪穴建物跡 P2 F

- 1 黒褐色土 (10YR3/1) 炭化物を少量、As-Cを極少量、砂層土粒を含む。

1区H-2号竪穴建物跡 A・B

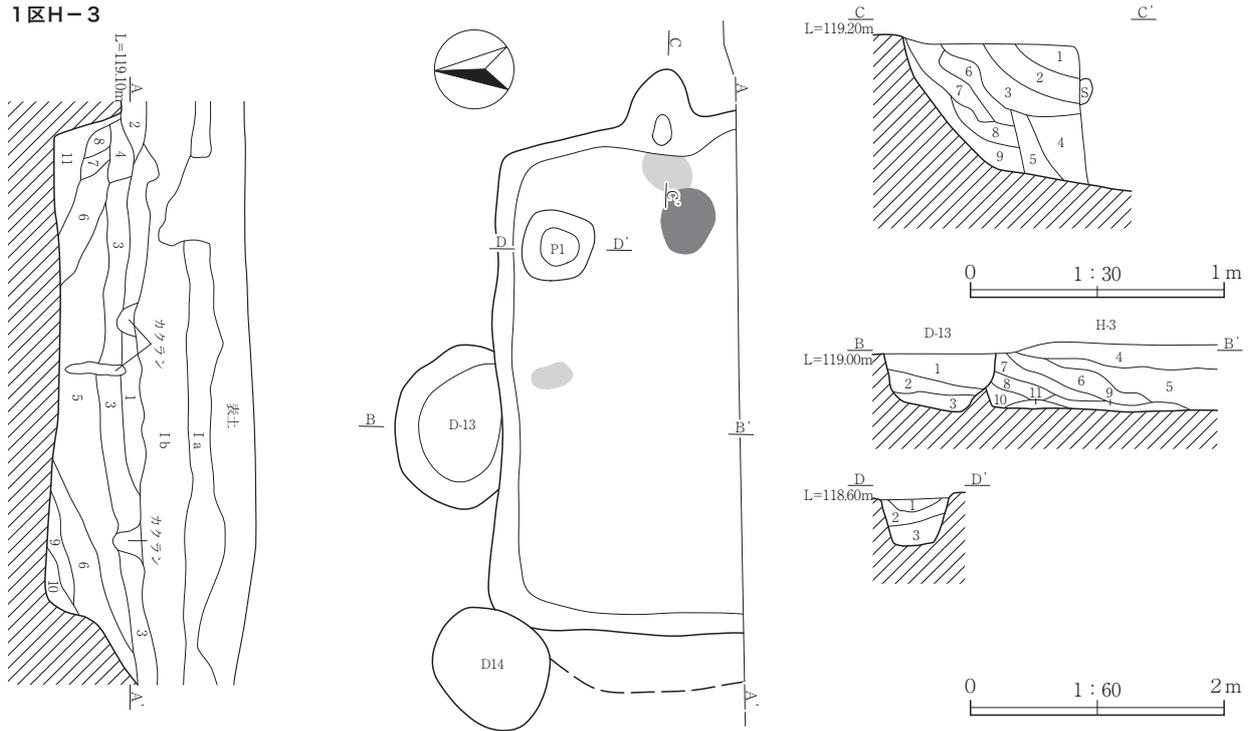
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、砂層土粒を少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) 砂層土粒をやや多く、As-Bを少量、As-C極少量含む。
- 2' 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、砂層土粒、黒色土粒を少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) 砂層土粒を少量、As-Cを極少量含む。焼土粒を含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) As-C、砂層土粒を極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) 砂層土粒を極少量含む。
- 6 暗褐色土 (10YR3/2) As-C、砂層土粒を極少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR2/2) 砂層土粒、焼土粒を極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2) 径5～10mm程の粘土ブロックを少量、As-Cを極少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR3/2) 粘土粒・径10mm程のブロックをやや多く、As-Cを少量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR3/2) 粘土粒を主体として、As-Cを極少量含む。カマド袖部。

1区H-2号竪穴建物跡カマド C

- 1 黒色土 (10YR2/1) As-C、粘土粒、焼土粒を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-C、粘土粒、砂層土粒を少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、粘土粒を多く、焼土粒を極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、径50mm程の粘土ブロックを主体として、焼土ブロックを極少量含む。
- 5 黒色土 (10YR2/1) 径10～50mm程の焼土ブロックを主体として、粘土粒を少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/1) 粘土粒を主体として、焼土粒を少量含む。
- 7 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、粘土粒極少量含む。

Fig.9 1区H-1・2号竪穴建物跡

1区H-3



1区H-3号竪穴建物跡 A

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、径10mm程の黄褐色ブロック、As-C、焼土粒を微量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-Cを少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、焼土粒、径10～20mm程の黄褐色ブロックを少量、As-Cを微量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、径10～20mm程の黄褐色ブロックを少量、As-C、焼土粒を微量含む。
- 5 暗褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、径20～50mm程の黄褐色ブロックを非常に多く、黄褐色土粒を微量含む。黒色の粘質土が混入する。
- 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、径10～20mm程の黄褐色ブロックを少量、As-Cを微量含む。C黒土がブロック状に混入する。
- 7 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、黄褐色土粒、黒色土を少量、As-Cを微量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-C、径10mm程の黄褐色ブロックを微量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、黄褐色土粒を微量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、径10～20mmの黄褐色ブロックを多く含む。
- 11 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、径10mmの黄褐色ブロックを少量含む。

1区H-3号竪穴建物跡、D-13号土坑 B

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-C、径10～20mm程の炭化物を少量、砂層土粒を極少量含む (D-13覆土)。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、As-Cを少量、径10mm程の砂層ブロック、炭化物を極少量含む (D-13覆土)。
- 3 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまりあり、粘性なし、径20～30mmの砂層ブロックを非常に多く含む (D-13覆土)。
- 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまりややあり、粘性なし、径10～20mmの黄褐色ブロックを多く、As-Cを微量含む (H-3覆土)。

- 5 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、径20～50mmの黄褐色ブロックを非常に多く、As-Cを微量含む。黒色の粘質土が混入する (H-3覆土)。
- 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、径10～20mmの黄褐色ブロックを少量、As-Cを少量含む。C黒がブロック状に混入する (H-3覆土)。
- 7 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-C、径10mmの黄褐色ブロックを微量含む (H-3覆土)。
- 8 黒褐色土 (10YR2/2) しまりあり、粘性なし、As-Cを少量、焼土粒を微量含む (H-3覆土)。
- 9 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、焼土粒、黄褐色土粒を少量含む (H-3覆土)。
- 10 黒褐色土 (10YR3/2) しまりあり、粘性なし、焼土粒を少量含む (H-3覆土)。
- 11 暗褐色土 (10YR3/4) しまりやや有り、粘性なし、焼土粒。径20mm程のブロックを非常に多く、径20～30mmの黄褐色土ブロックを少量含む (H-3覆土)。

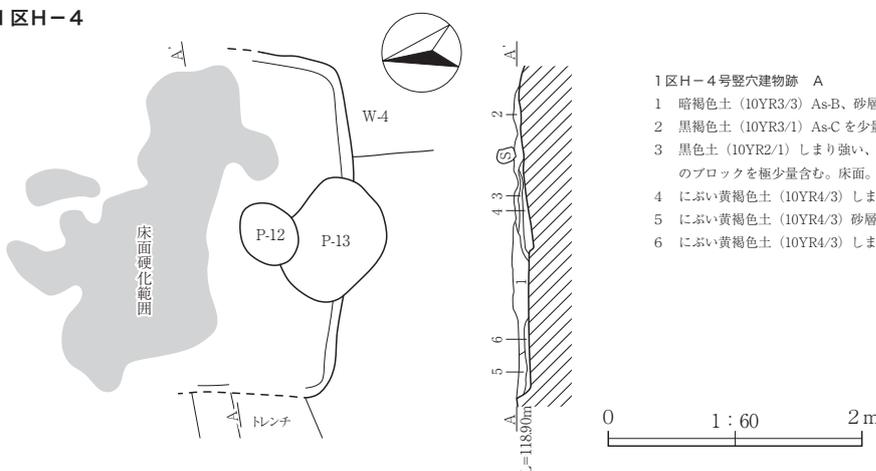
1区H-3号竪穴建物跡 カマド C

- 1 灰黄褐色土 (10YR4/2) 砂層土粒・径5mm程のブロックを少量、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) 砂層土粒、黒色土粒をやや多く、焼土粒を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) 砂層土粒を少量、As-C、炭化物を極少量含む。焼土粒を含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/1) As-C、砂層土粒を少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/1) 焼土粒・径5mm程のブロックを少量、As-C、砂層土粒を極少量含む。
- 6 灰黄褐色土 (10YR4/2) 焼土を主体として、砂層土粒、粘土粒を少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR3/2) 焼土粒をやや多く、As-C、黒色土粒、砂層土粒を少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2) 焼土粒を多く、黒色土粒をやや多く含む。
- 9 黒褐色土 (10YR3/1) 焼土粒、砂層土粒を少量含む。

1区H-3号竪穴建物跡 P1 D

- 1 黒褐色土 (10YR3/1) 黒色土粒を多く、砂層土粒を少量含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり弱い、径5～10mm程度の砂層土粒ブロックを少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、砂層土粒、径5～20mmの砂層土ブロックを少量含む。

1区H-4

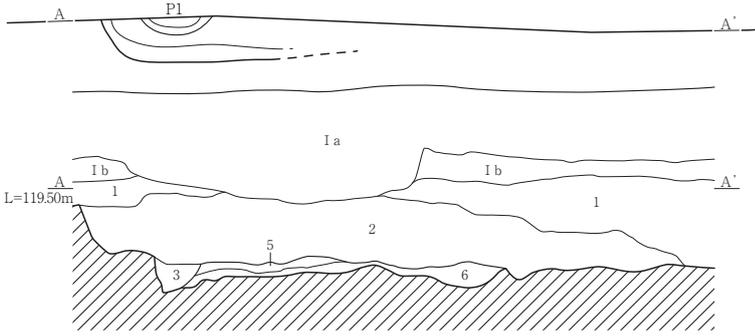


1区H-4号竪穴建物跡 A

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) As-B、砂層土粒を少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) As-Cを少量含む。焼土粒・ブロックを含む。
- 3 黒色土 (10YR2/1) しまり強い、径5mm程の焼土ブロックを少量、砂層土粒・径10mm程のブロックを極少量含む。床面。
- 4 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまりやや有り、砂層土粒を主体とする。掘り方。
- 5 におい黄褐色土 (10YR4/3) 砂層土粒を少量、As-Cを極少量含む。
- 6 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまりなし、粘性なし、砂層土粒を主体とする。

Fig.10 1区H-3・4号竪穴建物跡

1区H-5

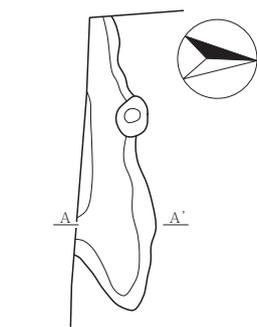


1区H-5号竪穴建物跡 A

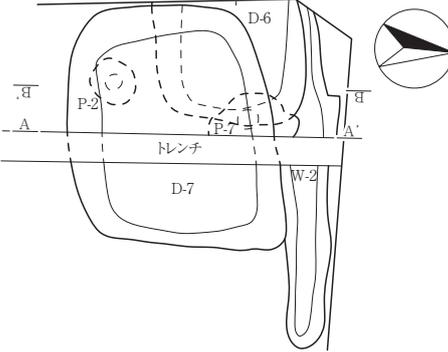
- 1 暗褐色土 (10YR3/4) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く含む。砂質。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) 砂層土粒をやや多く、As-C、As-B、焼土粒を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層土粒・径5mm程のブロックを少量、As-Cを極少量含む。H-5 P1覆土。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) 砂層土粒・径10mm程のブロックを極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、As-C、砂層土粒をやや多く、径10~20mm程の砂層土ブロックを少量含む。H-5床面。
- 6 暗褐色土 (10YR3/4) しまりなし、粘性なし、砂層土粒をやや多く、As-Cを極少量含む。H-5掘り方。



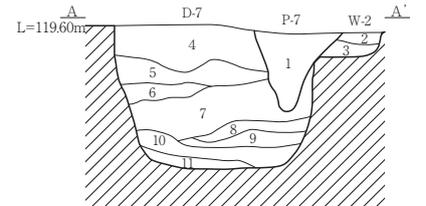
1区W-1



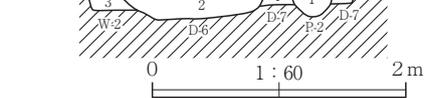
1区W-2、D-6・7、P-2



0 1:60 2m



L=119.60m



0 1:60 2m

1区W-2号溝跡、D-7号土坑、P-7号ピット A

- 1 暗褐色土 (10YR3/4) しまりやや有り、粘性なし。砂礫、As-Bを少量含む (P-7覆土)。
- 2 暗褐色土 (10YR3/4) しまりなし、粘性なし。As-B少量含む (W-2覆土)。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし。As-B少量、As-C極少量含む (W-2覆土)。
- 4 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10~40mmの黄褐色ブロック、As-Cを多く、炭化物を微量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径10mmの黄褐色ブロック、As-Cを少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-C、黒色土を少量、径10mmの黄褐色ブロックを微量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径10~30mm

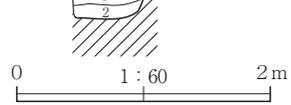
の黄褐色ブロックを多く、As-Cを少量含む。

- 8 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径20~50mmの黄褐色ブロックを多く含む。
- 9 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径10~20mmの黄褐色ブロックを少量含む。
- 10 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性やや有り、径20~50mmの黄褐色ブロックを多く含む。
- 11 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性有り、径20mmの黄褐色ブロックを少量含む。

1区W-2号溝跡、D-6・7号土坑、P-2号ピット B

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし。As-B多く、砂層土粒少量含む。砂質 (P-2覆土)。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性なし。As-B多く含む (D-6覆土)。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) As-B、砂層土粒を少量、As-C、焼土粒を極少量含む (W-2覆土)。
- 4 暗褐色土 (10YR3/4) しまりなし、粘性なし。径5mm程の砂質土粒ブロックを少量。As-Cを極少量含む (P-7覆土)。

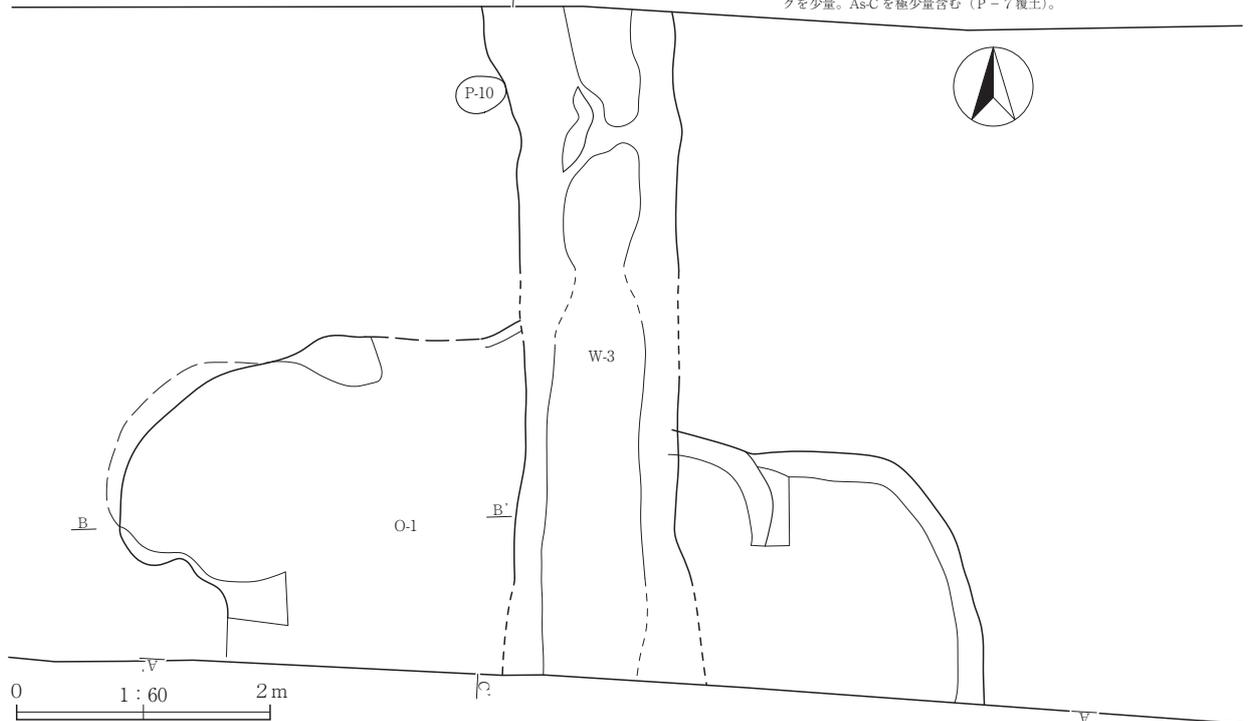
L=119.40m



1区W-1号溝跡 A

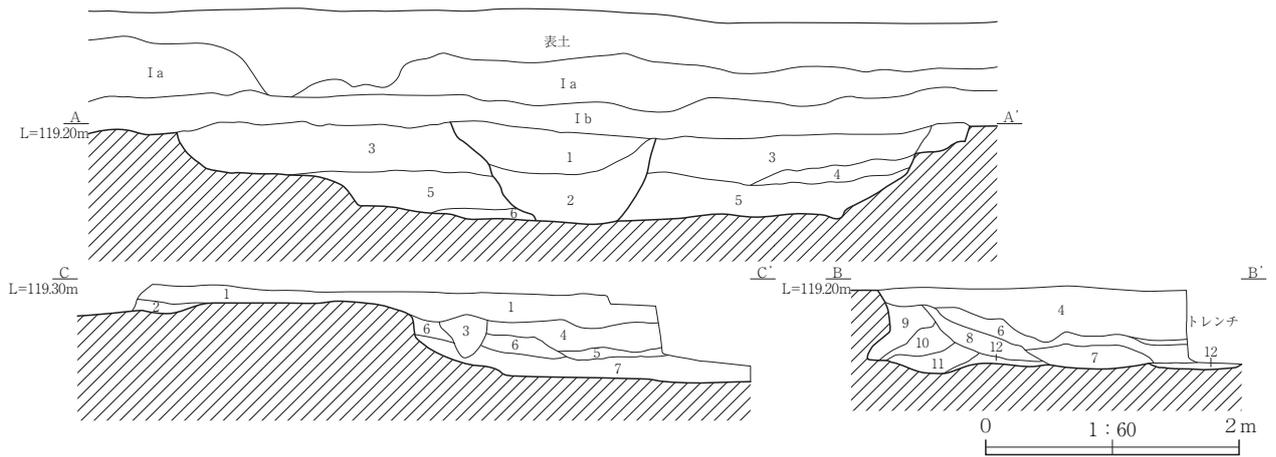
- 1 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性なし、As-Bを少量含む。砂質。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) 粘性ややあり、As-C少量、As-B極少量含む。砂質。

1区W-3、O-1



0 1:60 2m

Fig.11 1区H-5号竪穴建物跡、W-1・2・3号溝跡、O-1号落ち込み、D-6・7号土坑、P-2号ピット

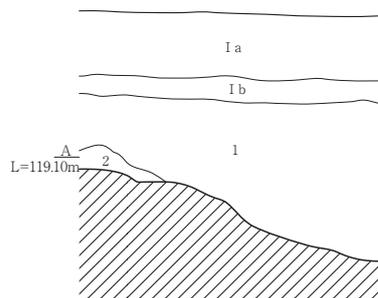
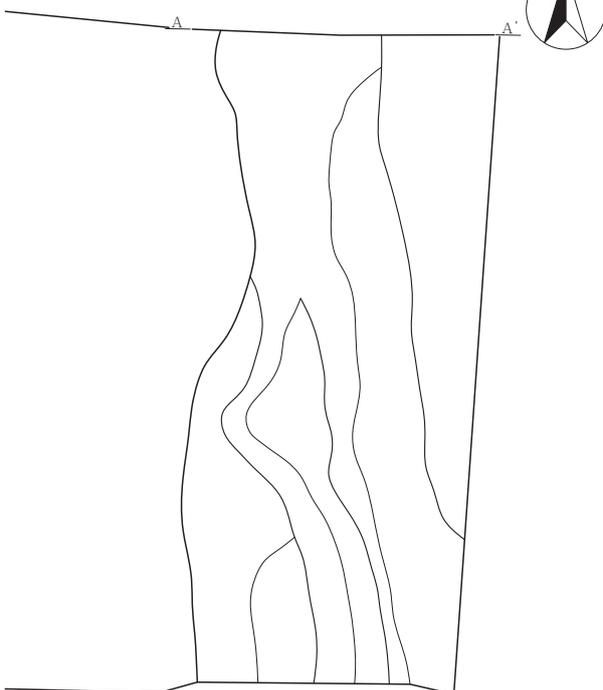


1区O-1号落ち込み、W-3号溝跡 A

- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性やや有り、As-Cを少量、焼土粒、炭化物を極少量含む。(W-3覆土)。
 - 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性やや有り、As-Cを多く、焼土粒、炭化物、径10mm程度の黄褐色ブロックを極少量含む (W-3覆土)。
 - 3 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-Cを多く、焼土粒、径10～20mm程度の黄褐色ブロックを少量含む。
 - 4 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性やや有り、径10mm程度の黄褐色ブロック、暗褐色土を少量、As-Cを微量含む。
 - 5 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性有り、径10～30mm程度の黄褐色ブロック、焼土粒、径10～20mm程度の焼土ブロックを多く含む。
 - 6 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、径30～50mm程度の黄褐色ブロックを多く含む。
- 1区O-1号落ち込み B・C
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-Cを多く、As-Bを少量含む。

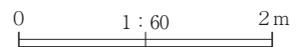
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-C、焼土粒、黄褐色粒を微量含む。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、As-C、As-Bを少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを少量、焼土粒を微量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性やや有り、As-Cを微量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性やや有り、径20～40mmの黄褐色ブロックを少量含む。
- 7 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性有り、径10～30mmの黄褐色ブロックを少量、焼土粒を微量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性やや有り、径20mmの黄褐色ブロックを微量含む。暗褐色・黒色粘質土がブロック状に混入する。
- 9 黒色土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性やや有り、径10mm程度の黄褐色土ブロックを微量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR3/1) 粘性やや有り、径10～30mmの砂層土ブロックをやや多く、炭化物、As-Bを少量含む。
- 11 黒色土 (10YR2/1) 砂層土粒、As-Bをやや多く、As-Cを少量含む。やや砂質。
- 12 褐灰色土 (10YR4/1) 粘性やや強い、砂層土粒をやや多く含む。

1区W-4

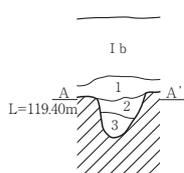


1区W-4号溝跡 A

- 1 灰黄褐色土 (10YR5/2) As-Bを少量、砂層土粒を極少量含む。砂質。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) 砂層土粒少量含む。砂質。下層遺構か。



1区W-5



1区W-5号溝跡 A

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) As-B、砂層土粒を少量、As-Cを極少量含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) As-Bを中量、As-C、砂層土粒を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、As-Bを中量、砂層土粒を少量含む。

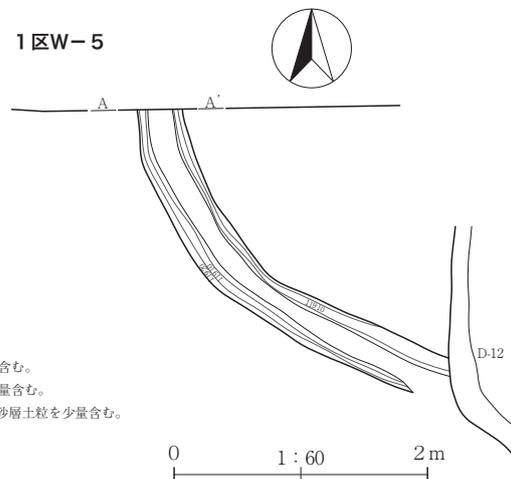
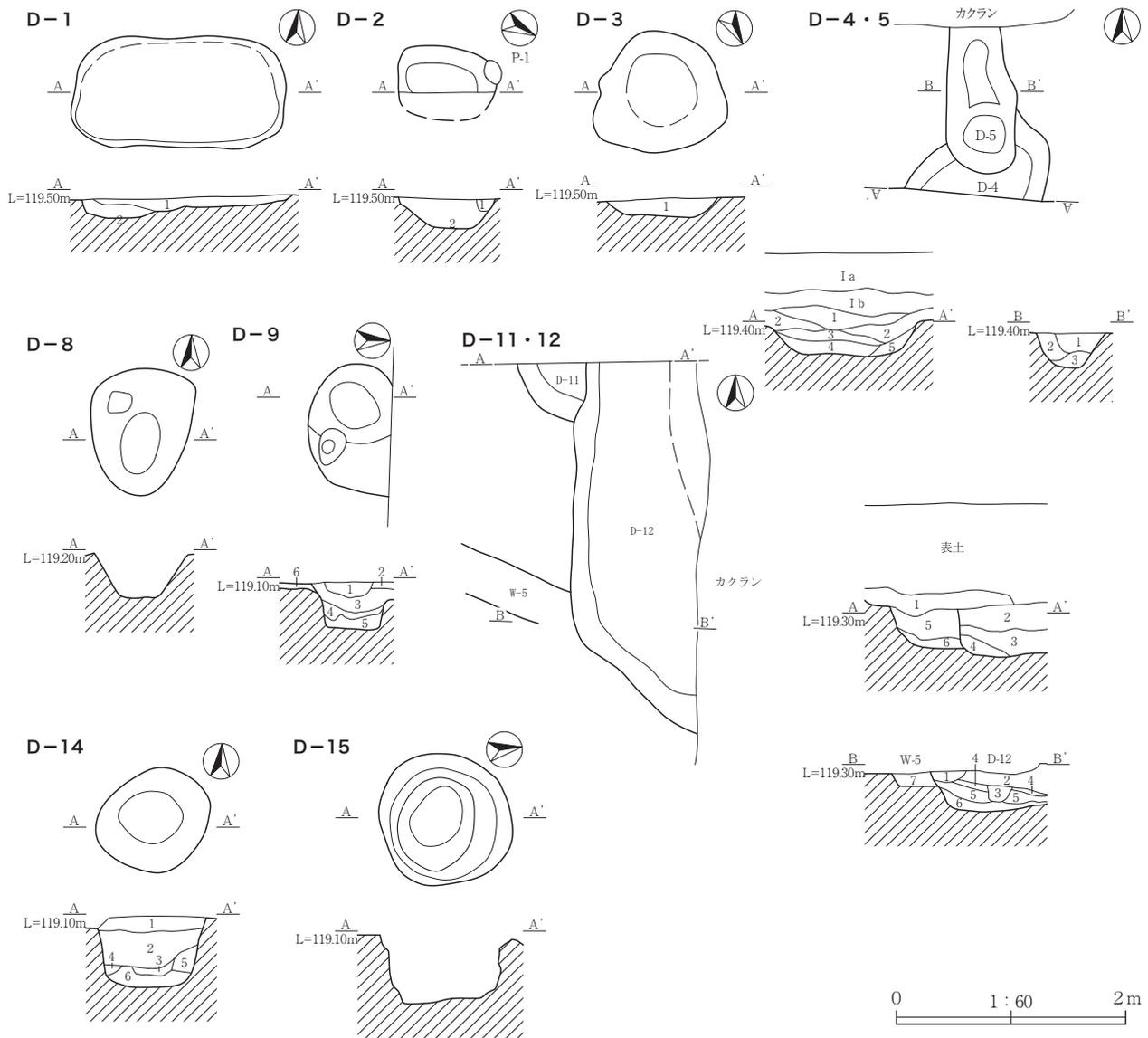


Fig.12 W-3～5号溝跡、O-1号落ち込み



1区D-1号土坑 A

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし。砂質土。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし。砂礫少量、径10mmの黄橙色ブロック極少量含む。

1区D-2号土坑 A

- 1 暗褐色土 (10YR3/4) しまり有り、粘性なし。As-Bを多く含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし。砂礫、As-Cを少量、炭化物、焼土粒、径10mmの黄橙色ブロック極少量含む。

1区D-3号土坑 A

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし。砂礫、焼土粒を少量、径10~20mmの黄橙色ブロック極少量含む。

1区D-4号土坑 A

- 1 暗褐色土 (10YR3/1) As-Bを多く、As-Cを少量、焼土粒、砂層土粒を極少量含む。
- 2 暗褐色土 (10YR3/2) As-Bを多く、As-Cを少量、焼土粒を極少量含む。部分的に酸化。
- 3 暗褐色土 (10YR3/1)、As-B、炭化物を少量、As-C、焼土粒、砂層土粒を極少量含む。粘性やや有り。
- 4 黒色土 (10YR3/1) As-C、砂層土粒を少量、As-Bを極少量含む。粘性やや有り。
- 5 褐色土 (10YR4/1) As-Bを多く、As-Cを極少量含む。砂質。

1区D-5号土坑 B

- 1 黒褐色土 (10YR3/1) As-Bを多く、As-Cを極少量、酸化鉄を含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) As-B、As-Cを多く含む。やや粘性有り。
- 3 黒色土 (10YR2/1) As-Bを多く、As-Cを極少量含む。砂質。

1区D-9号土坑 A

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い。As-Bを多く、As-C、砂層土粒を少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い。As-B、As-Cを極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/1) しまり強い。As-Cをやや多く、砂層土粒を含む。
- 4 黒色土 (10YR2/1) しまり強い。砂層土粒を極少量含む。
- 5 黒色土 (10YR2/1) しまり強い。砂層土粒、径5mm程のブロックを多く含む。

- 6 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし。As-C、径10mmの黄褐色ブロックを少量含む。H-1覆土。

1区D-11・12号土坑 A

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし。As-Bを多く、As-Cを少量含む。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし。As-Cを少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし。As-C、焼土粒、径10mm程の黄褐色土ブロックを微量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、径10mm程の黄褐色土ブロック、焼土粒を微量含む。黒色が混入する。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし。As-Cを微量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし。As-Cを微量含む。

1区W-5号溝跡、D-12号土坑 B

- 1 灰黄褐色土 (10YR4/2) As-Bを多く、砂層土粒を少量含む (D-12覆土)。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) As-Bを少量、砂層土粒・ブロックを含む (D-12覆土)。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、砂層土粒を少量、As-Bを極少量含む (D-12覆土)。
- 4 黒褐色土 (10YR3/1) 砂層土粒を極少量含む。砂質 (D-12覆土)。
- 5 灰黄褐色土 (10YR4/2) 砂層土粒を少量、As-Bを極少量含む。やや砂質 (D-12覆土)。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、砂層土粒を極少量含む (D-12覆土)。
- 7 黒色土 (10YR2/1) As-Cを少量、As-B、砂層土粒を極少量含む。砂質 (W-5覆土)。

1区D-14号土坑 A

- 1 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、As-Cをやや多く、砂層土粒を少量、径10mm程の砂層土ブロックを極少量含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) As-Cをやや多く、砂層土粒、径5mm程の砂層土ブロックを少量含む。砂質。
- 3 黒褐色土 (10YR3/1) しまり強い、As-C、砂層土粒をやや多く含む。やや砂質。
- 4 黒褐色土 (10YR3/1) 砂層土粒を極少量含む。やや砂質。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、As-C、砂層土粒、黒色土粒を少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/1) 砂層土粒を多く、As-Cを少量含む。

Fig.13 1区土坑

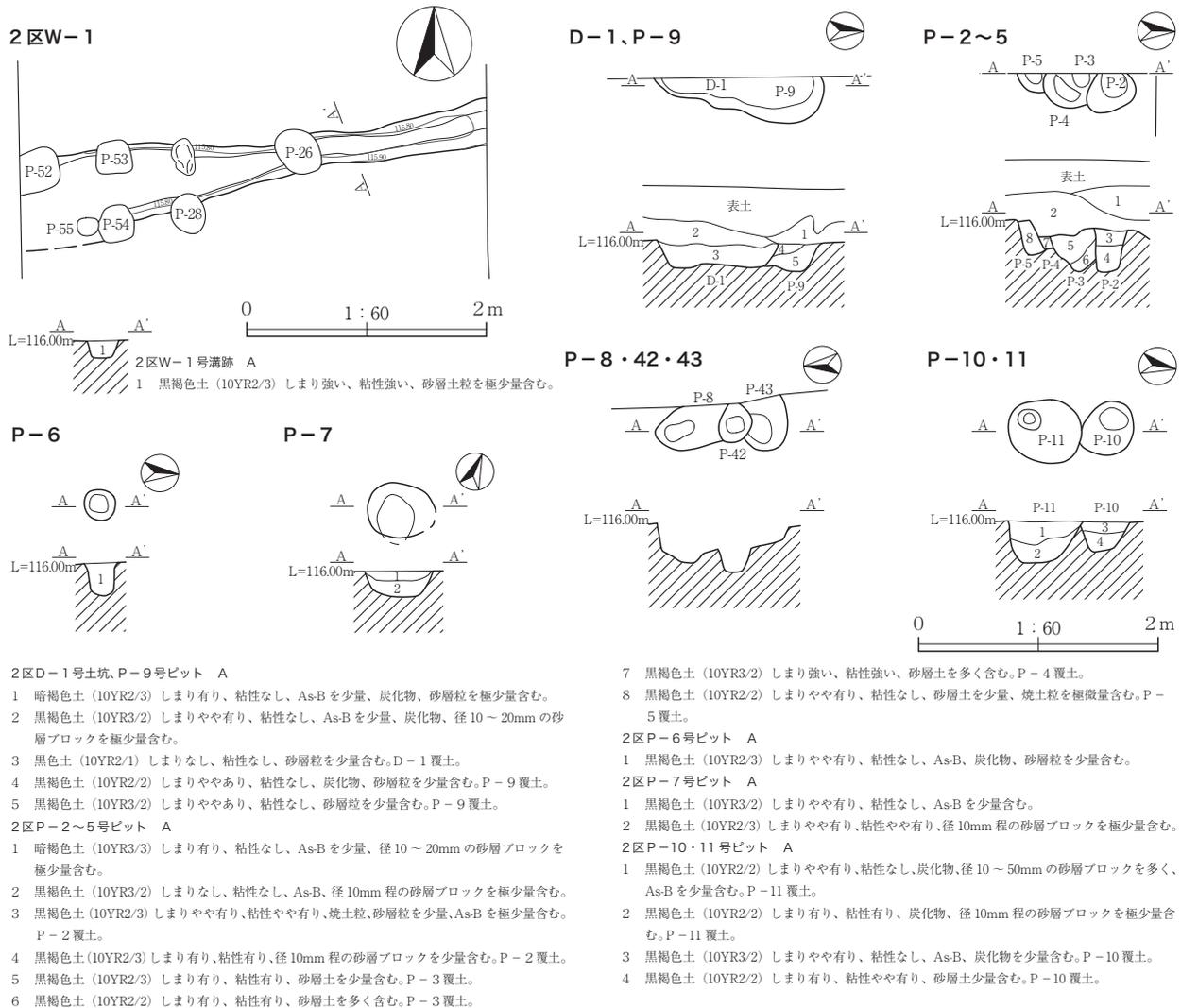
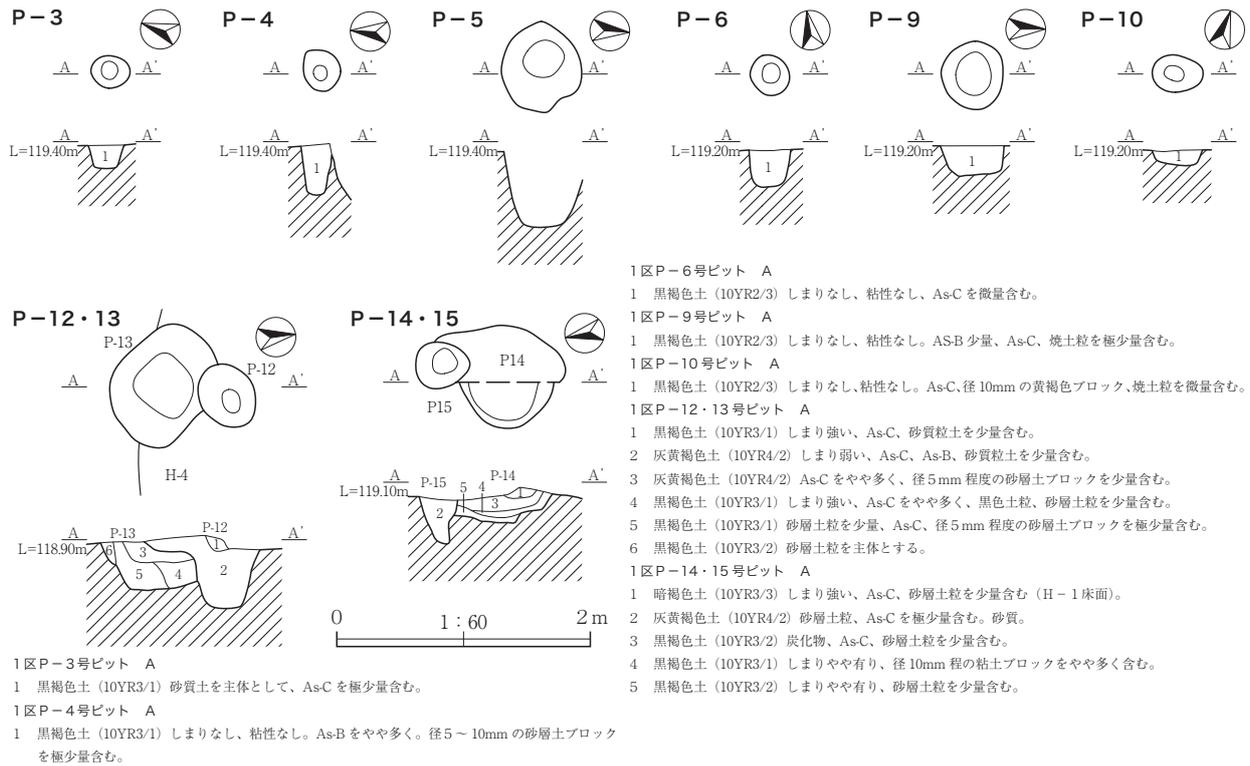
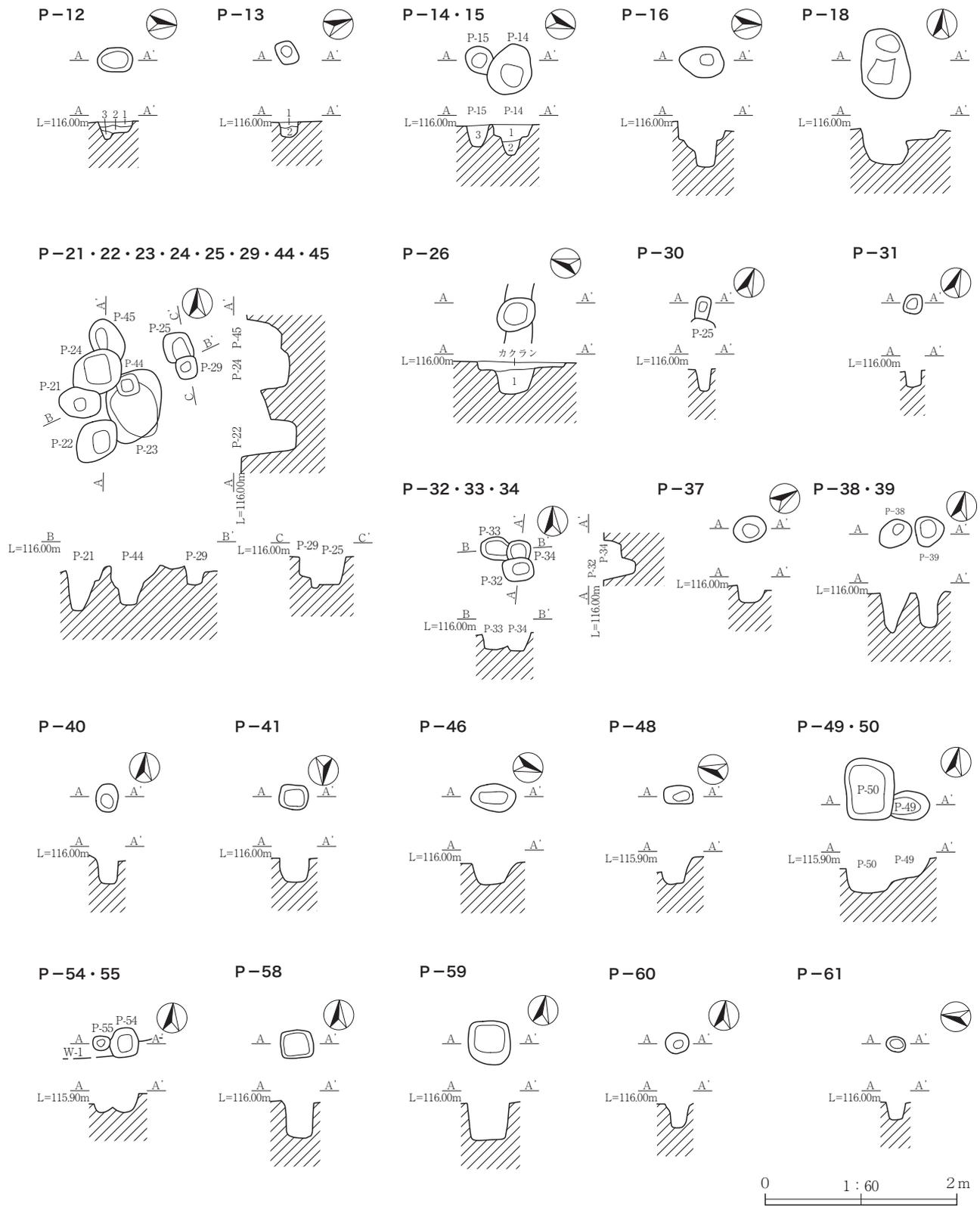


Fig.14 1区ピット、2区W-1号溝跡、D-1号土坑、2区ピット (1)

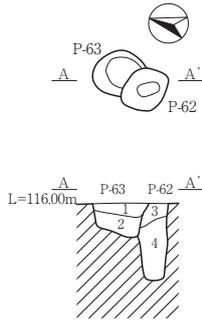


2区P-12号ピット A
 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性やや有り、As-B、砂層粒を少量含む。
 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性有り、砂層粒を少量含む。
 3 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性強い、砂層粒を多く含む。
 2区P-13号ピット A
 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-B、炭化物を少量含む。
 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性やや有り、砂層粒を少量含む。

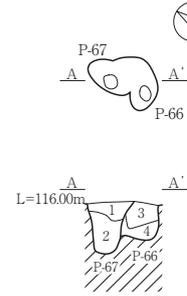
2区P-14・15号ピット A
 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む (P-14覆土)。
 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性有り、砂層粒を少量含む (P-14覆土)。
 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性やや有り、As-Bを極少量含む (P-15覆土)。
 2区P-26号ピット A
 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性強い、砂層土粒を少量含む。

Fig.15 2区ピット (2)

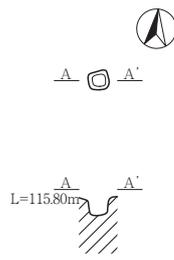
P-62・63



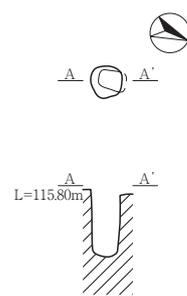
P-66・67



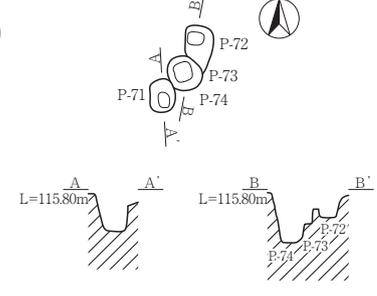
P-69



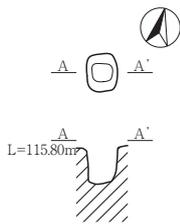
P-70



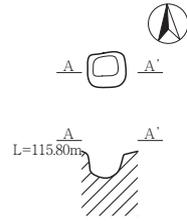
P-71~74



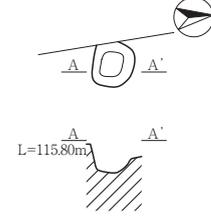
P-75



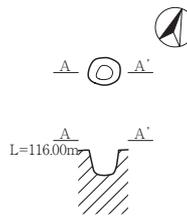
P-76



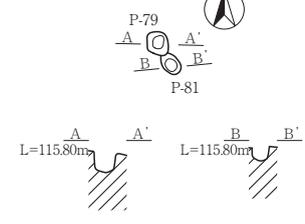
P-77



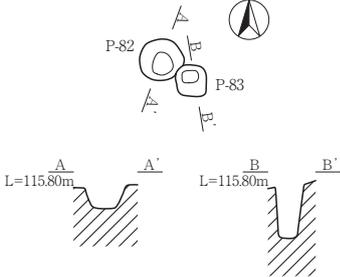
P-78



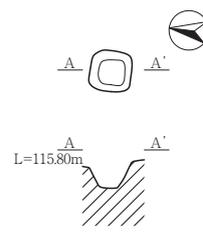
P-79・81



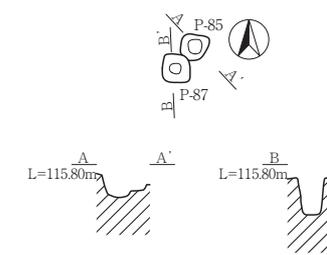
P-82・83



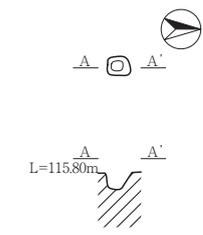
P-84



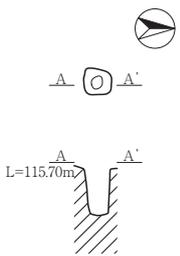
P-85・87



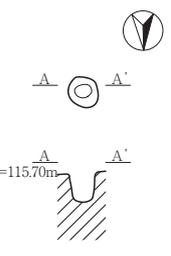
P-86



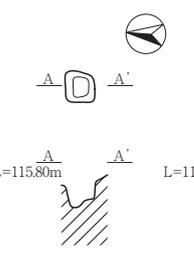
P-88



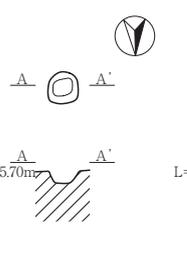
P-89



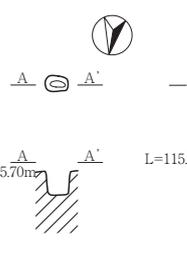
P-90



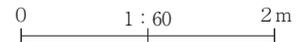
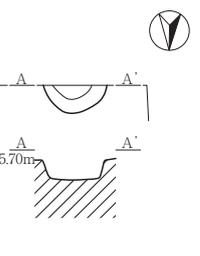
P-91



P-92



P-93



2区P-62・63号ビット

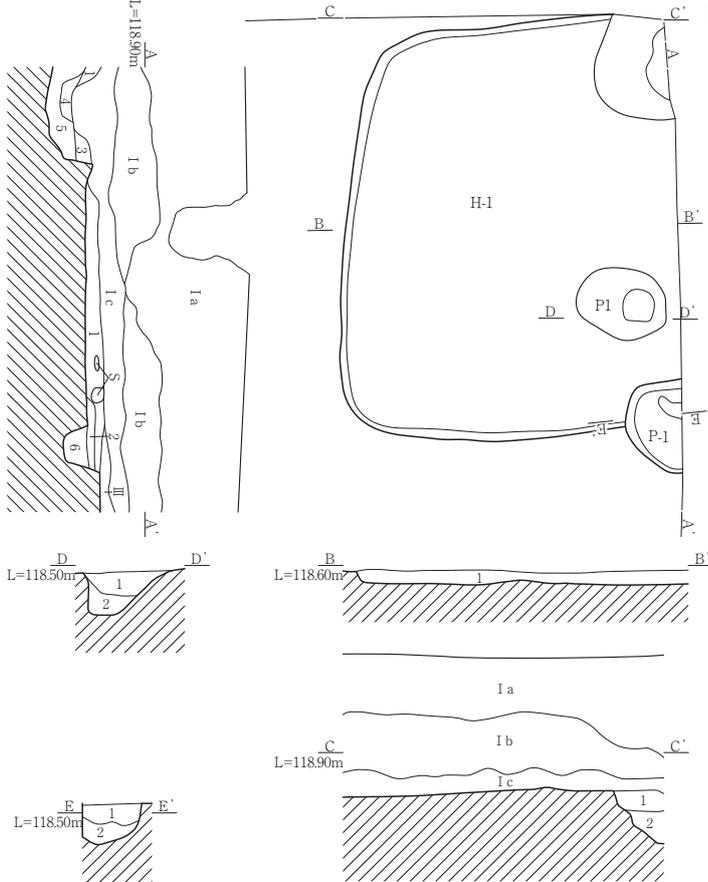
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性やや有り、砂層粒を少量含む (P-63 覆土)。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性やや有り、砂層粒を多く含む (P-63 覆土)。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性やや有り、炭化物を少量含む (P-62 覆土)。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性強い、砂層粒、炭化物を少量含む (P-62 覆土)。

2区P-66・67号ビット

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性強い、砂層土粒、炭化物を少量含む (P-67 覆土)。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性強い、砂層土粒を少量含む (P-67 覆土)。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性有り、砂層粒、砂層ブロックを多く含む (P-66 覆土)。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性やや有り、砂層粒を少量含む (P-66 覆土)。

Fig.16 2区ビット (3)

3区H-1、P-1



3区H-1号竪穴建物跡 A

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-C、径10～20mmの砂層ブロックを少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、焼土粒を多く、径10mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。床面。
- 4 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを非常に多く含む。
- 5 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径20mm程の砂層ブロックを多く含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒少量含む。

3区H-1号竪穴建物跡 B

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-C、砂礫を少量含む。

3区H-1号竪穴建物跡 C

- 1a 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、As-B、礫を多く含む。表土層。
- 1b 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、As-B、砂礫を多く含む。
- 1c 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、1bと比較して砂礫が少ない。

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-C、径10～20mmの砂層ブロックを少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径20mm程の砂層ブロックを多く含む。

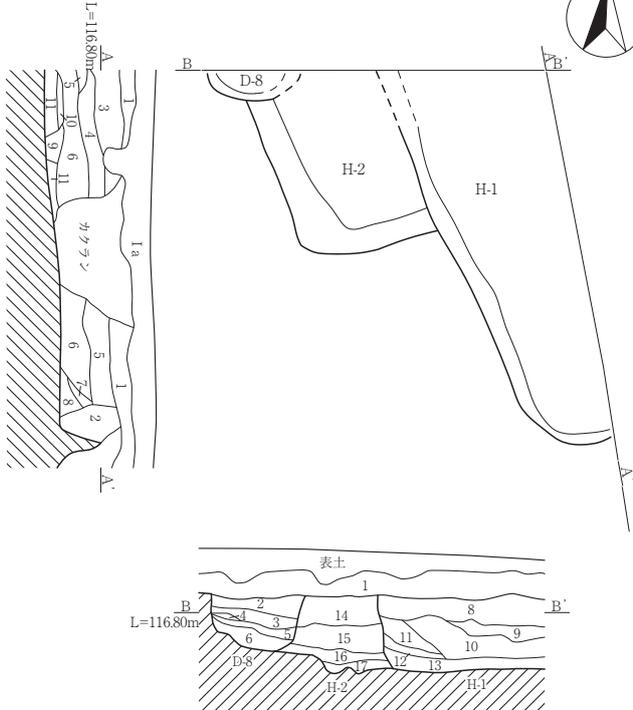
3区H-1号竪穴建物跡 P1 D

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、砂層粒極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒を多く、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。

3区P-1号ピット E

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、焼土粒を少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒少量含む。

4区H-1・2、D-8



- 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を非常に多く、径10～20mmの砂層ブロックを多く含む。
- 5 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径20～30mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を多く、径20～40mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 7 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒を極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径30mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 9 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを多く含む。
- 10 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径20mm程の砂層ブロックを多く含む。黒色粘質土が少量混じる。
- 11 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、径30～40mmの砂層ブロックを多く含む。

4区H-1・2号竪穴建物跡、D-8号土坑 B

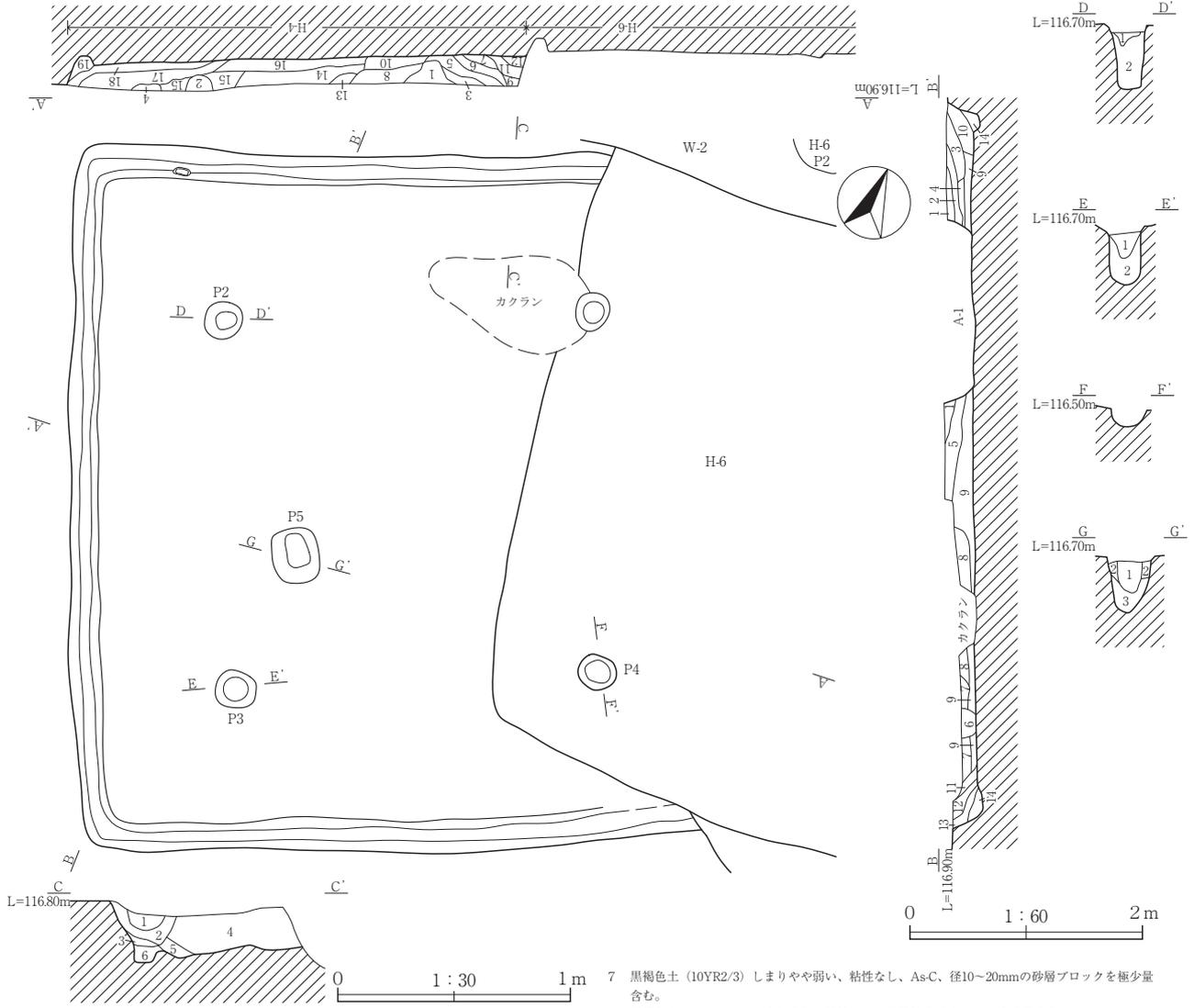
- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、白色軽石粒を多く、As-B、砂礫、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、白色軽石粒、As-B、径10～30mmの砂層ブロックを少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを多く含む。
- 5 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径10～30mmの砂層ブロックを少量含む。黒色粘質土が少量混じる。
- 7 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を極少量含む。黒色粘質土が多く混じる。
- 8 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10～30mmの砂層ブロックを多く、白色軽石粒を少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径20～30mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を多く、径20～40mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 11 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径20～30mmの砂層ブロックを多く含む。
- 12 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、径20mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 13 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、径30～40mmの砂層ブロックを多く含む。
- 14 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を多く、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 15 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロック、炭化物を極少量含む。
- 16 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径20～30mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 17 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径40mm程の砂層ブロックを少量含む。

4区H-1号竪穴建物跡 A

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、白色軽石粒を多く、As-B、砂礫、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-B、砂層粒を少量、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10～30mmの砂層ブロックを多く、白色軽石粒を少量含む。

Fig.17 3区1号竪穴建物跡、P-1号ピット、4区H-1・2号竪穴建物跡、D-8号土坑

4区H-4



4区H-4号竪穴建物跡 A

- 1 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒、砂層ブロックを極少量含む。
- 2 黒色土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒をやや多く、As-Cを極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒を極少量含む。
- 5 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 6 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、径5～10mmの砂層ブロックをやや多く、As-Cを極少量含む。
- 7 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒を少量、As-C、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 8 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、As-C、径5～10mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 9 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、砂層ブロックが主体となる。
- 10 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒をやや多く、As-Cを極少量含む。
- 11 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒、砂層ブロックを極少量含む。
- 12 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒、砂層ブロックが主体となる。
- 13 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む。
- 14 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒、砂層ブロックを極少量含む。
- 15 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-C、径5mm程の砂層ブロックを多く含む。
- 16 褐色土 (10YR4/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む。
- 17 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒、径5～10mmの砂層ブロックをやや多く含む。
- 18 黒色土 (10YR2/1) しまり弱い、粘性なし、As-C、砂層粒を極少量含む。
- 19 黒色土 (10YR2/1) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を極少量含む。

4区H-4号竪穴建物跡 B

- 1 黒褐色土 (10YR3/1) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒を多く、焼土粒を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒を少量含む。黒色粘質土が多く混じる。
- 3 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒を多く含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-C、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径10～30mmの砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む。黒色土、灰黄褐色土が少量混じる。
- 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまり非常に強い、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを多く、As-Cを少量含む。

- 7 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや弱い、粘性なし、As-C、径10～20mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を多く、As-Cを少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR2/2) しまり弱い、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを少量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を多く、径10～20mmの砂層ブロックを少量含む。
- 11 黒褐色土 (10YR2/2) しまり弱い、粘性なし、砂層粒、径10～20mmの砂層ブロックを少量含む。黒色土が少量混じる。
- 12 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを多く含む。黒色土が極少量混じる。
- 13 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を多く含む。黒色土が極少量混じる。
- 14 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを多く含む。

4区H-4号竪穴建物跡カマド C

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒をやや多く含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性なし、径5mm程の砂層ブロック、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 3 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、焼土、炭化物が主体となる。径10mm程の焼土ブロックを極少量含む。
- 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 5 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒、砂層ブロックを極少量含む。
- 6 褐色土 (10YR4/4) しまりなし、粘性なし、砂層ブロックが主体となる。

4区H-4号竪穴建物跡P2 D

- 1 黒褐色土 (10YR3/1) しまり弱い、粘性やや有り、砂質。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり弱い、粘性なし、砂質、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを主体とする。

4区H-4号竪穴建物跡P3 E

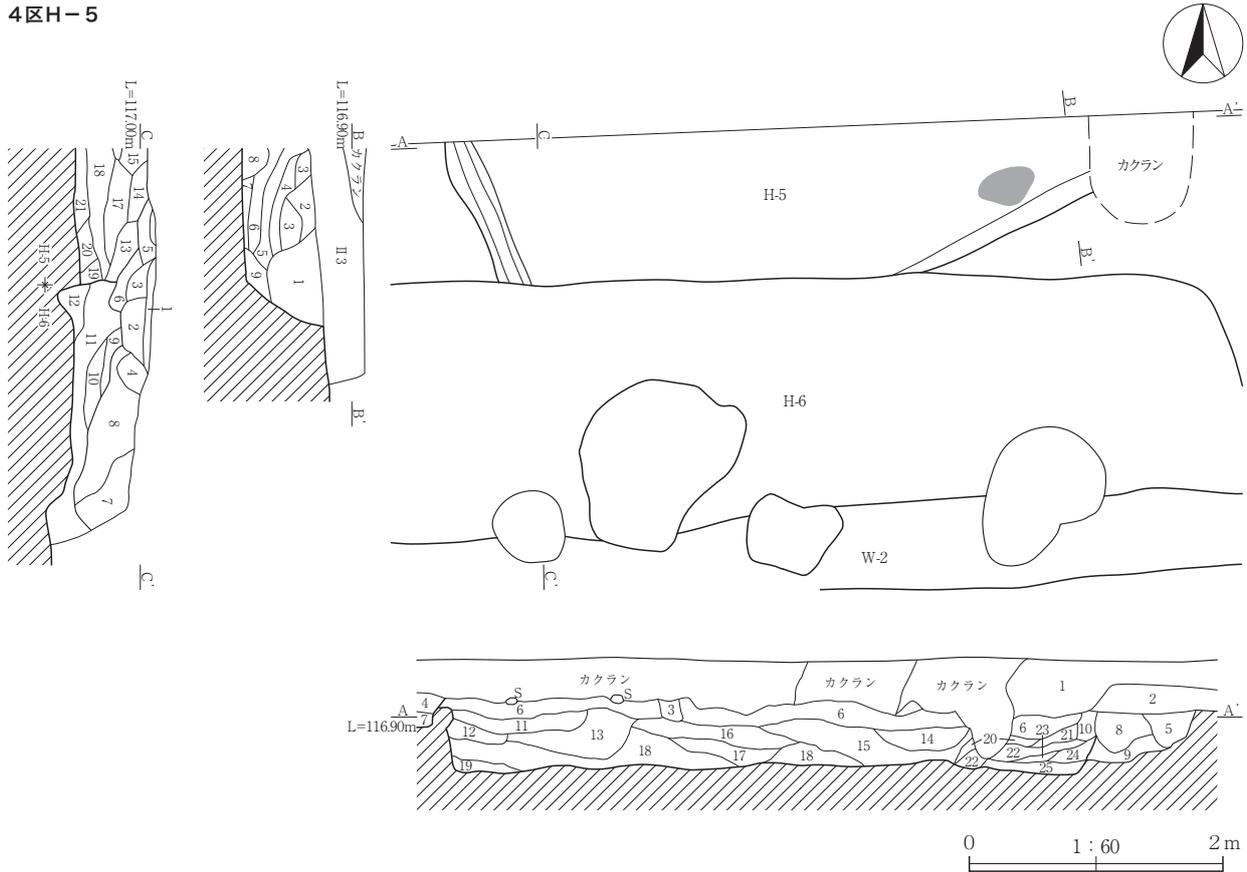
- 1 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒を多く含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性なし、細かい砂質、砂層粒を主体とする。

4区H-4号竪穴建物跡P5 G

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性やや有り、As-C、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性やや有り、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む。
- 3 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性なし。

Fig.18 4区H-4号竪穴建物跡

4区H-5



4区H-5号竪穴建物跡 A

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを多く、As-Bを少量、炭化物を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを多く、As-Bを少量含む。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂礫を少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-C、As-Bを少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-C、As-Bを少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを少量、As-Bを極少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Cを少量、炭化物、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、径10～30の砂層ブロックを多く、As-Cを少量含む。
- 9 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、径20～50mmの砂層ブロックを多く含む。
- 10 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを少量、砂層粒、焼土粒を極少量含む。
- 11 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを多く、径10～30mmの砂層ブロックを少量含む。黒色土が少量混じる。
- 12 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-C、径10～20mmの砂層ブロックを少量含む。
- 13 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒を多く、径20mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 14 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性なし、As-C、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 15 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを多く、As-Cを極少量含む。
- 16 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-C、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 17 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む。黒色土少量混じる。
- 18 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-C、径10～40mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 19 暗褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10～80mmの砂層ブロックを多く含む。
- 20 黒褐色土 (7.5YR2/2) しまり強い、粘性なし、As-Cを少量、焼土粒、粘土粒を極少量含む。
- 21 極暗褐色土 (7.5YR2/3) しまり強い、粘性なし、焼土粒を少量、As-C、粘土粒を極少量含む。
- 22 暗褐色土 (7.5YR3/3) しまり強い、粘性なし、カマド構築材の粘土が主体となる。
- 23 黒褐色土 (7.5YR3/2) しまり有り、粘性なし、焼土粒、灰を多く含む。
- 24 黒褐色土 (7.5YR2/3) しまり強い、粘性なし、焼土粒を少量、砂層粒を極少量含む。
- 25 黒褐色土 (7.5YR2/2) しまり有り、粘性なし、径10～30mmの砂層ブロックを多く、焼土粒を極少量含む。

4区H-5号竪穴建物跡 B

- 1 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、砂質、As-C、砂層粒を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒を少量、As-Cを極少量含む。
- 3 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性有り、径10～30mmの灰黄褐色粘土ブロックを多く含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、粘性なし、砂質、As-Cやや多く、径5mm程の粘土ブロックを少量含む。

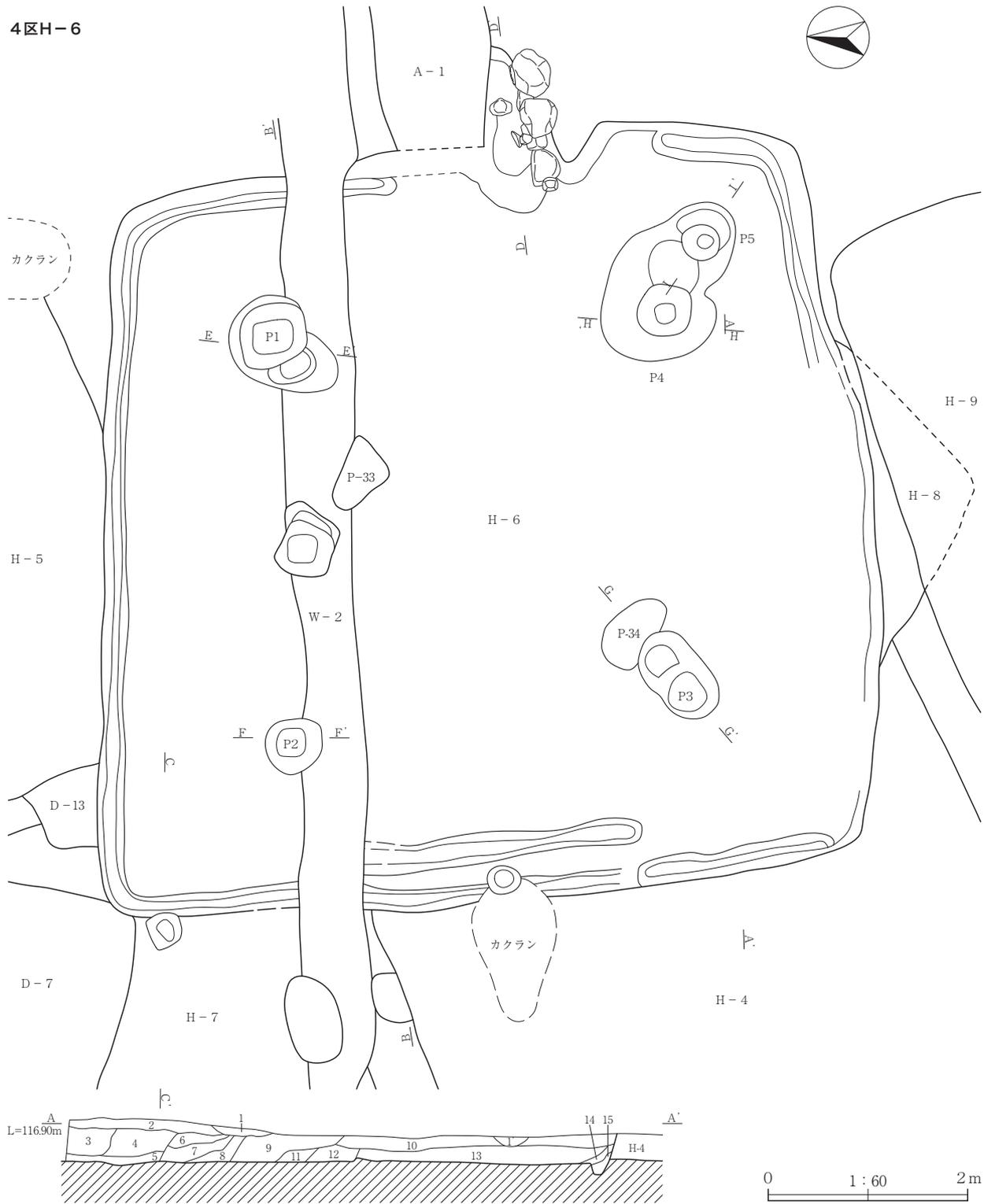
- 6 黒褐色土 (10YR3/1) しまり非常に強い、粘性なし、灰黄褐色粘土を主体とする。As-C、焼土粒を少量含む (H-5カマド袖部)。
- 7 黒色土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性なし、砂質、焼土粒を極少量含む。
- 8 黒色土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性なし、砂質、径5mm程の砂層ブロックを中量、As-Cを極少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、砂層土粒・径5mm程度のブロックを中量、As-Cを極少量含む。砂質。

4区H-5号竪穴建物跡 C

- 1 暗褐色土 (10YR3/4) しまり非常に強い、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒を少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒を少量、径10～30mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒を少量、径20mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒を多く、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒、径10～20mmの砂層ブロック、炭化物を少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒を多く、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む (H-6覆土)。
- 10 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒、径10～20mmの砂層ブロックを少量含む (H-6覆土)。
- 11 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-C、径10～20mmの砂層ブロックを少量含む (H-6覆土)。
- 12 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、明黄褐色の砂層土が多く混じる (H-6覆土)。
- 13 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、径10mm程の砂層ブロックを少量含む (H-5覆土)。
- 14 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒を多く含む (H-5覆土)。
- 15 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒を少量含む (H-5覆土)。
- 16 黒褐色土 (10YR3/1) しまり弱い、粘性なし、As-Cを少量含む。灰黄褐色粘質土が少量混じる。
- 17 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む (H-5覆土)。
- 18 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む (H-5覆土)。
- 19 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性なし、As-C、砂層粒を極少量含む (H-5覆土)。
- 20 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性なし、As-C、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。黒色土が少量混じる (H-5覆土)。
- 21 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を極少量含む (H-5覆土)。

Fig.19 4区H-5号竪穴建物跡

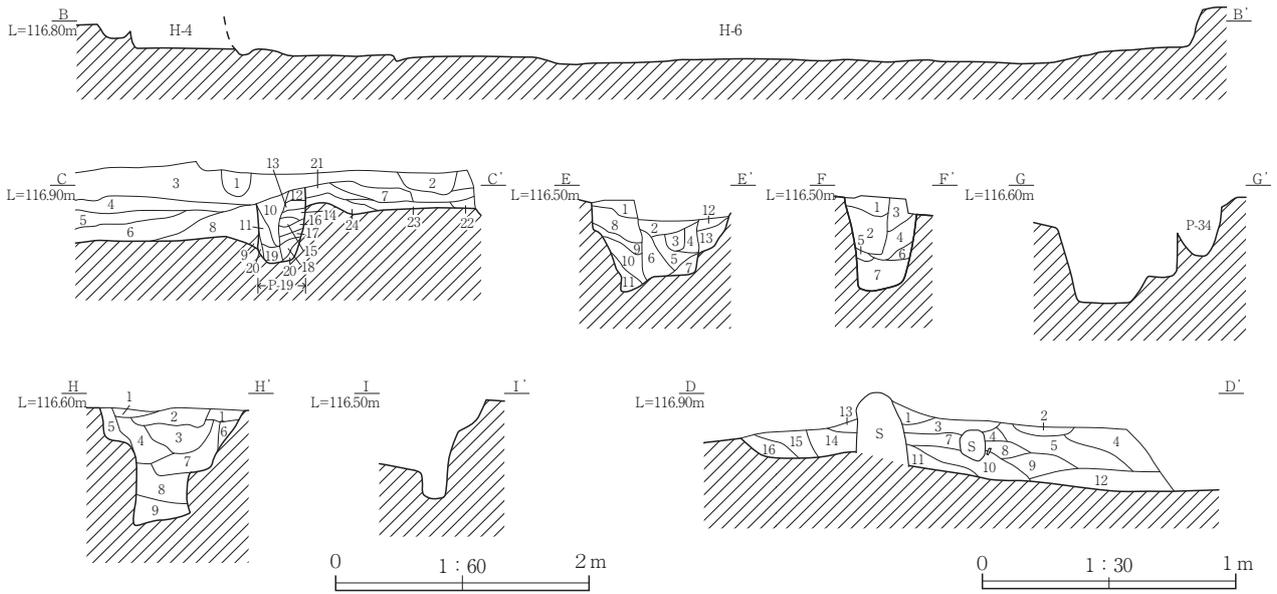
4区H-6



4区 H-6号竪穴建物跡 A

- | | |
|---|--|
| <p>1 黒色土 (10YR2/1) しまり強い、粘性なし、As-Cをやや多く、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。</p> <p>1' 黒褐色土 (10YR3/1) しまり強い、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロックをやや多く、As-Cを極少量含む。</p> <p>2 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒、砂層ブロックを多く含む。</p> <p>3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒、砂層ブロックをやや多く含む。</p> <p>4 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-Cをやや多く、砂層粒、径5~10mmの砂層ブロックを少量含む。</p> <p>5 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒、砂層ブロックを極少量含む。</p> <p>6 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒を少量、径5mm程の砂層ブロックを極少量含む。</p> <p>7 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径10~20の砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む。</p> | <p>8 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒を極少量含む。</p> <p>9 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒、径5~10mmの砂層ブロックをやや多く含む。</p> <p>10 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒を多く、径5~10mmの砂層ブロックを少量含む。</p> <p>11 黒褐色土 (10YR2/1) しまりやや強い、粘性なし、砂層粒を少量、As-Cを極少量含む。</p> <p>12 黒褐色土 (10YR2/1) しまりやや強い、粘性なし、径5mm程の砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む。</p> <p>13 黒褐色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径5~20mmの砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む。</p> <p>14 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒を少量含む。</p> <p>15 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒をやや多く含む。</p> |
|---|--|

Fig.20 4区H-6号竪穴建物跡 (1)



4区 H-6・7号竪穴建物跡、P-19号ピット C

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを少量、炭化物を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを少量、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒、白色軽石粒を多く、径10～30mmの砂層ブロック、炭化物を少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒を少量、炭化物を極少量含む (H-6覆土)。
- 5 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む (H-6覆土)。
- 6 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを少量含む (H-6覆土)。
- 7 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを非常に多く、As-Cを少量、炭化物を極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を少量、As-C、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む (H-6覆土)。
- 9 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を極少量含む (H-6覆土)。
- 10 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒を少量、径10mmの灰黄褐色粘質土ブロックを極少量含む (P-19覆土)。
- 11 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、灰黄褐色粘質土粒を極少量含む (P-19覆土)。
- 12 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む (P-19覆土)。
- 13 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を多く、As-Cを少量含む (P-19覆土)。
- 14 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、As-C、砂層粒を極少量含む (P-19覆土)。
- 15 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、灰黄褐色粘質土、黒色土が多く混じる。As-Cを極少量含む (P-19覆土)。
- 16 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を極少量含む (P-19覆土)。
- 17 暗褐色土 (10YR3/4) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を極少量含む (P-19覆土)。
- 18 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、径10～40mmの砂層ブロックを極少量含む (P-19覆土)。
- 19 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-Bを少量、焼土粒、炭化物を極少量含む (P-19覆土)。
- 20 褐色土 (10YR4/6) しまりやや有り、粘性なし、黄褐色砂層土が主体となる (P-19覆土)。
- 21 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、径10～30mmの砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む (H-7覆土)。
- 22 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量、As-C、灰黄褐色土を極少量含む (H-7覆土)。
- 23 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒、炭化物が多く、径10～30mmの炭化物を少量、径20mm程の砂層ブロックを極少量含む (H-7覆土)。
- 24 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロック、灰黄褐色粘質土ブロックを多く含む。下部に炭化物が層状に堆積 (H-7覆土)。

4区 H-6号竪穴建物跡カマド D

- 1 極暗赤褐色土 (5YR2/3) しまり有り、粘性なし、焼土粒を多く、As-Cを少量含む。
- 2 極暗褐色土 (7.5YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10mm程の焼土ブロックを多く、As-Cを少量含む。
- 3 黒褐色土 (7.5YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、焼土粒、砂層粒を多く、As-Cを少量含む。
- 4 暗褐色土 (7.5YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、焼土粒を少量、As-Cを極少量含む。
- 5 暗褐色土 (7.5YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、焼土粒を少量、径10mm程の焼土ブロック、As-Cを極少量含む。
- 6 暗褐色土 (7.5YR3/2) しまり有り、粘性なし、焼土粒を極少量、径40mm程の砂層ブロックを僅かに含む。
- 7 暗褐色土 (7.5YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、焼土粒、砂層粒を少量含む。

8 極暗褐色土 (7.5YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径10～30mmの焼土ブロックを多く含む。

- 9 黒褐色土 (7.5YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、焼土粒を極少量含む。
- 10 黒褐色土 (7.5YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、焼土粒を少量含む。
- 11 黒褐色土 (7.5YR3/2) しまり弱い、粘性なし、焼土粒、砂層粒、灰を少量含む。
- 12 極暗褐色土 (7.5YR2/3) しまり弱い、粘性なし、焼土粒、径10mm程の焼土ブロックを多く含む。
- 13 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒、焼土粒を極少量含む。
- 14 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを極少量、焼土粒、砂層粒を僅かに含む。
- 15 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、焼土粒を僅かに含む。
- 16 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を極僅かに含む。

4区H-6号竪穴建物跡P1 E

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、As-Cを少量、砂層粒を極少量含む。
- 2 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまり弱い、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロック (黄褐色・灰黄褐色) を多く含む。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを多く含む。黒色土が少量混じる。
- 5 暗褐色土 (10YR3/4) しまり弱い、粘性なし、径20～40mmの砂層ブロック (黄褐色) を多く、径10～20mmの砂層ブロック (灰黄褐色) を少量含む。
- 6 暗褐色土 (10YR3/4) しまりなし、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 7 褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、径20～40mmの砂層ブロックを多く含む。
- 8 暗褐色土 (10YR3/4) しまり有り、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロック (灰黄褐色) を多く、径10～20mmの砂層ブロック (黄褐色) を少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを多く含む。
- 10 暗褐色土 (10YR3/4) しまり弱い、粘性なし、径20mm程の砂層ブロック (灰黄褐色) を多く、径10mm程の砂層ブロック (黄褐色) を少量含む。
- 11 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまり弱い、粘性なし、径20～30mmの砂層ブロックを少量含む。
- 12 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを非常に多く含む。
- 13 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。

4区H-6号竪穴建物跡P2 F

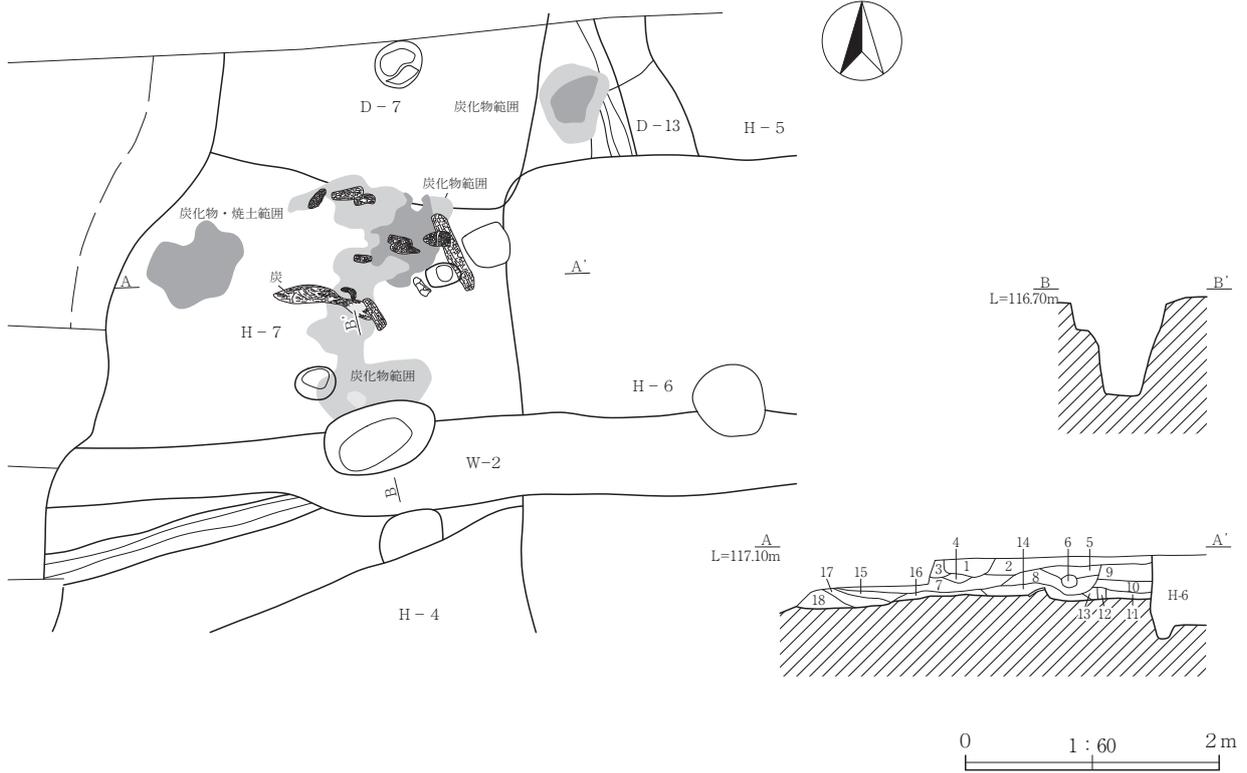
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量、As-Cを極少量含む。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を多く含む。灰黄褐色の砂層土が多く混じる。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を少量含む。灰黄褐色の砂層土が多く混じる。
- 4 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまり弱い、粘性なし、砂層粒、径20mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 5 暗褐色土 (10YR3/4) しまりなし、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 6 暗褐色土 (10YR3/4) しまりなし、粘性なし、径10mm程の砂層ブロック (黄褐色)、径20mm程の砂層ブロック (灰黄褐色) を少量含む。
- 7 褐色土 (10YR4/4) しまりやや有り、粘性なし、径20～50mmの砂層ブロック (灰黄褐色) を非常に多く、径10mm程の砂層ブロック (黄褐色) を少量含む。

4区H-6号竪穴建物跡P4 H

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性なし、細粒、砂層粒を極少量含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR5/2) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒、焼土粒を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径5mm程の砂層ブロック、焼土粒、粘土粒を少量含む (H-6掘り方)。
- 4 褐色土 (10YR4/4) しまりやや弱い、粘性なし、径5～20mmの砂層ブロックをやや多く含む。
- 5 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまりやや弱い、粘性なし、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む。
- 6 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまり弱い、粘性なし、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックをやや多く含む。
- 7 褐色土 (10YR4/4) しまりなし、粘性なし、砂層粒を中量含む (P4掘り方)。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、細かい砂質、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、細かい砂質。

Fig.21 4区H-6号竪穴建物跡(2)、P-19号ピット

4区H-7

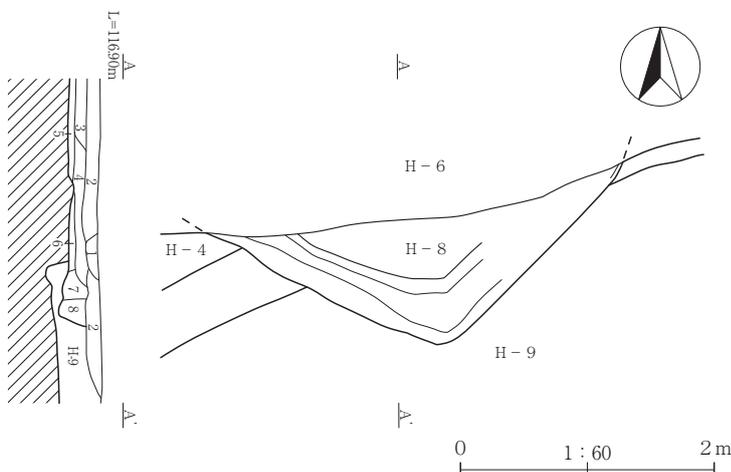


4区H-7号竪穴建物跡 A

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-B、炭化物を少量、砂層粒、焼土粒を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、白色軽石粒を少量、As-B、砂層粒、炭化物、焼土粒を極少量含む。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径 10mm 程の砂層ブロックを非常に多く、As-B を極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径 10 ~ 20mm の砂層ブロックを多く含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、灰黄褐色粘土粒を少量、As-C を極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、砂層粒、炭化物を極少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒を多く、As-C、径 10mm 程の砂層ブロックを少量、灰黄褐色粘土粒を極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径 10 ~ 40mm の砂層ブロックを多く、As-C、炭化物を少量含む。

- 9 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒を少量、炭化物を極少量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径 20mm 程の砂層ブロック、灰黄褐色粘土粒を少量、As-C、炭化物を極少量含む。
- 11 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、灰黄褐色粘土粒、炭化物を少量、As-C、砂層粒を極少量含む。
- 12 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒、径 10mm 程の灰黄褐色粘土ブロックを極少量含む。
- 13 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径 10mm 程の灰黄褐色粘土ブロック、炭化物を多く含む。
- 14 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径 10mm 程の灰黄褐色粘土ブロックを多く、径 10 ~ 50mm の砂層ブロック、炭化物を少量含む。
- 15 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径 10mm 程の砂層ブロックを多く含む。
- 16 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量含む。上部に炭化物が層状に堆積。
- 17 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、炭化物を極少量含む。
- 18 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径 10mm 程の砂層ブロックを極少量含む。

4区H-8

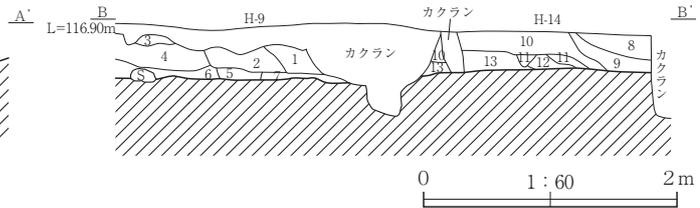
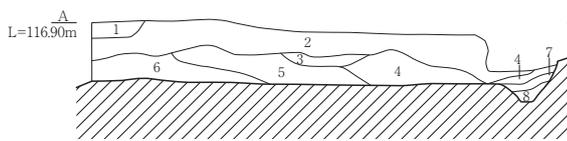
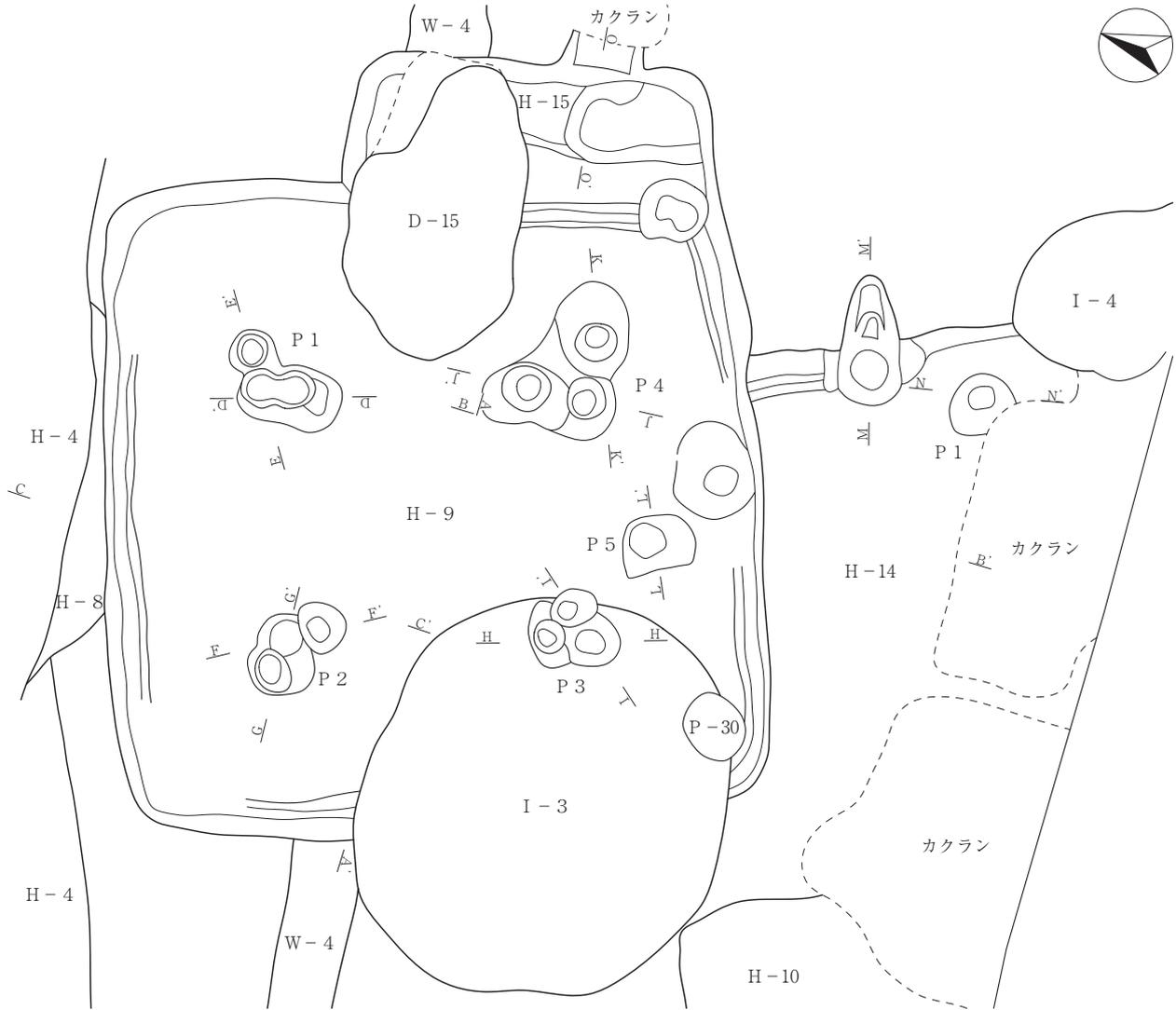


4区H-8号竪穴建物跡 A

- 1 暗褐色土 (10YR3/4) しまりやや有り、粘性なし、砂質、As-C、As-B・径 5mm 程の砂層ブロックを極少量含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり強い、粘性なし、As-C、As-B、砂層粒・径 5mm 程の砂層ブロックをやや多く含む。
- 3 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、粘性なし、As-C を多く、砂層粒、焼土粒を少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/1) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒をやや多く、径 30mm 程の砂層ブロック、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまり非常に強い、粘性なし、砂層粒、径 5 ~ 10mm の砂層ブロックを主体とする。As-C を極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまり非常に強い、粘性なし、径 5 ~ 10mm の砂層ブロックを主体とする。As-C を少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む。
- 8 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒をやや多く含む。

Fig.22 4区H-7・8号竪穴建物跡

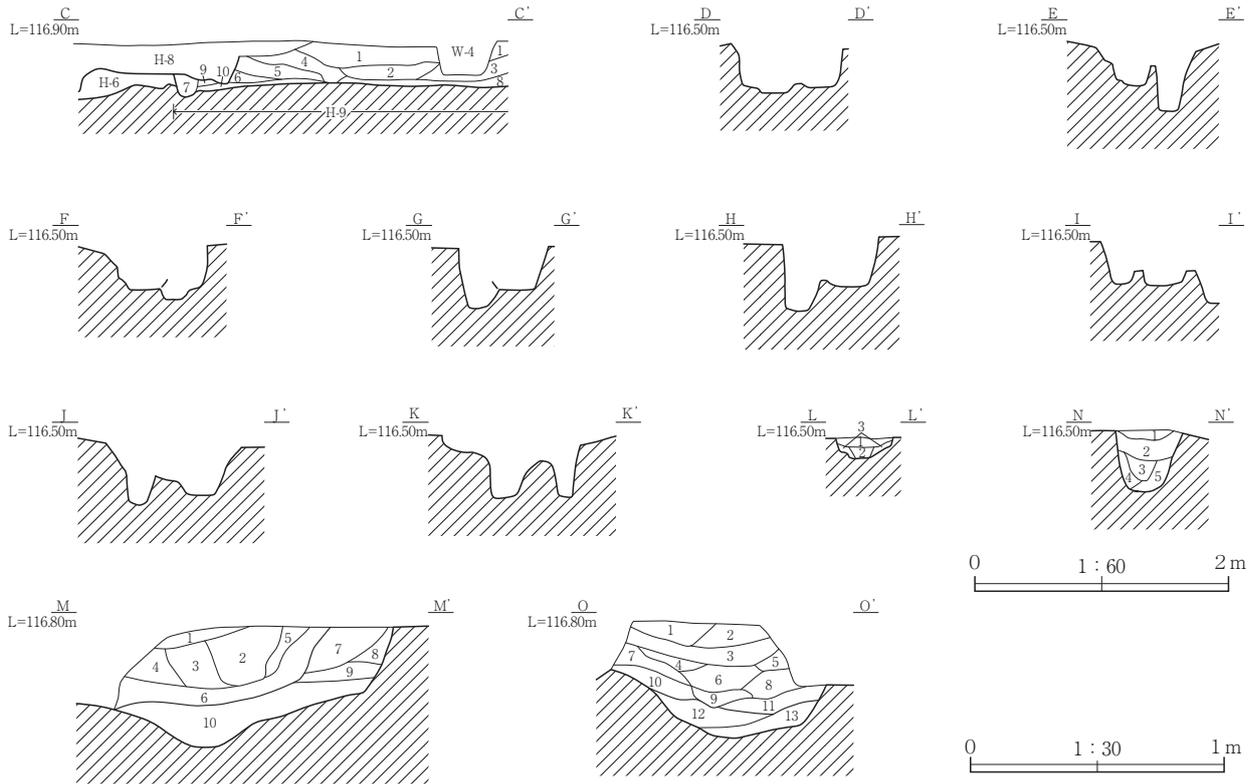
4区H-9・14・15



4区H-9号竪穴建物跡 A

- 1 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり強い、粘性有り、As-Bを中量、As-Cを少量、砂層粒を極少量含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、粘性なし、As-B、As-Cをやや多く、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 3 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒、焼土粒を少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/1) しまり強い、粘性強い、As-C、砂層粒、径5~10mmの砂層ブロック、粘土粒、炭化物を少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/1) しまり有り、粘性なし、As-Cをやや多く、径30mm程の砂層ブロック、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性やや有り、As-Cをやや多く、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR3/1) しまり有り、粘性やや有り、As-C、砂層粒を極少量含む。
- 8 泥い黄褐色土 (10YR4/3) しまりなし、粘性なし、砂層粒が主体となる。

Fig.23 4区H-9・14・15号竪穴建物跡 (1)



4区H-9・14号竪穴建物跡 B

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性やや有り、As-C、径5～20mmの砂層ブロックを少量含む (H-9覆土)。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性有り、径5～20mmの砂層ブロックをやや多く、As-C、炭化物を少量含む (H-9覆土)。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径5～20mmの砂層ブロックを主体とする (H-9覆土)。
- 4 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり強い、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒をやや多く、径30mm程の砂層ブロックを少量含む (H-9覆土)。
- 5 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を主体とする。径10mm程の砂層ブロックを少量含む (H-9覆土)。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-C、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む (H-9覆土)。
- 7 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを主体とする (H-9床面)。
- 8 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む (H-14覆土)。
- 9 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒、径10～30mmの砂層ブロックを中量、As-Cを少量含む (H-14覆土)。
- 10 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量含む (H-14覆土)。
- 11 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒を極少量含む (H-14覆土)。
- 12 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒を中量、径5mm程の白色砂質土ブロック、径5mm程の砂層ブロックを極少量含む (H-14覆土)。
- 13 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒、径10～30mmの砂層ブロックを中量、As-Cを少量含む (H-14覆土)。

4区H-9号竪穴建物跡 C

- 1 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり強い、As-Cを多く、砂層土粒、焼土粒、炭化物を含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) 粘性やや有り、As-Cを中量、砂層土粒・径5mm程度のブロックを含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、As-Cをやや多く、砂層土粒、焼土粒を極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、As-Cをやや多く、砂層土粒、焼土粒を極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、粘性やや有り、As-Cを中量、砂層土粒を極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、As-Cを中量、砂層土粒、焼土粒を極少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR3/2) 粘性やや有り、炭化物を少量、As-Cを極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/1) しまり強い、粘性有り、砂層土粒を中量、As-Cを極少量含む。床面。
- 9 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、As-Cをやや多く、砂層土粒、焼土粒を極少量含む。床面。
- 10 褐色土 (10YR4/6) しまりやや弱い、砂層土粒を主体とする。掘り方。

4区H-9号竪穴建物跡P5 L

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロック、砂層粒を少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を極少量含む。

4区H-14号竪穴建物跡カマド M

- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性やや有り、As-Cを少量、砂層粒を少量、径30mm程の砂層ブロック、焼土粒を極少量含む。

- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒・径5mm程の砂層ブロック、焼土粒、炭化物を少量、As-Cを極少量含む。
- 3 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性やや有り、As-C、焼土粒を少量、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 4 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性有り、焼土粒を中量、As-Cを極少量含む。
- 5 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまりなし、粘性なし、焼土粒をやや多く、As-Cを極少量含む。
- 6 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまりなし、粘性なし、焼土粒、径10～30mmの焼土ブロックを多く、灰・粘土粒を少量、As-Cを極少量含む。
- 7 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまりやや有り、粘性なし、焼土粒を中量含む。
- 8 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、粘性やや有り、焼土ブロック径5～10mmを少量含む。
- 9 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒、焼土粒を中量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、焼土粒、径10mm程の焼土ブロック、灰を少量、As-C、砂層粒を極少量含む。カマド掘り方。

4区H-14号竪穴建物跡 P1 N

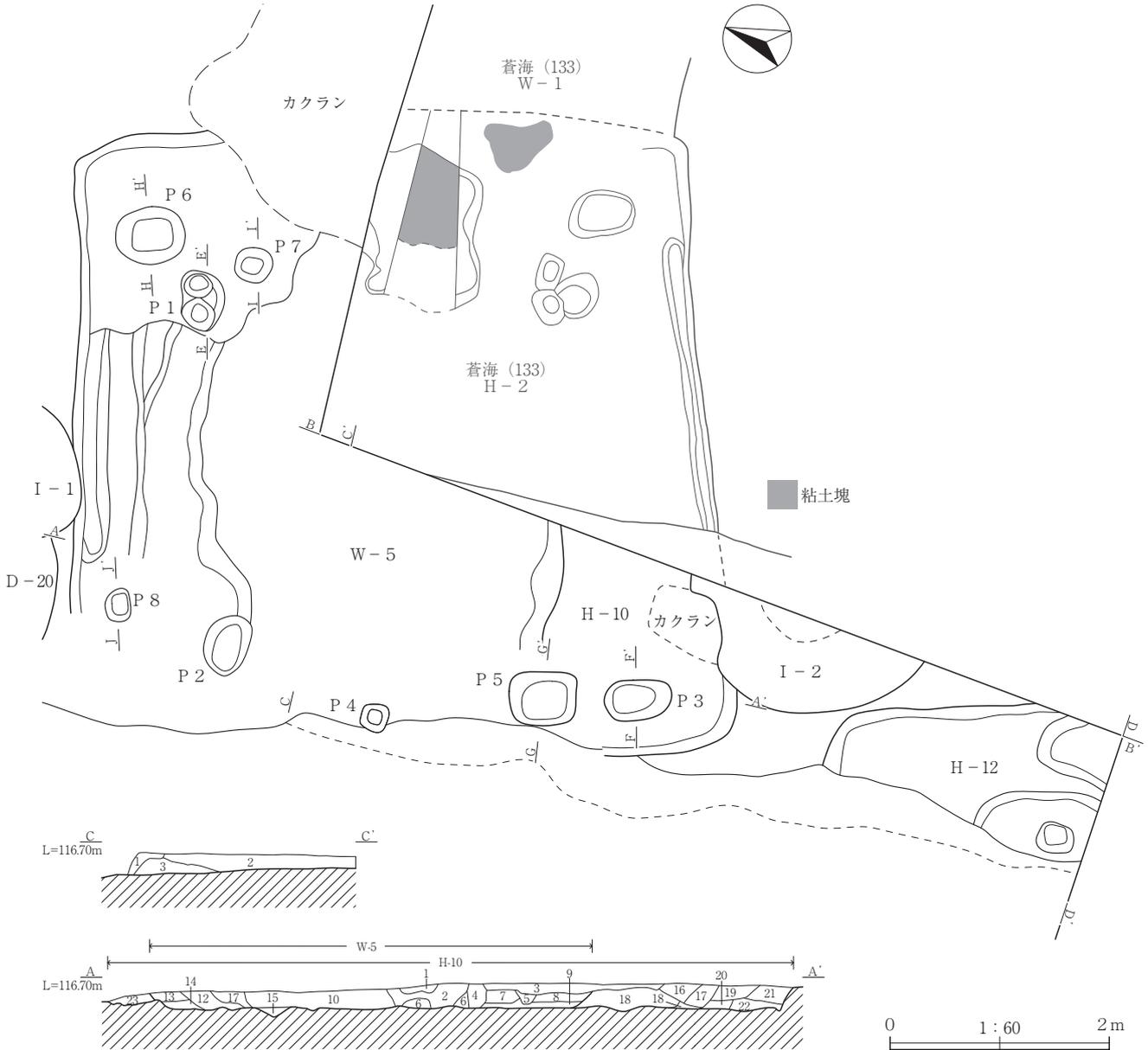
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性やや有り、砂層粒を少量、径20mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり弱い、粘性やや有り、砂層粒、径10～20mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性なし、細かい砂質、砂層粒を極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、細かい砂質、砂層粒を極少量含む。
- 5 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり弱い、粘性なし、砂層粒、径5～30mmの砂層ブロックをやや多く含む。

4区H-15号竪穴建物跡カマド O

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性やや強い、As-C、砂層粒、5mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性やや弱い、As-C、砂層粒を少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性やや有り、As-C、砂層粒、焼土粒を極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/1) しまり有り、粘性なし、砂層粒、焼土粒を極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/1) しまり有り、粘性有り、As-C、砂層粒、径5～30mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、焼土粒、径20mm程の砂層ブロックをやや多く、As-Cを極少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性やや有り、焼土粒、灰を少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性やや有り、As-C、砂層粒、焼土粒を極少量含む。
- 9 褐色土 (10YR5/1) しまり弱い、粘性なし、灰層。焼土粒を極少量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性やや有り、径5～30mmの砂層ブロック、焼土粒を極少量含む。
- 11 黒土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性なし、細かい砂質、砂層粒を多量含む。
- 12 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を多量含む。掘り方。
- 13 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、径5～30mm程の砂層ブロックを主体とする。掘り方。

Fig.24 4区H-9・14・15号竪穴建物跡 (2)

H-10・12、W-5、I-2



4区H-10号竪穴建物跡、W-5号溝跡 A

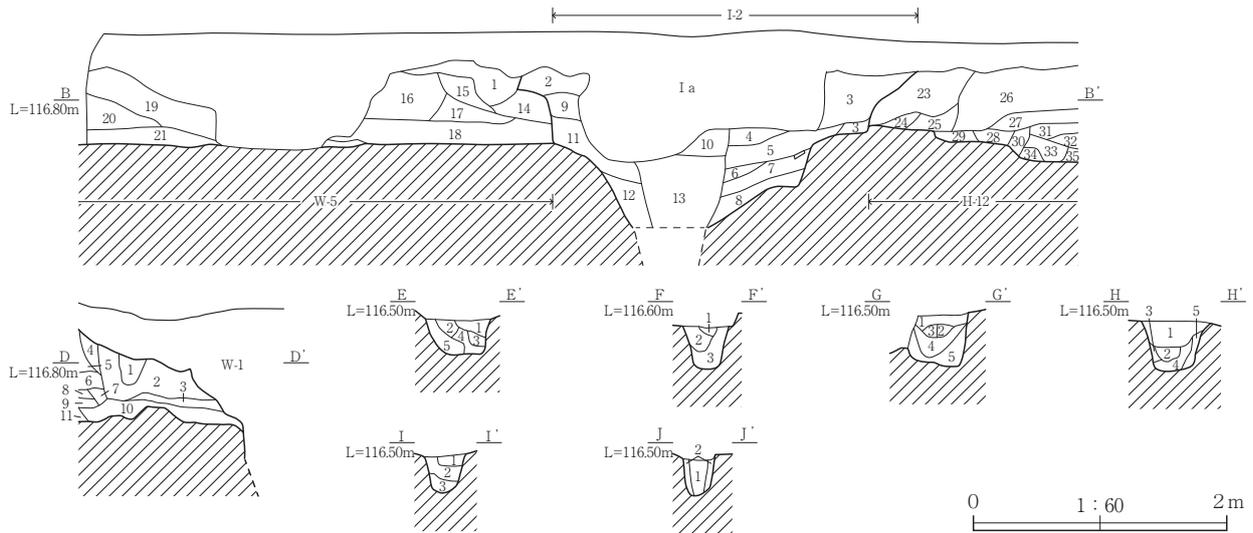
- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性有り、As-C、As-B、砂層粒を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) しまり有り、粘性なし、砂層粒、径10～20mmの砂層ブロック、炭化物を少量、As-Cを極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、砂質、As-C、砂層粒、焼土粒を少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性やや有り、砂層粒、径5～10mm程の砂層ブロック、炭化物を極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、径20mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/1) しまり強い、粘性なし、径5～10mmの砂層ブロックをやや多く含む。
- 7 黒色土 (10YR2/1) しまり強い、粘性やや有り、As-C、砂層粒、焼土粒を極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/1) しまり有り、粘性弱い、As-C、砂層粒をやや多く、径5mm程の砂層ブロックを少量含む (W-5覆土)。
- 9 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒、砂層ブロックを主体とする (W-5覆土)。
- 10 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒、砂層ブロックを中量含む (W-5覆土)。
- 11 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒を中量、径30mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 12 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性やや有り、As-C、砂層粒、径5mm程の砂層ブロック、炭化物を極少量含む。
- 13 黒色土 (10YR2/1) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒を極少量含む (W-5覆土)。
- 14 黒褐色土 (10YR3/1) しまり弱い、粘性なし、砂層粒をやや多く、径30mm程の砂層ブロックを極少量含む (W-5覆土)。
- 15 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや強い、粘性なし、砂層粒を主体とする (W-5掘り方)。

- 16 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや強い、粘性なし、As-C、焼土粒をやや多く、砂層粒を少量含む (H-10覆土)。
- 17 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性強い、As-C、焼土粒を中量、砂層粒を少量含む (H-10覆土)。
- 18 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性強い、As-C、砂層粒、径5～30mmの砂層ブロックをやや多く含む (H-10覆土)。
- 18' 黒褐色土 (10YR3/1) しまり有り、粘性有り、径30mm程の砂層ブロックを主体とする (H-10覆土)。
- 19 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、As-Cを少量、砂層粒、径5～20mmの砂層ブロックを極少量含む (H-10覆土)。
- 20 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックをやや多く、As-Cを極少量含む (H-10覆土)。
- 21 黒色土 (10YR2/1) しまり弱い、粘性なし、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを多く、As-Cを極少量含む (H-10覆土)。
- 22 黒色土 (10YR2/1) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を主体とする (H-10覆土)。
- 23 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性弱い、As-C、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを極少量含む (H-10覆土)。

4区W-5号溝跡 C

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒、砂層ブロックを中量含む (W-5覆土)。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) しまり強い、粘性有り、やや砂質、径10mm程の砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む (W-5覆土)。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性有り、As-C、砂層粒、径10mm程の砂層ブロック、炭化物を少量含む (W-5覆土)。

Fig.25 4区H-10・12号竪穴建物跡、W-5号溝跡、I-2号井戸跡 (1)



4区H-10・12号竪穴建物跡、I-2号井戸跡 B

- 1 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bをやや多く、砂層粒、炭化物を極少量含む。
- 2 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまりやや有り、粘性なし、細かい砂質、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量含む (I-2覆土)。
- 3 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、粘性弱い、細かい砂質、径5mm程の白色シルト質土ブロックを中量、径5mm程の黒色粘土ブロックを極少量含む (I-2覆土)。
- 4 灰黄褐色土 (10YR5/2) しまり強い、粘性なし、細かい砂質、白色砂質土粒を少量、炭化物を極少量含む (I-2覆土)。
- 5 褐灰色土 (10YR4/1) しまり強い、粘性なし、As-C、径10～20mmの砂層ブロックを極少量含む (I-2覆土)。
- 6 褐灰色土 (10YR4/1) しまり非常に強い、粘性なし、シルト質、As-C、炭化物を極少量含む (I-2覆土)。
- 7 褐灰色土 (10YR4/1) しまり強い、粘性なし、砂質、As-C、径5～10mmの砂層ブロック (黄褐色) を少量含む (I-2覆土)。
- 8 褐灰色土 (10YR4/1) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒をやや多く、As-Cを極少量含む (I-2覆土)。
- 9 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、粘性なし、細かい砂質土、砂層粒を極少量含む (I-2覆土)。
- 10 褐灰色土 (10YR4/1) しまり強い、粘性なし、細かい砂質土、砂層粒を極少量含む (I-2覆土)。
- 11 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり有り、粘性なし、細かい砂質土、砂層土ブロック (黄褐色) 径5mm程をやや多量含む (I-2覆土)。
- 12 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまりやや強い、粘性なし、細かい砂質土、径5mm程の砂層ブロック (黄褐色) を中量含む (I-2覆土)。
- 13 褐灰色土 (10YR4/1) しまりやや強い、粘性なし、径5mm程の砂層ブロック (黄褐色) を多く、径5～30mmの白色シルト質土ブロックを極少量含む (I-2覆土)。
- 14 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまりなし、粘性有り、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックをやや多く、As-C、As-Bを少量含む。
- 15 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bをやや多く、As-C、砂層粒を極少量含む。
- 16 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり強い、粘性なし、As-Bを多く、As-C、砂層粒、炭化物を極少量含む。
- 17 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまり強い、粘性なし、As-Bを中量、As-C、砂層粒、炭化物を極少量含む。
- 18 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、粘性有り、砂層粒をやや多く、As-Bを中量含む。
- 19 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり強い、粘性なし、As-C、As-B、砂層粒を多く含む。
- 20 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bをやや多く、As-C、砂層粒、炭化物を少量含む。
- 21 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量含む (W-5覆土)。
- 22 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、砂層ブロックが主体となる (W-5掘り方)。
- 23 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性やや有り、As-Cをやや多く、砂層粒、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 24 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-Cを中量、砂層粒を少量含む。
- 25 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-Cを中量、砂層粒、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 26 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、As-Cを中量、砂層粒、焼土粒、炭化物を少量含む。
- 27 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、焼土粒を少量、As-Cを極少量含む。
- 28 暗褐色土 (10YR3/4) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒を極少量含む (H-12覆土)。
- 29 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、粘性なし、砂層ブロックが主体となる (H-12覆土)。
- 30 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまりなし、粘性やや有り、As-C、砂層粒、焼土粒を極少量含む (H-12カマド袖部)。
- 31 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、径10～20mmの焼土ブロック、炭化物、粘土ブロック少量含む (H-12カマド天井崩落部)。
- 32 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり弱い、粘性なし、焼土を主体とする層、灰、粘土粒をやや多く含む (H-12カマド覆土)。
- 33 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり弱い、粘性なし、As-C、砂層粒、焼土粒を極少量含む (H-12カマド掘り方)。
- 34 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックをやや多く含む (H-12カマド掘り方)。

- 35 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックをやや多く、径10mm程の粘土ブロックを極少量含む (H-12カマド掘り方)。

4区 H-12号竪穴建物跡 D

- 1 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む (W-1覆土)。
- 2 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまり弱い、粘性なし、As-C、砂層粒、砂層ブロックを少量、焼土粒を極少量含む (H-12覆土)。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒、径10mm程の黒色粘土ブロック、焼土粒を極少量含む (H-12覆土)。
- 4 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒を極少量含む (H-12覆土)。
- 5 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、As-Cを中量、砂層粒、焼土粒、炭化物を少量含む (H-12覆土)。
- 6 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、焼土粒を少量、As-Cを極少量含む (H-12覆土)。
- 7 黒褐色土 (10YR3/1) しまり強い、粘性やや有り、As-C、砂層粒、焼土粒を極少量含む (H-12覆土)。
- 8 暗褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、径10～20mmの焼土ブロック、炭化物、粘土ブロック少量含む (H-12カマド天井崩落部)。
- 9 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり弱い、粘性なし、焼土を主体とする層、灰、粘土粒をやや多く含む (H-12カマド覆土)。
- 10 黒褐色土 (10YR3/1) しまり弱い、粘性なし、砂層粒、径5mm程の砂層ブロック、焼土粒、炭化物を少量含む (H-12覆土)。
- 11 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックをやや多く、径10mm程の粘土ブロックを極少量含む (H-12カマド掘り方)。

4区H-10号竪穴建物跡P1 E

- 1 褐灰色土 (10YR4/1) しまり弱い、粘性なし、細かい砂質、砂層粒を多量に含む。
- 2 黄褐色土 (10YR5/6) しまり弱い、粘性なし、砂層ブロックが主体。
- 3 褐灰色土 (10YR4/1) しまり弱い、粘性なし、細かい砂質、砂層粒を中量含む。
- 4 褐色土 (10YR4/4) しまり弱い、粘性なし、細かい砂質。
- 5 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、粘性なし、細かい砂質。

4区H-10号竪穴建物跡P3 F

- 1 暗褐色土 (10YR3/4) しまり強い、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを非常に多く含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。

4区H-10号竪穴建物跡P5 G

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒を少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、径30～40mmの砂層ブロックを多く含む。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒を極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径10～30mmの砂層ブロックを少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を極少量含む。

4区H-10号竪穴建物跡P6 H

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、細かい砂質、径5mm程の砂層ブロックを中量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径5～30mmの砂層ブロックを多く含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/1) しまりやや弱い、粘性なし、細かい砂質、砂層粒をやや多く含む。
- 4 褐色土 (10YR4/4) しまりやや弱い、粘性なし、細かい砂質、砂層粒が主体となる。
- 5 黒褐色土 (10YR3/1) しまり有り、粘性なし、細かい砂質、砂層粒を少量含む。

4区H-10号竪穴建物跡P7 I

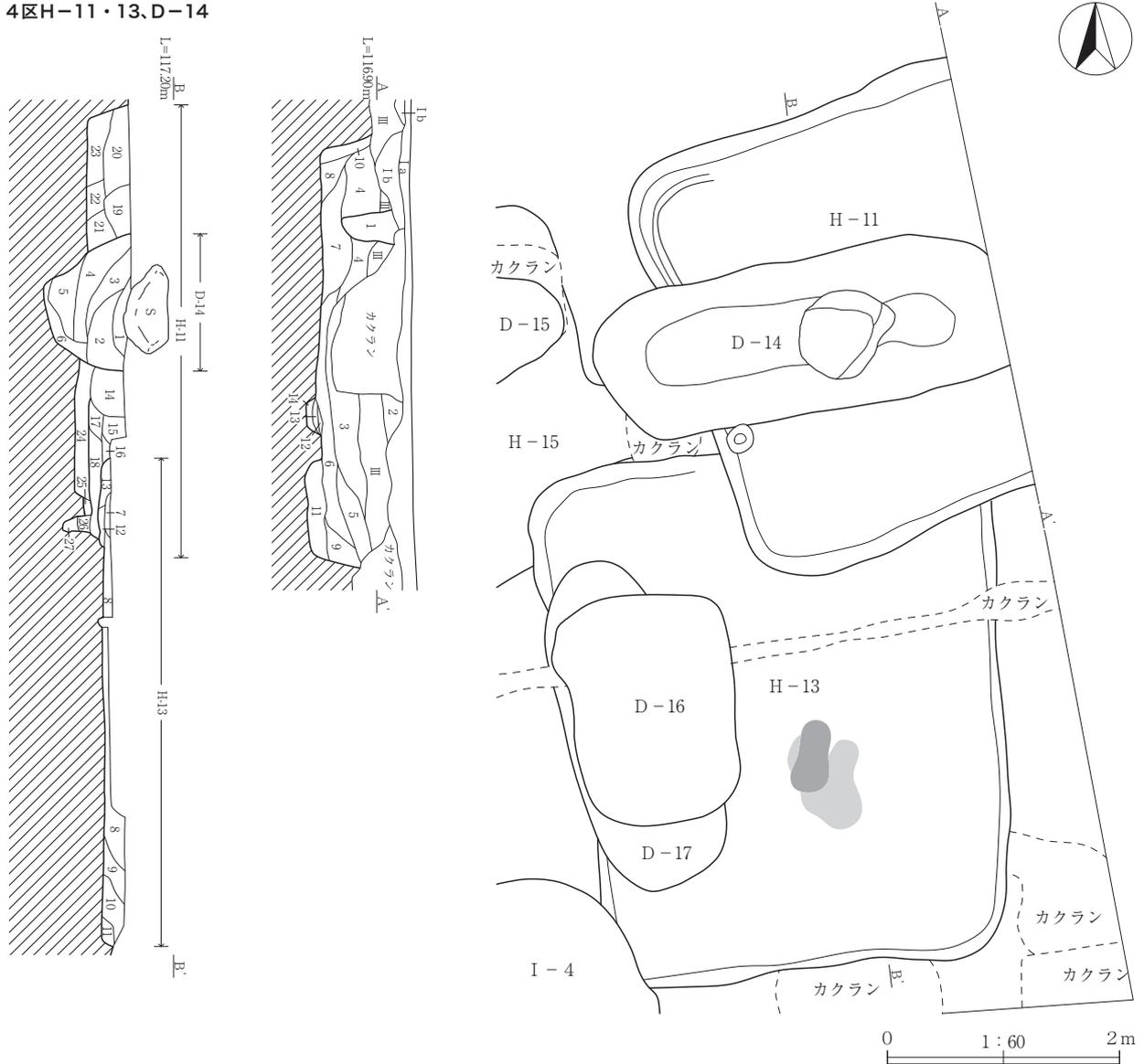
- 1 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性なし、細かい砂質、砂層粒を少量含む。
- 2 褐色土 (10YR4/4) しまりなし、粘性なし、砂層粒を主体とする。黒褐色土少量混じる。
- 3 黒褐色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、細かい砂質、砂層粒を少量含む。

4区H-10号竪穴建物跡P8 J

- 1 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒を少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒を中量含む。

Fig.26 4区H-10・12号竪穴建物跡、W-5号溝跡、I-2号井戸跡 (2)

4区H-11・13、D-14



4区H-11号竪穴建物跡 A

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性やや有り、砂層粒を中量、AsCを少量、径20mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 2 黒色土 (10YR2/1) しまり強い、粘性なし、AsC、As-Bをやや多く、砂層粒、炭化物を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、AsCを中量、径5～10mmの砂層ブロックを少量含む。
- 4 暗褐色土 (10YR3/4) しまりやや弱い、粘性弱い、AsC、砂層土粒を少量、炭化物を極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒を中量、AsCを少量、径5～20mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、AsCを少量、砂層粒を極少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、AsC、径5mm程の砂層ブロックを中量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性なし、AsC、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 9 黒色土 (10YR2/1) しまり弱い、粘性やや有り、AsCを極少量含む。
- 10 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり弱い、粘性なし、砂層粒をやや多く含む。
- 11 褐色土 (10YR4/6) しまり弱い、粘性なし、砂層ブロックが主体となる。黒褐色土少量含む。
- 12 黒色土 (10YR2/1) しまり非常に強い、粘性なし、AsC、砂層粒を多く含む。
- 13 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、AsC、砂層粒を極少量含む。
- 14 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックをやや多く含む。

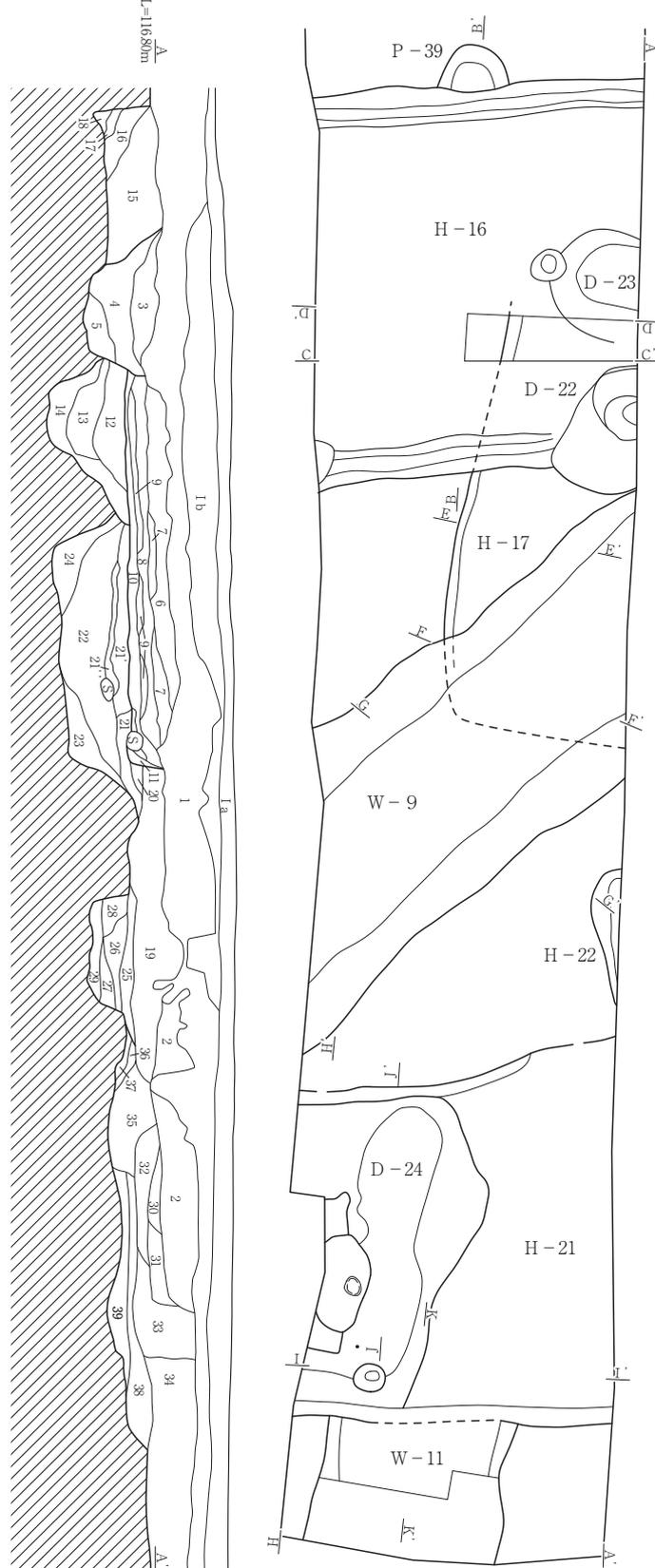
4区H-11・13号竪穴建物跡、D-14号土坑 B

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性有り、AsC、砂層粒を中量、AsBを少量含む。
- 2 にぶい黄褐色土 (10YR4/2) しまり有り、粘性弱い、AsCをやや多く、As-B、砂層粒を少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性有り、AsCを多く、As-B、砂層粒、炭化物を極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性有り、As-Bをやや多く、As-C、砂層粒を少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性有り、As-Bをやや多く、As-C・砂層粒を極少量含む。
- 6 にぶい黄褐色土 (10YR4/2) しまり弱い、粘性弱い、砂層粒・径5mm程の砂層ブロックを多く、AsC、焼土粒を極少量含む。
- 7 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、AsC、砂層粒を極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性弱い、AsC、砂層粒を少量、焼土粒を極少量含む。

- 9 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや強い、粘性弱い、AsC、砂層粒を極少量含む。
- 10 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、AsC、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 11 暗褐色土 (10YR3/4) しまり有り、粘性なし、細砂質、砂層粒を中量含む。
- 12 黒褐色土 (10YR3/1) しまり強い、粘性なし、径10～30mmの砂層ブロックを多く、AsCを極少量含む。
- 13 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや弱い、粘性なし、AsCを少量、砂層粒を少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 14 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、AsCを中量、砂層粒・焼土粒を少量含む。
- 15 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、AsCを中量、砂層粒・径5～30mmの砂層ブロックを少量含む。
- 16 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性弱い、AsC、砂層粒を極少量含む。
- 17 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性弱い、AsCをやや多く、砂層粒・炭化物を少量含む。
- 18 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや弱い、粘性弱い、AsCを中量、砂層粒・径5mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 19 黒色土 (10YR3/1) しまり強い、粘性有り、やや砂質、AsC、砂層粒を少量含む。
- 20 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性有り、AsC、径10～30mmの砂層ブロックを中量、黒色砂質土、焼土粒を少量含む。
- 21 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性弱い、砂質、AsC・砂層粒・径5～10mmの砂層ブロックを中量含む。
- 22 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性弱い、AsCを中量、砂層粒を少量、径5mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 23 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性弱い、砂層粒、径5mm程の砂層ブロック、焼土粒をやや多く、AsCを少量含む。
- 24 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、砂層ブロックを主体とする。AsCを極少量含む。
- 25 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、砂層ブロックを主体とする。
- 26 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、径30mm程の砂層ブロックを主体とする。
- 27 黒褐色土 (10YR3/1) しまり弱い、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを中量含む。

Fig.27 4区H-11・13号竪穴建物跡、D-14号土坑

H-16・17・21・22、D-22～24、W-9・11



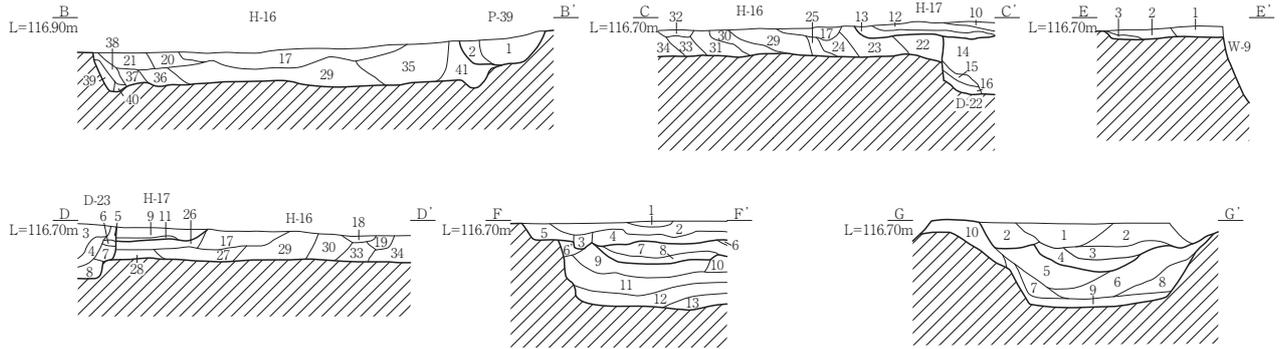
4区H-16・17・21・22号竪穴建物跡、D-22・23号土坑、W-9号溝跡 A

- 1 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性なし、砂質、As-C、砂層粒、径5～10mmの砂層ブロックをやや多く、As-Bを少量含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり強い、粘性なし、As-C、As-B、砂層粒を少量含む。
- 3 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒をやや多く、As-B、炭化物を極少量含む (D-23)。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性弱い、As-C、砂層粒をやや多く含む (D-23 覆土)。
- 5 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、黒色土を多く、黄褐色砂層ブロック、灰黄褐色シルトブロックをやや多く含む (D-23 覆土)。
- 6 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒をやや多く、炭化物を少量含む (H-17 覆土)。
- 7 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性有り、灰を多く、As-C、砂層粒、径10mm程の白色粘土ブロックを中量含む (H-17 覆土)。
- 8 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒、炭化物を極少量含む (H-17 覆土)。
- 9 黒褐色土 (10YR2/3) しまり非常に強い、粘性なし、径10～40mmの砂層ブロックを非常に多く含む (H-17)。
- 10 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性なし、砂層粒、焼土粒、炭化物を極少量含む。黒色土が多く混じる (H-17 覆土)。
- 11 黒褐色土 (10YR3/1) しまり有り、粘性なし、灰を中量、砂層粒を少量含む (H-17 覆土)。
- 12 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり有り、粘性有り、砂質、As-C、砂層粒を少量含む (D-22 覆土)。
- 13 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性有り、砂質、As-C、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量含む (D-22 覆土)。
- 14 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、砂層ブロックが主体となる (D-22 覆土)。
- 15 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまり弱い、粘性なし、砂層粒、径5～10mmの砂層ブロックを少量、As-C、炭化物を極少量含む (H-16 覆土)。
- 16 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径5～10mmの砂層ブロック、黒色土をやや多く、As-Cを少量含む (H-16 覆土)。
- 17 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径5～10mmの砂層ブロックを多く含む。黒色土が主体となる (H-16 覆土)。
- 18 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒、砂層ブロックを主体とする (H-16 覆土)。
- 19 黒褐色土 (10YR3/1) しまり有り、粘性なし、砂質、As-C、砂層粒、炭化物を極少量含む。
- 20 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒、炭化物を少量含む。
- 21 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまりあり、粘性なし、砂層粒が主体となる。As-Cを中量、径5mm程の砂層ブロックを少量含む (W-9 覆土)。
- 21' 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり有り、粘性有り、砂質、As-C、砂層粒を極少量含む (W-9 覆土)。
- 21'' 黒褐色土 (10YR3/2) しまり非常に強い、粘性なし、As-Cを中量、砂層粒、炭化物を少量含む (W-9 覆土)。
- 22 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒を中量含む (W-9 覆土)。
- 23 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性やや有り、砂層粒を多く、径50mm程の砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む (W-9 覆土)。
- 24 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒を極少量含む (W-9 覆土)。
- 25 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量含む (H-22 覆土)。
- 26 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、As-Cを中量、砂層粒を極少量含む。黒色土が少量混じる (H-22 覆土)。
- 27 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、黒色土が主体となる。As-C、径20mm程の砂層ブロックを少量含む (H-22 覆土)。
- 28 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、黒色土が主体となる。As-C、砂層粒を少量含む (H-22 覆土)。
- 29 褐色土 (10YR4/4) しまりなし、粘性なし、砂層土が主体となる (H-22 覆土)。
- 30 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり強い、粘性なし、As-Cをやや多く、As-B、砂層粒を少量含む。
- 31 黒褐色土 (10YR3/1) しまり弱い、粘性なし、砂質、As-Bを多く含む。
- 32 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを中量、As-C、砂層粒を少量含む。
- 33 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを中量、As-C、砂層粒を極少量含む。

- 34 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまりあり、粘性なし、As-C、砂層粒を中量、As-Bを少量含む。
- 35 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒、灰黄褐色砂層ブロックをやや多く、As-Cを極少量含む。
- 36 黒褐色土 (10YR3/1) しまり弱い、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 37 褐色土 (10YR4/3) しまりなし、粘性なし、砂層粒が主体となる。

- 38 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性弱い、As-C、砂層粒、焼土粒、炭化物を極少量含む (H-21)。
- 39 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径10～30mmの砂層ブロックをやや多く、As-Cを極少量含む (H-21)。

Fig.28 4区H-16・17・21・22号竪穴建物跡、D-22～24号土坑、W-9・11号溝跡 (1)



4区H-16・17号竪穴建物跡、W-9号溝跡、D-22・23号土坑、P-39号ピット B~D

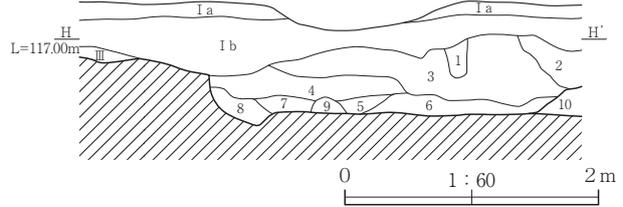
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒を少量、径20~30mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径10~30mmの砂層ブロックを多く、As-Cを極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-C、As-Bを少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒を多く含む。
- 5 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒を少量、As-Cを極少量含む。
- 6 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、砂層土が主体となる。
- 7 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性やや有り、砂層粒を少量、径10~20mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 8 黒色土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を極少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒、炭化物を極少量含む。
- 11 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを多く含む。
- 12 黒褐色土 (10YR2/3) しまり非常に強い、粘性なし、径10~40mmの砂層ブロックを非常に多く含む。
- 13 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性なし、砂層粒、焼土粒、炭化物を極少量含む。黒色土が多く混じる。
- 14 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-C、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 15 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径20~40mmの砂層ブロックを少量含む。
- 16 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径50~100mmの砂層ブロックが主体となる。
- 17 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒多く、As-Bを少量含む。
- 18 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒を極少量含む。
- 19 黒褐色土 (10YR2/2) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を極少量含む。
- 20 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-C、径10~30mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 21 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径10~20mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 22 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量、As-C、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 23 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロック、焼土粒を少量、炭化物を極少量含む。
- 24 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径10~20mmの焼土ブロック、炭化物を少量含む。
- 25 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、砂層土多く、炭化物を極少量含む。
- 26 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を多く、As-Cを極少量含む。
- 27 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量、As-C、径20~40mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 28 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、砂層粒を少量含む。
- 29 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量、焼土粒を極少量含む。黒色土が少量混じる。
- 30 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを多く、焼土粒を少量含む。
- 31 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10~50mmの砂層ブロックを多く含む。
- 32 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を少量含む。
- 33 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を少量、径10mm程の砂層ブロック、炭化物を極少量含む。
- 34 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを非常に多く含む。
- 35 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径20~50mmの砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む。
- 36 暗褐色土 (7.5YR2/3) しまり有り、粘性なし、径20~30mmの焼土ブロックを多く含む。
- 37 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径20~40mmの砂層ブロックを多く含む。
- 38 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径10~50mmの砂層ブロックを少量含む。
- 39 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径20~40mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 40 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径20mm程の砂層ブロックを多く含む。
- 41 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒、径20~50mmの砂層ブロックを少量含む。

4区H-17号竪穴建物跡 E

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒、焼土粒、炭化物を少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒、炭化物を少量、焼土粒を極少量含む。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を極少量含む。

4区W-9号溝跡 F

- 1 褐色土 (10YR4/4) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、砂層ブロックが主体となる。



- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性やや有り、砂層粒をやや多く、炭化物を中量、As-Cを少量含む。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性弱い、焼土粒、炭化物を中量、As-C、砂層粒を極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性有り、炭化物を多く、焼土粒、粘土粒を中量、As-C、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む (H-17)。
- 5 黒褐色土 (10YR2/2) しまり弱い、粘性なし、As-C、径5~10の焼土ブロックをやや多く、砂層粒、炭化物を中量含む (H-17)。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 6' 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒、焼土粒、炭化物少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや強い、粘性なし、As-C、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを中量、炭化物を少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒を中量、炭化物を少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性有り、As-Cを少量、砂層粒、炭化物を極少量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-Cを少量、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 11 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性有り、砂層粒をやや多く、As-C、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 12 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを中量、As-Cを極少量含む。
- 13 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、砂層粒をやや多く、As-Cを極少量含む。

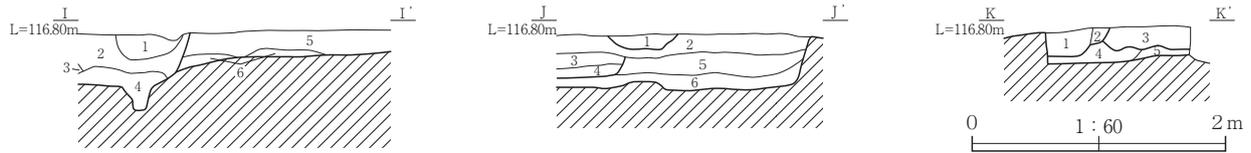
4区W-9号溝跡 G

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性有り、As-Cをやや多く、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを中量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや強い、粘性有り、As-Cをやや多く、砂層粒、炭化物を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、粘性有り、As-Cを少量、砂層粒を極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性有り、As-Cを少量、砂層粒、径5mm程の砂層ブロック、炭化物を極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性有り、As-Cを少量、砂層粒、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性有り、As-C、砂層粒、炭化物を極少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや強い、粘性弱い、As-C、砂層粒、径5~10mmの砂層ブロック、砂礫を極少量含む。
- 8 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性弱い、砂層粒を極少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒、径100mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 10 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性有り、砂層粒をやや多く、As-Cを中量含む。

4区H-21号竪穴建物跡 H

- 1 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を極少量含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/3) しまりやや有り、粘性なし、As-Bをやや多く、As-C、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性有り、As-C、砂層粒を中量、炭化物、径5~10mmの砂層ブロックを少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径5~10mmの砂層ブロック、炭化物を少量、As-Cを極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性有り、砂層粒、炭化物を中量、As-Cを少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径5~10mmの砂層ブロックを中量含む。
- 8 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径5~20mmの砂層ブロックをやや多く、As-Cを極少量含む。
- 9 褐灰色土 (10YR4/1) しまり強い、粘性なし、褐灰色粘土を主体とする、砂層粒を中量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒、焼土粒をやや多く含む。

Fig.29 4区H-16・17・21・22号竪穴建物跡、D-22~24号土坑、W-9・11号溝跡(2)



4区H-21号竪穴建物跡、D-24号土坑 I

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒を少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を多く、As-Cを少量、炭化物を極少量含む。
- 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10~30mmを多く含む。砂層の黄褐色土を多く混じる。

- 5 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Cを少量、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 6 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層の黄褐色土を多く混じる。

4区D-24号土坑 J

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性有り、As-Bを中量、As-Cを少量、砂層粒、径5mm程の焼土ブロックを極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、粘性有り、As-Bを中量、As-Cを少量、砂層粒を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/1) しまり有り、粘性有り、As-B、径5~10mmの焼土ブロックを中量、As-C、砂層粒を極少量含む。
- 4 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性有り、炭化物やや多く、As-B、砂層粒を少量、As-C、径5mm程の焼土ブロックを極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや強い、粘性弱い、As-C、As-Bをやや多く、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 6 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまりなし、粘性有り、砂層粒、径5~10mmの砂層ブロックを多く含む。

4区W-11号溝跡 K

- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Cを少量、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒を少量含む。
- 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。砂層の黄褐色土が多く混じる。
- 5 暗褐色土 (10YR3/4) しまり弱い、粘性なし、砂層の黄褐色土が多く混じる。

4区H-18・19・20号竪穴建物跡 A

- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性なし、As-B、径10~30mmの砂層ブロック、礫を少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性なし、As-B、礫を少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性なし、As-Bを多く、径10~20mmの砂層ブロックを少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量含む。
- 5 黒色土 (10YR2/1) しまり強い、粘性なし、As-Bを多く、As-C、径10mm程の砂層ブロックを少量、炭化物を極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを多く、As-Bを少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、As-B、径10~20mmの砂層ブロックを少量、炭化物を極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒を多く、As-Cを極少量含む。
- 9 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、径10~20mmの砂層ブロックを極少量含む (W-8覆土)。
- 10 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量含む (W-8覆土)。
- 11 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-Bを多く、As-C、砂層粒を少量含む (W-3覆土)。
- 12 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを非常に多く、砂礫を多く含む。土器片を多く含む (W-3覆土)。
- 13 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性やや有り、径10mm程の砂層ブロックを多く、As-Bを少量含む (W-3覆土)。
- 14 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性やや有り、砂層粒を多く、As-Bを少量含む。
- 15 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性やや有り、As-B、砂層粒を少量含む。
- 16 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を極少量含む (W-2覆土)。
- 17 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒を多く、径10mm程の砂層ブロック、焼土粒を極少量含む (A-1覆土)。
- 18 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒を多く、As-Cを極少量含む。
- 19 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロックを多く、As-C、砂礫を極少量含む。
- 20 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロックを多く、As-Cを少量含む。
- 21 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒、径10~30mmの砂層ブロックを多く、As-Cを少量含む。
- 22 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを少量、砂層粒を極少量含む。
- 23 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、径10~30mmの砂層ブロックを非常に多く、As-Cを極少量含む。
- 24 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性やや有り、砂礫を少量、As-C、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む (H-19覆土)。
- 25 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量含む (H-19覆土)。
- 26 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径10~40mmの砂層ブロックを多く含む (H-19覆土)。
- 27 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性やや有り、径10~40mmの砂層ブロックを多く、砂層粒を少量、As-Cを極少量含む (H-19覆土)。

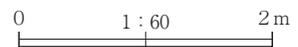
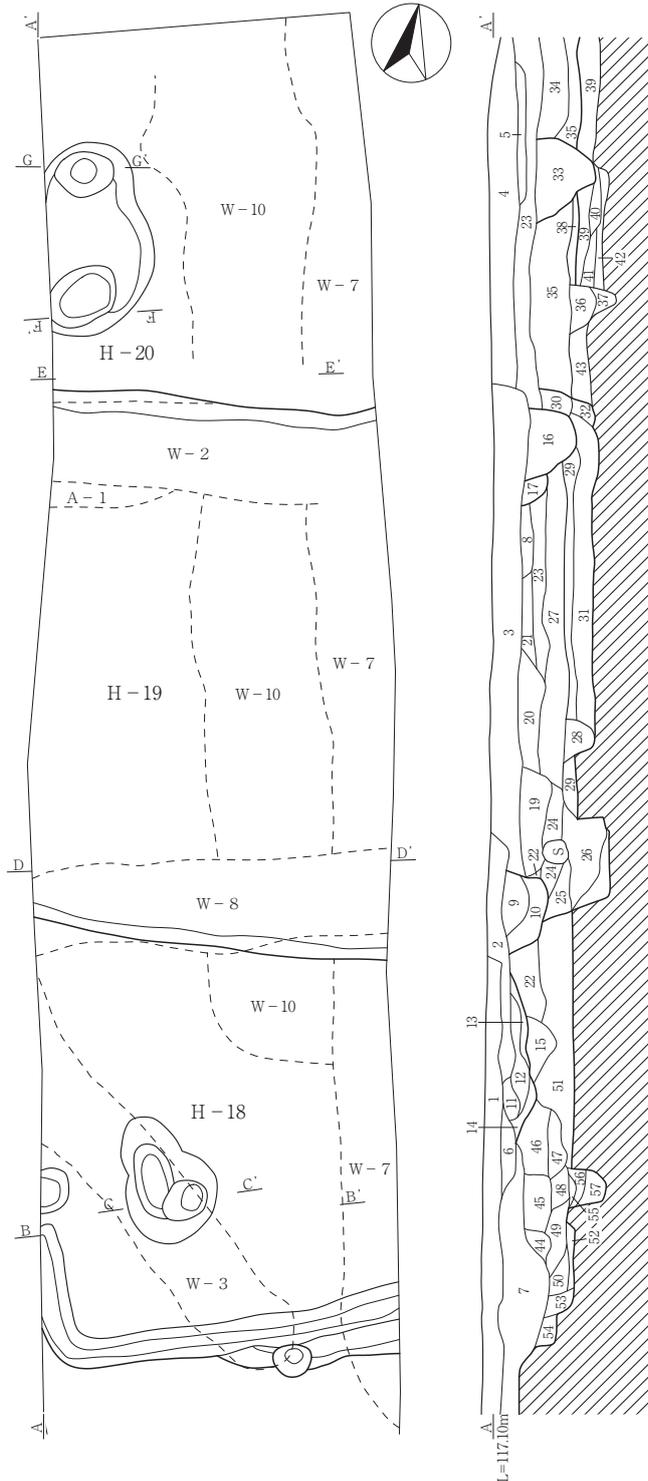
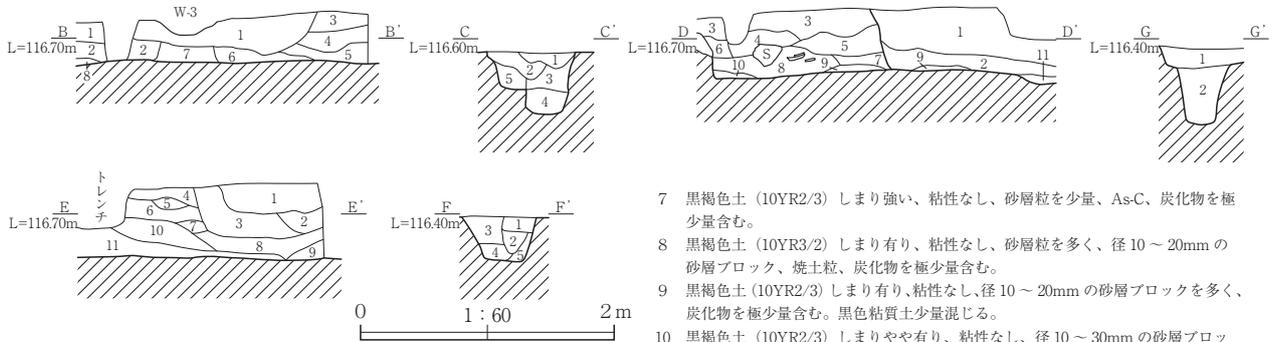


Fig.30 4区H-18~21号竪穴建物跡、W-11号溝跡、D-24号土坑

- 28 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径10～40mmの砂層ブロックを非常に多く含む (H-19 覆土)。
- 29 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、径20～40mmの砂層ブロックを非常に多く含む (H-19 床面)。
- 30 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を極少量含む (H-19 覆土)。
- 31 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径10～50mmの砂層ブロックを多く含む (H-19 覆土)。
- 32 暗褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒を多く含む (H-19 覆土)。
- 33 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-C、径20mm程の砂層ブロックを少量含む。赤褐色の堅い粘質土ブロックが多く混じる (H-20 覆土)。
- 34 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒、径10～20mmの砂層ブロックを多く含む (H-20 覆土)。
- 35 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性なし、砂層粒を多く、As-Cを少量含む (H-20 覆土)。
- 36 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径20～40mmの砂層ブロックを少量含む (H-20 覆土)。
- 37 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径40mm程の砂層ブロックを少量含む。砂層土が多く混じる (H-20 覆土)。
- 38 暗褐色土 (10YR3/3) しまり非常に強い、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量含む (H-20 床面)。
- 39 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを少量含む (H-20 覆土)。
- 40 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径20～30mmの砂層ブロックを少量含む (H-20 覆土)。
- 41 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10～50mmの砂層ブロックを少量含む (H-20 覆土)。
- 42 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10～100mmの砂層ブロックを非常に多く含む (H-20 覆土)。

- 43 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。砂層土が多く混じる (H-20 覆土)。
- 44 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、砂層を少量、砂層粒を極少量含む (H-18 覆土)。
- 45 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒、径10～20mmの砂層ブロックを多く、As-Cを少量含む (H-18 覆土)。
- 46 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒を多く、As-Cを少量含む (H-18 覆土)。
- 47 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量、As-Cを極少量含む。黒色土が多く混じる (H-18 覆土)。
- 48 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、径10～30mmの砂層ブロックを非常に多く、砂層粒を多く含む (H-18 覆土)。
- 49 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性やや有り、砂層粒を多く、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む (H-18 覆土)。
- 50 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性やや有り、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量含む (H-18 覆土)。
- 51 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒、径10～20mmの砂層ブロックを多く含む (H-18 覆土)。
- 52 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、砂層土が多く混じる (H-18 覆土)。
- 53 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を少量含む (H-18 覆土)。
- 54 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を極少量含む (H-18 覆土)。
- 55 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを非常に多く含む (H-18 覆土)。
- 56 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを多く含む (H-18 覆土)。
- 57 暗褐色土 (10YR3/4) しまりやや有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量含む (H-18 覆土)。



4区H-18号竪穴建物跡 B

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-Cを非常に多く、砂層粒を多く、径10～20mmの砂層ブロックを少量、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒を多く、As-C、径10mm程の砂層ブロックを少量、炭化物を極少量含む。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒を少量、径10mm程の砂層ブロック、炭化物を極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-C、砂層粒を少量、径10～20mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを少量、As-C、砂層粒を極少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径10～30mmの砂層ブロックを少量、As-C、砂層粒を極少量含む。
- 8 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを多く含む。

4区H-18号竪穴建物跡 P1 C

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性有り、砂層粒を中量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性やや有り、径10～20mmの砂層ブロックを非常に多く含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性やや有り、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、径10～30mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性やや有り、砂層粒を少量含む。

4区H-19号竪穴建物跡 D

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを非常に多く、砂層粒、径10～20mmの砂層ブロックを少量、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒を多く、As-C、径10mm程の砂層ブロックを少量、焼土粒を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒を多く、As-C、径10～20mmの砂層ブロックを少量含む。
- 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒、径10～30mmの砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを多く、As-C、炭化物を極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を少量、炭化物を極少量含む。

- 7 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒を少量、As-C、炭化物を極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒を多く、径10～20mmの砂層ブロック、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを多く、炭化物を極少量含む。黒色粘質土少量混じる。
- 10 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径10～30mmの砂層ブロックを非常に多く含む。
- 11 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを非常に多く含む。

4区H-20号竪穴建物跡 E

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを非常に多く、砂層粒を少量、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを非常に多く、砂層粒を少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒を少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒を多く、As-Cを少量、径10mm程の砂層ブロック、炭化物を極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒、径20mm程の砂層ブロックを少量含む。黒色土が少量混じる。
- 7 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Cを少量、砂層粒を極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒を多く、As-C、径20～50mmの砂層ブロックを少量含む。黒色土が少量混じる。
- 9 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒を少量、As-C、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 11 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを非常に多く含む。黒色土が極少量混じる。

4区H-20号竪穴建物跡 P1 F

- 1 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり弱い、粘性なし、細かい砂質、砂層粒、炭化物を少量含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり弱い、粘性なし、細かい砂質、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 3 にぶい黄褐色土 (10YR4/3) しまり強い、粘性なし、細かい砂質、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを多く含む。
- 4 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックをやや多く含む。
- 5 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを主体とする。

4区H-20号竪穴建物跡 P2 G

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒をやや多く、As-Cを極少量含む (H-20 床面)。
- 2 褐色土 (10YR4/4) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を主体とする。

Fig.31 4区H-18～20号竪穴建物跡

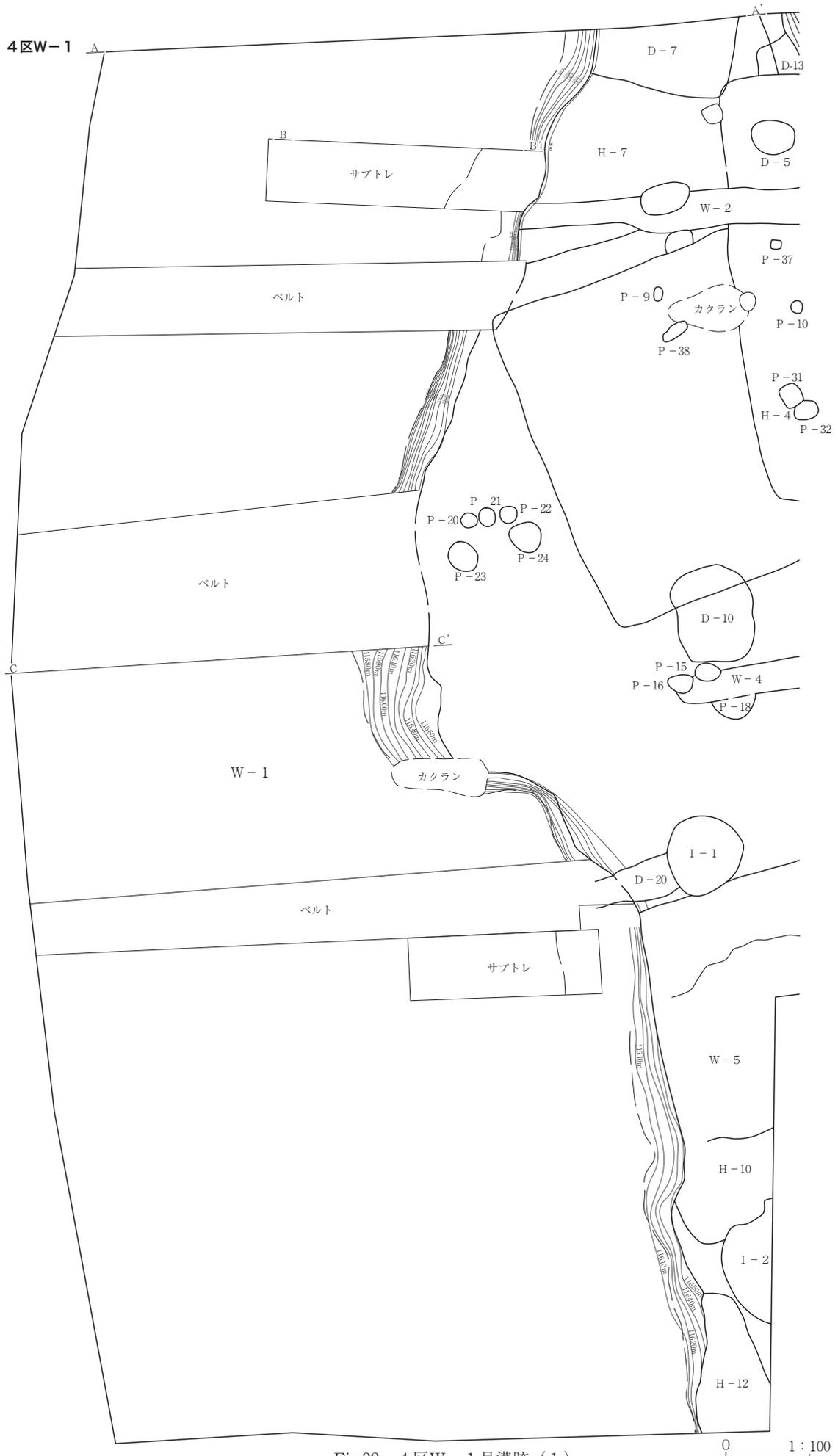
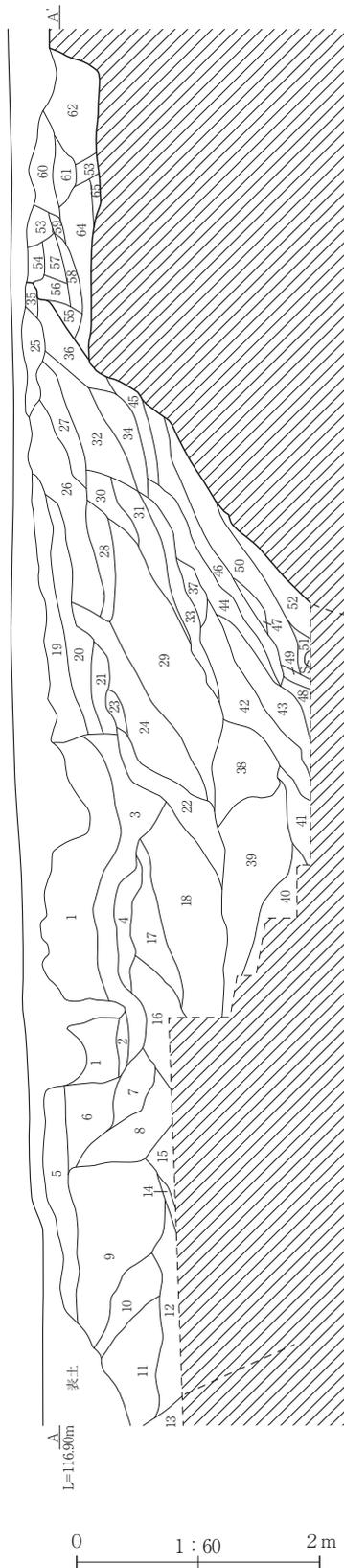
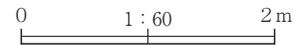
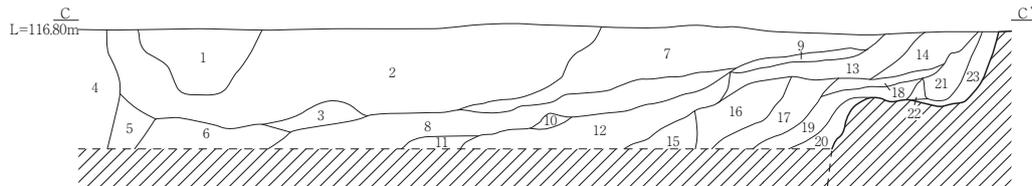
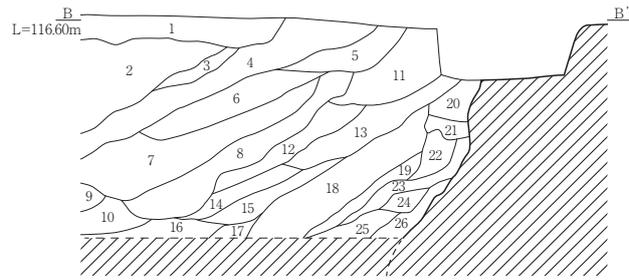


Fig.32 4区W-1号溝跡(1)



- 4区W-1号溝跡 A
- 1 暗褐色土 (10YR3/4) しまり有り、粘性なし、As-B、砂礫を多く、径10mm程の砂層ブロック (黄褐色) を少量、径10mm程の砂層ブロック (灰白色) を極少量含む。
 - 2 暗褐色土 (10YR3/4) しまりなし、粘性なし、As-B、炭化物を多く、砂礫を少量含む。
 - 3 暗褐色土 (10YR3/4) しまり有り、粘性なし、As-B、径10~20mmの砂層ブロック (黄褐色) を多く、砂礫を少量含む。As-Bの純層の様な集中が少量混じる。
 - 4 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂礫を極少量含む。
 - 5 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、炭化物を少量、砂礫を極少量含む。
 - 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、炭化物、焼土粒、径30mm程の砂層ブロック (灰白色) を極少量含む。
 - 7 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量、炭化物を極少量含む。
 - 8 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、As-B、径10~40mmの砂層ブロック (灰白色) を多量、炭化物、径10~20mmの砂層ブロック (黄褐色) を極少量含む。
 - 9 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量、砂礫を極少量含む。
 - 10 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量、径20mm程の砂層ブロック (灰白色) を極少量含む。
 - 11 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、径10~20mmの砂層ブロック (黄褐色) を少量、炭化物、焼土粒を極少量含む。
 - 12 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量、炭化物、焼土粒を極少量含む。
 - 13 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量、径20mm程の砂層ブロック (灰白色) を極少量含む。
 - 14 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、径20~40mmの砂層ブロックを多く、As-Bを少量、焼土粒を極少量含む。
 - 15 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを少量、径20mm程の砂層ブロック (灰白色) を極少量含む。
 - 16 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径10~50mmの砂層ブロック (黄褐色) を多く、As-Bを少量含む。黒色粘質土が少量混じる。
 - 17 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロック (灰白色)、As-Bを少量含む。
 - 18 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10~30mmの砂層ブロック (黄褐色) を多く、As-Bを少量含む。
 - 19 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、As-B、砂層粒を多く、径10mm程の砂層ブロック (黄褐色) を少量含む。
 - 20 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを多く、径10~20mmの砂層ブロック (黄褐色)、焼土粒を極少量含む。
 - 21 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを多く、径10mm程の砂層ブロック (黄褐色) を少量、砂礫を極少量含む。
 - 22 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロック (灰白色) を非常に多く、As-Bを多く含む。
 - 23 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、径20~40mmの砂層ブロック (灰白色)、As-Bを多く含む。
 - 24 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-B、径70mm程の砂層ブロック (灰白色) を多く、径10~20mmの砂層ブロック (黄褐色) を少量含む。
 - 25 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを少量、砂層粒を極少量含む。
 - 26 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10~40mmの砂層ブロック (黄褐色) を多く、As-B、砂礫を少量含む。
 - 27 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10~30mmの砂層ブロック (黄褐色) を多く、As-Bを少量含む。
 - 28 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロック (黄褐色) を多く、As-Bを少量含む。
 - 29 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-B、径10~30mmの砂層ブロック (灰白色) を少量、径10~20mmの砂層ブロック (黄褐色) を極少量含む。
 - 30 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-B、径20mm程の砂層ブロック (黄褐色) を極少量含む。
 - 31 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-B、径30~50mmの砂層ブロック (黄褐色) を極少量含む。
 - 32 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量、As-Bを極少量含む。
 - 33 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-B、砂層粒を極少量含む。
 - 34 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、径10~40mmの砂層ブロック (におい黄褐色)、砂層粒を極少量含む。
 - 35 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-B、砂層粒を極少量含む。
 - 36 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量、As-Bを極少量含む。
 - 37 暗褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、砂質、径20mm程の砂層ブロック (灰白色) を極少量含む。
 - 38 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-Bを少量、砂、砂礫を極少量含む。
 - 39 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを少量、径10mm程の砂層ブロック (黄褐色)、砂礫を極少量含む。
 - 40 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを少量、砂礫を極少量含む。
 - 41 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを少量、砂層粒を極少量含む。
 - 42 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、径20~40mmの砂層ブロック (灰白色) を多く含む、黒色粘質土が少量混じる。
 - 43 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロック (黄褐色・灰白色) を多く含む、砂質土多く混じる。
 - 44 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性やや有り、砂層粒を多く、径20~40mmの砂層ブロック (黄褐色) を少量含む。
 - 45 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、径20mm程の砂層ブロック (灰白色)、砂層粒を極少量含む。
 - 46 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、砂質、径10~20mmの砂層ブロック (黄褐色) を多く含む。
 - 47 黒色土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロック (におい黄褐色) を少量含む。
 - 48 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性やや有り、径10mm程の砂層ブロック (黄褐色) を少量含む。黒色粘質土が少量混じる。
 - 49 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性やや有り、砂層粒を少量含む。黒色粘質土が少量混じる。
 - 50 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性やや有り、径10~50mmの砂層ブロック (黄褐色) を非常に多く含む。
 - 51 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性やや有り、径20mm程の砂層ブロック (黄褐色) を少量含む。
 - 52 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径20mm程の砂層ブロック (黄褐色)、径50~100mmの砂層ブロック (におい黄褐色) を少量含む。
 - 53 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を極少量含む。
 - 54 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂礫、炭化物を極少量含む。
 - 55 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂礫を少量、径10mm程の砂層ブロック、炭化物を極少量含む。
 - 56 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、径10mm程の砂層ブロック、砂礫、炭化物を極少量含む。
 - 57 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を極少量含む。
 - 58 黒色土 (10YR3/1) しまり有り、粘性なし、As-Bを少量、砂層粒、炭化物を極少量含む。
 - 59 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを少量、砂層粒を極少量含む。
 - 60 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを少量、砂礫、炭化物を極少量含む。
 - 61 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-B、砂層粒を少量含む。
 - 62 黒褐色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、As-B、砂層粒、白色軽石粒を少量、炭化物を極少量含む。
 - 63 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを少量、砂層粒を極少量含む。
 - 64 黒色土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性なし、As-B、径10~20mmの砂層ブロックを少量、炭化物を極少量含む。
 - 65 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロックを多く含む。

Fig.33 4区W-1号溝跡 (2)



4区W-1号溝跡 B

- 1 カクラン
- 2 暗褐色土 (10YR3/4) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを多く、砂礫、径10~30mmの砂層ブロック (黄褐色) を少量含む。
- 3 暗褐色土 (10YR3/4) しまりやや有り、粘性なし、径20~30mmの砂層ブロック (灰白色) を非常に多く、砂礫を少量含む。
- 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、As-B、径10~50mmの砂層ブロック (灰白色) を多く、径10~30mmの砂層ブロック (黄褐色) を少量、砂礫、径10mm程の黒色粘質土ブロックを極少量含む。
- 5 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを多く、径10mm程の砂層ブロック、砂礫、礫を極少量含む。
- 6 暗褐色土 (10YR3/4) しまりやや有り、粘性なし、As-B、径10~40mmの砂層ブロック (黄褐色) を多く含む。
- 7 暗褐色土 (10YR3/4) しまりやや有り、粘性なし、As-B、径10mm程の黒色粘質土ブロックを少量、径10~30mmの砂層ブロック (黄褐色) 、径30~50mmの砂層ブロック (灰白色) を極少量含む。
- 8 暗褐色土 (10YR3/4) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを少量、径10mm程の砂層ブロック (灰白色) を極少量含む。
- 9 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまりなし、粘性なし、径10mm程の砂層ブロック (灰白色) 、径10mm程の黒色粘質土ブロックを少量含む。
- 10 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、砂層粒を少量含む。
- 11 暗褐色土 (10YR3/4) しまりやや有り、粘性なし、白色粘質土ブロックを多く、径10~50mmの砂層ブロック (黄褐色) を少量、As-Cを極少量含む。
- 12 暗褐色土 (10YR3/4) しまりやや有り、粘性なし、径10~30mmの砂層ブロック (灰白色) を多く、径10mm程の黒色粘質土ブロックを極少量含む。
- 13 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまりなし、粘性やや有り、径10~100mmの砂層ブロック (灰白色) を多く含む。黒色、灰色の砂質土が多く混じる。
- 14 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまりなし、粘性やや有り、径10~30mmの砂層ブロック (灰白色) を非常に多く含む。
- 15 灰黄褐色土 (10YR4/3) しまりなし、粘性やや有り、径10~20mmの砂層ブロック (灰白色) を少量、砂層粒 (黄褐色) を極少量含む。
- 16 灰黄褐色土 (10YR4/3) しまりなし、粘性やや有り、径10mm程の砂層ブロック (灰白色) を少量、砂層粒 (黄褐色) 、径10mm程の黒色粘質土ブロックを極少量含む。
- 17 におい黄褐色土 (10YR4/3) しまりやや有り、粘性なし、砂質土、径10mm程の砂層ブロック (黄褐色) 、径10mm程の黒色粘質土ブロックを極少量含む。
- 18 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロック (黄褐色) 、径10~40mmの砂層ブロック (灰白色) を少量、As-C、炭化物を極少量含む。
- 19 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒 (黄褐色) 、径10~50mmの砂層ブロック (灰白色) を多く、径10~20mmの砂層ブロック (黄褐色) を少量含む。
- 20 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒 (黄褐色・灰白色) を極少量含む。
- 21 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、粘性なし、砂質土が少量混じる、砂層粒 (黄褐色) を極少量含む。
- 22 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性なし、径10~30mmの黒色粘質土ブロックを少量、砂質土、砂層粒 (黄褐色) を極少量含む。
- 23 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒 (灰白色) 、径10~50mmの砂層ブロック (灰白色) を多く、径10~20mmの砂層ブロック (黄褐色) を少量含む。
- 24 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロック (灰白色) を多く、径20~50mmの砂層ブロック (黄褐色) を極少量含む。

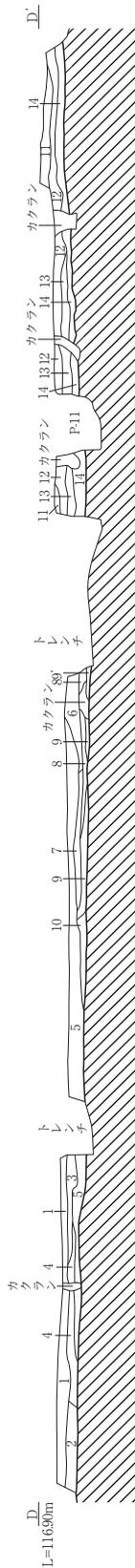
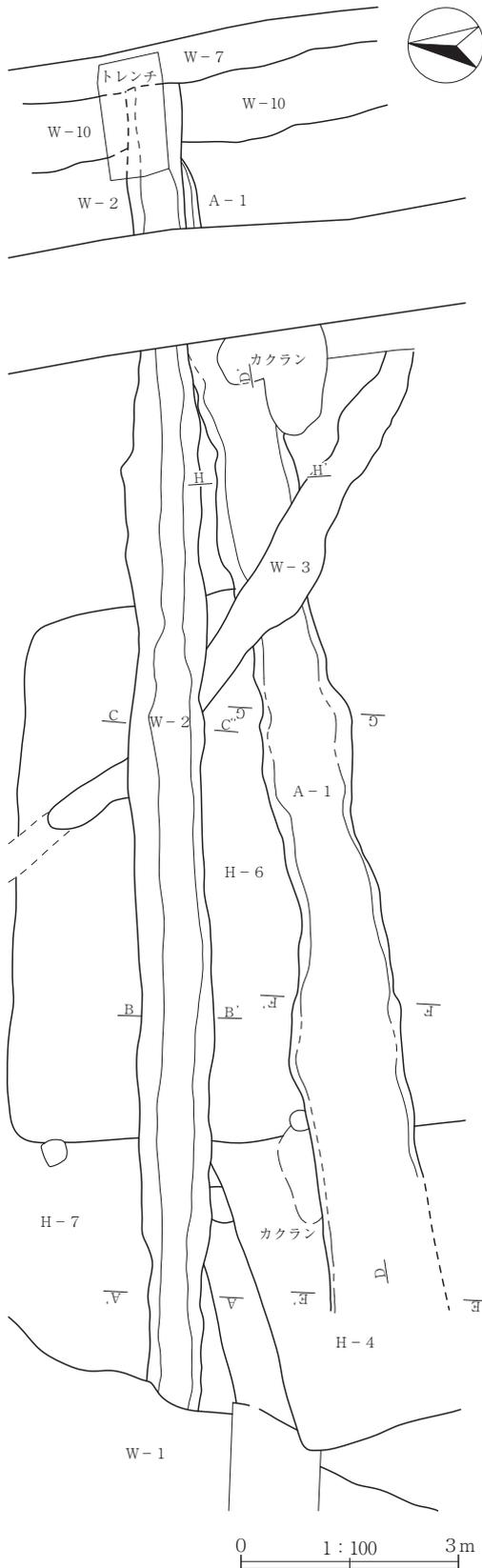
- 25 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロック (灰白色) 、径10~30mmの砂層ブロック (黄褐色) を少量含む。におい黄褐色土が少量混じる。
- 26 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、砂層土 (灰白色) が多く混じる。

4区W-1号溝跡 C

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、白色軽石粒、焼土粒、炭化物を少量、径10~30mmの砂層ブロック (におい黄褐色) を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-B、白色軽石粒を多く、焼土粒、炭化物、径10~40mmの砂層ブロック (におい黄褐色) 、径10mm程の砂層ブロック (黄褐色) を少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、白色軽石粒、砂層粒、炭化物を極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、白色軽石粒、径10~20mmの砂層ブロック (黄褐色) を少量含む。鉄分の凝集が混じる。
- 5 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを多く、径10~20mmの砂層ブロックを少量、白色軽石粒を極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を極少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、白色軽石粒、砂層粒を少量、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、径10~20mmの砂層ブロックを少量、炭化物を極少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、径10mm程の砂層ブロック (灰白色) を極少量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを多く、径10mm程の砂層ブロック (灰白色) を少量含む。
- 11 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを多く、径10~20mmの砂層ブロック (灰白色) を少量含む。
- 12 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径20~100mmの砂層ブロック (灰白色) を非常に多く、As-Bを多く含む。
- 13 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、径10~50mmの砂層ブロック (灰白色) を多く、As-Bを少量含む。
- 14 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-B、径20mm程の砂層ブロック (灰白色) を少量含む。
- 15 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-B、径10mm程の砂層ブロック (灰白色) を少量含む。
- 16 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径20~100mmの砂層ブロック (におい黄褐色) を少量、As-Bを極少量含む。
- 17 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-B、径10~40mmの砂層ブロック (黄褐色) を極少量含む。
- 18 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロック (におい黄褐色) を極少量含む。
- 19 黒色土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性なし、径10~50mmの砂層ブロック (黄褐色) を極少量含む。
- 20 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、径10~30mmの砂層ブロック (黄褐色) を非常に多く含む。
- 21 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒を少量、白色軽石粒を極少量含む。
- 22 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量含む。
- 23 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒を少量含む。

Fig.34 4区W-1号溝跡 (3)

4区A-1、W-2



4区W-2号溝 A

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-B、砂層粒を多く、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、径10~50mmの砂層ブロックを非常に多く、As-Bを多く含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-B、径10~30mmの砂層ブロックを多く含む。
- 5 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-Bを少量、径10~20mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、砂層粒を多く、As-Bを少量、径10~30mmの砂層ブロックを極少量含む。

4区W-2号溝 B

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、径10mm程の砂層ブロックを少量、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量、炭化物を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量、径10~20mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、径20mm程の砂層ブロック、炭化物を極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-B、砂層粒を少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-B、砂層粒を少量、径30mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-B、砂層粒を少量含む。

4区W-2号溝 C

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-B、砂層粒を多く、砂礫、白色軽石粒を少量、礫、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-B、砂層粒を少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-Bを少量、砂層粒、径10mm程の砂層ブロック、礫を極少量含む。

4区A-1号道路状遺構 D

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を多く、As-Cをやや多く含む。黒色土が極少量混じる。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性僅かに有り、As-C、砂層粒を少量、径10~20mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 3 黒色土 (10YR2/1) しまりやや強い、粘性なし、As-C、径5~10mmの砂層ブロック、焼土粒を少量含む黒色土が多く混じる。
- 4 黒褐色土 (10YR3/1) しまり非常に強い、粘性なし、As-C、径5~10mmの砂層ブロック、焼土粒を少量含む。黒色土が僅かに混じる。
- 5 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性僅かに有り、砂層粒を多く、As-C、径10~30mmの砂層ブロックを少量含む。黒色土が少量混じる。
- 5' 黒褐色土 (10YR3/2) しまり僅かに有り、粘性僅かに有り、As-C、砂層粒を少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量、As-C、焼土粒を極少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや強い、粘性なし、砂層粒を多く、As-Cを極少量含む。
- 8 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR2/3) しまり僅かに有り、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 9' 黒褐色土 (10YR2/3) しまり僅かに有り、粘性なし、砂層粒、焼土粒を極少量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒極少量含む。
- 11 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや強い、粘性なし、砂層粒を少量、As-C、径5mm程の砂層ブロック、焼土粒を極少量含む。
- 12 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、As-Cをやや多く、径5mm程の砂層ブロック、焼土粒を少量含む。
- 13 黒褐色土 (10YR3/2) しまり非常に強い、粘性なし、As-C、径5~10mmの砂層ブロック、焼土粒を少量含む。
- 14 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、As-Cを少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。黒色土やや含む。

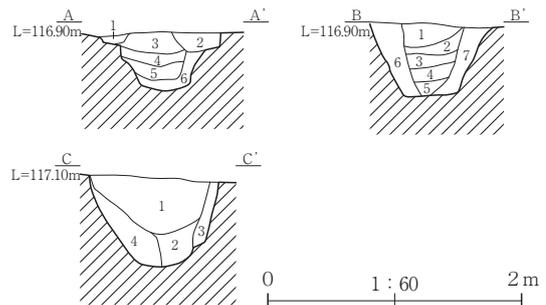


Fig.35 4区A-1号道路状遺構、W-2号溝

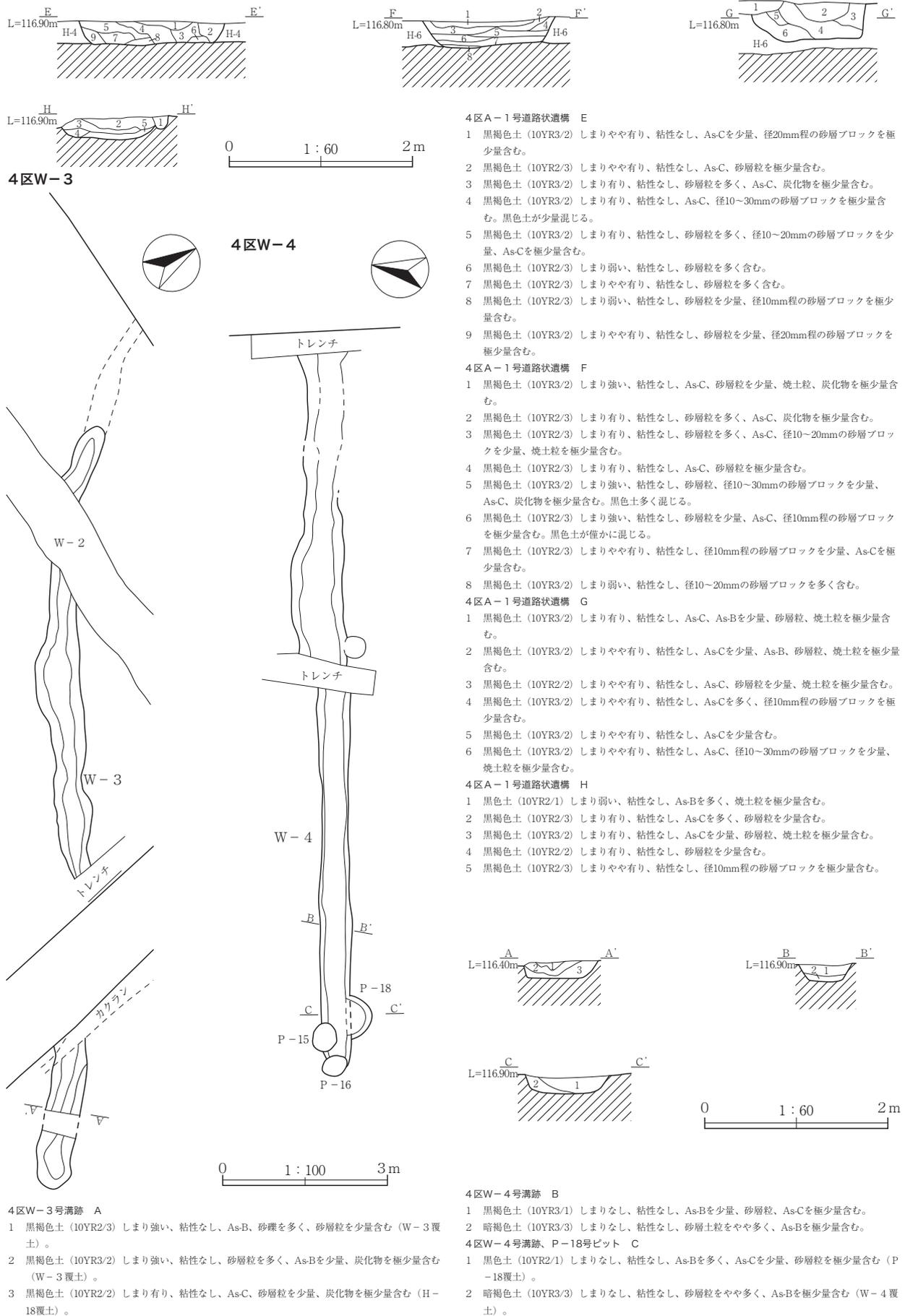
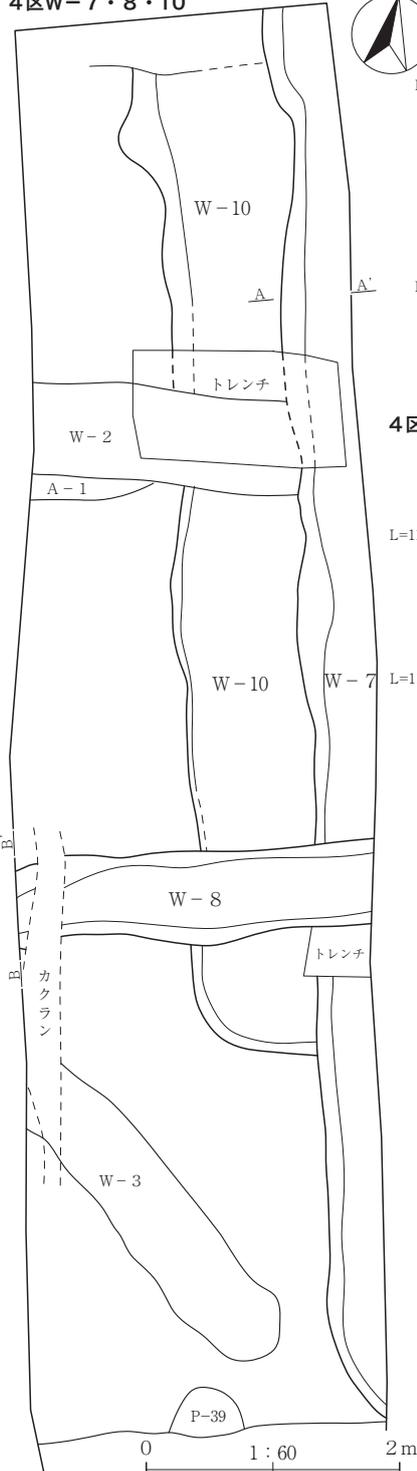


Fig.36 4区A-1号道路状遺構、W-3・4号溝跡、P-18号ピット

4区W-7・8・10



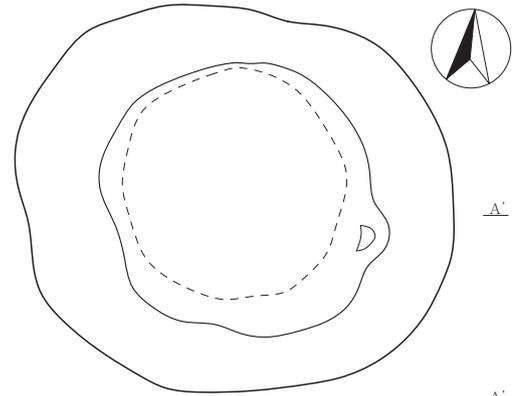
4区W-7号溝 A

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-B、砂層粒を少量、径10mm程の砂層ブロック、炭化物を極少量含む。
- 2 褐色土 (10YR4/4) しまり強い、粘性なし、As-Bを少量、砂層粒、径10mm程の黒色粘質土ブロックを極少量含む。
- 3 におい黄褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、As-Bを非常に多く、径10mm程の黒色粘質土ブロック、礫を極少量含む。
- 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、As-Bを多量、砂層土粒、径10~20mmの砂層ブロックを少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-B、径10~30mmの砂層ブロックを少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-B、砂層粒を少量含む。

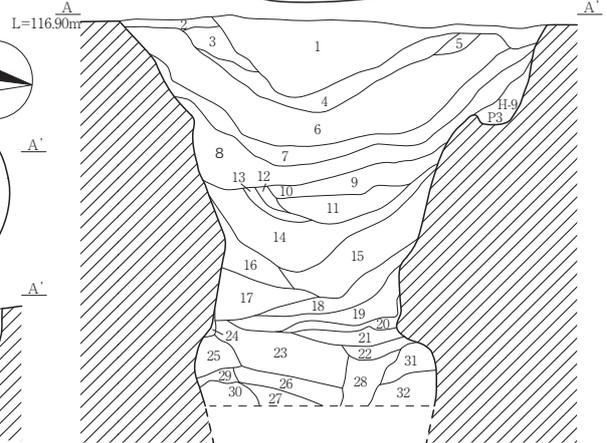
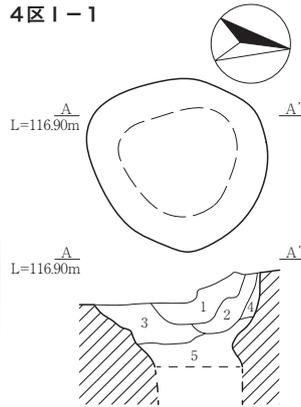
4区W-8号溝 B

- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、径10~20mmの砂層ブロックを少量含む。

4区I-3

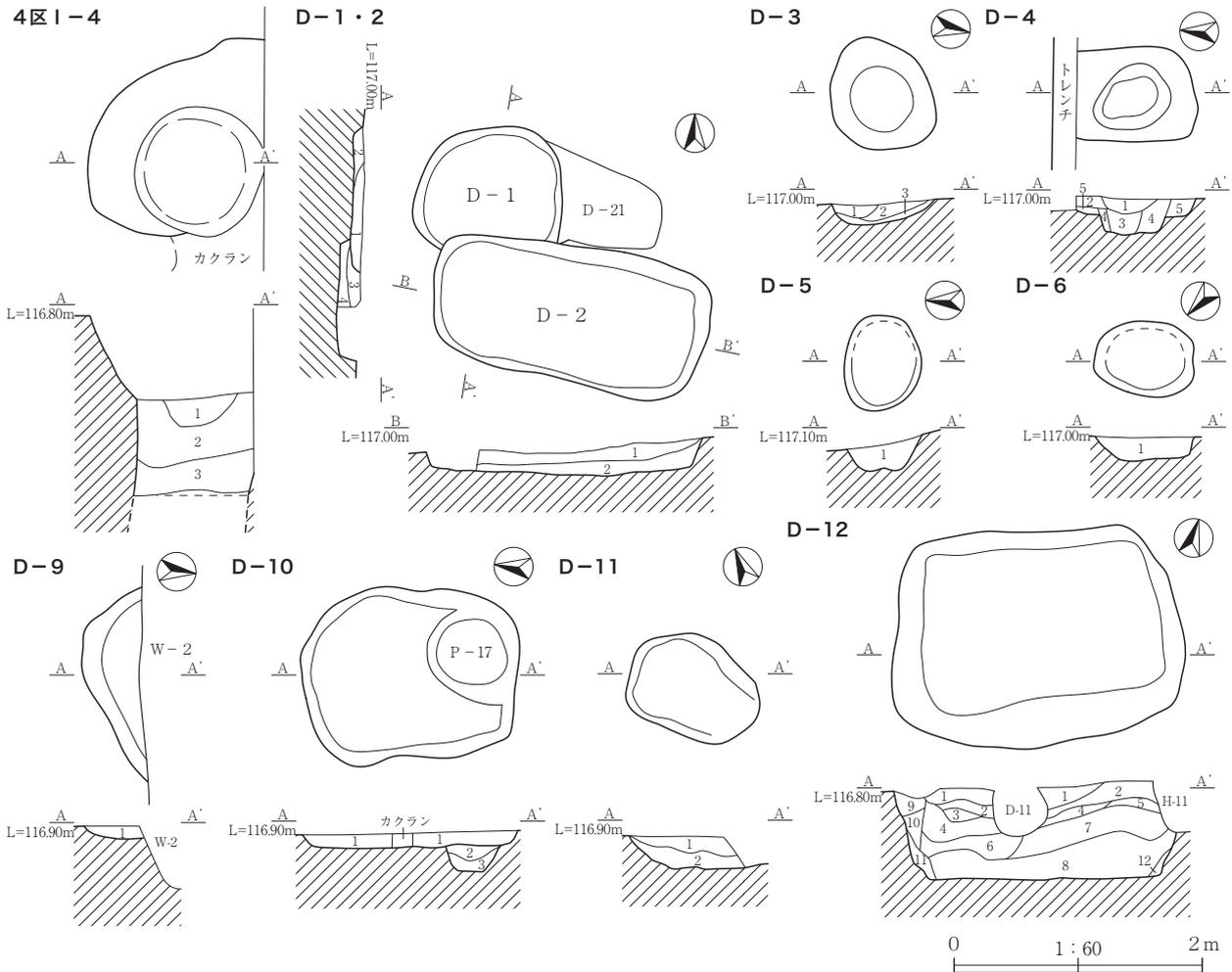


4区I-1



- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-B、砂層粒を少量、礫を極少量含む。
 - 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を少量、As-Bを極少量含む。
- 4区I-1号井戸 A
- 1 褐灰色土 (10YR4/1) しまりなし、粘性やや有り、砂質、As-B、砂層粒、砂層ブロックを少量含む。
 - 2 褐灰色土 (10YR4/1) しまりなし、粘性なし、砂質、砂層粒を極少量含む。
 - 3 褐灰色土 (10YR4/1) しまりやや有り、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロックを少量含む。
 - 4 褐灰色土 (10YR4/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量含む。
 - 5 黒褐色土 (10YR3/1) しまり弱い、粘性やや有り、砂層粒、砂層ブロックを極少量含む。
- 4区I-3号井戸 A
- 1 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性なし、As-B純層に近い層。
 - 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒、炭化物を少量含む。
 - 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量、炭化物を極少量含む。
 - 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを非常に多く、径10~20mmの砂層ブロックを極少量含む。黒色土が極少量混じる。
 - 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量含む。
 - 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、径10~20mmの砂層ブロック、炭化物を極少量含む。
 - 7 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
 - 8 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く含む。黒色土が少量混じる。
 - 9 におい黄褐色土 (10YR5/4) しまりやや強い、粘性なし、径5mm程の砂層ブロック (黄褐色・白色) を多く含む。
 - 10 黒色土 (10YR2/1) しまり弱い、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を極少量含む。
 - 11 におい黄褐色土 (10YR5/3) しまり弱い、粘性なし、白色砂層粒、径5mm程の砂層ブロック (白色)、炭化物を少量含む。
 - 12 黒褐色土 (10YR3/1) しまり弱い、粘性なし、As-Bをやや多く、砂層粒を極少量含む。
 - 13 黒色土 (10YR2/1) しまり弱い、粘性なし、As-Bを多く含む。砂層粒が底面に多く堆積。
 - 14 褐灰色土 (10YR4/1) しまりやや強い、粘性なし、As-Bをやや多く、黄褐色砂層粒、径10mm程の砂層ブロック (黄褐色) を極少量含む。
 - 15 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり強い、粘性やや強い、黄褐色砂層粒、炭化物を極少量含む。
 - 16 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性弱い、炭化物を中量、黄褐色砂層粒、径5mm程の砂層ブロック (黄褐色) を極少量含む。
 - 17 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性有り、黄褐色砂層粒が主体となる。炭化物を極少量含む。
 - 18 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり有り、粘性なし、黄褐色砂層粒、径10mm程の砂層ブロック (黄褐色) を中量、炭化物を少量含む。
 - 19 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性やや有り、炭化物を少量、黄褐色砂層粒、径5mm程の砂層ブロック (黄褐色) を極少量含む。
 - 20 におい黄褐色土 (10Y4/3) しまりやや強い、粘性やや強い、砂層粒 (黄褐色・白色)、径5~10mmの砂層ブロック (黄褐色・白色) をやや多く含む。
 - 21 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、黄褐色砂層粒を極少量含む。
 - 22 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性やや有り、砂層粒、径30mm程の砂層ブロックを極少量含む。
 - 23 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性強い、黄褐色砂層粒、径10~30mmの砂層ブロック (黄褐色) を多く含む。
 - 24 におい黄褐色土 (10Y5/3) しまりなし、粘性なし、細かい砂層粒が主体となる。
 - 25 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、白色砂層粒を多く含む。
 - 26 黒色土 (10YR2/1) しまり強い、粘性強い、黄褐色砂層粒、径10~30mmの砂層ブロック (黄褐色) を多く含む。
 - 27 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや強い、粘性やや強い、黄褐色砂層粒を中量含む。
 - 28 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや強い、粘性やや強い、黄褐色砂層粒を中量含む。
 - 29 灰黄褐色土 (10YR6/2) しまり弱い、粘性なし、白色砂層粒を主体とする。
 - 30 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性やや有り、黄褐色砂層粒を極少量含む。
 - 31 灰黄褐色土 (10YR5/2) しまりなし、粘性なし、白色砂層粒をやや多く含む。
 - 32 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性なし、As-B、白色砂層粒、を少量、炭化物を極少量含む。

Fig.37 4区W-7・8・10号溝跡、I-1・3号井戸跡



4区I-4号井戸 A

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂礫、径10~20mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、砂礫を少量、径10mm程の砂層ブロック、礫を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性なし、As-B・径10mm程の砂層ブロックを少量含む。

4区D-1・2号土坑 A

- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、As-B、径10mm程の砂層ブロック、砂礫を少量、炭化物、焼土粒を極少量含む (D-1覆土)。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量含む (D-1覆土)。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-B、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量含む (D-2覆土)。
- 4 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-B、砂層粒を少量、径20~10mmの砂層ブロックを極少量含む (D-2覆土)。

4区D-2号土坑 B

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-B、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-B、砂層粒を少量、径20~10mmの砂層ブロックを極少量含む。

4区D-3号土坑 A

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、砂礫を少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒を少量、焼土粒を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。

4区D-4号土坑 A

- 1 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量含む。
- 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、As-B、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 5 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、As-B、砂層粒を少量含む

4区D-5号土坑 A

- 1 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、径5mm程の砂層ブロックを少量含む。

4区D-6号土坑 A

- 1 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、径5mm程の砂層ブロックをやや多く含む。

4区D-9号土坑 A

- 1 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を極少量含む。

4区D-10号土坑 A

- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、As-B、砂層粒、径5~10mmの砂層ブロックを少量含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒を主体とする。As-Bを少量含む。黒色土が少量混じる (P-17覆土)。
- 3 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒を少量含む (P-17覆土)。

4区D-11号土坑 A

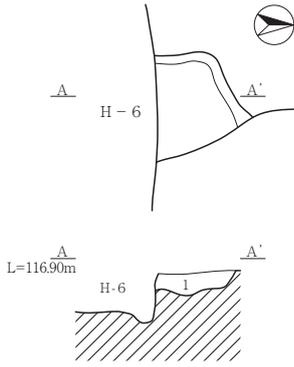
- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-B、径20mm程の砂層ブロックを多く含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒を多く、As-B、径10~20mmの砂層ブロックを少量含む。

4区D-12号土坑 A

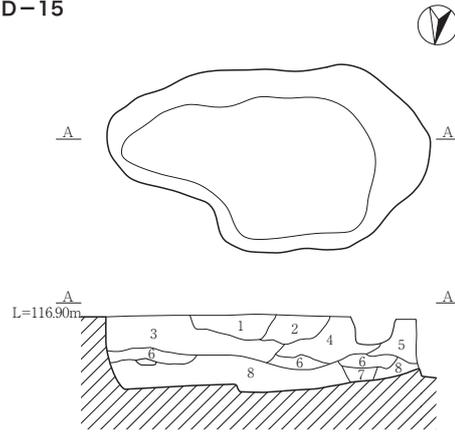
- 1 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、As-C、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径5~20mmの砂層ブロックをやや多く、As-Cを極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、径5mm程の砂層ブロックを少量、炭化物を極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒やや多く、径5mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 5 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、砂層粒、炭化物をやや多く含む。
- 6 暗褐色土 (10YR3/4) しまりなし、粘性なし、砂層粒やや多く、径10~20mmの砂層ブロックを少量含む。
- 7 褐色土 (10YR4/4) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを主体とする。As-Cを極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 9 褐色土 (10YR4/6) しまりなし、粘性なし、砂層粒を主体とする。
- 10 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒やや多く含む。
- 11 褐色土 (10YR4/6) しまりなし、粘性なし、砂層粒を主体とする。白色軽石粒極少量含む。
- 12 褐色土 (10YR4/6) しまりなし、粘性なし、砂層粒を主体とする。

Fig.38 4区I-4号井戸跡、土坑 (1)

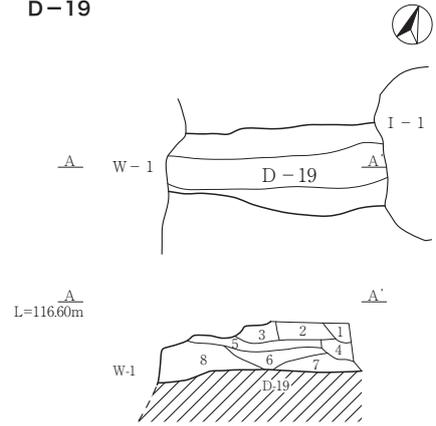
D-13



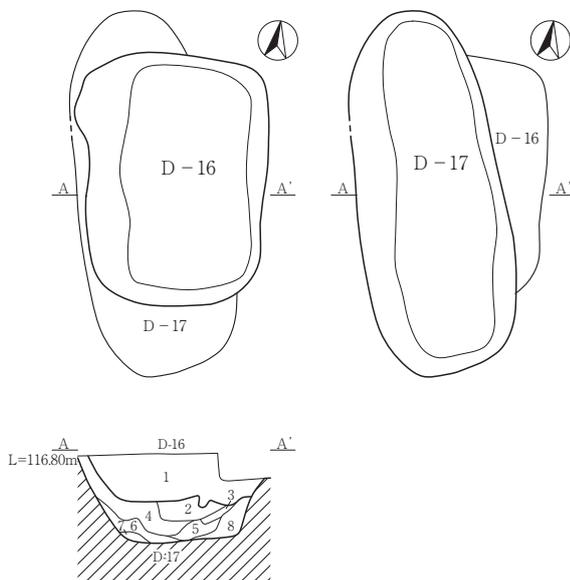
D-15



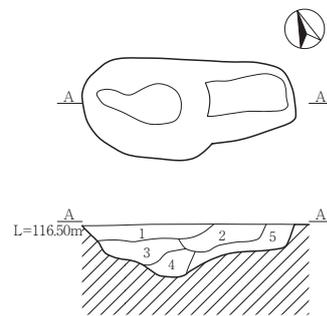
D-19



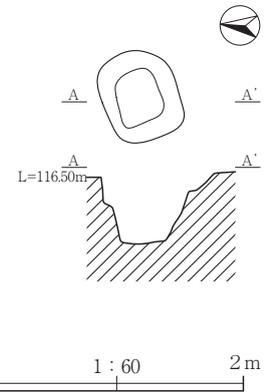
D-16・17



D-21



D-29



4区D-13号土坑 A

1 黒色土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒、径10~20mmの砂層ブロックを多く含む。

4区D-15号土坑 A

- 1 黒色土 (10YR2/1) しまり強い、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒、砂層ブロック、焼土粒をやや多く、黒色土を中量含む。
- 2 黒色土 (10YR2/1) しまり強い、粘性なし、As-Cをやや多く、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/1) しまり強い、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/1) しまり強い、粘性やや有り、As-Cを中量、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/1) しまり非常に強い、粘性なし、As-C、砂層粒、径5~20mmの砂層ブロックを多く含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性やや有り、砂層粒、径5~30mmの砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む。
- 7 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや有り、粘性やや有り、砂層粒やや多く、径10mm程の砂層ブロックを中量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒、砂層ブロックを主体とする。

4区D-16・17号土坑 A

- 1 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまり強い、粘性なし、As-Bを多く、径5mm程の砂層ブロック、炭化物を少量含む。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径50mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 3 褐色土 (10YR4/4) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径10~30mmの砂層ブロックを主体とする。
- 4 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、径5mm程の砂層ブロックを少量含む。

5 黒褐色土 (10YR3/1) しまりなし、粘性なし、径20mm程の砂層ブロックを多く含む。

6 黒色土 (10YR2/1) しまりなし、粘性なし、砂層粒を極少量含む。

7 褐色土 (10YR4/4) しまり弱い、粘性なし、径30mm程の砂層ブロックを主体とする。

8 褐色土 (10YR4/4) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を主体とする。径30mm程の砂層ブロックを多く含む。

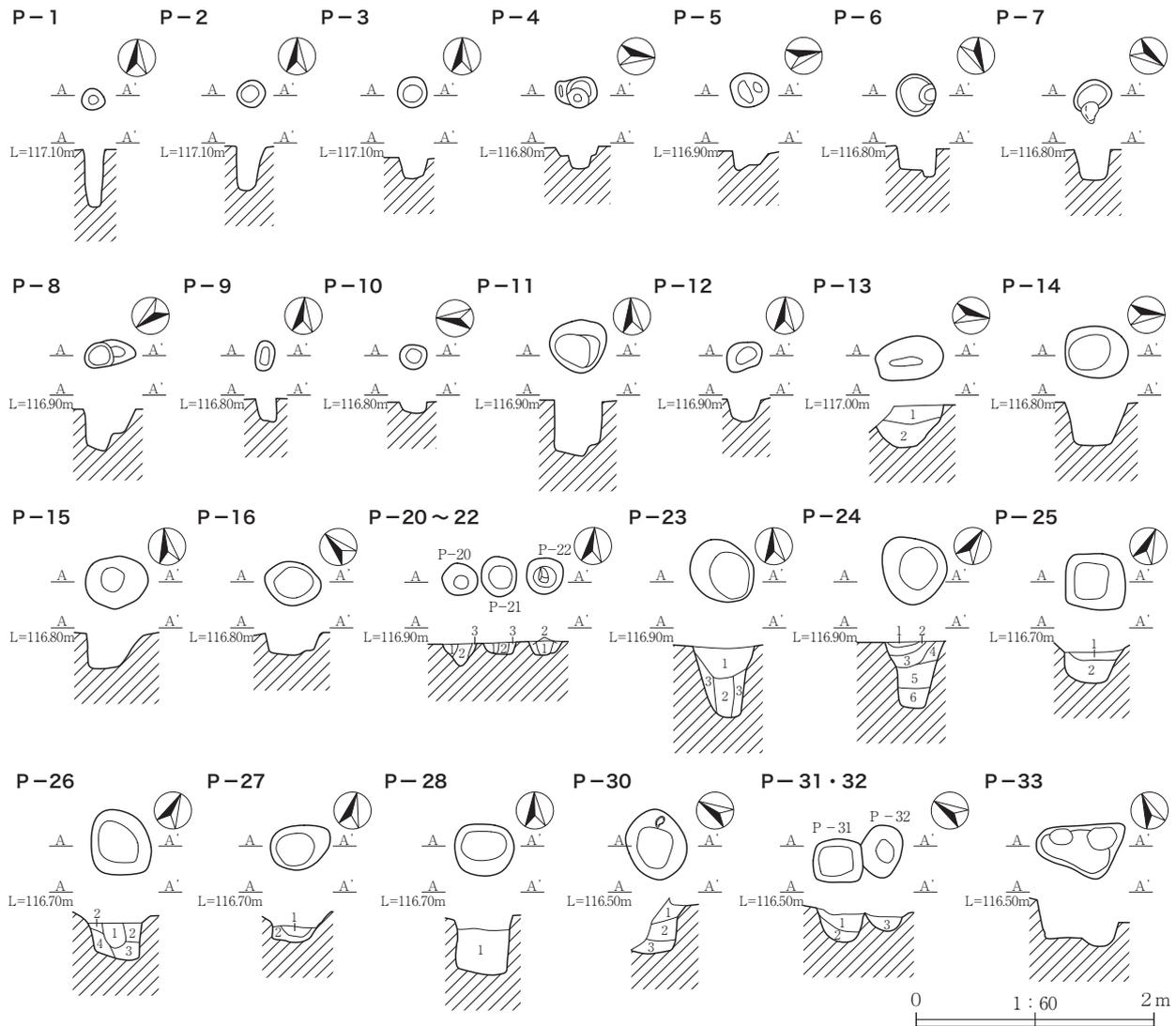
4区D-19号土坑 A

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径10~30mmの砂層ブロックを少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを非常に多く含む。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径20~40mmの砂層ブロックを多く含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径10~40mmの砂層ブロックを多く含む。
- 5 褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒を多く、径30mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径30~100mmの砂層ブロックを少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR2/2) しまり弱い、粘性なし、径10~30mmの砂層ブロックを少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2) しまり強い、粘性なし、砂層粒、径10~20mmの砂層ブロックを少量含む。

4区D-21号土坑 A

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや強い、粘性なし、砂層粒を中量含む。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを中量、径5~10mmの砂層ブロックを少量含む。
- 3 黒色土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックをやや多く含む。
- 4 黒色土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径5~10mmの砂層ブロックを少量含む。
- 5 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや強い、粘性なし、砂層粒を中量含む。

Fig.39 4区土坑 (2)



4区P-13号ピット A

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりなし、粘性なし、As-B、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒を少量含む。

4区P-20号ピット A

- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまり弱い、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを多く、As-Bを少量含む。 A
- 2 黒色土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性なし、径10～20mmの砂層ブロックを多く、As-Bを少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を少量含む。

4区P-21号ピット A

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、As-B、砂層粒を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまり弱い、粘性なし、As-B、砂層粒を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性なし、砂層粒を少量、As-Bを極少量含む。

4区P-22号ピット A

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性なし、As-B、砂層粒を少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを多く、As-Bを少量含む。

4区P-23号ピット A

- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径10～40mmの砂層ブロックを多く、As-Bを少量、炭化物を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまり弱い、粘性なし、As-B、砂層粒を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、径10～50mmの砂層ブロックを少量含む。

4区P-24号ピット A

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、As-B、径10～20mmの砂層ブロックを少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、径20～40mmの砂層ブロックを多く、As-Bを少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/2) しまり弱い、粘性なし、径10～50mmの砂層ブロックを多く、As-Bを極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまり弱い、粘性なし、As-B、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。

- 5 黒色土 (10YR2/1) しまり非常に弱い、粘性なし、径10～30mmの砂層ブロックを少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまり非常に弱い、粘性なし、径10～30mmの砂層ブロックを多く含む。

4区P-25号ピット A

- 1 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒、砂層ブロックを少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) しまり弱い、粘性なし、As-C、砂層粒を極少量含む。

4区P-26号ピット A

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性なし、径20mm程の白色砂質土ブロックを多く、砂層粒をやや多く、As-Cを少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) しまり弱い、粘性なし、径5～10mmの砂層ブロックをやや多く、砂層粒を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性やや有り、砂層粒をやや多く含む。
- 4 褐色土 (10YR4/4) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを主体とする。

4区P-27号ピット A

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒、径30mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 2 暗褐色土 (10YR3/4) しまり強い、粘性なし、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを多く含む。

4区P-28号ピット A

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまりなし、粘性なし、砂層粒を極少量含む。

4区P-30号ピット A

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや強い、粘性なし、As-C、砂層粒、焼土粒を中量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性有り、砂層粒、径10mm程の砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む。
- 3 ばい黄褐色土 (10YR4/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒、径5～10mmの砂層土ブロックをやや多く含む。

4区P-31・32号ピット A

- 1 黒褐色土 (10YR3/2) しまり弱い、粘性なし、砂層粒、径5mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 2 灰黄褐色土 (10YR4/2) しまりやや強い、粘性なし、砂層粒が主体となる。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや強い、粘性なし、砂質。

Fig40 4区ピット (1)

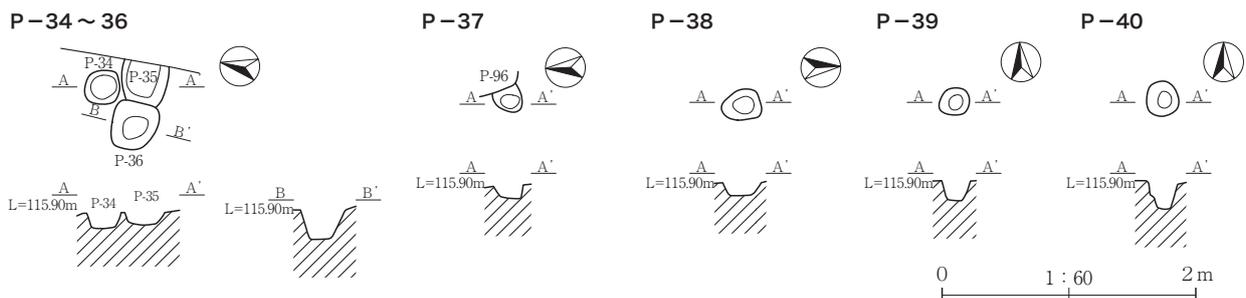
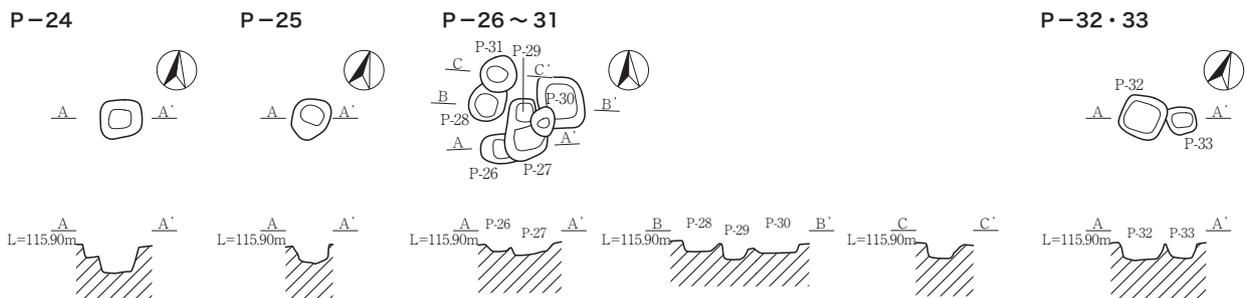
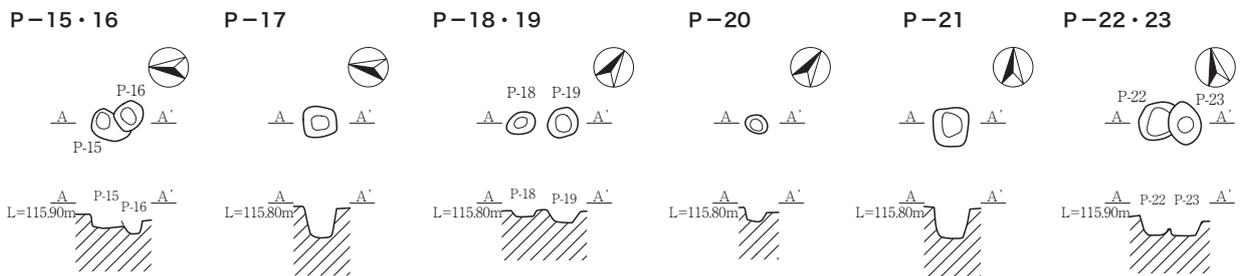
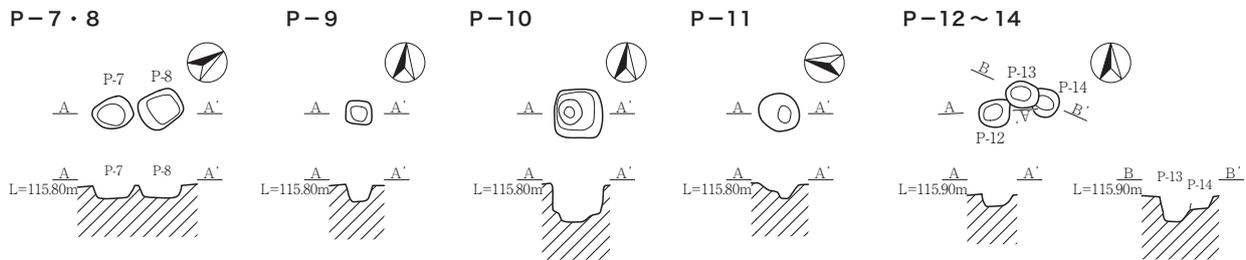
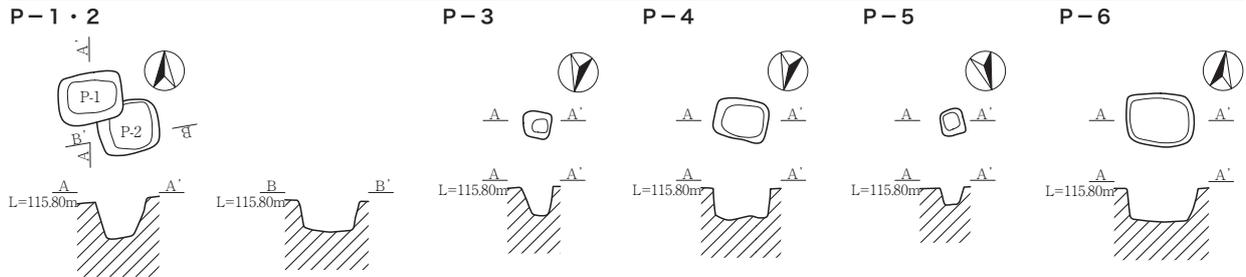
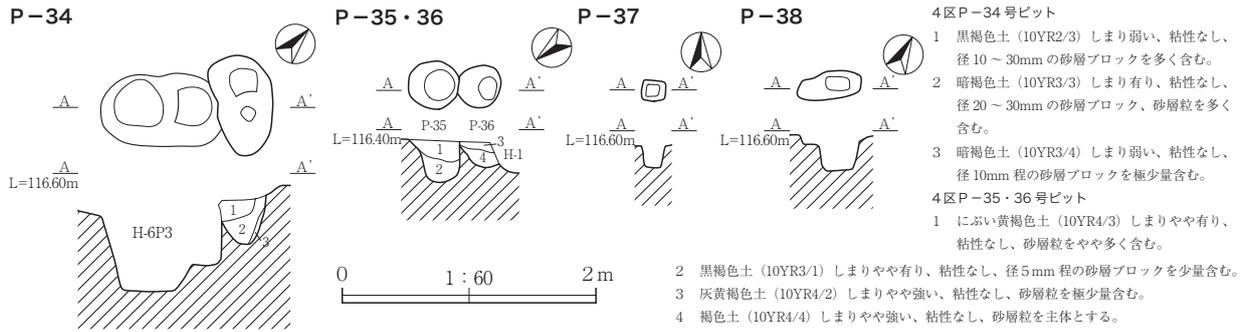


Fig.41 4区ピット (2)、5区ピット (1)

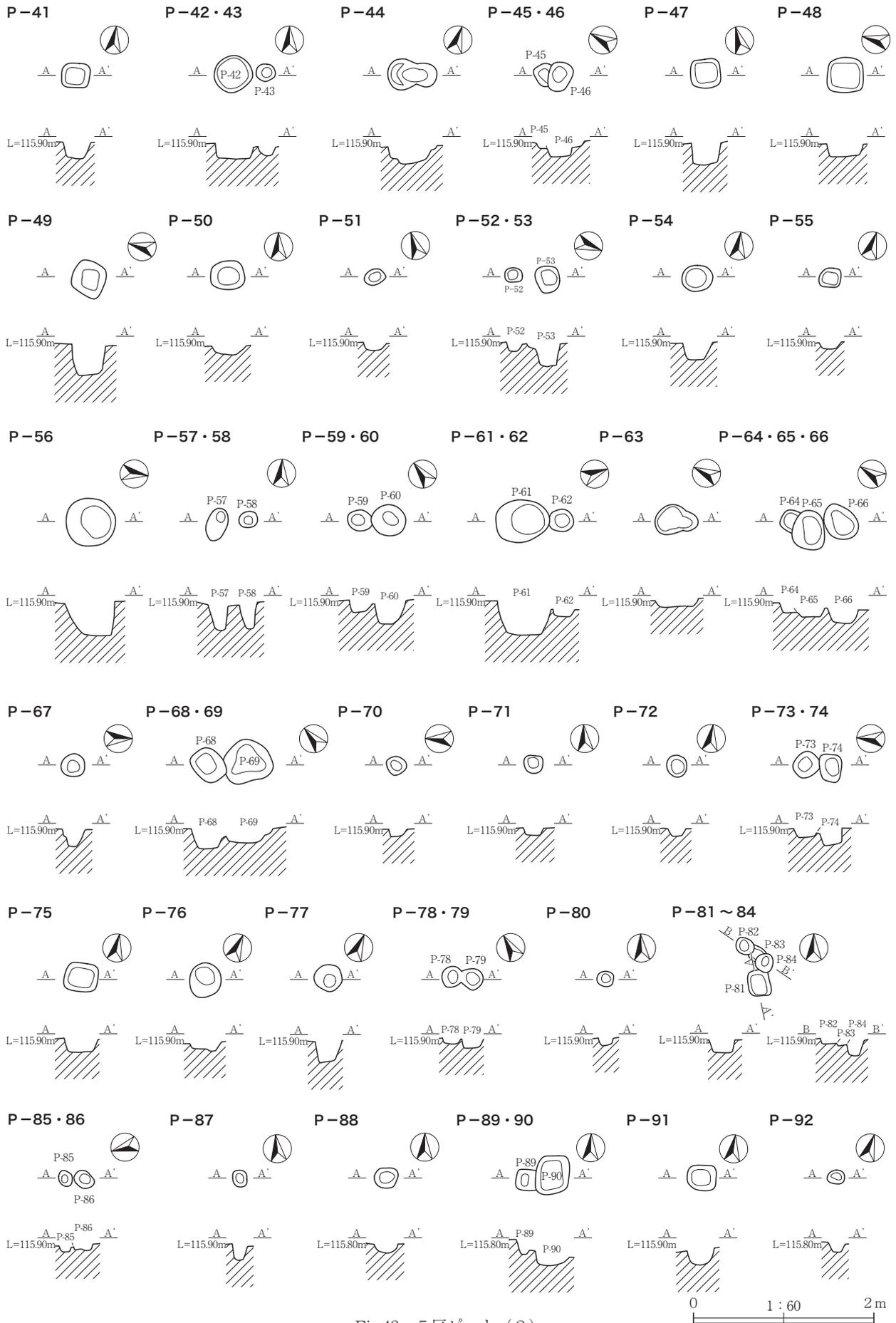


Fig.42 5区ピット (2)

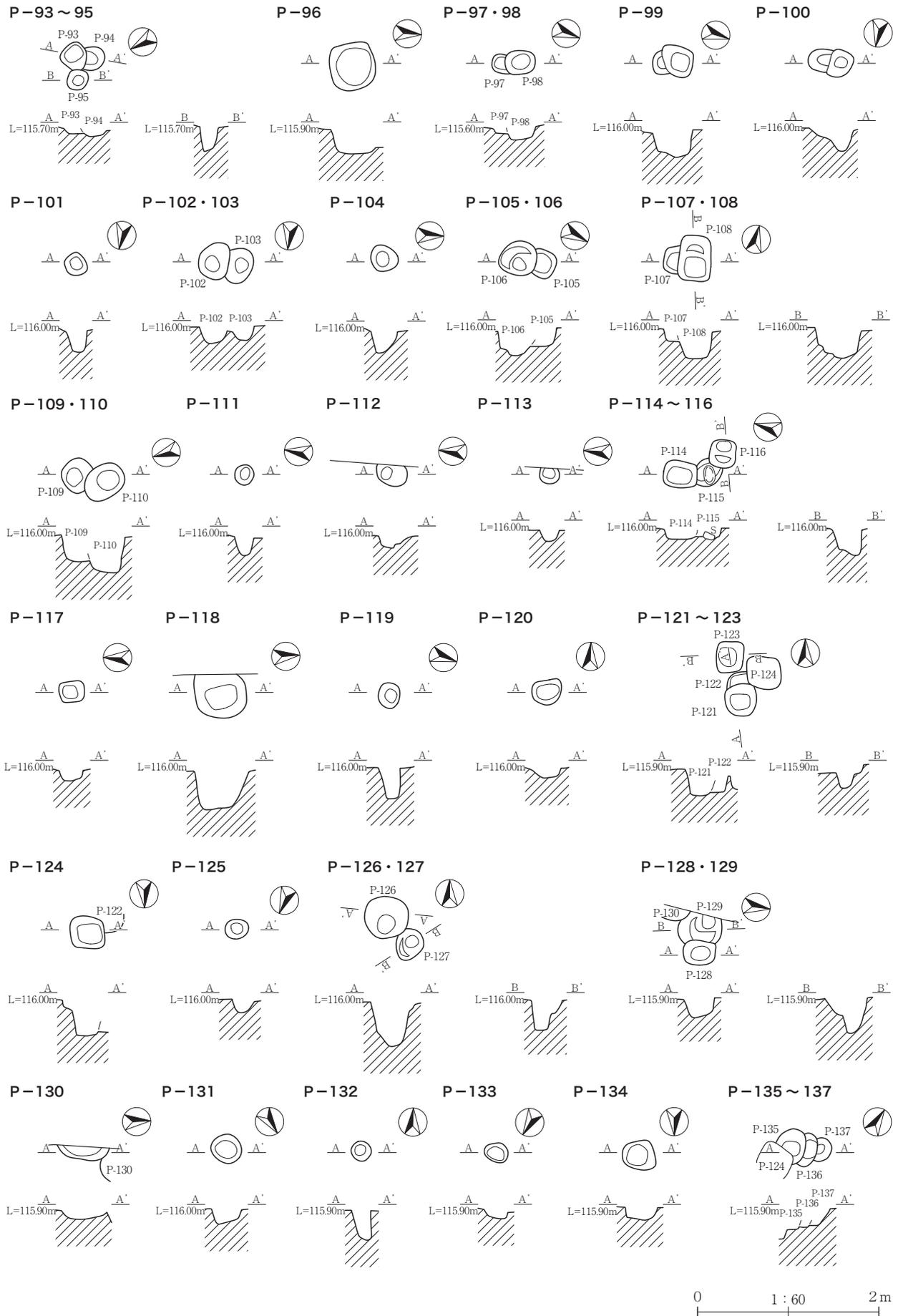


Fig.43 5区ピット (3)

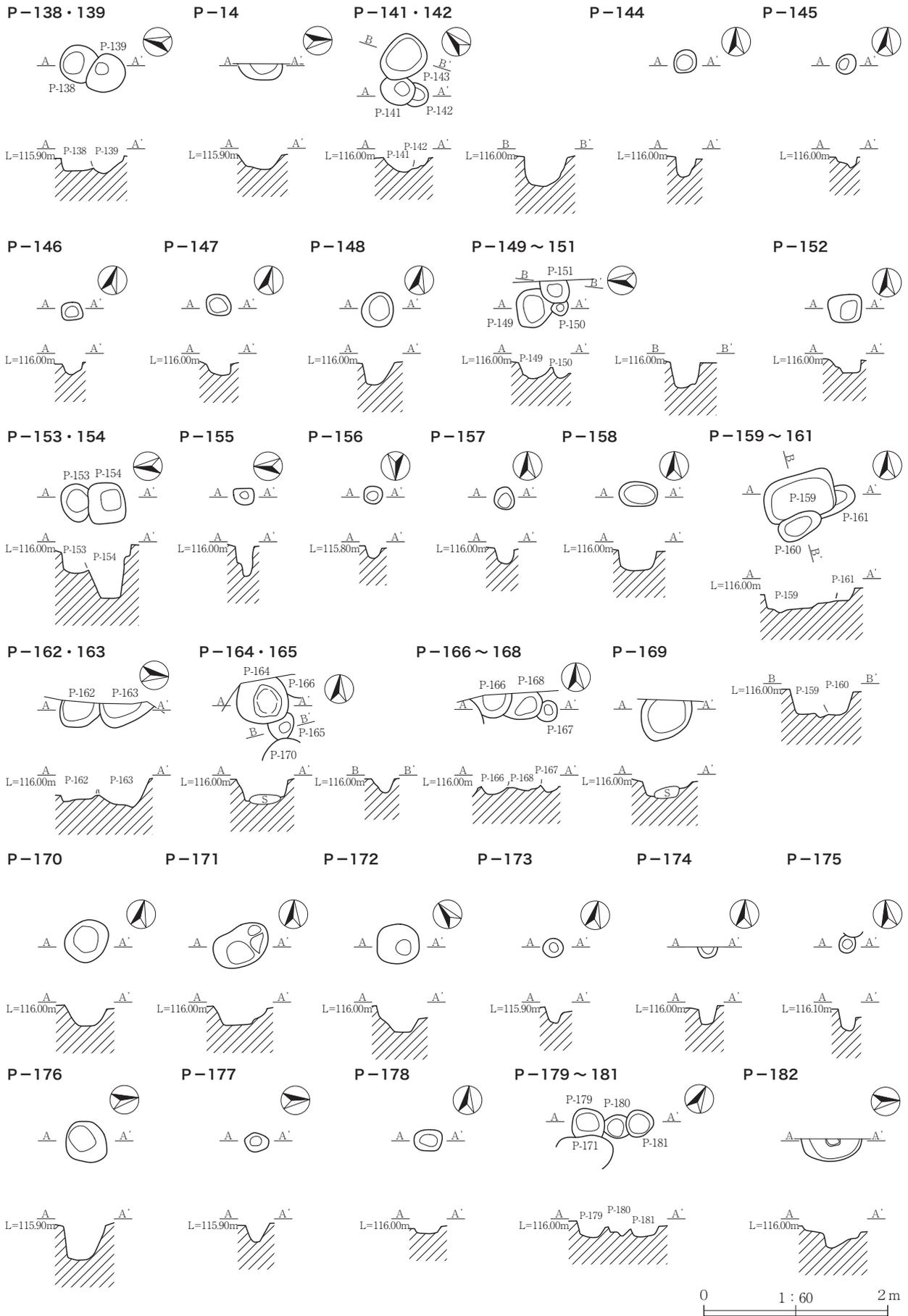
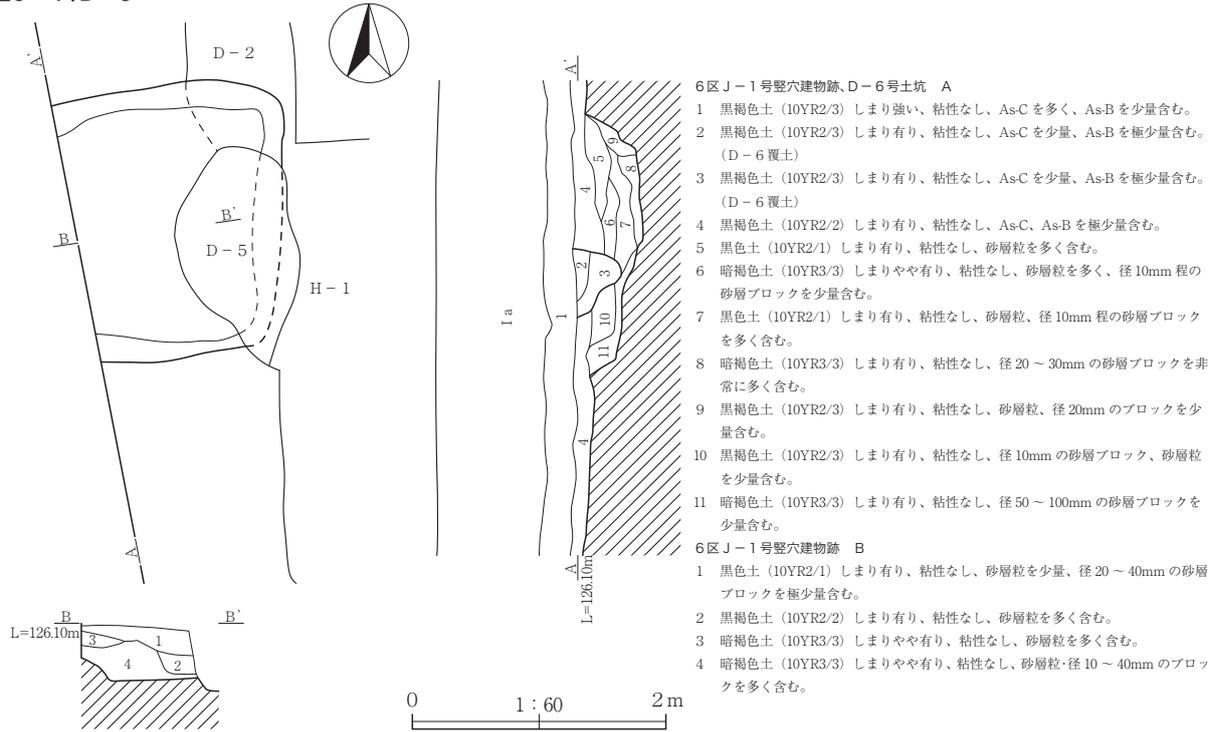


Fig.44 5区ピット (4)

6区J-1、D-6



6区H-1・2、D-5

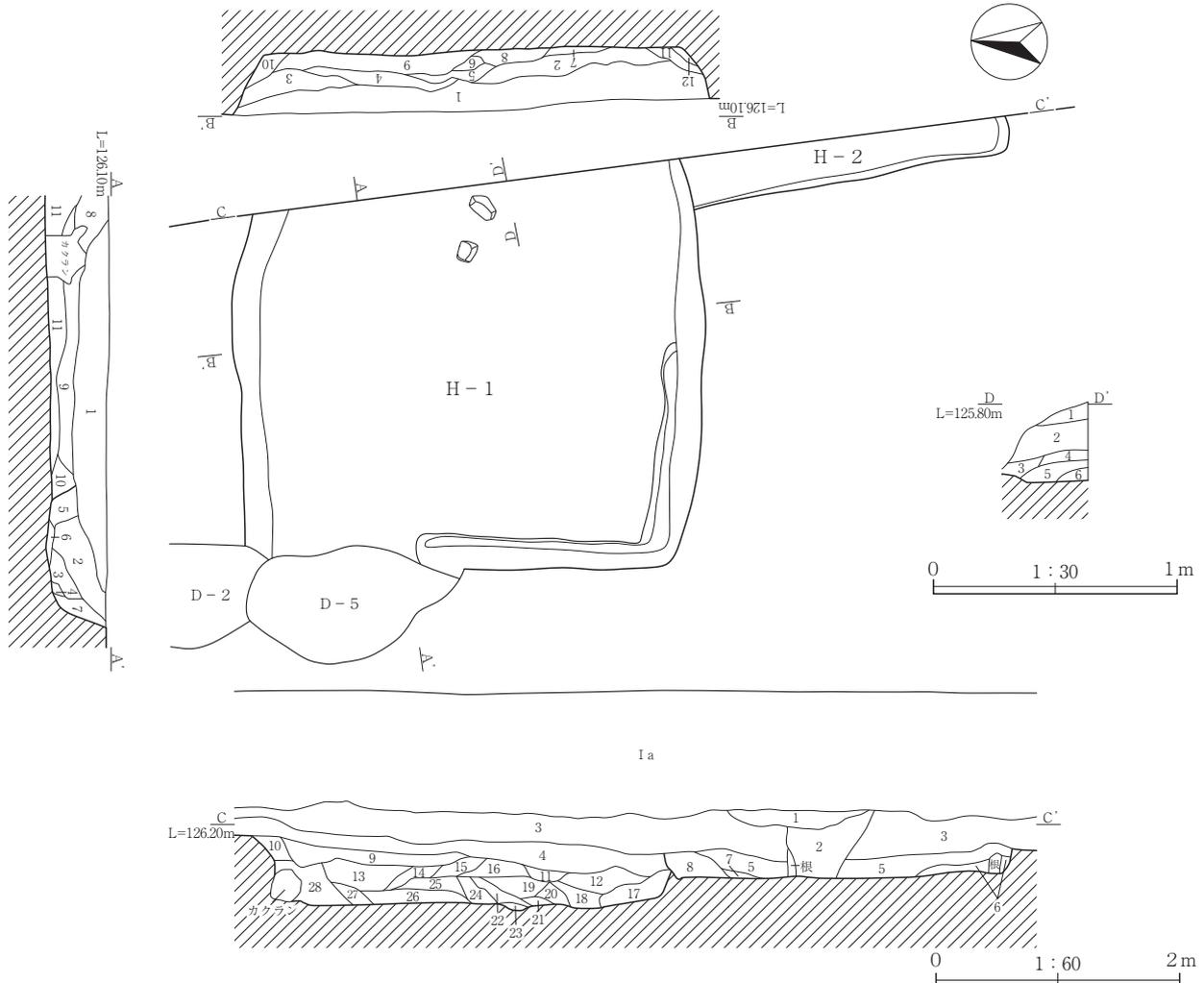


Fig.45 6区J-1、H-1・2号竪穴建物跡、D-5号土坑 (1)

6区H-1号竪穴建物跡 A

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを非常に多く、径10mm程の砂層ブロックを少量、炭化物粒を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Cを非常に多く、砂層粒、黒色土を少量含む。(D-5覆土)
- 3 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量、As-Cを極少量含む。(D-5覆土)
- 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。(D-5覆土)
- 5 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒を少量含む。(D-5覆土)
- 6 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロックを多く含む。(D-5覆土)
- 7 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロックを少量含む。(D-5覆土)
- 8 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを非常に多く、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、径10mm程の砂層ブロック、黒色土を少量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む。
- 11 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-C、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。

6区H-1号竪穴建物跡 B

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを非常に多く、径10mm程の砂層ブロックを少量、炭化物粒を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを多く、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-C、径10~20mmの砂層ブロックを少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、径10mm程の砂層ブロック、黒色土を少量含む。
- 5 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む。
- 6 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量含む。
- 7 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、径10~30mmの砂層ブロックを少量含む。
- 8 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-C、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 10 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 11 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む。
- 12 暗褐色土 (10YR3/3) しまり弱い、粘性なし、As-Cを多く、径10~20mmの砂層ブロックを少量含む。

6区H-1・2号竪穴建物跡 C

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-C、As-Bを少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-C、As-B、砂礫を少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性なし、As-Cを多く含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、Hr-FPを極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、径10~20mmの砂層ブロックを少量含む。(H-2覆土)。
- 6 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層土粒少量含む (H-2覆土)。
- 7 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む (H-2覆土)。

- 8 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-C、径10mm程の砂層ブロックを少量含む (H-2覆土)。
- 9 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒を少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む (H-1覆土)。
- 10 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層土粒を少量、焼土粒を極少量含む (H-2覆土)。
- 11 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性なし、As-Cを少量含む。(H-1覆土)。
- 12 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、砂層粒を多く、As-Cを少量、焼土粒を極少量含む。(H-1覆土)。
- 13 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを多く、径10~50mmの砂層ブロック、焼土粒を少量含む (H-1覆土)。
- 14 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、焼土粒、砂層粒を少量、As-Cを極少量含む (H-1覆土)。
- 15 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性有り、砂層粒、As-Cを少量、焼土粒を極少量含む (H-1覆土)。
- 16 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性やや有り、焼土粒、As-C、砂層粒を少量含む (H-1覆土)。
- 17 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、径10~50mmの砂層ブロックを多く含む (H-1覆土)。
- 18 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性有り、焼土粒、径100mm程の砂層土粒を少量、As-Cを極少量含む (H-1覆土)。
- 19 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、ぶい黄褐色粘質土を少量、As-C、焼土粒を極少量含む (H-1覆土)。
- 20 暗褐色土 (7.5YR3/3) しまりやや有り、粘性やや有り、焼土粒を多く、砂層粒を極少量含む (H-1覆土)。
- 21 暗褐色土 (7.5YR3/3) しまりやや有り、粘性やや有り、径20mm程の焼土ブロック、灰を少量含む (H-1覆土)。
- 22 極暗褐色土 (7.5YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、径10~30mmの焼土ブロックを非常に多く、灰を少量含む (H-1覆土)。
- 23 暗褐色土 (7.5YR3/3) しまり弱い、粘性なし、焼土粒、灰を多く含む (H-1覆土)。
- 24 暗褐色土 (7.5YR3/3) しまり有り、粘性なし、径10mm程の焼土ブロックを少量、炭化物を極少量含む (H-1覆土)。
- 25 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性やや有り、砂層粒を多く、焼土粒、径10~20mmの砂層ブロックを極少量含む (H-1覆土)。
- 26 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、黒色土、径10mm程の砂層ブロックを少量、焼土粒を極少量含む (H-1覆土)。
- 27 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、径10~30mmの砂層ブロックを多く含む (H-1覆土)。
- 28 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層土粒を多く含む (H-1覆土)。

6区H-1号竪穴建物跡カマド D

- 1 黒褐色土 (10YR3/1) しまり強い、粘性なし、焼土粒を少量、As-C、粘土粒を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、焼土粒を多く、径10mm程の焼土ブロックを少量、As-C、砂層粒を極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、粘性なし、焼土粒、砂層粒を少量含む。
- 4 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、径10~20mmの焼土ブロックを非常に多く含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、焼土粒、灰を少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、焼土粒、灰を極少量含む。

6区H-3、W-1

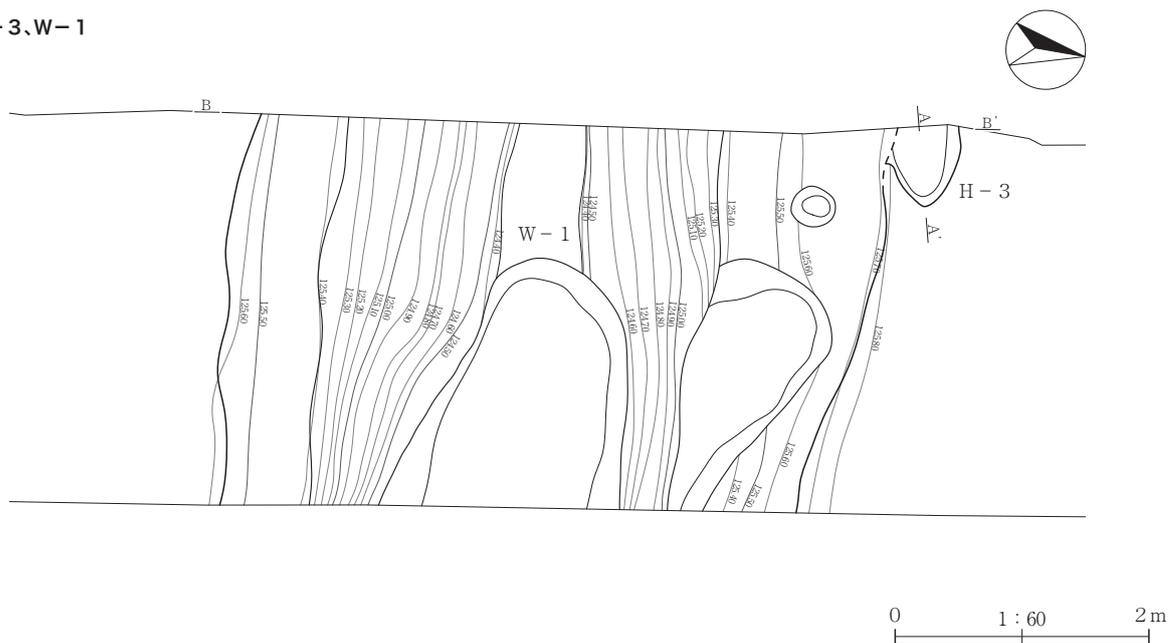
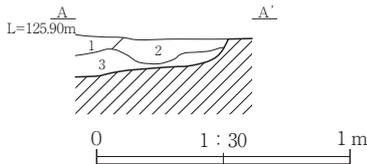


Fig.46 6区J-1、H-1・2号竪穴建物跡、D-5号土坑(2)、H-3号竪穴建物跡、W-1号溝跡(1)

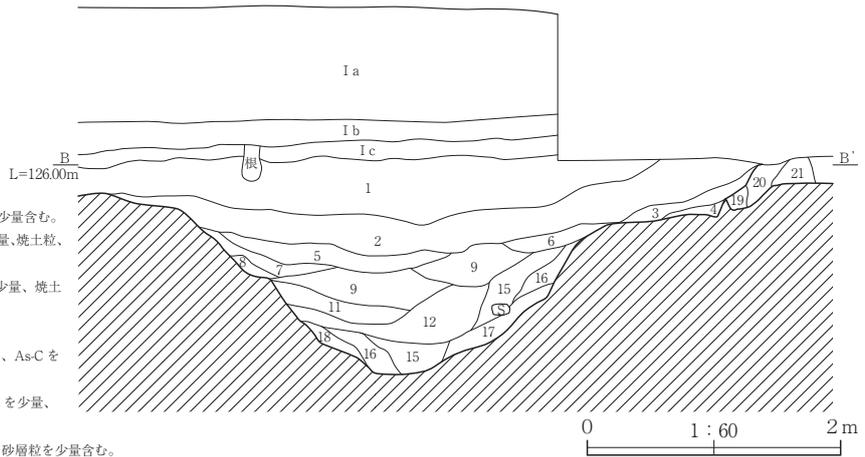


6区H-3号竪穴建物跡カマド A

- 1 暗褐色土 (7.5YR3/3) しまり有り、粘性なし、焼土粒を極少量含む。
- 2 暗褐色土 (7.5YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒少量、焼土粒、炭化物を極少量含む。
- 3 黒色土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量、焼土粒を極少量含む。

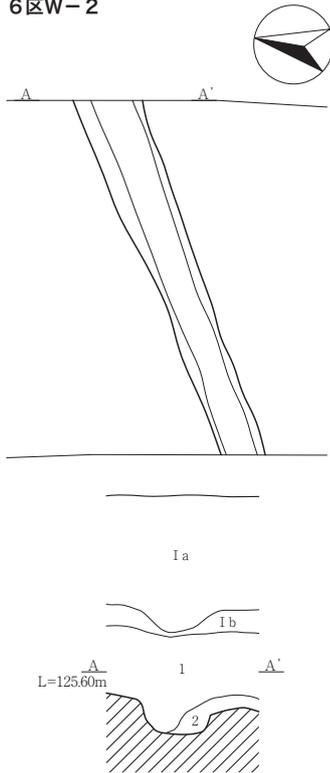
6区W-1号溝跡 B

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、As-Cを極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-C、As-Bを少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 3 黒色土 (10YR2/1) しまり強い、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒を少量含む。
- 4 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、砂層粒を少量、径10~20mmの砂層ブロックを少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-B、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10~30mmの砂層ブロックを多く、As-Bを少量含む。
- 7 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロックを少量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒・径10mm程のブロックを少量含む。
- 11 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、径10~30mmの砂層ブロックを非常に多く含む。
- 12 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒・径10mm程のブロック、礫を少量含む。



- 13 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を多く含む。
- 14 黒褐色土 (10YR2/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を少量含む。
- 15 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、径10mm程の砂層ブロックを少量、礫を極少量含む。
- 16 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、礫を少量、径10~20mmの砂層ブロックを極少量含む。
- 17 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、礫、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 18 暗褐色土 (10YR3/3) しまり有り、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロックを多く含む。
- 19 暗褐色土 (7.5YR3/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を少量、焼土粒を極少量含む。H-3カマド覆土。
- 20 暗褐色土 (7.5YR3/3) しまり有り、粘性なし、焼土粒を少量、径10mm程の焼土ブロック、砂層粒を極少量含む。H-3カマド覆土。
- 21 極暗褐色土 (7.5YR2/3) しまり有り、粘性なし、焼土粒を少量、砂層粒を極少量含む。H-3カマド覆土。

6区W-2



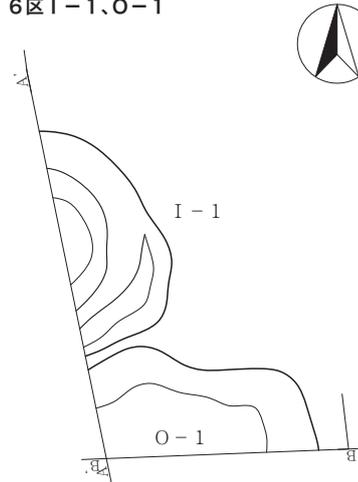
6区W-2号溝跡 A

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性やや有り、As-C、径10~20mmの砂層粘質土ブロックを少量含む。

I-1号井戸跡、O-1号落ち込み A

- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/1) しまり弱い、粘性なし、As-Bを少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/1) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを少量、As-Cを極少量含む。
- 5 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径20~50mmの砂層ブロックを多く含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、砂層粒を少量、As-Bを極少量含む。
- 7 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、砂層粒・径20mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 8 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性やや有り、砂層粒を少量、As-C、As-Bを極少量含む。

6区I-1、O-1

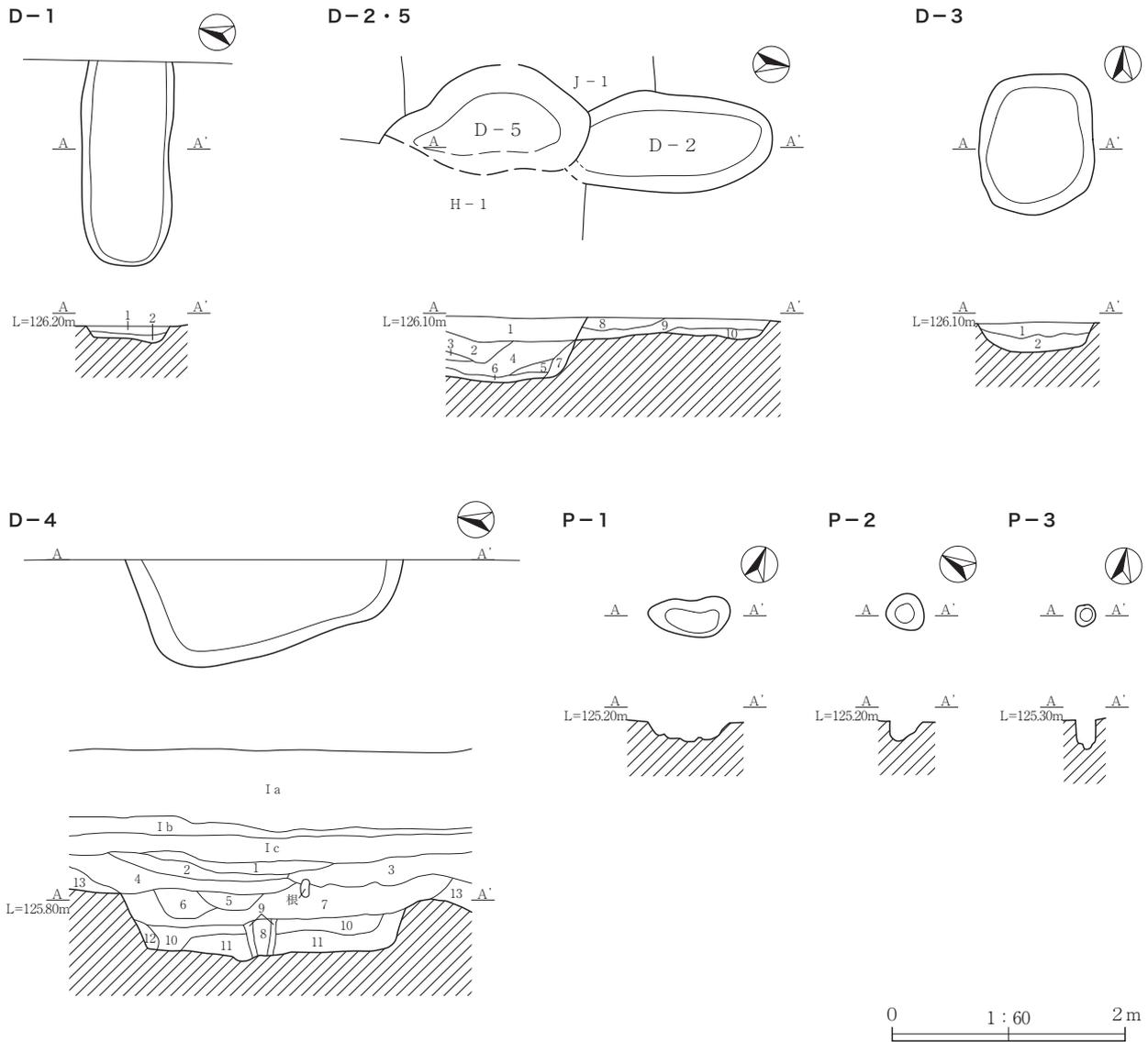


- 9 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性やや有り、砂層粒を少量、As-Bを極少量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性有り、砂層粒を少量、As-C、As-Bを極少量含む。
- 11 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性有り、径10~30mmの砂層ブロックを多く含む。
- 12 黒色土 (10YR2/1) しまりやや有り、粘性有り、砂層粒を少量含む。
- 13 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性有り、砂層粒を少量、10~20mmの砂層ブロックを極少量含む。

O-1号落ち込み B

- 1 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを多く、砂層粒を少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Bを少量、As-Cを極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、砂層粒を少量、As-C、As-Bを極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR3/2) しまりやや有り、粘性なし、径20~50mmの砂層ブロックを多く含む。
- 5 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、砂層粒・径20mm程の砂層ブロックを少量含む。

Fig.47 6区H-3号竪穴建物跡、W-1号溝跡(2)、W-2号溝跡、I-1号井戸跡、O-1号落ち込み



6区D-1号土坑 A

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Cを少量、砂層粒を極少量含む。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし砂層粒を極少量含む。

6区D-2・5号土坑 A

- 1 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを非常に多く、径10mm程の砂層ブロックを少量、炭化物粒を極少量含む。
- 2 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、径10mm程の砂層ブロックを少量含む。
- 3 暗褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを少量、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまりやや有り、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒を少量、焼土粒を極少量含む。
- 5 黒色土 (10YR2/1) しまり弱い、粘性なし、As-Cを極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、砂層粒・径20~40mmブロックを多く含む。
- 7 黒褐色土 (10YR2/3) しまり弱い、粘性なし、径10~20mmの砂層ブロックを多く含む。
- 8 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く含む。
- 9 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粒を少量含む。
- 10 黒褐色土 (10YR3/3) しまりやや有り、粘性なし、砂層粒を多く、径10mm程の砂層ブロックを極少量含む。

6区D-3号土坑

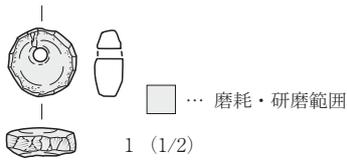
- 1 暗褐色土 (10YR3/4) しまり有り、粘性なし、As-B、炭化物を少量、焼土粒を極少量含む。
- 2 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Bを少量、炭化物粒、砂層粒極少量含む。

6区D-4号土坑 A

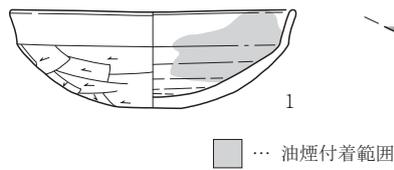
- 1 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、As-Bを多く含む。
- 2 暗褐色土 (10YR3/3) しまり強い、粘性なし、As-Bを多く、As-Cを極少量含む。
- 3 黒褐色土 (10YR3/2) しまり有り、粘性なし、As-Bを多く、As-Cを少量含む。
- 4 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性なし、As-Cを非常に多く含む。
- 5 黒褐色土 (10YR2/2) しまり強い、粘性なし、As-Cを非常に多く、砂層粒を極少量含む。
- 6 黒褐色土 (10YR2/3) しまり強い、粘性なし、As-Cを非常に多く、砂層粒を極少量含む。
- 7 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、As-Cを非常に多く、砂層粒を極少量含む。
- 8 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く、砂層粒を極少量含む。
- 9 黒褐色土 (10YR2/2) しまり有り、粘性なし、As-C、砂層粘質土を少量含む。
- 10 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、As-Cを少量、砂層粒を極少量含む。
- 11 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、As-C砂層粒を極少量含む。
- 12 黒色土 (10YR2/1) しまり有り、粘性なし、砂層粒・径10mm程のブロックを極少量含む。
- 13 黒褐色土 (10YR2/3) しまり有り、粘性なし、As-Cを多く含む。

Fig.48 6区土坑、ピット

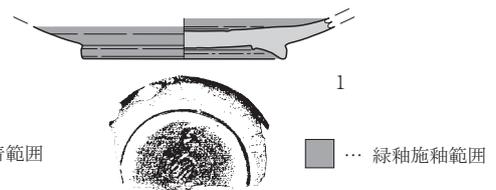
1区W-5



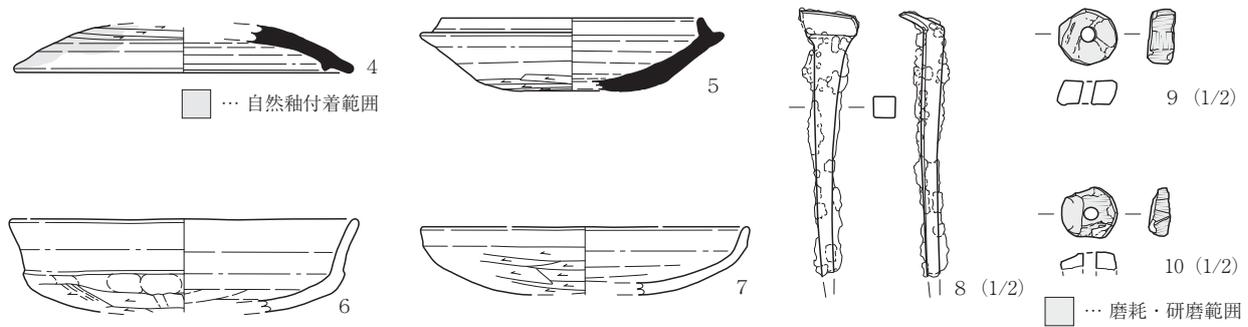
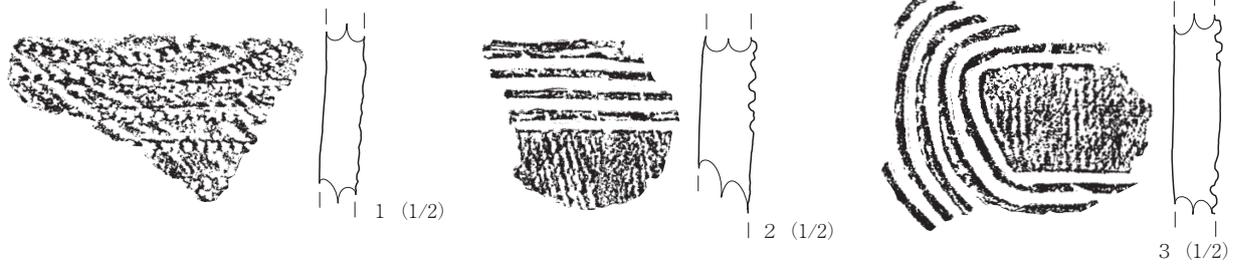
1区D-5



1区D-11



1区遺構外



2区遺構外

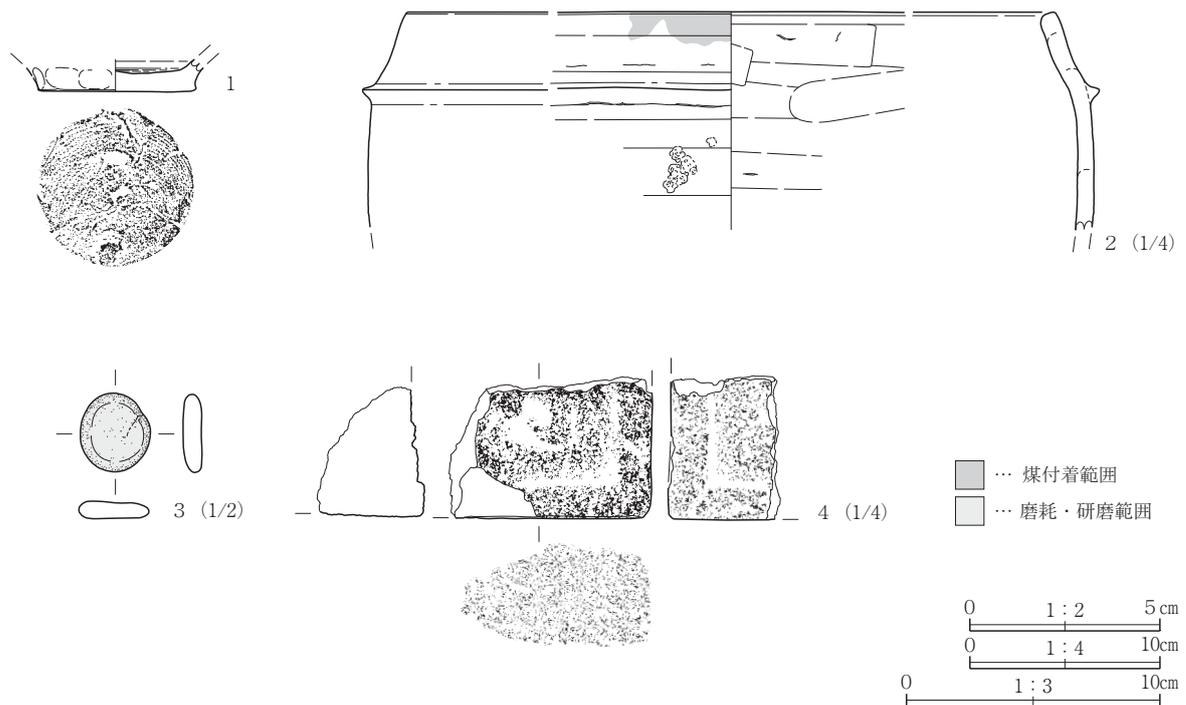
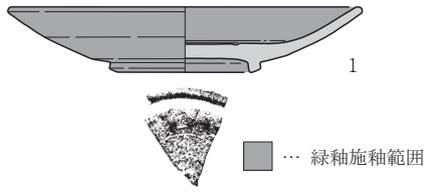
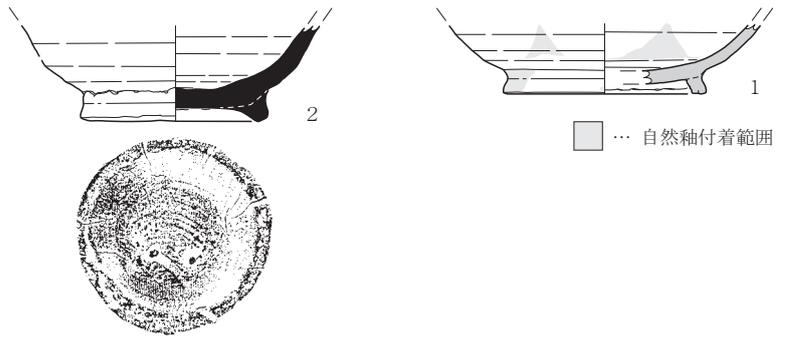


Fig.50 1区W-5号溝跡、D-5・11号土坑、遺構外、2区遺構外出土遺物

3区H-1



3区遺構外



4区H-1



4区H-4

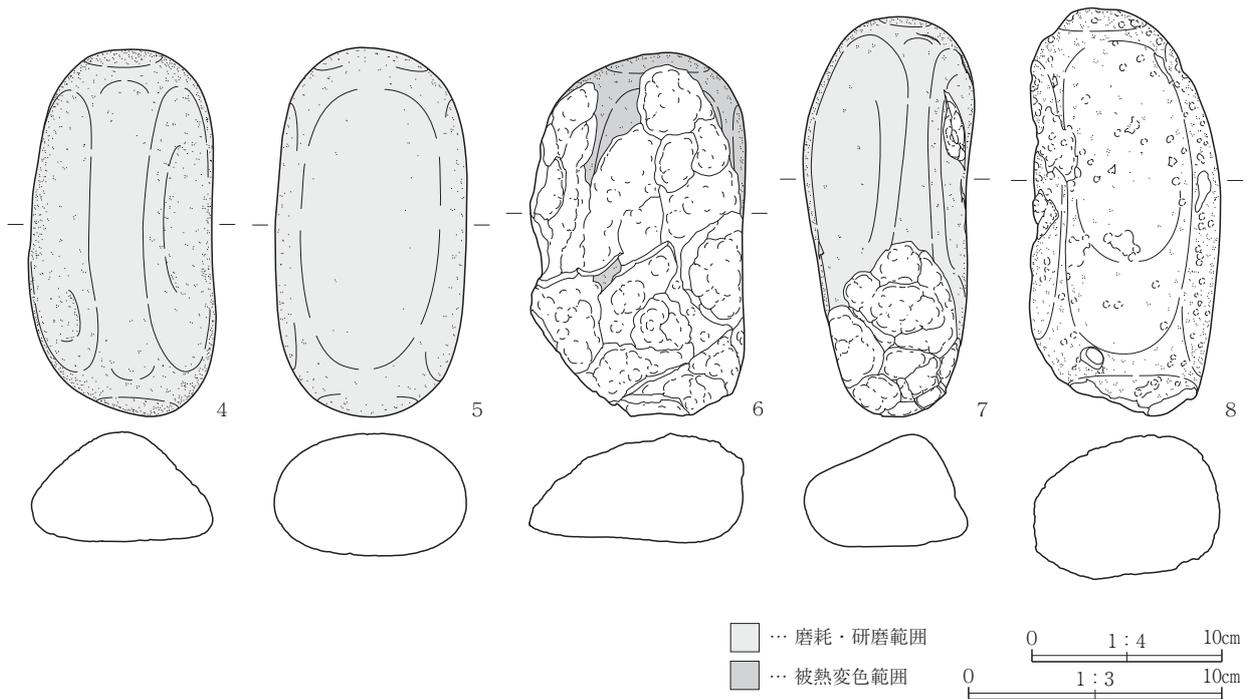
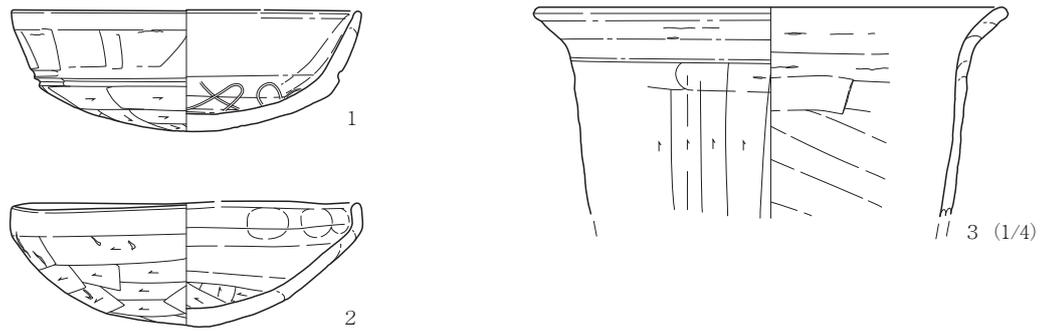
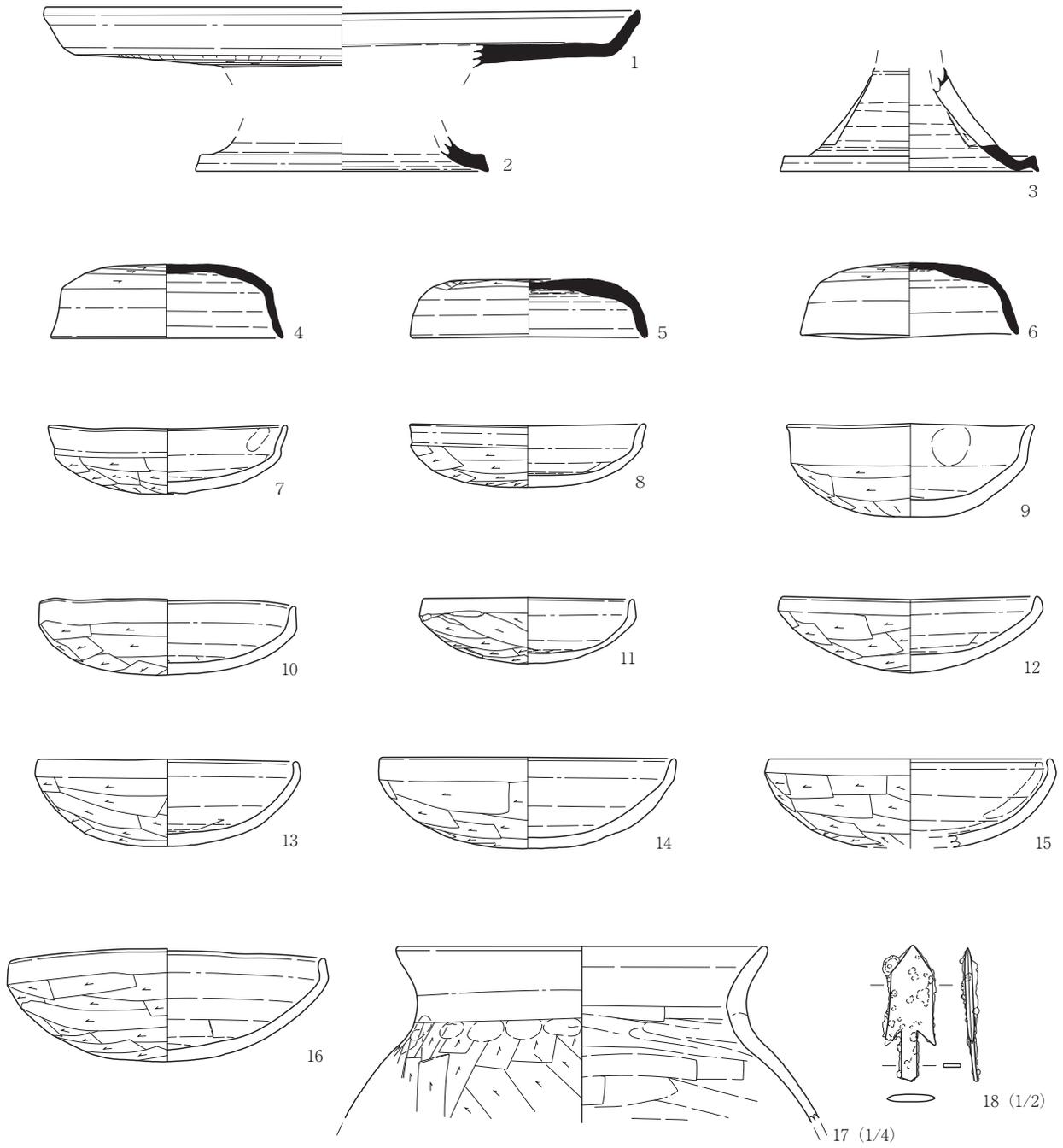


Fig.51 3区H-1号竖穴建物跡、遺構外、4区H-1・4号竖穴建物跡出土遺物

4区H-6



4区H-7

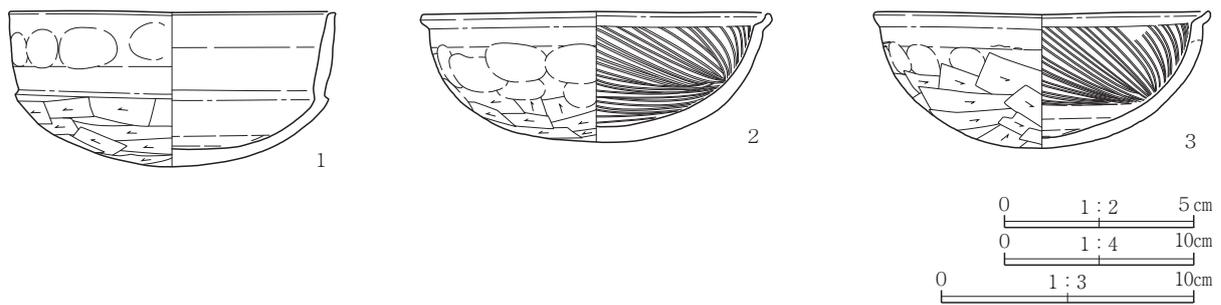
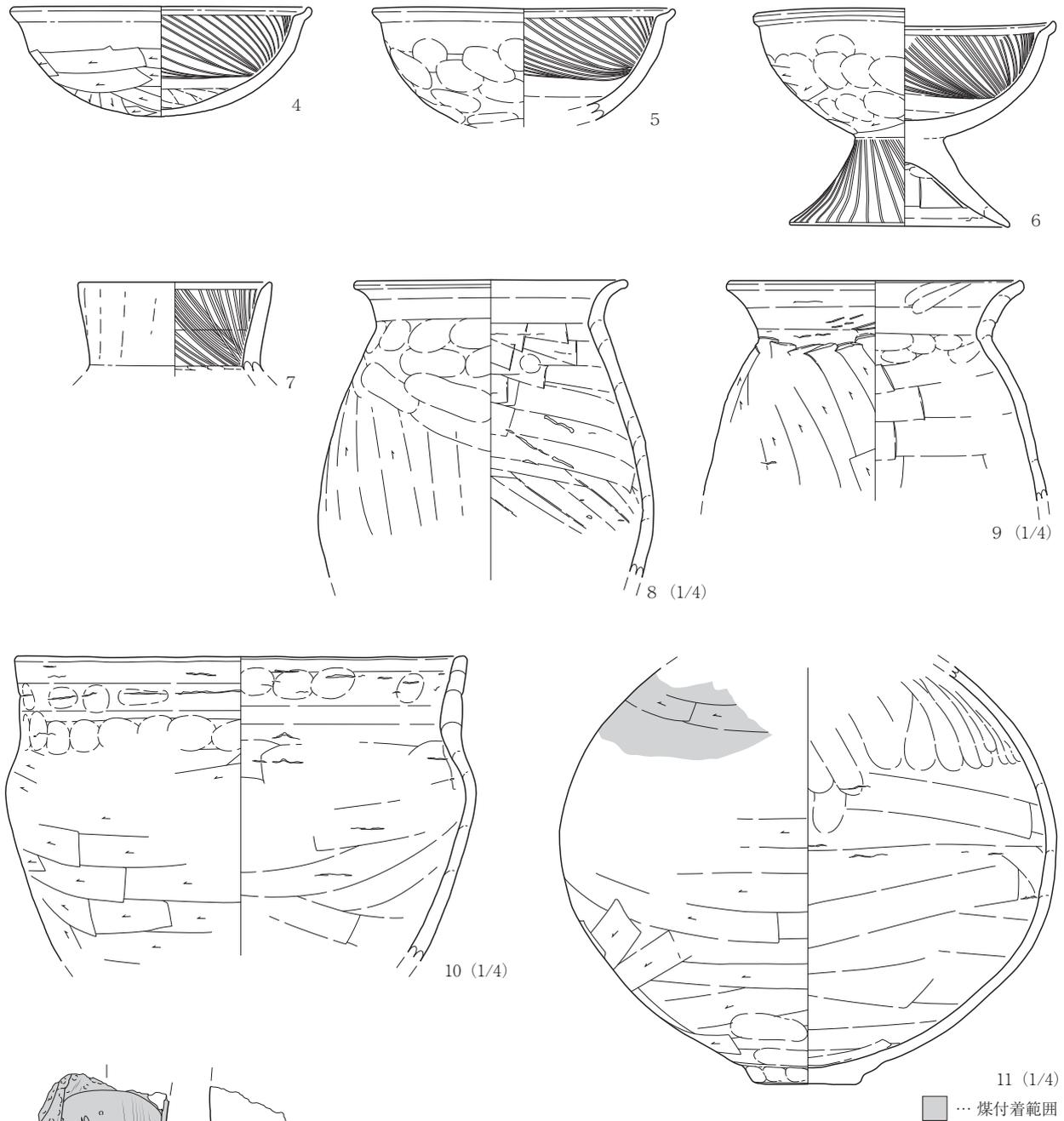
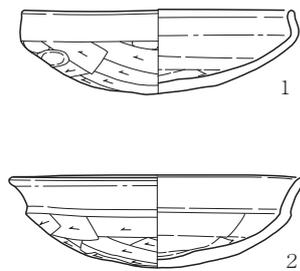


Fig.52 4区H-6・7号竖穴建物跡出土遺物

4区H-7



4区H-8



4区H-9

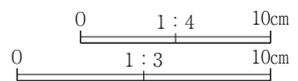
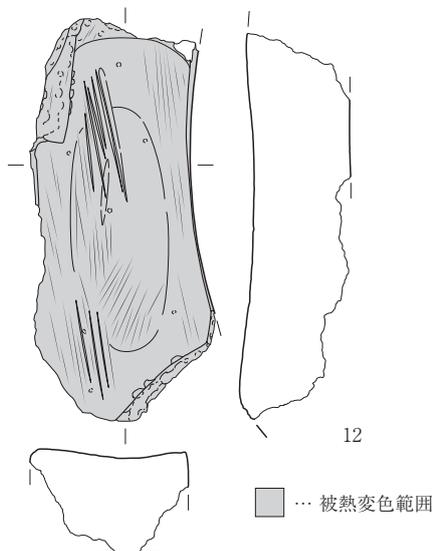
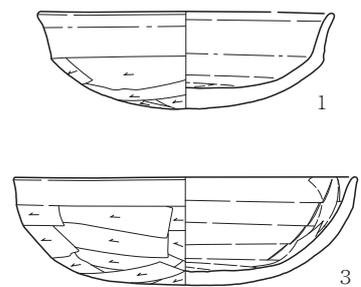
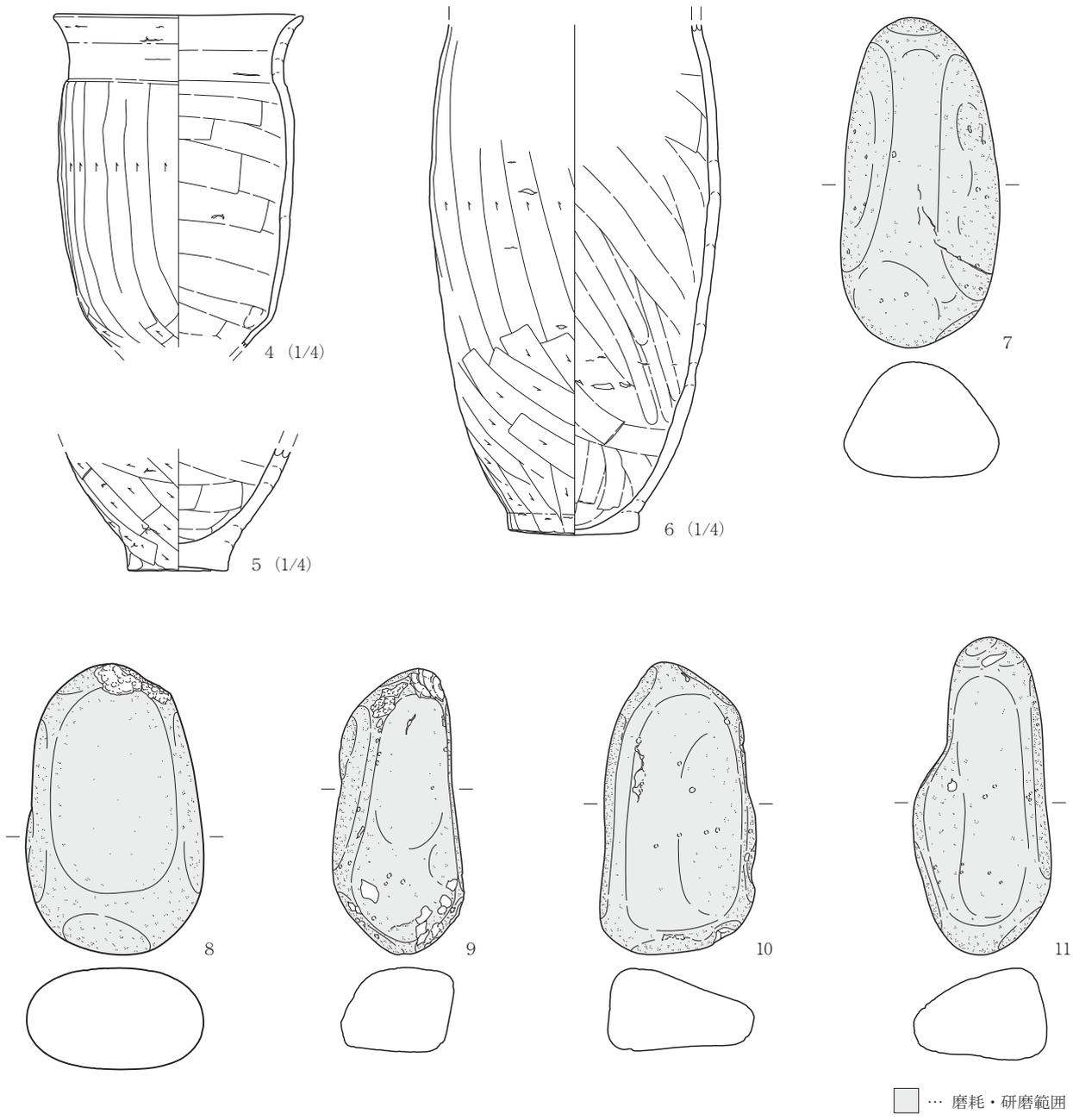


Fig.53 4区H-7~9号竖穴建物跡出土遺物

4区H-9



4区H-10

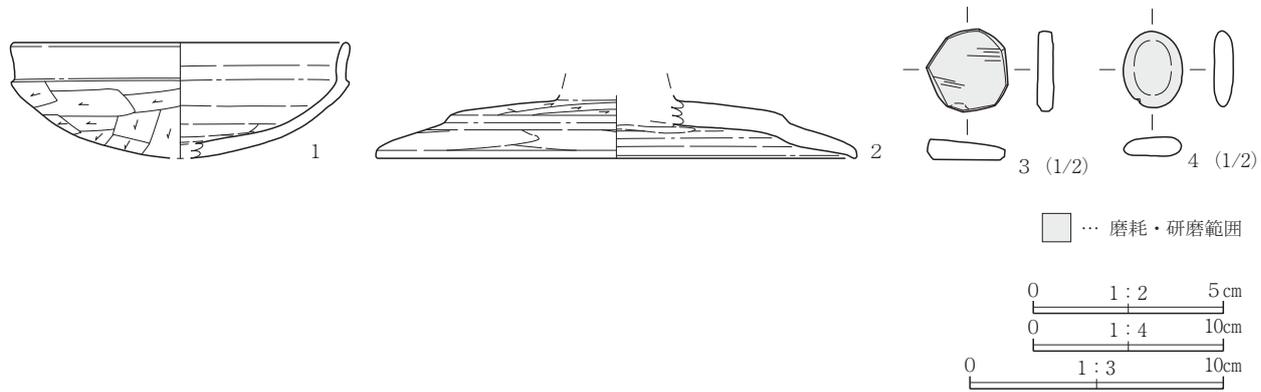
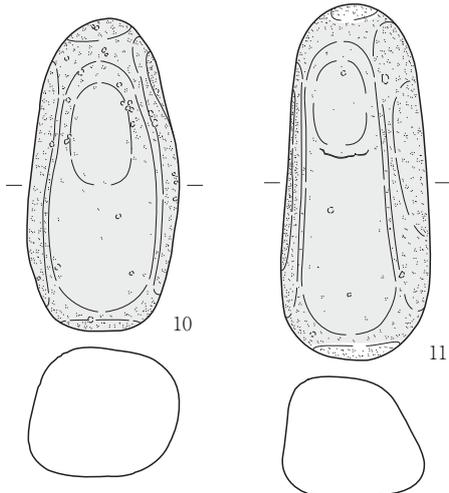
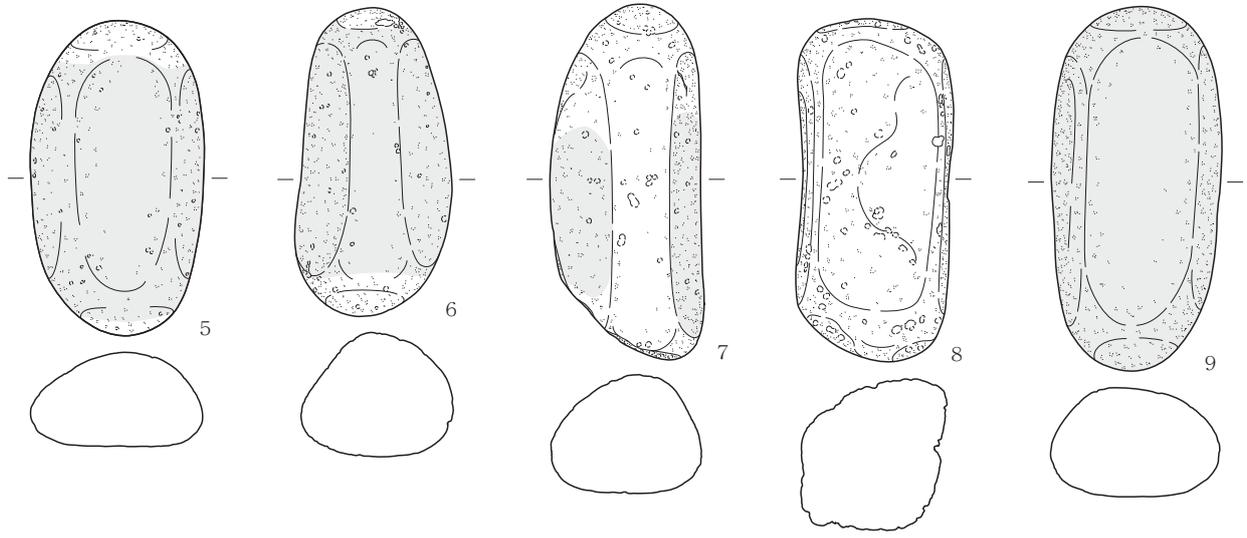
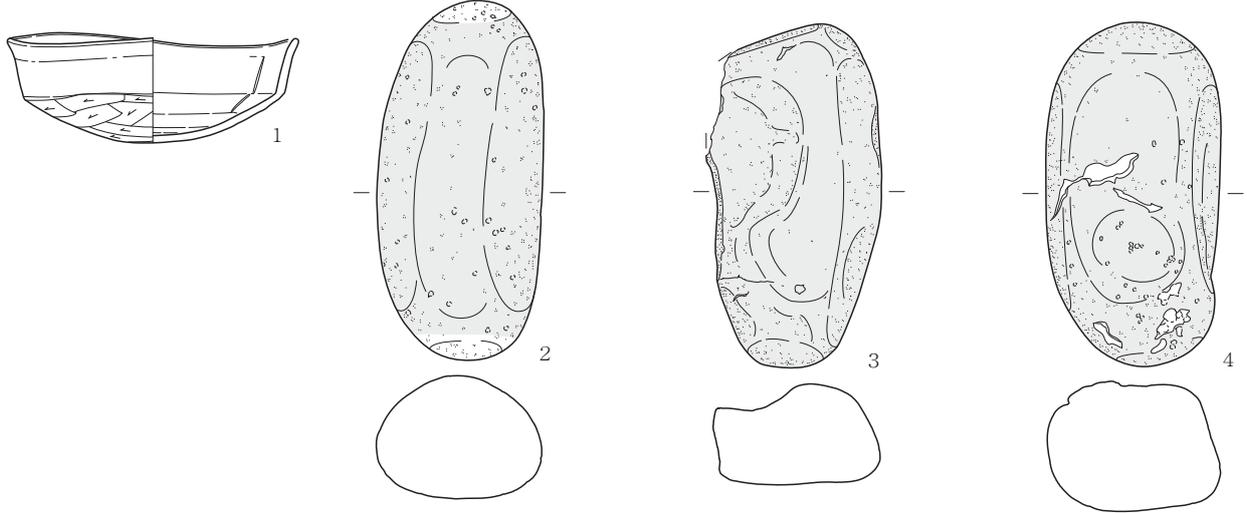


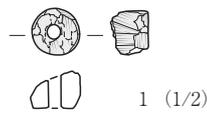
Fig.54 4区H-9・10号竖穴建物跡出土遺物

4区H-11



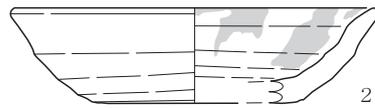
▨ … 磨耗・研磨範圍

4区H-12



▨ … 磨耗・研磨範圍

4区H-13



▨ … 煤・油煙付着範圍

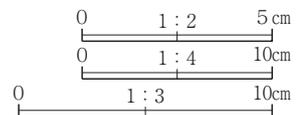
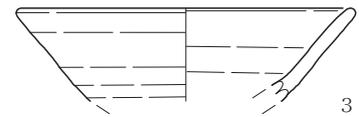
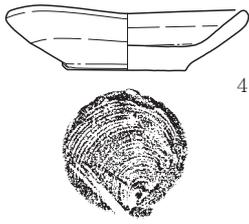
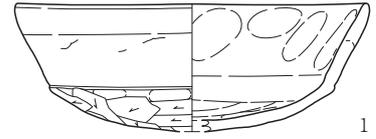
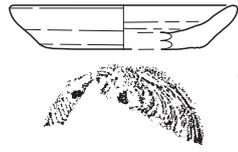


Fig.55 4区H-11 ~ 13号竖穴建物跡出土遺物

4区H-13

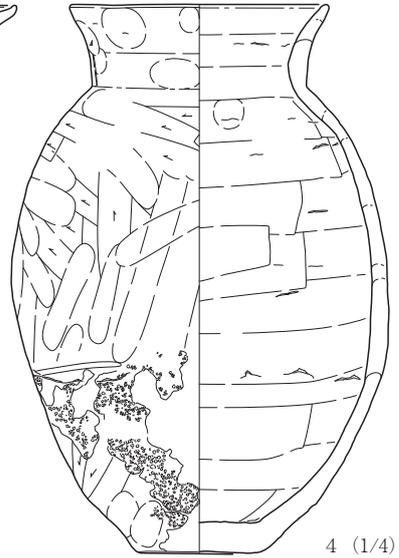
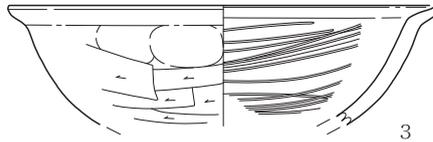
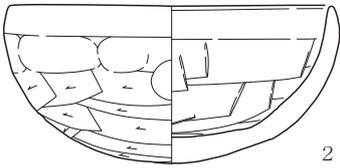
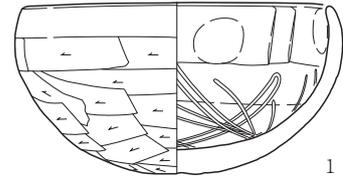
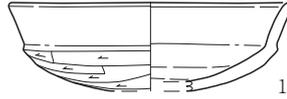
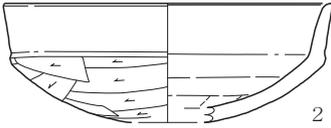


4区H-14



4区H-15

4区H-16



4区H-19

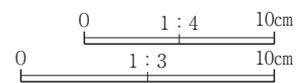
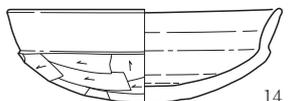
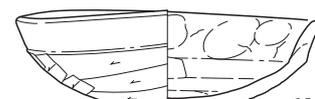
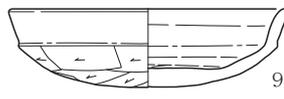
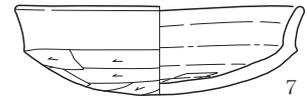
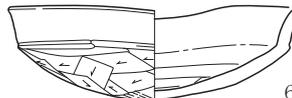
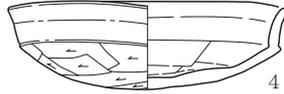
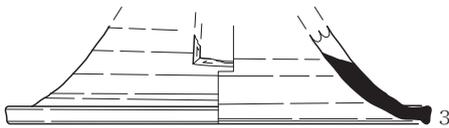
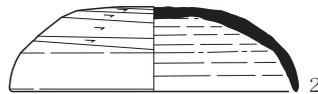
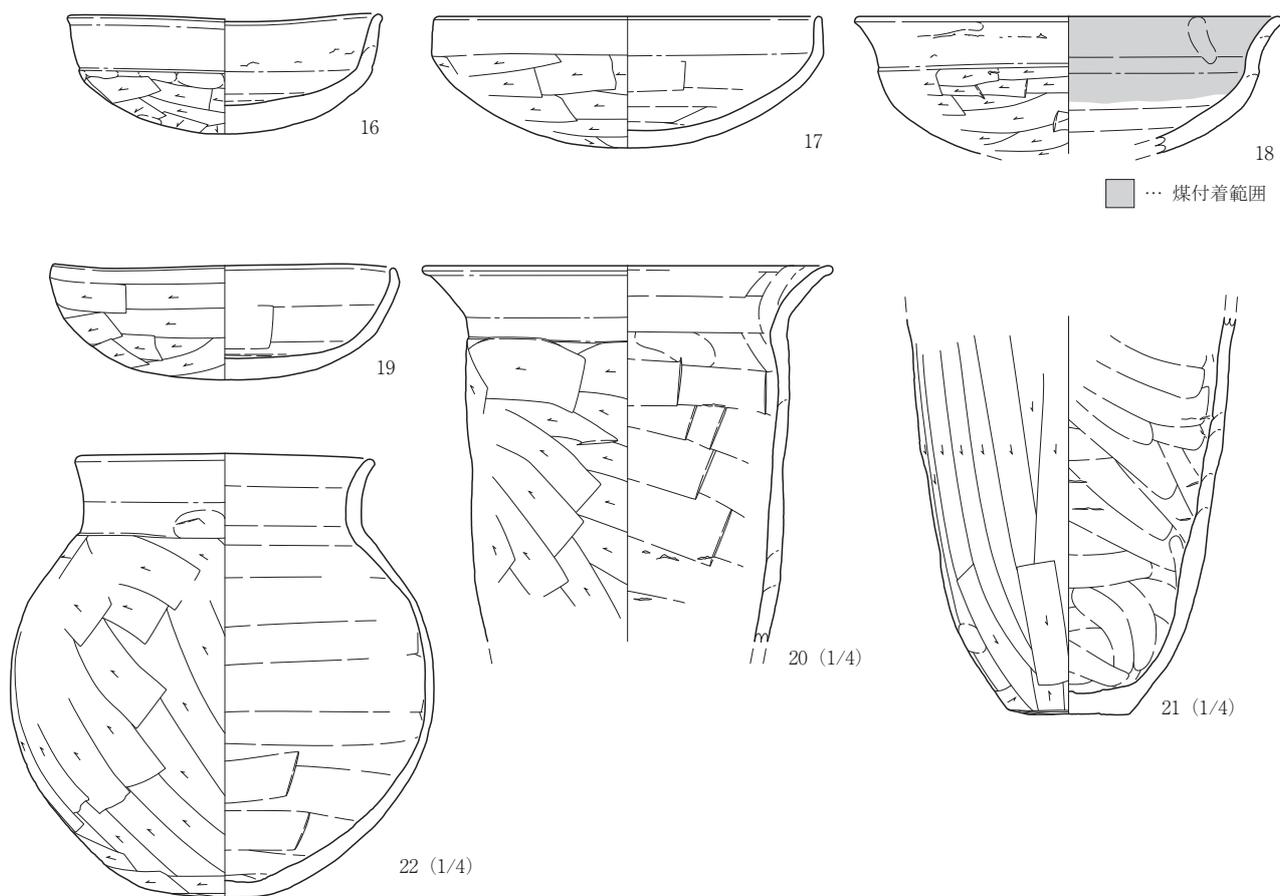
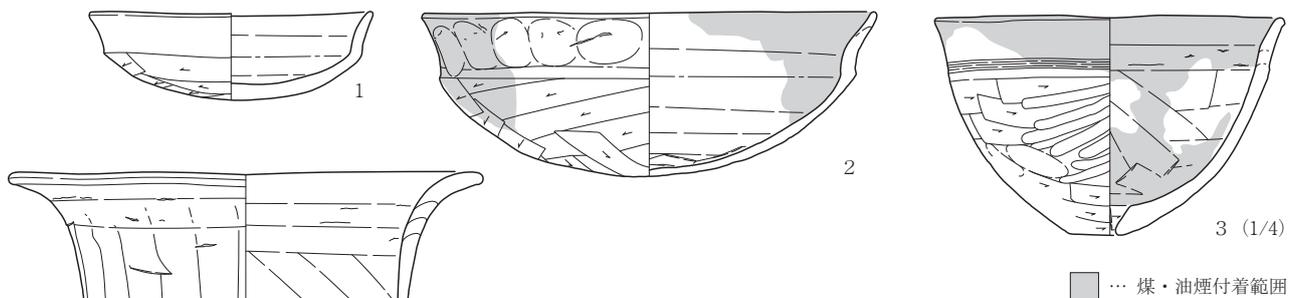


Fig.56 4区H-13~16·19号竖穴建物跡出土遺物

4区H-19



4区H-20



4区H-21

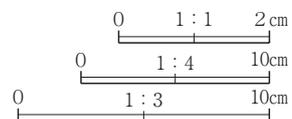
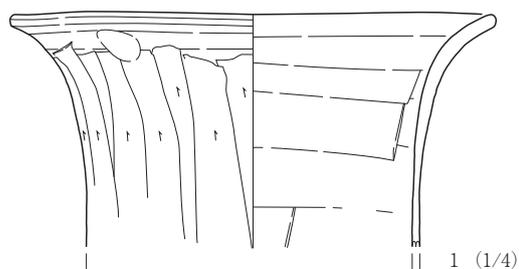
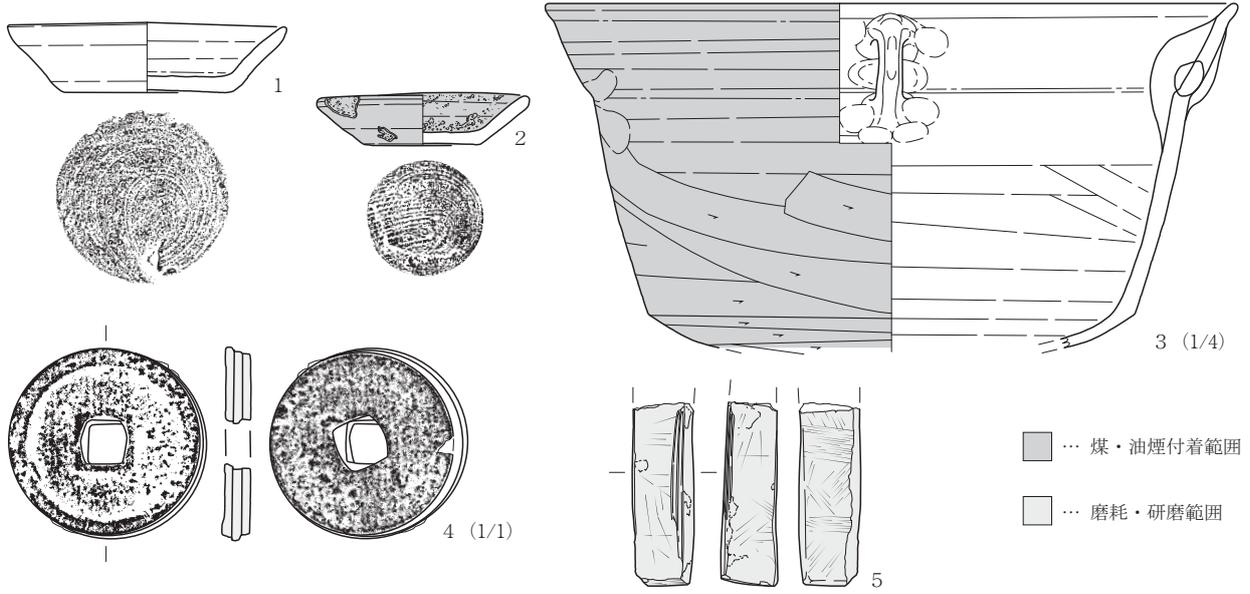
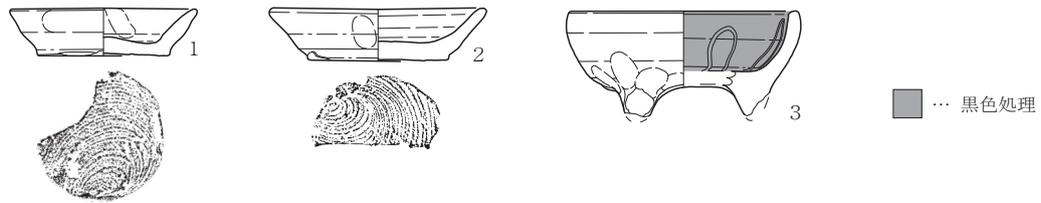


Fig.57 4区H-19～21号竖穴建物跡出土遺物

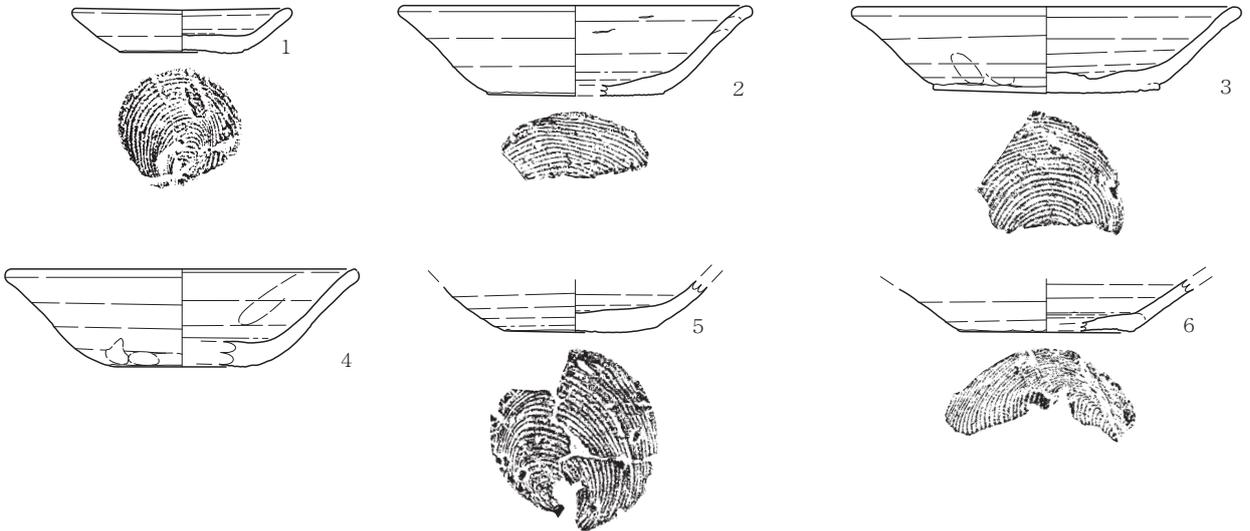
4区W-1



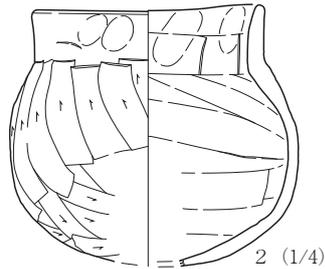
4区W-2



4区W-3



4区W-4



4区W-5

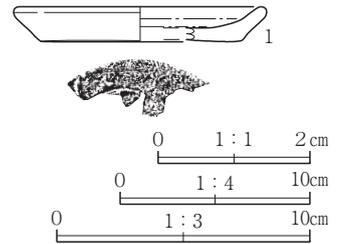
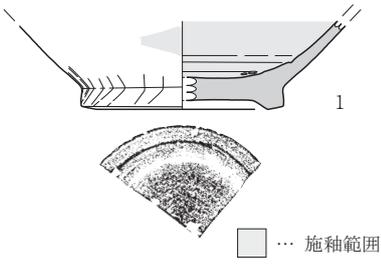
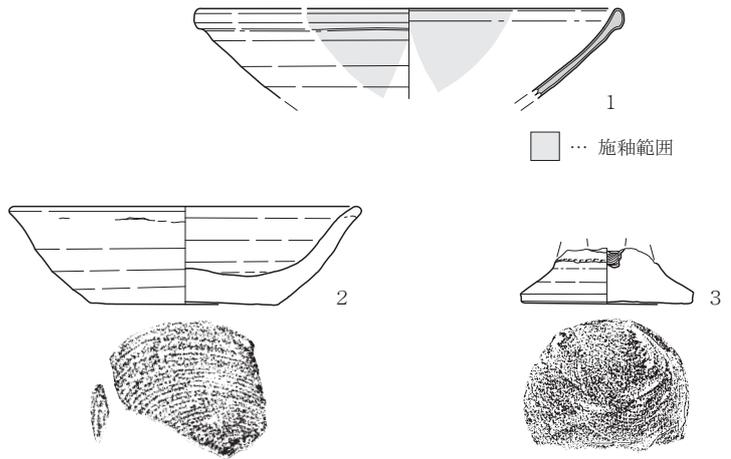


Fig.58 4区W-1~5号溝跡出土遺物

4区I-3



4区D-14



4区遺構外

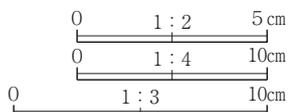
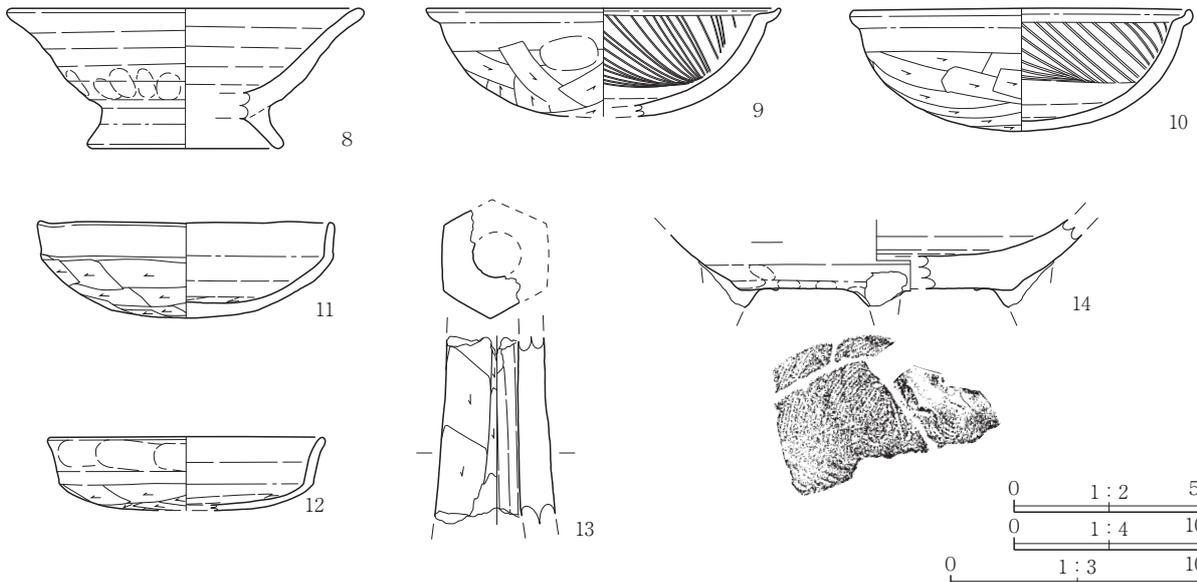
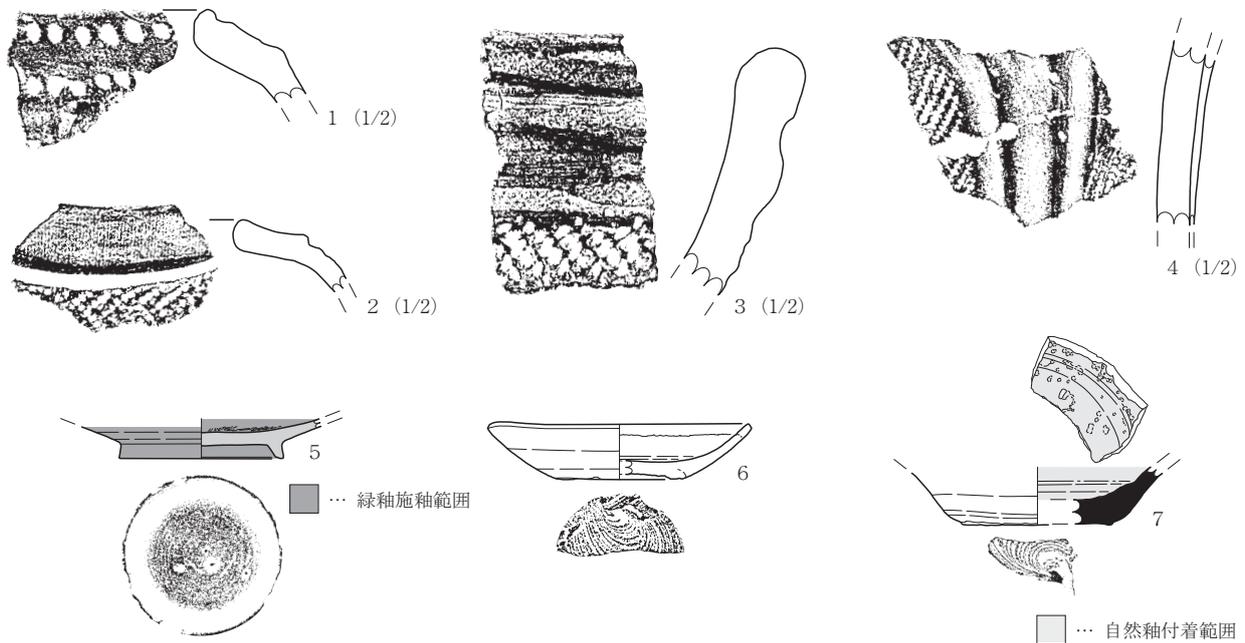
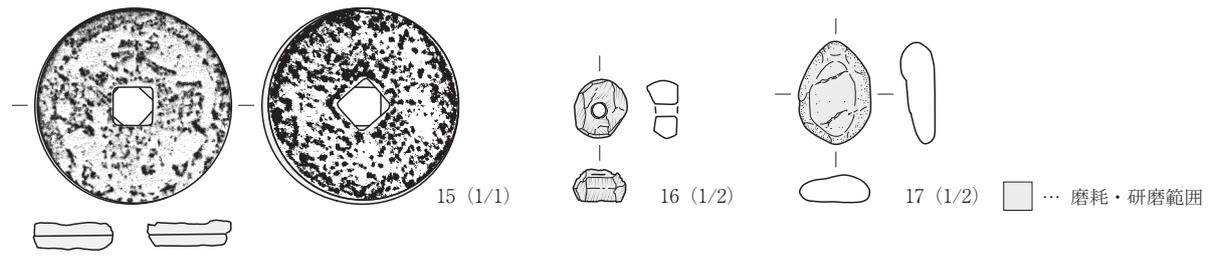
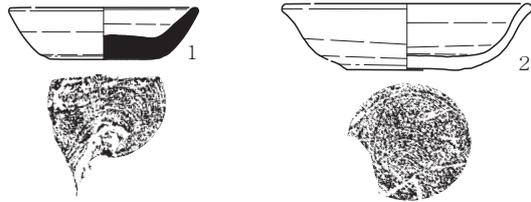


Fig.59 4区I-3号井戸跡、D-14号土坑、遺構外出土遺物

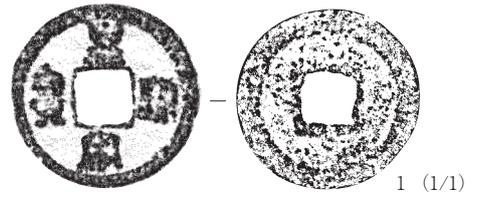
4区遺構外



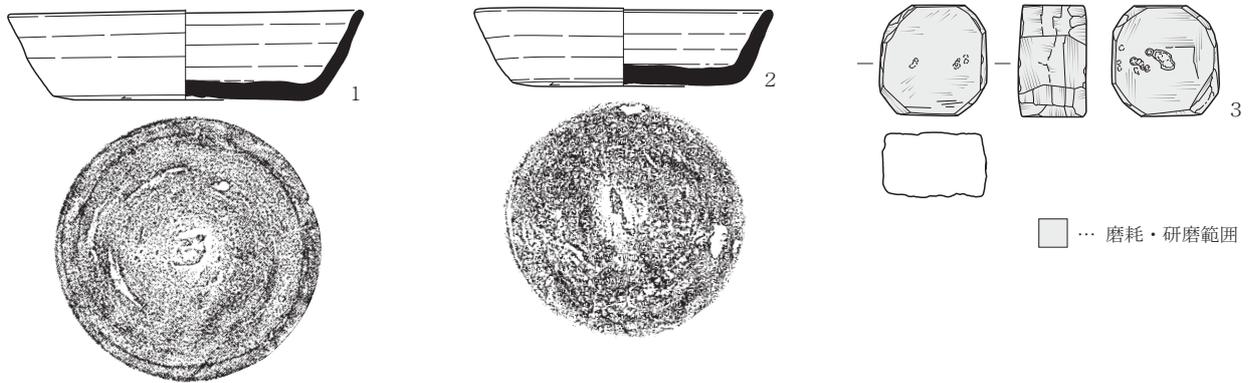
5区ピット



5区遺構外



6区H-1



6区W-1

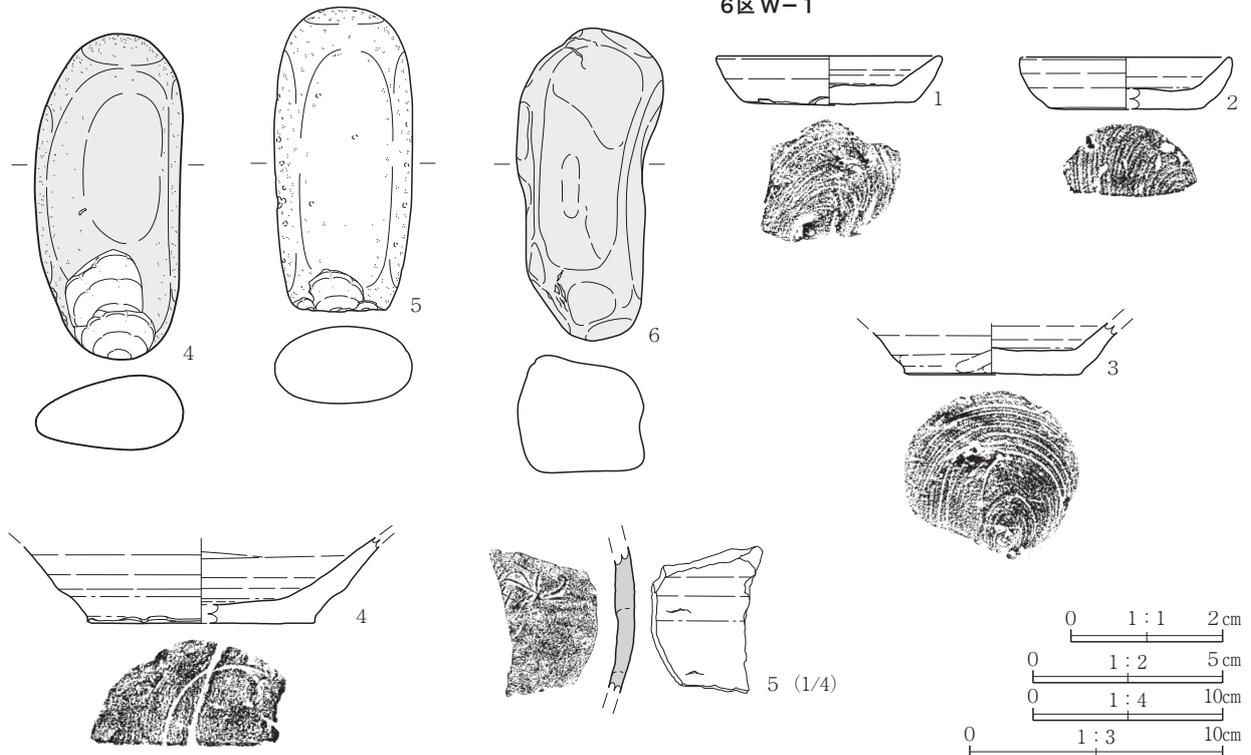


Fig.60 4区遺構外、5区ピット、遺構外、6区H-1号竖穴建物跡、W-1号溝跡出土遺物(1)

6区W-1

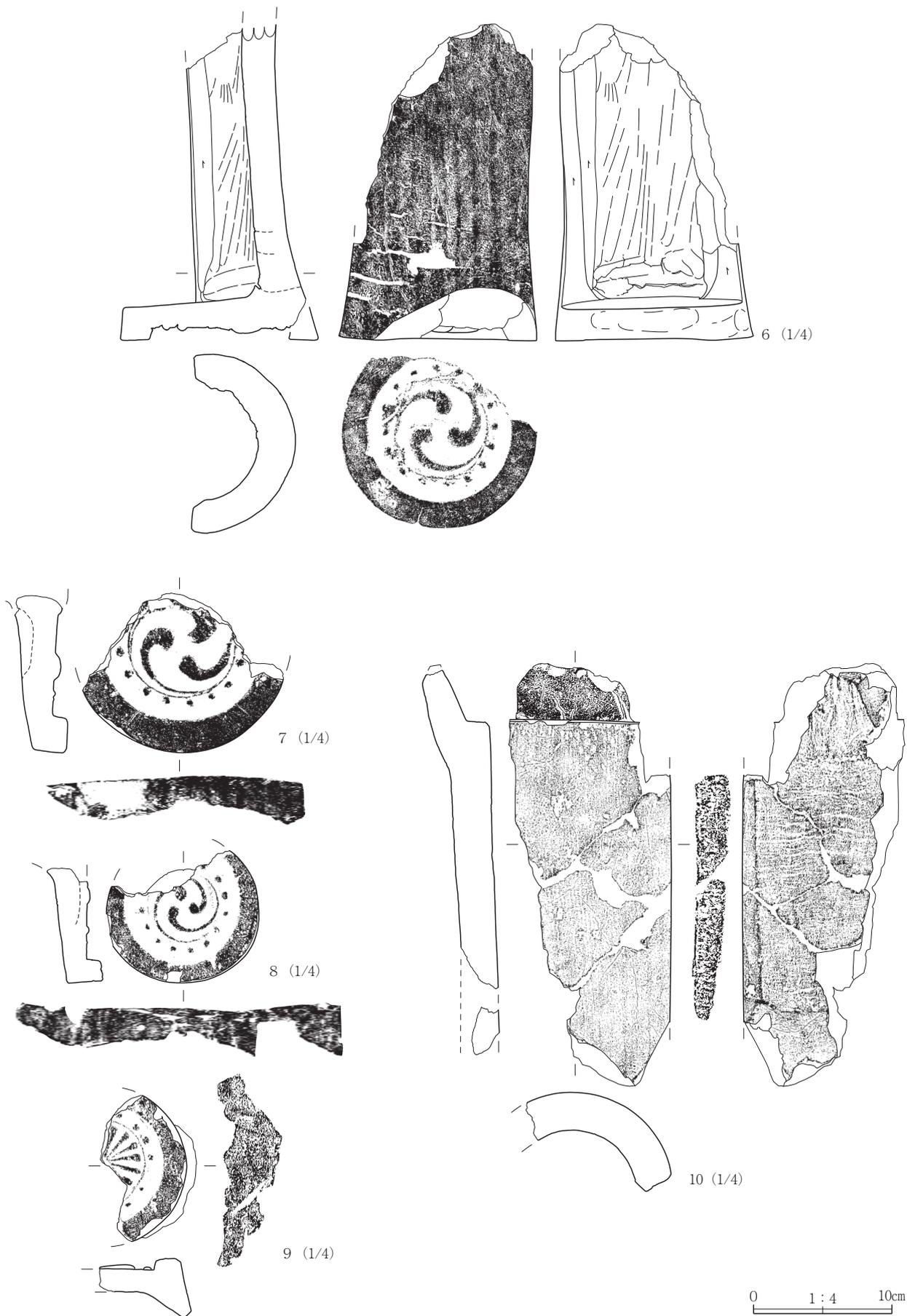


Fig.61 6区W-1号沟迹出土遗物(2)

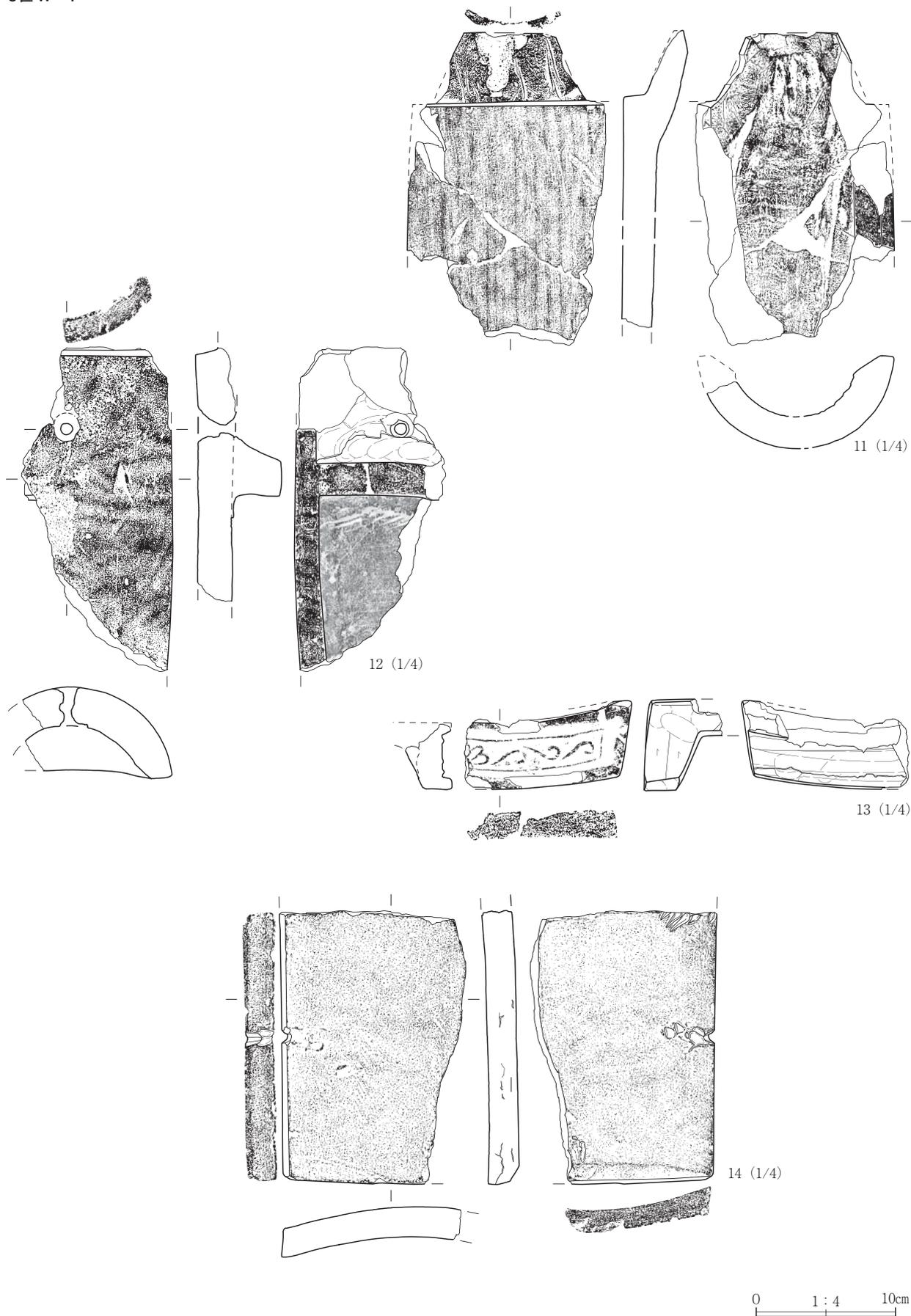


Fig.62 6区W-1号沟迹出土遗物(3)

6区W-1号沟迹

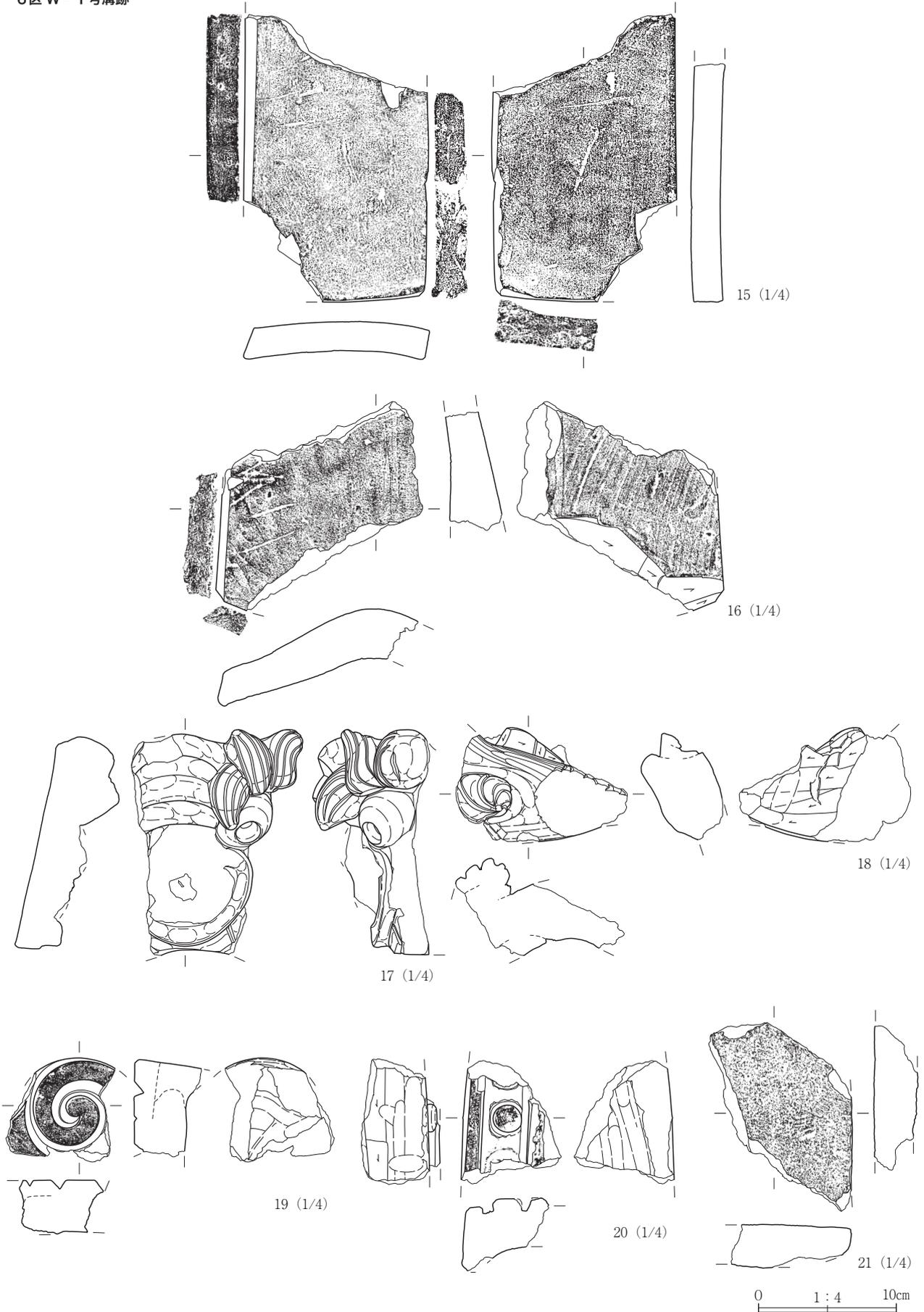
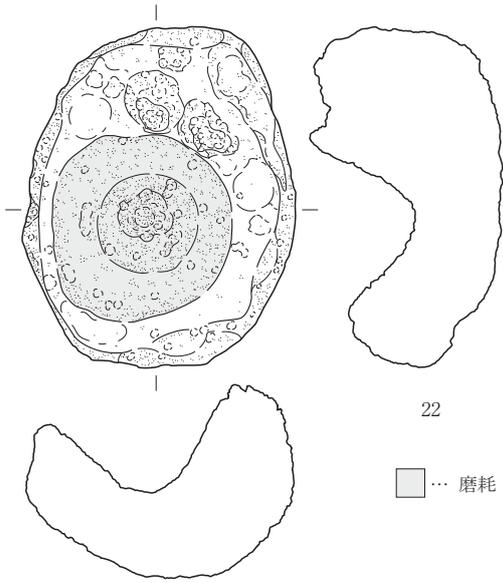


Fig.63 6区W-1号沟迹出土遺物(4)

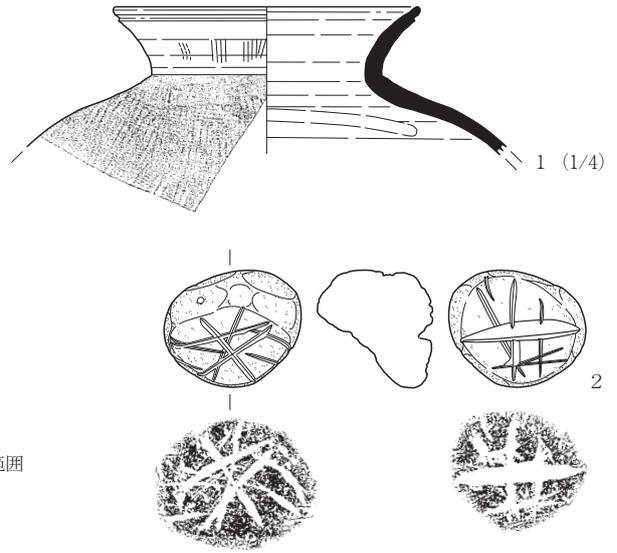
6区W-1



22

... 磨耗・研磨範圍

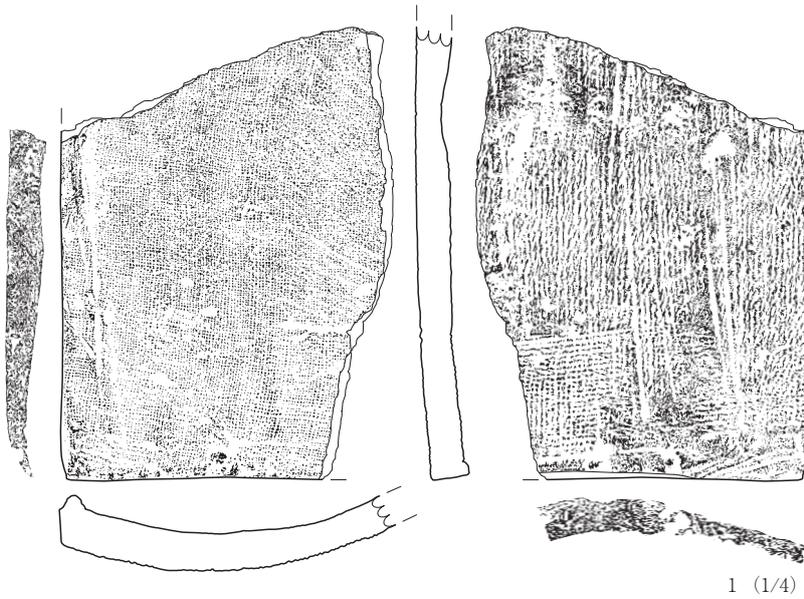
6区I-1



1 (1/4)

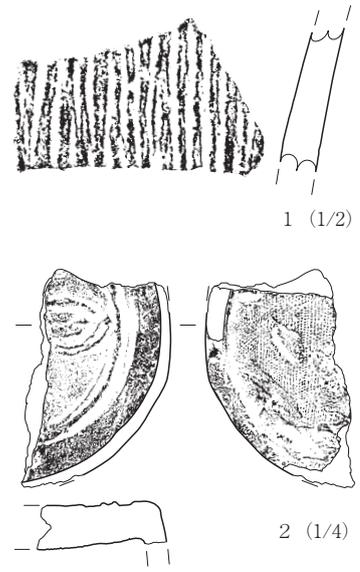
2

6区D-6



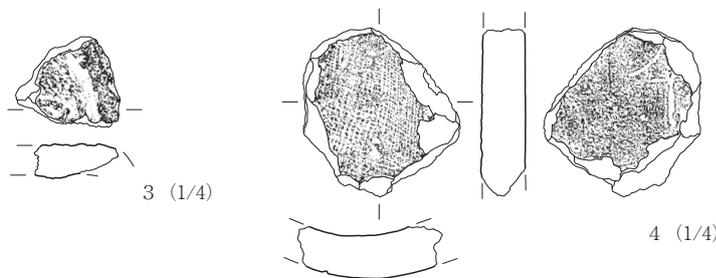
1 (1/4)

6区遺構外



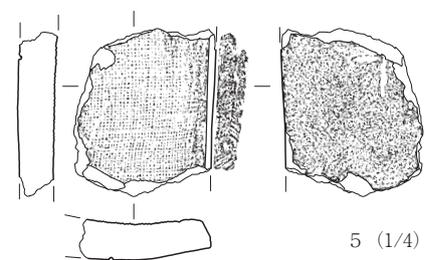
1 (1/2)

2 (1/4)



3 (1/4)

4 (1/4)



5 (1/4)

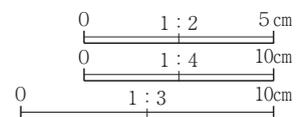


Fig64 6区W-1号溝跡(5)、I-1号井戸跡、D-6号土坑、遺構外出土遺物

6区遺構外

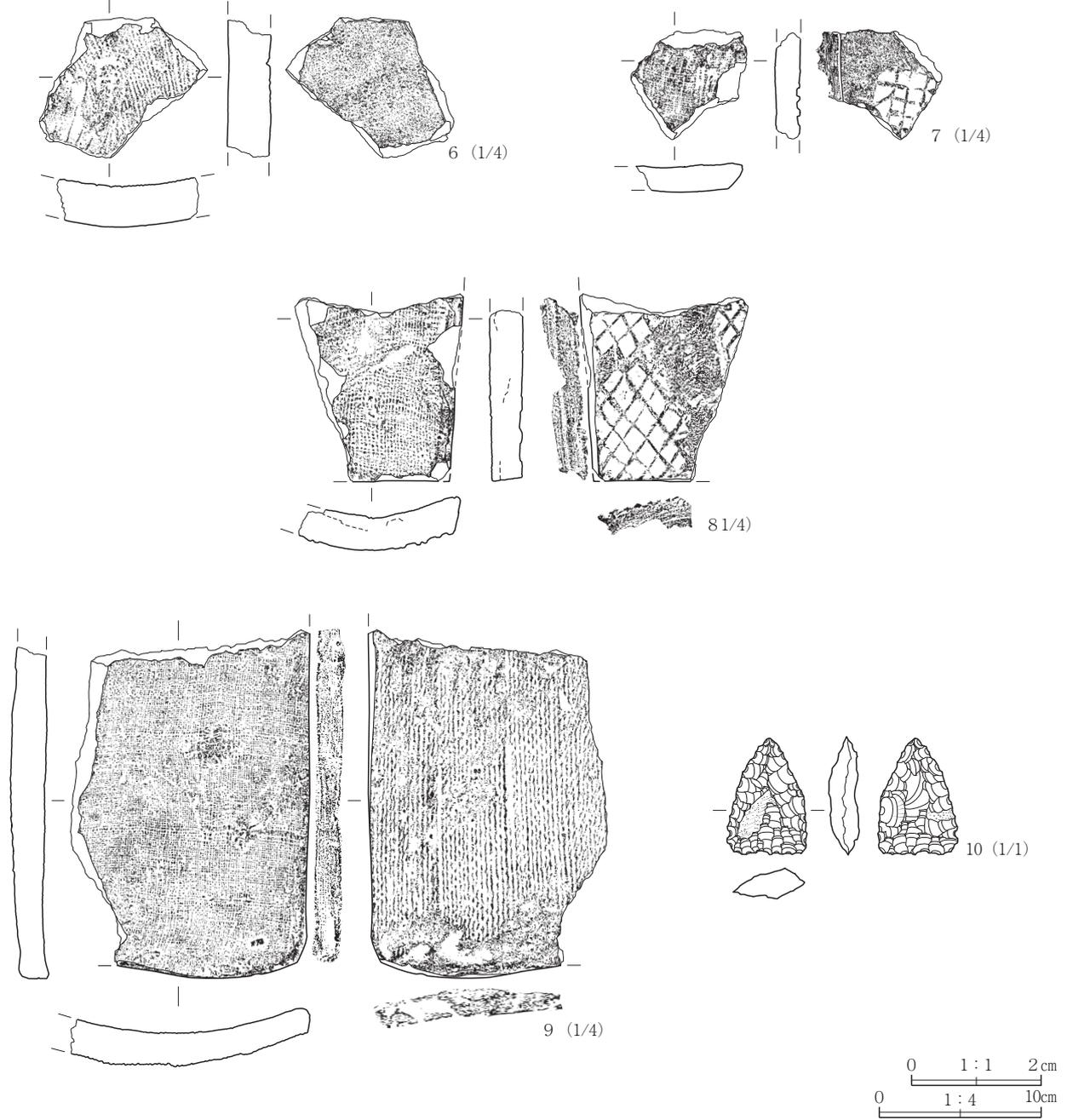


Fig.65 6区遺構外出土遺物

VI 発掘調査の成果と課題

1 1・3区（足門線沿い調査区）と2・5区（蒼海城本丸南側調査区）

1・3区では合わせて、古墳時代後期の竪穴建物跡が2軒、平安時代の竪穴建物跡が4軒検出されている。これまでの調査において、1・3区周辺の既調査区からは6世紀末から11世紀半ばまでの竪穴建物跡が多く検出されており、この地域には古墳時代から平安時代まで連綿と集落域が広がっていたことが明らかである。

特徴的な遺物として、1区の11号土坑と3区の1号竪穴建物跡から緑釉陶器片が発見されている。器種はいずれも皿で、釉薬の色調・器形の特徴が類似していることから同時期・同一産地のものである可能性が高い。周辺の蒼海（8）のA区、蒼海（22）の8区、蒼海（60）、蒼海（122）の2区などからも同様に緑釉陶器片が出土しており、特に蒼海（8）のA区は37点と集中している。本調査区を含めた一帯は、高級陶磁器などが多数出土するエリアとして認識されている（前橋市教育委員会 2013）。

2・5区周辺では、蒼海城縄張図（山崎 1978）と「蒼海城絵図」を元に作成された元総社蒼海遺跡群（31）周辺蒼海城想定図（佐野 2010）によると、松井屋敷と二の丸の間の南北方向の堀跡とされる遺構が蒼海（23）25・26地点、（36）5区、（105）、（135）において検出され、二の丸と瀬下豊後屋敷の間の南北方向の堀跡が蒼海（29）1区から、2・5区の南側に近接した蒼海（138）では二の丸の南面を区画する東西方向の堀跡が検出されている。

周辺蒼海城想定図によれば、2・5区は二の丸の内部にあたる。2区から89基、5区から182基のピットが検出されており、いずれも覆土の特徴から中世以後のピット群と考えられる。

今回の調査で検出されたピット群は、数回の建て替えも含め、二の丸内部に構築されたと考えられる掘立柱建物跡の柱穴となりうるピットも多く存在すると推測される。今回の報告では建物形状の復元について検討は適わなかったため、周辺の状況と合わせて今後の課題としたい。

2 4区

4区の位置する宮鍋神社周辺地域では、これまでに官衙関連遺構である礎石建物跡10棟と掘立柱建物跡5棟が検出されており、規模や配置等から官衙施設の倉庫群である可能性が高いとされている。また、これらの建物の時期は主に他の遺構との重複関係から8～9世紀頃のものと考えられている（前橋市教育委員会 2024）。

これまでに検出された建物跡にはSB〇〇〇、道路・溝跡にはSD〇〇〇の通し番号が付されており、近接する遺構として4区の西に布地業のSB014、東に総地業のSB037と布地業のSB038、南東には総地業のSB031と掘立柱建物のSB030などが位置している。

SB014とSB038は主軸方向が同じで、東西方向の一直線上に並ぶため、同一時期と推測される（前橋市教育委員会 2024）が、SB037は主軸の傾きはほぼ等しいものの、建物の重複関係からSB037の方がSB038より新しい。これは建物跡の大まかな変遷が掘立柱建物跡、布地業の建物跡、総地業の建物跡の順で新しいという推定と一致している（前橋市教育委員会 2022）。

本調査区では礎石建物跡や掘立柱建物跡などの官衙関連遺構は検出されなかった。しかし、SB014とSB038を結ぶような位置に浅いU字の溝状遺構の覆土が堅く締まる道路状遺構を検出しており、他の遺構との重複関係から、8世紀代以後に形成され10世紀代には廃絶していたと考えられ、道路状遺構が機能していたと想定される時期から周辺遺構との関連がうかがえる。

宮鍋神社周辺地域において、これまでに検出されている道路状遺構には古代の区画溝が埋没する過程もしくはほぼ埋没した時点で上層に硬化面が形成される例と区画溝上層に形成されない道路状遺構がある。4区のA-1号道路状遺構は後者の遺構で、同様の道路状遺構は国府73トレンチのSB035と国府65bトレンチのSB033の



Fig.66 4区A-1号道路状遺構と周辺の官衙関連倉庫群

西側を沿うような位置に検出されている。国府73トレンチのA-1号道路状遺構は、形成された時期も8世紀以後～10世紀代と4区と共通するもので、これらの道路状遺構は当該期の宮鍋神社周辺の土地の利用状況を考える上での重要な要素と成り得る。

3 6区検出の小見廃寺区画溝について

4区W-1号溝跡は、前章で記載したとおり木津博明氏によって呼称された小見廃寺の外周を区画する溝と想定される。区画溝は上野国分僧寺・尼寺中間地域のC1溝（北）、B1溝（南）、本遺跡（南）、蒼海（91街区）W-1・2号溝跡（東）で構成されており、それぞれの溝からは、廃棄された多量の瓦やかかわらけが出土している。中間地域の調査所見によれば、出土遺物から区画溝の内部は14世紀に創建されて2群の前後関係が認められる基壇状遺構を伴う瓦葺建物と、その後15世紀半ばには土坑墓群として利用されて16世紀前半まで存続したとされている⁽¹⁾。また、C1溝底部付近からは木橋の橋脚痕が複数検出しており、その北ライン上は溝北側にある土塁痕跡が途切れることから、南面入口の可能性を指摘している。同様に蒼海（91街区）W-1号溝跡においても、底部付近からピット2基が検出している。また、地山下層域の粘性の強い粗大なブロック土を含む土層が北側のC1・4溝覆土上層に堆積していることから、南側土塁痕跡を含めて土塁が全周していたことも示唆されている。

本遺跡での軒丸・軒平瓦は、木津氏による分類では軒丸瓦は第2・3・5・6種、軒平瓦は第2種が出土している。第1種軒平瓦は足利市宝福寺出土瓦と同范、第3・4種軒平瓦は佐野市佐野城出土瓦と同范である。足利市の饒阿寺や樺崎寺を中心として、東国の軒平瓦の系譜を検討した大澤伸啓氏は、半截菊花唐草文は足利から上野国、鎌倉等東国、ひいては京都まで普及する足利家を象徴する瓦であるとしている。そのなかで6区W-1号溝跡でも出土している第2種軒平瓦（Fig.62 13）は、唐草文が3反転で巻き方が弱く文様に形骸化も窺えることから、14世紀末（樺崎寺IV期の前段階）の年代観を与えている⁽²⁾。鬼瓦は3束に分けられた眉と大振りな球状眼（Fig.63 17）、下顎で剥き出しの歯牙と1束の獣毛（同18）、鬼面外周で区画と珠が大型であることから、大棟鬼瓦の可能性のあるもの（同20）の3点は、写実的で立体感のある造形となっている。一方で獣毛を筋彫状の渦のみで平面的に表現する例（同19）もある。

各溝の規模については、上幅は遺構確認面の高さが後世の土地利用状況によって異なるために判断材料とするには心許ないが、底面レベルについては、北から南へ緩やかに下る地形であっても概ね1m以内の誤差に収まっている。これは（91街区）W-2号溝跡を該当させた場合であって、重複する新相のW-1号溝跡については、より低い底面レベルと間口の広い傾斜角であることから、本来はより大型の堀であったことも考えられる。出土した内耳鍋の年代は15世紀後半で、関東では享徳の乱によって関東全域が乱れていた時期にあたる。旧来の蒼海城は堀に囲まれた複数の館（居宅）が建ち並ぶ景観であったものを、この時期に接続構造として城に取り込むことで城郭化を図り防御性を高めていったことが想定されるが、このことが小見廃寺が寺域から墓域への転換を迫られ、勢力の趨勢が基壇をもつ寺院建築が再興されることがなかった要因の一つと考えられる。

4 おわりに

今回の調査では、元総社蒼海遺跡群南端の1・3区、倉庫群が検出する官衙域の4区、遺跡地の北西側で中世小見廃寺の区画堀が検出した6区など、広範囲にわたり検出された遺構と遺物も時間幅のある調査成果となった。4区の位置する宮鍋神社周辺地域においては礎石建物跡や掘立柱建物跡の発見が増加し、建物群の構造や時期についての様相が明らかになりつつある。しかし、建物跡以外の遺構もこの地域を構成する重要な要素であり、今後もより慎重な調査によって検出例が増加することで、この地域の全体像がより明瞭となることが期待される。小見廃寺の瓦については、本遺跡群内で多く出土する古代瓦とは異なり、中世の瓦は県内でも遺構を伴う出土事例は決して多くはない。当時の上杉、長尾、足利の動静を踏まえうえて、関東圏に視野を広げて観察していくことが今後も求められる。

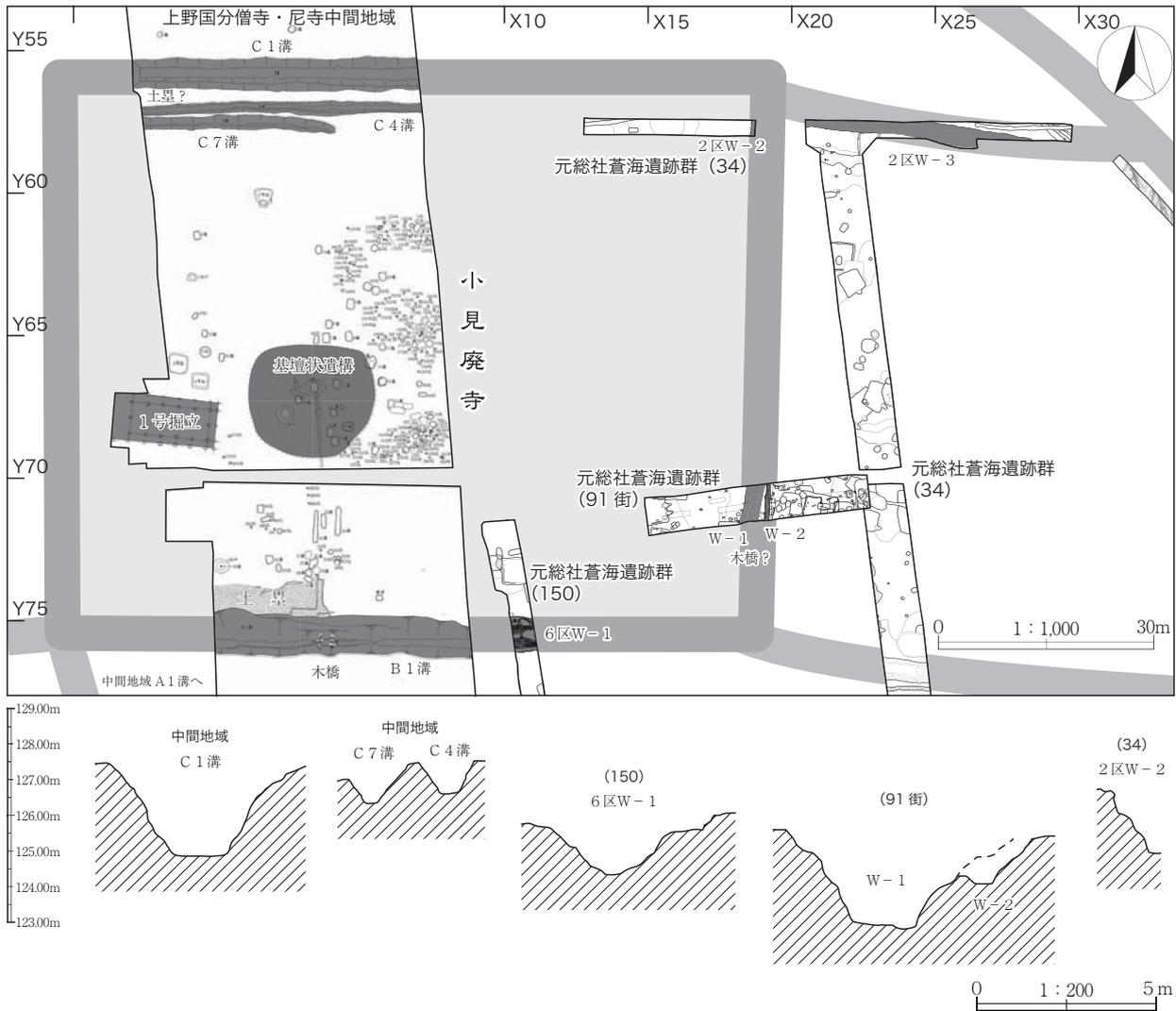


Fig.67 小見廃寺周辺の状況

註

(1) 時代的背景については詳細な言及は避けるが、木津氏は「長尾景春の乱」を一例に挙げ、惣社長尾氏内部での変質が結果として寺院構造の変化に繋がった可能性を指摘されている。「第5章 考察」 「上野国分僧寺・尼寺中間地域 (1)」。

(2) 大澤 2019

参考文献

論文等

- 山崎 一 1978 『群馬県古城累址の研究 上巻』 群馬県文化事業振興会
- 大澤伸啓 2019 「菊花唐草文軒平瓦の系譜」 『中世瓦の考古学』 高志書院
- 木津博明 2019 「上野」 『中世瓦の考古学』 高志書院

発掘調査報告書

- 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1986 「上野国分僧寺・尼寺中間地域 (1)」
- 財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団 1987 「上野国分僧寺・尼寺中間地域 (2)」
- 前橋市教育委員会 2007 『元総社蒼海遺跡群 (8)』
- 前橋市教育委員会 2010 『元総社蒼海遺跡群 (31)』
- 前橋市教育委員会 2011 『元総社蒼海遺跡群 (34)』
- 前橋市教育委員会 2013 『推定上野国府～平成23年度調査報告～』 上野国府等範囲内容確認調査報告書I
- 前橋市教育委員会 2022 『推定上野国府～令和2年度調査報告～』 上野国府等範囲内容確認調査報告書X
- 前橋市教育委員会 2023 「元総社蒼海遺跡群 (91街区)」
- 前橋市教育委員会 2024 『推定上野国府～令和4年度調査報告～』 上野国府等範囲内容確認調査報告書XII
- 前橋市教育委員会 2024 『元総社蒼海遺跡群 (147)』

写真図版



小見廃寺周辺の旧状 (米軍撮影 USA-R1250-109)



1 1区H-1号竖穴建物跡全景（西から）



2 1区H-1号竖穴建物跡竈全景（西から）



3 1区H-1号竖穴建物跡竈遺物出土状況（西から）



4 1区H-2号竖穴建物跡全景（西から）



5 1区H-3号竖穴建物跡全景（西から）



6 1区H-4号竖穴建物跡全景（西から）



7 1区H-5号竖穴建物跡土層堆積状態（南西から）



1 1区W-1号溝跡全景(西から)



2 1区W-2号溝跡全景(南から)



3 1区W-3号溝跡全景(北から)



4 1区W-4号溝跡全景(北から)



5 1区O-1号落ち込み(東から)



1 1区調査区全景（東から）



2 2区調査区全景（南から）



3 3区調査区全景（西から）



4 3区H-1号竖穴建物跡（西から）



5 4区H-1号竖穴建物跡（東から）



1 4区H-2号竖穴建物跡全景（東から）



2 4区H-4号竖穴建物跡全景（西から）



3 4区H-5号竖穴建物跡全景（南西から）



4 4区H-6号竖穴建物跡全景（西から）



5 4区H-6号竖穴建物跡竈全景（西から）



6 4区H-6号竖穴建物跡竈礫出土状況（北から）



7 4区H-7号竖穴建物跡全景（南西から）



8 4区H-7号竖穴建物跡P5遺物出土状況（南西から）



1 4区H-7号竖穴建物跡遺物出土状況
(南西から)



2 4区H-7号竖穴建物跡炭化物出土状況
(北東から)



3 4区H-8号竖穴建物跡全景 (南西から)



4 4区H-9号竖穴建物跡全景 (西から)



5 4区H-10号竖穴建物跡全景 (西から)



6 4区H-11号竖穴建物跡全景 (西から)



7 4区H-12号竖穴建物跡全景 (上が北)



8 4区H-13号竖穴建物跡全景 (西から)



1 4区H-13号竖穴建物跡床面
被熱箇所検出状況（西から）



2 4区H-14号竖穴建物跡全景（西から）



3 4区H-14号竖穴建物跡竈全景（西から）



4 4区H-15号竖穴建物跡全景（西から）



5 4区H-16号竖穴建物跡全景（西から）



6 4区H-16号竖穴建物跡遺物出土状況
（南西から）



7 4区H-17号竖穴建物跡全景（北西から）



8 4区H-18号竖穴建物跡全景（上が東）



1 4区H-19号竪穴建物跡全景（上が東）



2 4区H-19号竪穴建物跡遺物出土状況（北から）



3 4区H-20号竪穴建物跡全景（上が東）



4 4区H-20号竪穴建物跡P1遺物出土状況（東から）



5 4区H-21号竪穴建物跡全景（東から）



6 4区H-22号竪穴建物跡全景（東から）



7 4区A-1号道路状遺構検出状況（東から）



1 4区A-1号道路状遺構全景（東から）



2 4区A-1号道路状遺構全景（東側調査区）
（西から）



3 4区A-1号道路状遺構土層堆積状況
（南西から）



4 4区W-1号溝跡全景（上が西）



1 4区W-1号溝跡遺物出土状況(西から)



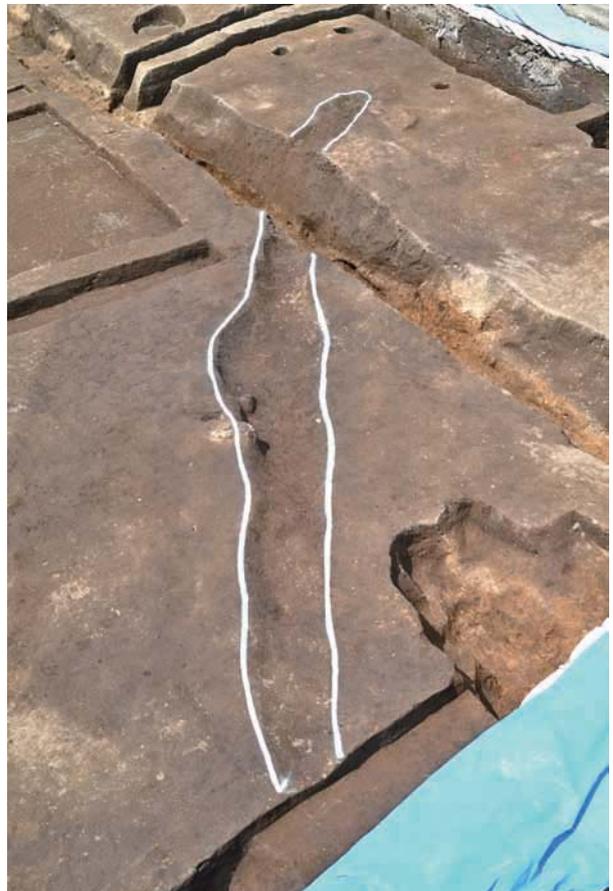
2 4区W-1号溝跡土層堆積状況(南から)



3 4区W-2号溝跡全景(東から)



4 4区W-3号溝跡検出状況(南東から)



5 4区W-3号溝跡全景(南東から)



1 4区W-4号溝跡全景（東から）



2 4区W-7号溝跡全景（北から）



3 4区W-8号溝跡全景（西から）



4 4区W-5号溝跡全景（西から）



5 4区W-9号溝跡全景（南西から）



1 4区W-10号溝跡全景(北から)



2 4区W-11号溝跡全景(南から)



3 4区I-1号井戸跡全景(北から)



4 4区I-2号井戸跡全景(東から)



5 4区I-3号井戸跡全景(東から)



6 4区I-3号井戸跡土層堆積状況(南から)



7 4区礎石出土状況(南西から)



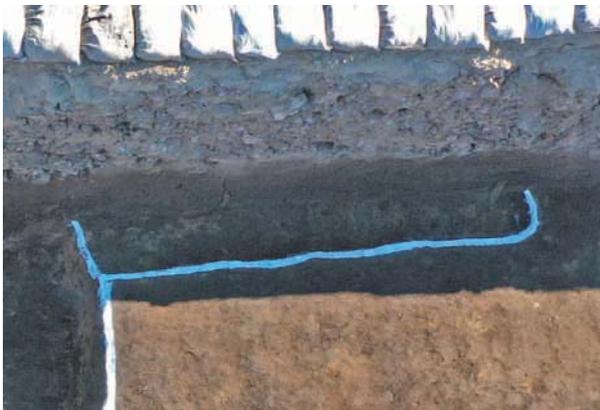
1 5区調査区全景（北から）



2 6区J-1号竖穴建物跡全景（西から）



3 6区H-1号竖穴建物跡全景（上が西）



4 6区H-2号竖穴建物跡全景（上が西）

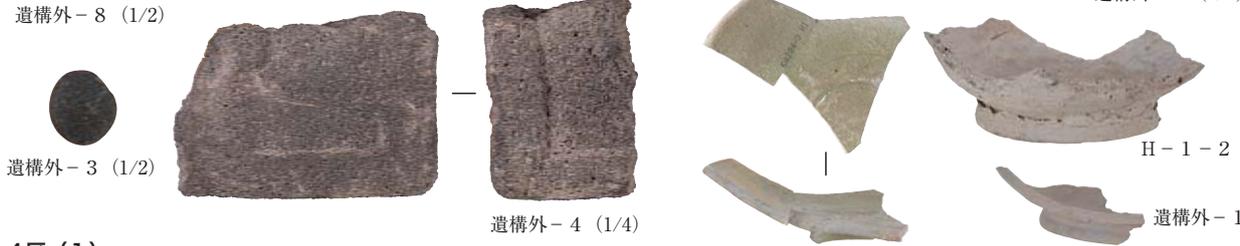
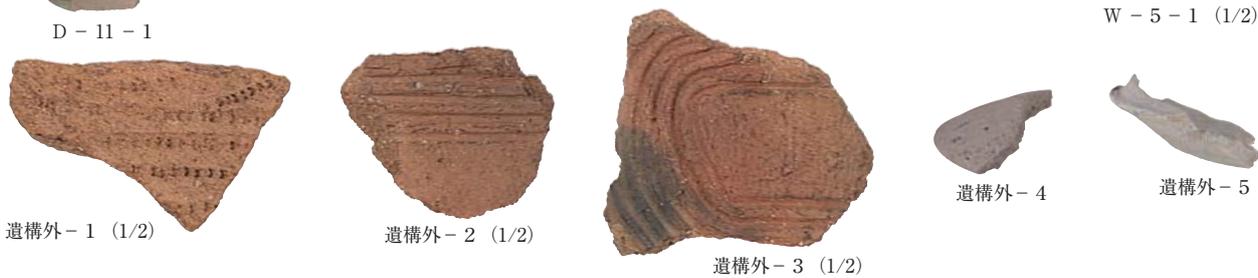
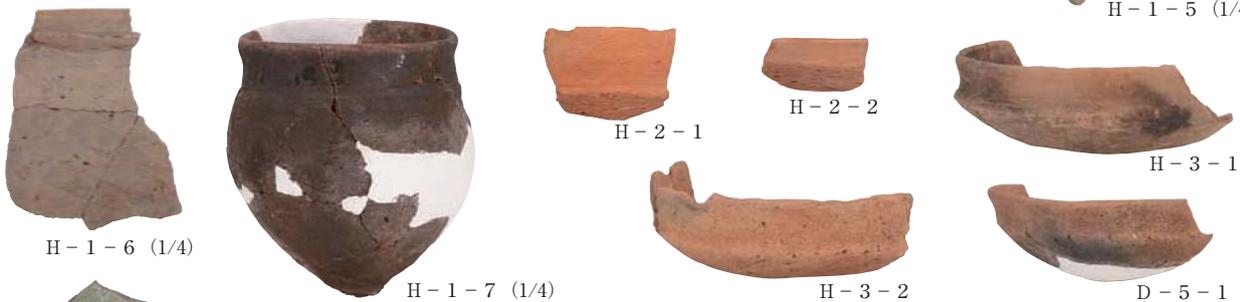


5 6区W-1号溝跡土層堆積状況（東から）



6 6区W-2号溝跡全景（西から）

1区



4区 (1)



PL.14

4区 (2)



H-4-4



H-4-5



H-4-6



H-4-7



H-4-8



H-6-1



H-6-3



H-6-4



H-6-2



H-6-5



H-6-6



H-6-7



H-6-8



H-6-9



H-6-10



H-6-11



H-6-12



H-6-13



H-6-14



H-6-15



H-6-16



H-6-17 (1/4)



H-6-18 (1/2)



H-7-1



H-7-2



H-7-3



H-7-4



H-7-5



H-7-6



H-7-7



H-7-8 (1/4)

4区 (3)



H-7-9 (1/4)



H-7-12



H-7-10 (1/4)



H-7-11 (1/4)



H-8-1



H-9-2



H-9-1



H-9-3



H-9-4



H-9-6 (1/4)



H-9-5 (1/4)



H-9-7



H-9-8



H-9-9



H-9-10



H-9-11



H-10-1



H-10-2



H-10-3 (1/2)



H-10-4 (1/2)



H-11-1



H-11-2



H-11-3

PL.16

4区 (4)



4区 (5)



H-19-17



H-19-18



H-19-19



H-19-20 (1/4)



H-19-21 (1/4)



H-19-22 (1/4)



H-20-1



H-20-2



H-20-3 (1/4)



H-20-4 (1/4)



H-21-1 (1/4)



D-14-1



D-14-2



D-14-3



W-1-1



W-1-2



W-1-4 (1/4)



W-1-5



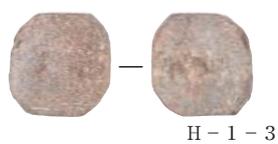
W-1-3 (1/4)

PL.18

4区 (6)



5区



6区 (1)



6区 (2)



W - 1 - 6 (1/4)



W - 1 - 7 (1/4)



W - 1 - 8 (1/4)



W - 1 - 9 (1/4)



W - 1 - 13 (1/4)



W - 1 - 11 (1/4)



W - 1 - 10 (1/4)



W - 1 - 12 (1/4)



W - 1 - 14 (1/4)



W - 1 - 15 (1/4)



W - 1 - 16 (1/4)

PL.20

6区 (3)



W - 1 - 18 (1/4)

W - 1 - 19 (1/4)

W - 1 - 20 (1/4)



I - 1 - 1 (1/4)



I - 1 - 2

W - 1 - 17 (1/4)



W - 1 - 21 (1/4)



W - 1 - 22 (1/4)



遺構外-1 (1/2)



遺構外-2 (1/4)



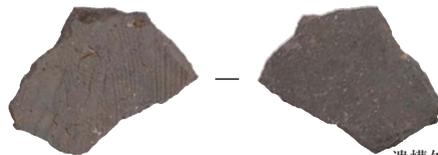
遺構外-3 (1/4)



遺構外-4 (1/4)



遺構外-5 (1/4)



遺構外-6 (1/4)



遺構外-7 (1/4)



遺構外-8 (1/4)



遺構外-10 (1/1)



遺構外-9 (1/4)

文字資料



遺構外-4



遺構外-5



遺構外-6

抄 録

フリガナ	モトソウジャオウミイセキゲン (150)
書名	元総社蒼海遺跡群 (150)
副書名	前橋都市計画事業元総社蒼海土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	-
シリーズ名	-
シリーズ番号	-
編著者名	前田和昭・齋藤颯・村越純子
編集機関	前橋市教育委員会
編集機関所在地	〒317-0853 群馬県前橋市総社町三丁目11番地4
発行年月日	20241227

フリガナ	フリガナ	コード		位置		調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号	北緯	東経			
モトソウジャオウミイセキゲン 元総社蒼海遺跡群 (150)	前橋市元総社 町ほか	10201	5A284	36°23'05" ほか	139°01'55" ほか	20230601 ～ 20240214	1,084 m ²	前橋都市計画 事業元総社蒼 海土地区画整 理事業

調査区	種別	時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
1区	集落跡 溝跡	古墳時代 ～中世	竪穴建物跡 溝跡	須恵器、土師器、白玉	古墳時代の集落跡、蒼海城の堀跡を検出
2区	館跡	中世以後	ピット	須恵器、粒状礫、宝篋印塔	中世以後の館跡を検出
3区	集落跡	古墳時代	竪穴建物跡	緑釉陶器、灰釉陶器、 須恵器	古墳時代の集落跡を検出
4区	集落跡 溝跡	古墳時代 ～中世	竪穴建物跡 道路跡 溝跡	須恵器、土師器、薦編石、砥石、鉄鏃、かわらけ、銭貨	古墳時代・平安時代の集落跡、8～9世紀頃と推定される道路状遺構を検出
5区	館跡	中世以後	ピット	須恵器	中世以後の館跡を検出
6区	集落跡 溝跡	縄文時代 ～中世	竪穴建物跡 溝跡	かわらけ、中世瓦	縄文時代・古墳時代の集落、小見廃寺の南限区画溝を検出

元総社蒼海遺跡群 (150)

前橋都市計画事業元総社蒼海土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

2024年12月20日 印刷

2024年12月27日 発行

編集・発行 前橋市教育委員会事務局文化財保護課

〒371-0853 群馬県前橋市総社町三丁目11番地4

TEL 027-280-6511

印刷

朝日印刷工業株式会社

